

Palm Magazine vol.7
パーム・マガジン



Palm Magazine vol.7

Cover
Photo YUASA Tethuo
Art Direction MAKI Syuw-zo
Model Visor Edge



速報! 今度のクリエはハイレゾ+フルカラー
新色ラベンダーパープルが仲間入り

6 CLIE PEG-N600C

special

特集1 今日から実践! できる使える

12 Palmラクラク仕事術

特集2 完全マスター Web Clipping & Xiino

65 Palmで 新ネットライフ宣言!

特集3 どれが自分にフィットする?

81 日本語入力支援ソフト ライバル比較

news

38 Palmのニュースをピックアップ! information

機種別ニュース

43 m100 Magazine

44 Visor Magazine

45 CLIE Magazine

Book Review

56 Palmの図書館 **新連載**

新製品紹介

57 Buying Advice

世界の珍品をアナタに代わってレビューします

62 Buying Advice **番外地**



useful

- 秋のG1戦線をPalmで勝ち抜け!!
- 34 **Palmで競馬**
- Palmの未来はここにある
- 52 **Palm導入企業に潜入レポート** 新連載
~立教大学~
- 初心者歓迎
- 78 **基本ソフトを使いこなそう**
- Palm界の有名人を紹介
- 80 **パーム人名事典**
- 簡単文字入力
- 90 **手書きメモを活用しよう**
- 山田達司氏の悩み相談室
- 104 **パームの達司** (人)
- 128 **てのひら通信生活**
- 130 **FAQ Palm なんでも相談所**
- 136 **周辺機器&ソフトカタログ**
- 140 **Palm デバイスカタログ**

variety

- Special interview
- 48 **(株)アイ・オー・データ機器 / (株)ハギワラシスコムに聞く**
- 160 x 160ドットで遊び倒せ
- 76 **GO GO Palm Gamers!**
- 88 **こだわりのケースを纏え!**
- 94 **パーム特選街** 新連載
- お気に入りのケースを着こなそう
- 96 **パームファッション専門学校**
- プログラミング初心者だけど
- 97 **目指せ! パームウェア作家**
- パームウェア開発講座
- 100 **置き換えアプリ制作に挑戦!**
- 自分好みのメモ帳を作る(2)
- 132 **To Go サイト案内板**

palmware

- 42 **パームウェア対応速報** 新連載
- 46 **パームウェアランキング** 新連載
- 110 **パームウェア教習所** 新連載
- 112 **新着おすすめパ - ムウェア**
- 114 **厳選パームウェア 300**

present

- Webで答えてプレゼントをもらおう!
- 64 **読者アンケート**
- 105 **特別付録 CD-ROMの使い方**





CLIE PEG-N600C

一見すると派手なモデルには見えないが、
実はかなりの実力をうちに秘めたCLIE初のPalm OS 4.0マシン

◀ 今度のCLIEは
期待以上の仕上がり ▶

「PEG-N600C」をひとことで表すならば、4月に発売された「PEG-N700C」からオーディオ再生機能のみを省略した「カラー液晶搭載エントリーモデル」である。本体カラーは従来のサテンシルバーに加え、VAIOを連想させるラベンダーパープルが登場した。N600Cは、m500シリーズ(パームコンピューティング株)に続きPalm OS 4.0を搭載。OSのメジャーバージョンアップにより、OSレベルの最適化が行われてCLIEの全体的な動作速度が向上しているほか、USBへの完全対応によるHotSyncのスピードアップも果たしている。自慢の320×320ピクセルのハイレゾ液晶も6万5536色表示が可能となり、メモリースティック上のソフトを直接起動できる。

また、独自機能の強化・改善も着実に

ソニー側が初めて投入した「カラー液晶搭載エントリーモデル」だが、エントリーユーザーだけのものにするのはもったいないほど充実した機能アップが施されている。Palm OS 4.0搭載、6万5000色表示、USBへの完全対応 アピール部分は数多い。(難波茂広)

われている。ハイレゾアシスト機能により、ソフト切り替え速度が改善。ジョグアシスト機能の進化で、ジョグダイヤルとバックボタンだけで多くの操作が可能。メモリースティックへのファイルのインストールも、「MS Import」「MS Export」というファイル転送ユーティリティを用意。パソコンとCLIEをUSB接続するだけで、地図や写真、動画など比較的容量の大きいコンテンツをメモリースティックを用いて活用できる。

このように、新機能のほとんどはソフト的なものだ。逆にハード的な変更点は少なく、N700Cの最大の魅力だった音楽再生機能が削られているのだから、1万円安いとはいえ魅力は減少していると考えられる人もい

るかもしれない。しかし、OS 4.0の搭載による恩恵の大きさや、多くのソフト的な改善点が含まれていることを考えれば、アピールする部分は多い。少なくとも、エントリーモデルとしては合格点がもらえるはずだ。

なお、同機はカラー液晶とPalm OS 4.0を搭載したにもかかわらず4万円を切る戦略的な価格で販売がスタートしている。しかも、別途購入すると1万円前後する連携ソフトの「IntelliSync」も含まれ、さらにお買い得感が高まっている。m505が4万9800円、モノクロ液晶のm500が4万4800円で販売されていることを考えれば、そのプライスパフォーマンスは驚異的なレベルであるかもしれない。

Design & Interface

デザイン & インターフェイス

▶ N700Cとの外観の違い ◀

N600CとN700Cの最大の違いは、音楽再生機能の有無である。つまり、N700Cの「売り」となっていたATRAC3/MP3形式のオーディオ再生ができない。これに伴い、ソフト面では「AudioPlayer」が削除され、ハード面では左側面のジョグダイヤル部分に変更された。ヘッドホンジャック、リモコン用接続コネクタは省略され、ジョグダイヤルとバックボタンの位置が全体的に上部に移動している(写真1)。この変更で、CLIEを手を持ったときに左手の親指がジョグダイヤルの位置にピッタリくる。S500C/300では位置が上過ぎ、N700Cでは下過ぎというように、ソニー(株)はジョグダイヤルを実装する位置を試行錯誤していたようだが、3機種目にして、押し込むにも回転させるにもちょうどいい位置に納まった。

▶ 機能強化したジョグアシスト機能 ◀

ジョグダイヤルは、ソフト面からも大きく機能強化された。ジョグダイヤル未対応のソフトをジョグダイヤルで操作できるようにするジョグアシスト機能は、非対象ソフトの選択、バックボタンの長押しによる機能割り当て、追加メニューの登録など、意図的に新機能が追加されている(図1)。

ジョグアシスト機能をオンにすると、ジョグダイヤルの回転によるスクロールバー、メニュー、リストの操作がサポートされ、バックボタンによる前画面やホーム画面への移動も機能する。しかし、ソフトによってはジョグアシスト機能の設定で、操作感がいちじるしく異なる場合もあるので、該当ソフトではジョグアシスト機能が働か

インターフェイスの違い

PEG-N700C

New!

PEG-N600C



写真1 ヘッドホンジャック、リモコン用接続コネクタジョグダイヤルとバックボタンの取り付け位置が全体的に上部に移動している。押し込むにも回転させるにもちょうどいい位置に納まった

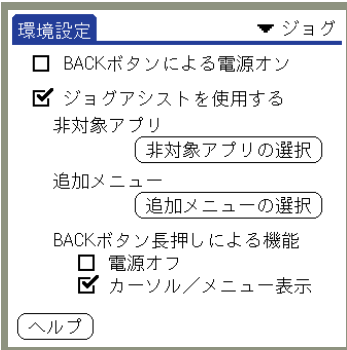


図1 ソフトごとにジョグアシスト機能が働かないようにする設定も可能

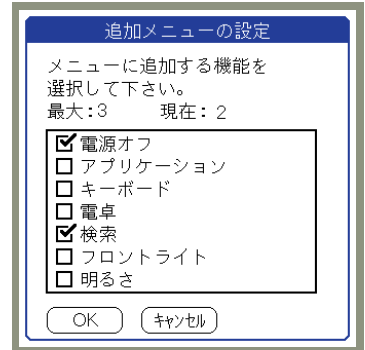


図2 メニューに自動的に追加されるアイテムを3つまで設定

ようにする「除外設定」が施せる。なお、除外設定はジョグダイヤルでのアシスト機能が機能しなくなるだけで、BACKボタンによるアシストは設定どおりに行われる。

追加メニューは、各ソフトの一番左のメニューに自動的に追加されるアイテムを最大3つまで設定する機能だ。主にグラフィティエリアに配置された操作ボタンの機能呼び出すことが可能だ(図2)。

バックボタンの長押しによる機能は、バックボタンを1秒間押し続けることで実行される操作を選択するもので、電源オフとカーソル/メニュー表示のどちらかに設定できる。電源オフはCLIEの電源をオフにする

もので、カーソル/メニュー表示は、まずカーソルを表示し、さらに長押しすることでメニューを表示できる。カーソルは右上のカテゴリーメニューやボタンを選択でき、ジョグダイヤルを使って項目を選択したり、ボタンを押すといった操作ができる。メニュー表示は、前述する追加メニューと組み合わせれば、どのソフトを起動しているも追加メニューのアイテムを呼び出せる。これらの機能強化で、左手だけで利用するときの操作性が大きく向上している。

なお、ジョグアシスト機能の強化は、N700Cでもシステムアップデートを行うことで同様の機能を利用できるようになる。

Spec PEG-N600C

OS	Palm OS4.0日本語版
CPU	Motorola Dragonball VZ(33MHz)
メモリー	8MB(DRAM)、8MB(フラッシュROM)
インターフェース	シリアルポート、赤外線ポート、メモリスティックスロット
ディスプレイ	320×320ドット、反射型TFTカラー液晶6万5000色
バッテリー	充電式内蔵リチウムイオンポリマー電池
付属品	スタイラス、HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター、ソフトカバー、トップカバー
標準のPIM以外の付属ソフト	ATOK Pocket、gMovie、Xiino、Navin'You Pocketほか
パソコン用の付属ソフト	Intellisync Lite、PictureGear、Xiino Cruiser、Map Cutterほか
ボディカラー	サテンシルバー、ラベンダーパープル
外形寸法	縦118.5×横71×厚さ16.8mm
重さ	約160g(スタイラス含む)
価格	オープンプライス(3万9800円)

P
E
G
N
6
0
0
C

Memory Stick

メモリースティック

CLIEがメモリースティックリーダーに

N600Cは、外部ストレージカードにOSレベルで対応したPalm OS 4.0搭載なので、メモリースティックの操作性が整備された。「MS Gate 2.1」はフラッシュROM上に搭載され、ある程度の環境整備はメモリースティック経由で行える。パソコンからCLIEに挿入したメモリースティックにファイルを直接インストールできるCLIE用の「MS Import」とパソコン用の「MS Export」を新たに用意。また、「m505」の

ようにメモリーカード上のソフトを直接起動できる。

CLIE用の「MS Import」は、PEG-N700Cでは「AudioPlayer」のチェックイン/アウトモード、曲転送モード(MP3対応後)と同等の機能を提供する。N600CとパソコンがUSBクレードルやUSB HotSyncケーブルで接続されているときにMS Importを起動すれば、N600Cに装着したメモリースティックがパソコン上でリムーバブルドライブとして認識される(図1)。N700Cでも同じように利用できたが、ソフトの改善により正式にメモリースティックリーダーとして利用できる。パソコンにインストールする「MS Export」は、ファイルのクリエイターIDごとに、あらかじめ登録してあるメモリースティック上のディレクトリーにファイルを振り分けてインストールできる(図2)。VFSマネージャー対応ソフトのデータファイルをメモリースティックにインストールするときに重宝する。

Palm OS 4.0とPalm Desktop 3.1.2に付属するHotSyncマネージャー4.0では、メモリーカードへのファイルのインストールに対応しているが、/Palm/Launcherのディレクトリーにしかインストールができないなど不備も見られる。ソニー側では、この2つのソフトを用意することで、早くもこの問題に対処している。

ファイルマネージャーの機能アップ

「MS Gate」は内蔵メモリーとメモリースティックとの間でファイルの移動、コピーと削除ができるファイルマネージャーソフトだ。N700Cの出荷時に付属した旧バージョンでは決められたディレクトリーしかファイル操作ができなかったが、メモリースティック内のディレクトリー変更や新規フォルダの作成に対応(図3)。ただし、メモリースティック内部でファイルを移動できず、/Palmのディレクトリーよりも下層のディレクトリーにあるファイルしか操作できないなど、機能的には不足点も見られる。

また、メモリーカード内のソフトを直接起動できる。直接起動するには、HotSyncマネージャーでインストール先をメモリーカード上に変更するか、メモリースティック上の/palm/launcherのディレクトリーにソフトを保存しておく(図4)。メモリースティックを入れると同時にホーム画面の「カード」の категорияに画面が切り替わるので、ソフトのアイコンをタップするだけで起動できる(図5)。



図1 N600CとパソコンがUSB接続されればリムーバブルドライブとして認識

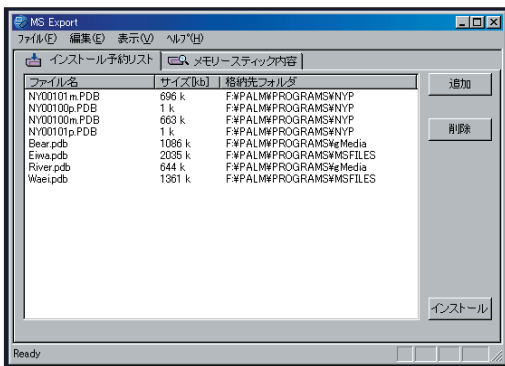


図2 ファイルのクリエイターIDごとにインストールできる

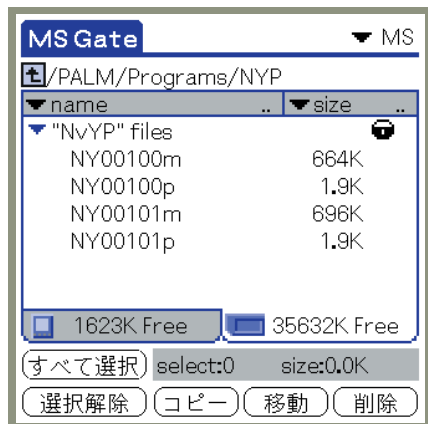


図3 メモリースティック内のディレクトリー変更や新規フォルダの作成に対応したMS Gate



図4 メモリーカード内のソフトを直接起動するには/palm/launcherのディレクトリーに保存



図5 メモリースティックを入れるとホーム画面の「カード」カテゴリーに画面が切り替わる

Internet

インターネットへの
接続環境

▶ 56Kアナログモデム発売で
一般回線の利用も可能 ◀

6万5000色カラー表示可能なハイレゾ液晶やジョグダイヤル、メモリスティックにばかりに目移りしてしまうが、通信環境がすでに整備されている点も見逃せない。

まず、N600CとともにV.90対応の56Kアナログモデム(PEGA-MD700)が発売された(写真1、2)。従来は移動体通信との接続環境のみが整備されていたCLIEだが、これで自宅では一般の電話回線を利用して通信したり、外出中に灰色のISDN公衆電話を利用したデータ通信にも対応したことになる。PEGA-MD700は、N700C/600C専用ではなく、S500CやS300、米国でリリースされているS320にも対応しており、CLIEシリーズ全機種で利用可能だ。モデム機能だけでなくHotSyncにも対応している。

また、N600Cはインターフェースコネクタ部分の形状がN700Cとまったく同じであるため、N700用のモバイルコミュニケーションアダプター(PEGA-MA700)をそのまま利用できる(写真3)。このアダプターは、別売りの接続ケーブルさえ用意すれば、PDC、cdmaOne、PHS、H^oの各方式の電話機との接続できるので、N600Cは国内で利用できるすべての移動体通信に対応する

ことになる。最近注目を集めているCFカード型のPHSにこそ対応していないが、すでに㈱ハギワラシスコムがこれらのPHSカードに対応するN700C用のコミュニケーションカードアダプター(HPD-SCCP)の開発をアナウンスしており、将来の対応が予定されている。

なお、今夏に発売されたばかりのBluetoothアダプター(PEGA-BT700)は、ソフトがPalm OS 4.0に対応していないため、現時点では利用できない(写真4)。

▶ Webクリッピングも利用可能
最新Webブラウザも付属 ◀

N600Cは、Palm OS 4.0を搭載したことにより、Webクリッピングサービスに対応している(図1)。先に発売されたPalm OS 4.0搭載の「m500」シリーズでは、赤外線通信で利用する通信機器しかリリースされていないために、数限られたユーザーしかWebクリッピングを利用できないでいる。しかし、通信環境がすでに用意されているN600Cなら、手軽に利用できるはずだ。そ

ういう意味では、Webクリッピングを活用できる初めての機種とも言える。なお、Webクリッピングアプリケーションは、m505と同じものが収録されている。

Webブラウザには「Palmscape」(㈱イリンクス)の後継ソフトとなる「Xiino」がバンドルされている(図2)。Xiinoは、Palm OS 4.0に対応し、Webページの読み込み速度が向上しているのが最大の変更点だ。もちろん、N700Cに付属していたPalmscape 4.0SJと同じく、JavaScriptやSSL認証にも対応している。

このほか、インターネット接続の設定時に使用する「Net設定」の完成度が向上した。N700Cでは、パソコン上の「CLIEインターネット設定」で作成した設定だとCLIEから正常に接続できないことがあったが、N600Cに収録されたバージョンではこの問題も解消されている。また、接続方法も選択できるようになったので、モバイルコミュニケーションアダプターだけでなく、赤外線通信やモデムを利用する設定も行えるようになっている。



一般回線の利用が可能

写真1 56Kアナログモデム「PEGA-MD700」(オプション価格：¥1万3000円前後)。モジュラージャック経由でインターネットに接続できる



USB接続でHotSyncもできる

写真2 モデム機能以外に、パソコンとUSB接続できればHotSyncができる。バッテリーは単4乾電池2本だが、CLIEのACアダプターも流用できる



図1 インターネットへの接続環境が整っている唯一のマシンのため、Webクリッピングサービスを利用できる

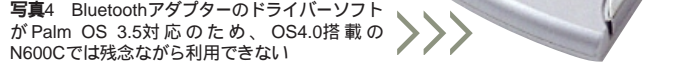


図2 WebブラウザにはJavaScriptやSSL認証にも対応している「Xiino」が付属。読み込み速度も向上



インターネット接続は万全

写真3 インターフェースコネクタ部分の形状がN700Cと同じなので、N700C用のモバイルコミュニケーションアダプターが使える



Bluetoothアダプターの対応は先

写真4 BluetoothアダプターのドライバーソフトがPalm OS 3.5対応のため、OS4.0搭載のN600Cでは残念ながら利用できない

Picture Gear Pocket

ピクチャーギア
ポケット

Picture Gear Pocketの機能アップ 新ソフト「PhotoStand」の付属

N700Cでは、ハイレゾ液晶の緻密な画質で画像表示できるが、液晶表示色数は256色で、写真を表示するとややドットが見えた。N600Cでは液晶の表示色数が6万5000色に強化され、写真なども美しい階調表現ができる。これに伴い、イメージ画像ビューアー「Picture Gear Pocket」が6万5000色カラーのイメージ画像に対応し、操作性を改善してメジャーバージョンアップした(図1)。ジョグダイヤルでの拡大(10段階)・縮小(6段階)表示機能を搭載し、拡大表示や640×640ピクセルの画像表示時はスタイルスのドラッグで画面スクロールができる。

さらに、デジカメで撮影したメモリースティック上の画像データを表示するDSCモードも改善された。従来は画像データが持



図1 液晶表示色数が6万5000色に強化されたのに伴い、Picture Gear Pocketも6万5000色カラーに

つEXIFファイルのサムネールをそのままインポートしていたが、新バージョンでは320×320ピクセル、6万5000色で使える。メモリースティックに撮影画像を記録するソニー製の「cyber-shot」シリーズなら、画像をメモリースティック経由でCLIEに取り込んだり、ハイレゾ画面で確認するなどの利用法が実用的になった。なお、パソコン上の画像データをPictureGear Pocket形式



図2 PhotoStandを使うと、美しい写真を背景にしたアナログ/デジタルの時計として使える

に変換する「Picture Gear Lite」も、6万5000色カラーをサポートするためバージョンアップされている。また、6万5000色カラー表示を活かす新ソフト「PhotoStand」が追加されている(図2)。これは、クレドルにCLIEを乗せているときにスライドショーのように写真が切り替わるフォトスタンドとして使えるほか、CLIEを美しい写真を背景にしたアナログ/デジタルの時計にできる。

ATOK Pocket 2.0

エイトックポケット 2.0

メジャーバージョンアップを 果たしたATOK Pocket

CLIE発売当初からCLIEに標準搭載されていた日本語入力ソフトの「ATOK Pocket」が、上記のPictureGear Pocketとともに搭載ソフトの中でメジャーバージョンアップを果たし、バージョン2.0になった。大きな変更点は、推測変換機能の搭載とユーザー辞書の登録場所の変更の2点だ。

推測変換機能は、パソコン用のATOKのように、過去に変換したことのある単語や文節を記憶しておき、次にそのフレーズの先頭から数文字が入力された段階で変換候補として表示する機能である(図3)。これにより、Palmに1文字入力した瞬間に、入力する文字列の候補が表示される。

今までは辞書UTという名で独立したア

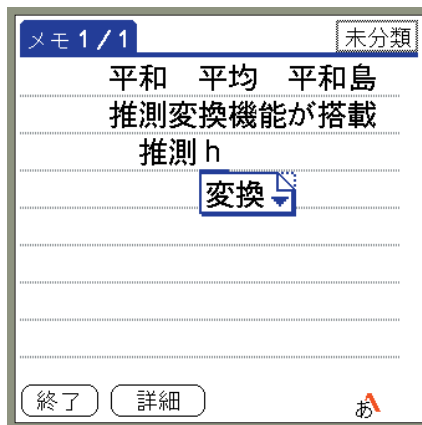


図3 フレーズの先頭から数文字が入力された段階で変換候補として表示する

プリケーションになっていたユーザー辞書への単語登録機能も、「環境設定」の「ユーザー辞書」パネルでの登録に操作方法が統一されている(図4)。

ただし、Palm OS標準の日本語入力機能とATOK Pocketでは登録データはまったく別物で、データが共有されているわけではない。ATOK Pocketのチェックボックスが

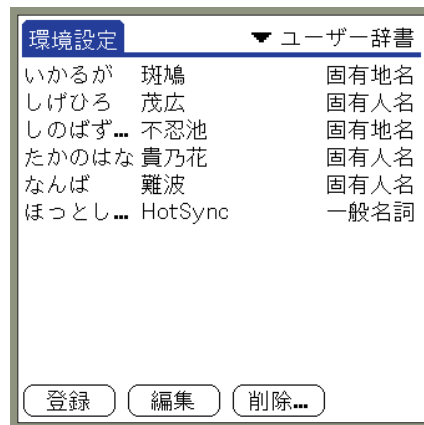


図4 ユーザー辞書への単語登録は、「環境設定」の「ユーザー辞書」パネルで行う

オンになっている時はATOK用ユーザー辞書の登録、オフの時は標準の日本語入力機能のユーザー辞書の登録として利用することになる。

Palm OS 4.0になってメモリースティックから直接辞書が読み込めるので、容量の大きい辞書もOK。CLIE用キーボードと組み合わせれば、快適な文字入力ができる。

P
E
G
N
6
0
0
C

Other

その他

マイナーバージョンアップで
便利になった付属ソフト

N600Cに搭載されたPIMソフトは、すべてPalm OS 4.0に付属するものをベースに変更されている。中でも、「予定表」は土曜・日曜の週間表示や月間表示での背景色と日付部分がカラー化されて見やすくなった(図1)。また、PIMデータのシンクロソフトとして、CLIEでは初めて「IntelliSync for CLIE」が付属。これで、PalmやWorkPad、Visorの各シリーズがすでに実現していた、パソコン上のメールソフト「マイクロソフト アウトLOOK」との連携も可能になっている。

忘れてはならないのが、Palm OS日本語版が標準で搭載しているフォントが変更されている点だ(図2)。CLIE専用の高解像度フォントはN700Cとまったく同じものだが、ハイレゾモードでのタイニー/スモールフォントは、m505と同じ形状の丸ゴシック風フォントに置き換えられている。タイニー/スモールフォントの表示に対応する「J-DOC Reader」や「Crs-MeDoc」などのDOCビューアーでは、文字自体の視認性が大きく向上している。このフォントの違いはN700Cと比較したときには重要なポイント

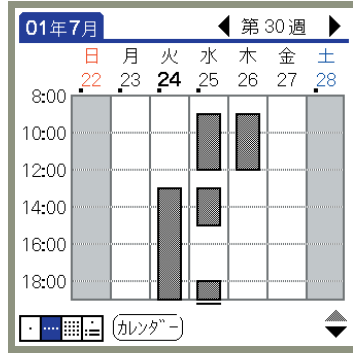


図1 土曜・日曜の週間表示や月間表示での背景色と日付部分がカラー化された



図3 ダウンロードする必要があったNavin' you PocketとMap Cutterが標準で付属

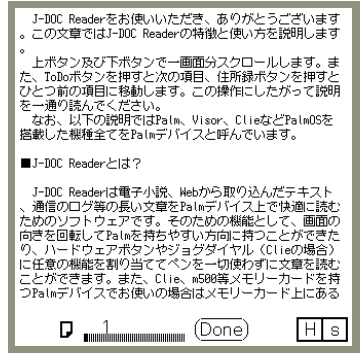


図2 ハイレゾモードでのタイニー/スモールフォントは、丸ゴシック風フォント

図4 Giga-Pocketを連動させたテレビ番組予約は問題ないが音声再生はできない

になるだろう。

また、N700Cでは出荷時にバンドルが間に合わなかったソフトも、N600Cでははじめから収録されている。パソコン上で切り出した地図をCLIEで表示する環境を提供する「Navin' you Pocket」(図3)と「Map Cutter」、インターネット上のテレビ番組表のデータを取得して閲覧できる「TV Scape」(図4)など、「AudioPlayer」以外のソフトはすべて利用できる。なお、TV Scapeと「GigaPocket」を連動させたテレビ番組予約は問題ないが、N600Cは音声再生機能がないので、録画した番組をCLIEに取り込んで

も音声再生はできない。

HotSyncに関しては、Palm OS 4.0が搭載されたことによる恩恵がいくつも見られる。N700Cでは、HotSync時に「USB Switcher」を利用して擬似的にUSB接続を実現していたが、N600CではHotSyncマネージャー4.0標準のUSB HotSyncに対応している。これで、マックではドライバーソフト「FLINGO」なしでUSB経由のHotSyncができる。ただし、今まで同様マックとの同期はサポート対象外の使い方となる。また、これとは関係なくHotSync自体も最適化によってスピードアップが図られている。

主な付属ソフト	CLIE用ソフト	パソコン用ソフト
静止画の表示	PictureGear Pocket 2.0 6万5000色表示、ズーム・スクロール機能搭載	PictureGear 4.4 Lite 変換時、8ビット、16ビットでの選択が可能
	PhotoStand 1.0 静止画を時計機能を付けて表示 New	
動画の表示 / 再生	gMovie 1.3 6万5000色での表示に対応	PictureGear 4.4 Lite 6万5000色に対応
TV番組の取得 / 表示	TV Scape 1.1 番組情報の自動管理機能、予定表アラームの設定が可能	TV Scape コンジット 1.1 TV Scape 1.1に対応
地図の表示	Navin'You Pocket 1.1 地図データの表示が可能	Map Cutter 1.0 Navin'You Pocket 1.1に対応
Webページの表示	Xiino 多機能Webブラウザ New	Xiino Cruiser Webページ自動巡回ソフト New
メモリースティック機能の機能拡張	MS Import 1.0 USBにつながったCLIEに装着したメモリースティックヘデータを転送 New	MS Export 1.0 CLIEに装着されたメモリースティックのデータをパソコンへ転送 New
データのシンクロ		Intellisync Lite for CLIE PIMデータのシンクロ可能 New

AM8:00
news P14
**移動時間に
新聞を読む**
Webの取り込み編

AM10:00
..... P16
**いつでもメールを
チェック**
メールの転送編

PM12:00
planning P20
**お昼休みに
企画書を編集**
ワードの活用編

PM1:00
..... P22
**もらった名刺を
整理整頓**
アドレス転送編

PM2:00
..... P26
**手軽にサッと
在庫確認**
エクセルの活用編

PM3:00
..... P30
**取引先に
スマートに行く**
地図・路線検索編





特集1

今日から実践! できる使える

Palm 仕事術

今朝のニュース、お得意先への返事、名刺の整理、企画書の推敲。1分の空き時間さえ惜しいビジネスマンにとってこのような日々の業務は、時間を上手に使って効率的に済ませたいもの。そこでPalmの登場だ。自分で作成したエクセルファイルやWebサイトの情報、メールソフトに入力しておいたお得意先の連絡先などのデータをいかに使い回すか。ラクラク仕事術はここから始まる。



移動時間に新聞を読む

仕事術 その1

通勤時間も1時間もあれば、業界ニュースや朝刊の内容などをひと通り把握できる。朝のちょっとした時間を利用して新聞社などの情報Webサイトから自分の知りたい内容をパソコンにダウンロードし、HotSyncであらかじめPalmに取り込んでおこう。雑誌や新聞と違いかさばらず、手のひらで情報収集できる。もし、パソコンがインターネットに常時接続しているのなら、特別な通信料金もかからないのでリーズナブルでもある。

今回は、このジャンルで老舗とも言えるWeb巡回ソフト「PiloWeb」を例に、実際の活用方法を紹介しよう。Webサイトの切り出しに、ちょっとしたコツがあるが、慣れてしまえば問題はない。PiloWebで切り出したWebサイトはDOC形式に変換されるので、PalmにはあらかじめDOCリーダーが必要だ。ほかにも実行環境や好みに応じたツールがたくさんある。設定方法は基本的には似ているので、各自の環境に応じてトライしてほしい。

ポイント

- 1 取り込みに適したWebサイトを見つける
- 2 切り出し設定に利用する文字列をHTMLソースから発見する

用意するもの

パソコン側



PiloWeb

作者 CHEEBOW
 種別 フリーウェア
 URL <http://hp.vector.co.jp/authors/VA011708/>

Webページのテキストを抜き出し、DOC形式に変換してインストールまで行う



J-DOC Reader

作者 山田達司
 種別 フリーウェア
 URL <http://simple-palm.com/>

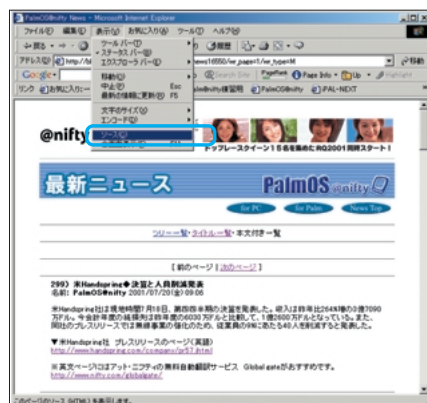
DOC形式のデータを、Palmで表示するためのソフト。他のDOCリーダーでもOK

Palm側

STEP 1 サイトと切り出し文字列の決定

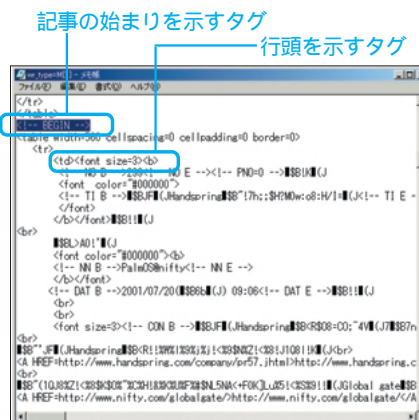
まずは、取り込みたい情報のあるWebサイトを決定する。「PiloWeb」にはWebサイトに記載されたリンク先も読み取る機能が付いているが、読みたい記事内容そのものが1ページに表示されているページを取り込むほうが設定は簡単だ。慣れてきたらリンクをたどるページ設定にもチャレンジしよう。次に必要なのが、切り出しの始めと終わりの部分を判断する文字列をHTMLソースから見つける作業だ。これでヘッダやフッタ部分などを取り込まないように設定できる。Webブラウザで表示されている文字列だけでなく、HTMLのタグ(「<」「>」で囲まれたコマンド部分)も含めて判断するのが効率の良い設定のコツだ。

1 対象となるWebサイトを定める



パソコンで目的のWebサイトを表示したら、Webブラウザの「表示」メニューにある「ソース」を選び、HTMLソースを表示する

2 切り出し設定文字列の決定



HTMLソースには、記事の始まりを示すコメント<!-- BEGIN-->、終わりを示すコメント<!-- END-->があるので、それを目安に切り出す部分を判断する

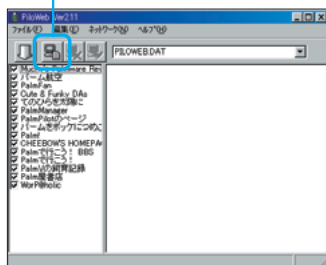
STEP 2

PiloWebに新規サイトを設定

次にPiloWebを起動してお気に入りサイトの巡回設定を行おう。いくつかの初期登録サイトが現れるが、ここでは「サイトを追加」ボタンをクリックし、自分で決めたサイトの名称やURL、インストール先のPalmのユーザー名、サイトのソースを見て決めた切り出しの最初と最後の文字列を設定する。DOCリーダー「J-DOC Reader」では、見出しなどの先頭に「」を付けておくとジャンプしてスクロールできるので、「高度設定」の文字列置換で「」を入れる設定すると読みやすい。

3 PiloWebにサイトを追加

「サイトを追加」ボタン



あらかじめ登録されているサイトもあるが、「サイトを追加」ボタンをクリックすると、新規サイト登録画面になる

4 切り出し設定を行う



STEP1で決めたサイトの情報を入力する。サイトの名称、URL、インストール先のPalmのユーザー名、サイトの切り出しの最初と最後の文字列を入力

5 高度設定で読みやすく



「高度設定」では「J-DOC Reader」で操作しやすいように、トピックの頭にあるコメント<!--NO B-->を「」に変換する設定を行った

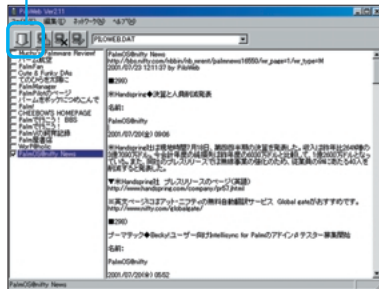
STEP 3

取り込みを実行

いよいよ、WebサイトをPalmに取り込んでみよう。まず、取り込みを行いたいサイトのチェックボックスをオンにして「ダウンロード」ボタンをクリックする。するとWebサイトのテキスト情報が取り込まれ、終了と同時にHotSyncの準備が完了する。あとはPalmデバイスをクレードルに載せてHotSyncするだけだ。転送された情報は、Palm側でDOCリーダーを使って読むことができる。

6 サイトをダウンロード

「ダウンロード」ボタン



読み込みたいWebサイトにチェックマークを付けて「ダウンロード」ボタンをクリックすれば、あとはHotSyncするだけ

7 DOCリーダーを使ってPalmで表示



取り込んだ情報を、CLIEでブラウズしているところ。行頭の「」は、置換設定で取り込み時に追加するように設定したもの

その他の便利ツール

Palm単体用



Web Around

作者 小尾 秀樹
種別 シェアウェア(500円)
URL <http://www.ceres.dti.ne.jp/bruce/palm/palm.html>
PiloWebと同様な動作を、Palmデバイス単体で実現するPalmウェア



PocketBBS

作者 今関 弘明
種別 フリーウェア
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>
掲示板巡回ソフトだが、Webサイト巡回、ニュース切り出しなどにも利用できる

ウィンドウズ用



HiMakeDoc

作者 Hiro_Ish
種別 フリーウェア
URL <http://member.nifty.ne.jp/hnsa/>
DOC変換ソフトだがWebサイト巡回機能も装備。MeDoc形式にも対応



XiinoCruiser

作者 榊イリンクス
種別 市販品(2980円)
URL <http://www.ilinx.co.jp/>
WebブラウザXiinoのパソコン用Web巡回ユーティリティ。画像取り込みに対応

マック用 *DOC変換ソフト「MakeDocDD」と予約ソフト「SimpleInst2」が必要



VisorにWebがびるごむ?!

作者 小山 虎
種別 フリーウェア
URL <http://homepage.mac.com/torakoyama/mac-visor.htm>
Webを巡回してテキストを抜き出し、DOC変換ソフトや予約ソフトにデータを引き渡す



PiloNews

作者 田辺 隆
種別 フリーウェア
URL <http://www.ewoks.net/palm/>
Webサイトを切り出し、DOC変換ソフト「MakeDocDD」や予約ソフトにデータを引き渡す



AM 10:00

メールの転送編

いつでもメールをチェック

仕事術 その2

もはや電子メール(以下メール)を使いこなせないと困るご時世。電話やファクスと違い、時間に縛られないメリットなはずのメールも、件数が多ければパソコンの前に縛られてしまう結果になる。

そこでPalmをメール用のブラウザとして活用してみよう。

パソコンのメールをPalmに転送しておき、移動中や外出先でPalmを使ってメールを読むのだ。

ここでは、Palmに標準で付属している

「Palm Desktop」とシンクロソフト「Intellisync」を使い、それぞれのソフトでのメールの未読、既読の確認、Palmで書かれた返事の有無、パソコンに届いた新たな未読メールのPalmへの転送の方法を紹介する。「予定表」や「アドレス帳」のシンクロと同じように、Palmにメールも転送できる。インターネットに接続できなくても、メールを読むことはできるのだ。

最後にPalm単体でメールを読む方法も併せて紹介する。



ポイント

- 1 Palmを単体のビューアーとして使おう
- 2 メールコンジットの設定に気を付ける

用意するもの

パソコン側

Palm側



Palm Desktop

作者 パーム コンピューティング株
種別 フリーウェア
☑ 使用しているPalmデバイスメーカーで配布
Palmを購入すると付属する多機能PIMソフト。Palmとの相性は抜群



メール

作者 パーム コンピューティング株
種別 Palm標準ソフト
Palmデバイスに標準で入っているソフト(m100は除く)。パソコンのメールデータを表示する

STEP 1

シンクロする前の下準備

パソコンのメールデータとPalmの「メール」をシンクロさせる前に、Palm Desktopでメールコンジットの設定を行う。

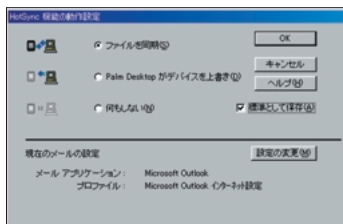
まずは、「HotSync」メニューの「動作設定」で「HotSync機能の動作設定」を表示し、コンジットリストの中から「メール」という項目を選択して「変更」ボタンを押す。すると、メールセットアップを実行するかどうかを確認されるので「はい」を選択する。そのまま指示に従い、同期させたいメールソフトを選択する。

ファイルの同期方法は、単にメールを読むだけなら「Palm Desktopが本体を上書き」の設定にしておけばいい。これでPalm Desktopの設定は完了だ。

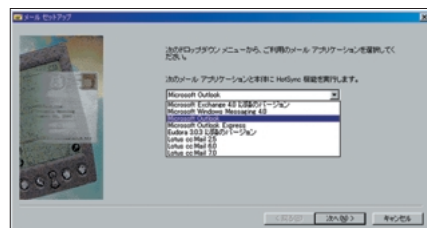
1 設定の準備



HotSyncメニューから「HotSync機能の動作設定」を表示し、「メール」を選んでメールセットアップを実行する



2 シンクロするメールソフトの選択



ウィザードに従って、パソコンで使っているメールソフトを選ぶ。リストに表示されなかったソフトはPalm Desktopには対応していない

3 コンジットの設定

セットアップが完了するとコンジットの設定画面が表示されるので、シンクロの方法を選択する。設定後に「標準として保存」にチェックを付けると基本設定になる



STEP 2

Palm側のシンクロの設定

メールをシンクロさせる前に、Palm側でルールを確認しておく。ここで設定できるのは、HotSyncの環境や、Palmに取り込まれるメールの容量の上限などだ。「送信のみ」を選ぶと、Palm内の送信箱に保存されているメールがシンクロの対象となり、Palmからパソコンへの一方通行だ。この機能を利用すると、Palmで編集した返信メールをパソコンに転送し、パソコンからメールを送るという使い方ができる。

ただし、HotSyncの対象となるメールボックスは「受信箱」の中のメールのみだ。

6 HotSyncの環境は「ローカル」



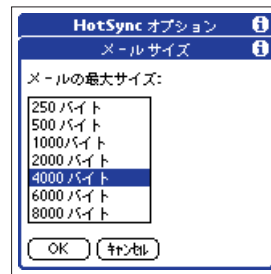
メールを開き「オプション」メニューから「HotSyncオプション」を選択する。今回はクレードルを使うので「ローカル」を選ぶ

7 フィルターで転送するメールを指定



パソコン側のメールソフトの受信箱にあるメールすべてのうち、フィルターで指定された項目のみが処理されるという条件を付ける

8 メール容量を制限を指定



Palmに取り込まれるメールの容量を制限する。容量の大きなメールは指定されたサイズ以上は切り捨てられる

STEP 3

HotSyncしてメールの転送を実行

パソコンとPalmの設定ができたならパソコンでメールソフトを起動し、メールの受信を済ませておく。そのあとHotSyncを行う。Palm Desktopは自動的にメールの状態をチェックして、Palmで指定した通りの条件でメールのデータをシンクロする。

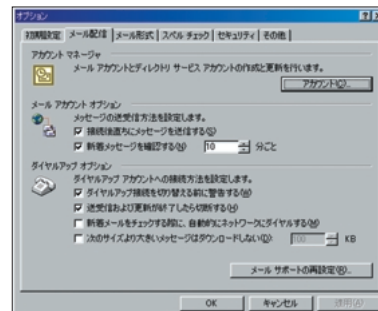
ただし、未読メールをシンクロする設定にしている場合は、HotSyncする前にパソコンでメールを読まないようにしましょう。未読/既読のモードが切り替わってしまい、ルールを未読にしている場合、HotSyncの際に処理の対象外にされてしまうからだ。

6 HotSyncでメールをPalmで受け取る



HotSyncするとルール通りにメールが転送される。Palmで書いた返信メールはパソコンの送信箱に転送される

7 HotSyncエラーを避ける



HotSyncの最中にパソコンのメールソフトが受信を始めるとHotSyncエラーになる恐れがあるのでオフライン接続しておく

マックの場合はコンジットを使う

マック版のPalm Desktopでは、メールのシンクロができない。そこで、コンジットの助けを借りよう。「オフィス2001」のメール機能「アントラージュ」やマックに標準で付属する「アウトルック エクスプレス」、老舗メールソフト「ユードラ」など、ひととおりのメールソフト用のコンジットが個人の手で開発されている。「アリーナ インターネット」のように、Palmとの連携機能を開発元が正式に対応しているソフトもある。アウトルックとユードラはアドレス帳のコンジットの併せて使うと便利だ。

Outlook Express Conduit

作者 松本 勝
種別 フリーウェア
URL <http://www05.u-page.so-net.net.jp/fa2/pine>
「アウトルック エクスプレス」と連携できる。フォルダの指定も可能

Entourage Conduit

作者 松本 勝
種別 フリーウェア
URL <http://www05.u-page.so-net.net.jp/fa2/pine>
「オフィス2001」からの新ソフト「アントラージュ」のメール機能と連携できる

Eudora Conduit

作者 松本 勝
種別 フリーウェア
URL <http://www05.u-page.so-net.net.jp/fa2/pine>
老舗メールソフト「ユードラ」の未読/既読メールの同期(バージョン0.3.5)が可能

MailBackup Conduit

作者 松本 勝
種別 フリーウェア
URL <http://www05.u-page.so-net.net.jp/fa2/pine>
Palmデバイス上の既読メールをマック上のユードラにバックアップするコンジット

ARENA Internet Mailer

作者 ARENA Project
種別 シェアウェア
URL <http://www.arena-p.co.jp/>
Palmとの連携機能を開発元が正式にサポートしている多機能メールソフト

Postino Conduit

作者 藤井栄二
種別 フリーウェア
URL <http://www.nn.ij4u.or.jp/efujii/>
「ポストイーノ」の姉じっと。大きなメールは容量32キロバイト単位で転送する機能もある

ポイント

- 1 シンクロの条件を詳細に設定できる
- 2 c505とCLIE N600Cには標準で付属

用意するもの

パソコン側



Intellisync for Palm

販 プーマテック ジャパン(株)
価 1万2800円
URL <http://www.pumatech.co.jp/>

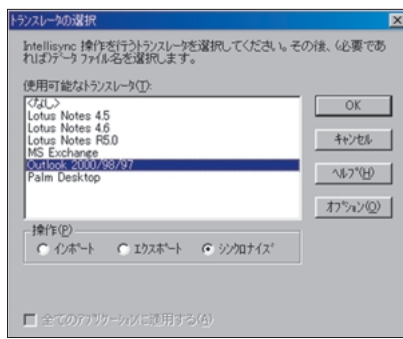
「アウトルック」や「ロータスノート」とのシンクロを実現するソフト。「WorkPad c505」には同ソフトの製品版、「CLIE PEG-N600C」にはCLIE用の同ソフトが付属する

STEP 1 シンクロするソフトの設定

HotSyncを利用してメール転送ができるようになると、Palm Desktopの機能の少なさが気になる。例えば、シンクロするメールソフトの受信箱が標準の1つだけで、自分で作成した受信箱を複数選択できない点や、シンクロの条件を決めるフィルターが機能が弱い点が挙げられる。また、オフィスで決められたメールソフトに対応していない場合もある。そういう問題を一挙に解決できるのが「Intellisync」だ。

まずはシンクロさせるユーザーIDとメールソフトを設定しよう。

1 ユーザーIDを選択する



Intellisyncのインストールが完了したら、どのユーザーIDのPalmに対して設定をするか確認する

2 シンクロ対象の設定



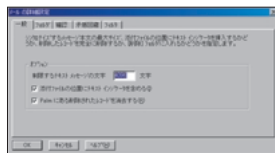
シンクロを行う対象のソフトを選択する画面が表示されるので、該当する項目を選択する

STEP 2

転送するメールの詳細設定を行う

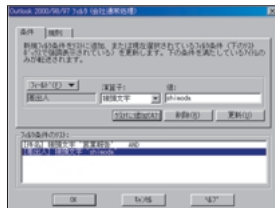
Intellisyncが本領を発揮するのは、この環境設定だ。Palm Desktopにはないこれらの設定を自在に扱えれば実に快適な環境を構築できる。メールを選択して「詳細」をクリックすると「メールの詳細設定」画面が表示されるので、ここでメールのシンクロに関する各種設定を行う。例えば、1通のメールで扱う文字数の制限や、パソコン上で削除したメールをPalmでも削除する設定、添付ファイルがあったときの処理方法など、まさにかゆいところに手が届くといった内容だ。例えば、Palm側の1つのメールボックスに対して、パソコン側のメールソフトの複数のメールボックスを割り当てられる設定は、Intellisyncならではの機能だ。思い通りの設定が完成したら、HotSyncをすればいい。

3 いらぬメールはPalmでも削除



パソコンで削除したメールをPalmでも削除するといった詳細設定が可能

5 フィルター設定は複数作成できる



必要なメールだけ転送するフィルター設定は、条件に合わせて複数作成できる。状況によって使い分けよう

4 シンクロするメールボックスの指定



Palm側のメールボックスごとにシンクロするメールボックスを指定

Palmで遠隔操作



PalmVNC

作者 Vladimir Minenko
種別 フリーウェア
URL <http://www.harakan.btinternet.co.uk/PalmVNC/index.htm>

ウィンドウズやマック、ユニックスマシンをPalm側からコントロールできるソフト。TCP/IPでネットワークにつなぎ、パソコンを操作できる。Palmに必要なデータを持ってくるのではなく、遠隔操作でパソコンのデータを活用する方法もあり!?



ポイント

- 1 Palm単体でメールのやり取りができるソフトが必要
- 2 ネットワークの設定は間違えないように注意

用意するもの Palm側



Palmscape Mail

作者 樹イリンクス
種別 フリーウェア
URL <http://www.ilinx.co.jp/>

わかりやすい設定画面と高速なメール送受信が特徴



IrGEAR for KEITAI

販売リンク・エボリューション(株)
価格 オープン価格(税別8000円)

URL <http://www.linkevolution.com/>

(株)NTTドコモのデジタル携帯電話に取付け赤外線通信ができる

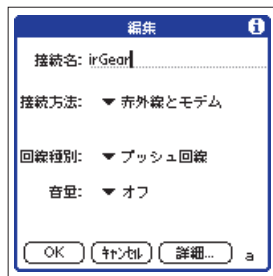
Palm側

STEP 1

Palmだけでのメールの送受信の準備

パソコンとのシンクロを説明してきたが、出先でメールを読む必要がある場合もある。Palm単体でメールを読むには、標準の「メール」とは別に専用のメールソフトが必要になる。また、携帯電話などでの通信環境も整えなければならない。ここでは、あまりお金をかけずに環境を整え、フリーのメールソフト「Palmscape Mail」と赤外線を利用して通信できる「IrGEAR for KEITAI」を使って説明する。

1 「赤外線とモデム」を選ぶ



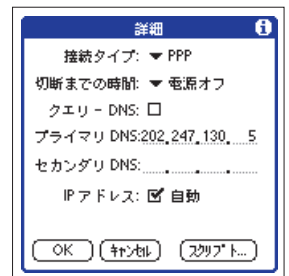
PalmにPalmscapeを入れたら、「環境設定」を開き、設定を行う。ここでは「赤外線とモデム」を選ぶ

2 プロバイダーの設定



自分が契約しているプロバイダーの電話番号やメールアドレスなどを入力しよう

3 詳細設定を行って設定終了



接続タイプやDNS(プライマリー、セカンダリー)などを入力すれば設定完了

STEP 2

インターネットに接続してメール受信

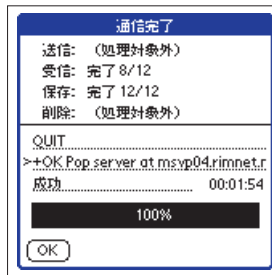
いよいよインターネットへの接続だ。メールソフトの「受信」ボタンをタップすると、自動的にダイヤルアップを開始する。接続が完了すると、すぐにメールの受信が始まる。通信時間が気になるなら、容量の大きいメールはスキップするフィルター設定をしておこう。受信が完了すれば、ふつうにメールを読むことができる。お得意先などに返事を即座に送信できる点がこの方法の最大のメリットだ。

4 「受信」ボタンを押す



「受信」ボタンをタップすると、自動的にダイヤルアップを始めインターネットに接続する

5 メールを受信完了



メールの受信が終わるとダイアログが現れるので、「OK」をタップして通信を切断する

6 メールの開覧



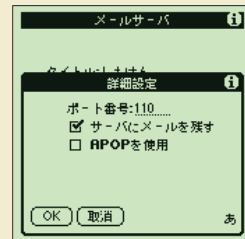
ダウンロードしたメールを表示。返事を送るときも、インターネット接続すればいい

メール管理のコツ

メールを送受信できる環境が2つ以上ある場合に注意したいのが、メールサーバーの管理だ。おすすめの使い方は、メールの管理を行うパソコンを1台決め、そのパソコンだけがメールサーバーに読み込まれた

メールの内容を削除できる設定にする。

Palmでのメールの送受信はあくまでも補助として使い、メールを読み書きしても、削除は行わない設定にしておく。そうすることで、サーバーのメールをうっかり消すミスも防ぐことができ、メールを一元管理できる。ほとんどのソフトはその設定ができるので今一度確認しておこう。



Palmではメールを残す設定にする。Palmからの返信では、cc欄に自分のメールアドレスを入れておけば、メールの前後関係がわかりやすい



PM 12:00

ワードの活用編

お昼休みに企画書を編集

仕事術 その3

多くの企業では、マイクロソフト製のワードの形式が標準文書フォーマットになっており、企画書や報告書などのビジネス文書は「ワード」で作成することが多い。これらの文書は、グラフや図表を張り付けた書類も多いが、その大部分を占めるのは、文字で構成される文章のはずだ。お昼休みや会社帰り、出張時に、思いついたアイデアや文言を書きかけの企画書に書き加えることができれば……とと思っている人も多いかもしれない。

ワードの文書データをPalmで利用するには、「Quickoffice」に含まれている「Quickword」と、パソコンにインストールするQuickwordコンジット、Quickoffice Desktopを使う。Quickofficeは英語版で、本来は英語版の「マイクロソフト オフィス」と連携するソフトだが、日本語版ワードと組み合わせることも可能だ。ワードの文書中やファイル名に日本語を使用しても問題ない。なお、対応するワードのバージョンは97、98、2000である。

ポイント

- 1 ドキュメントはQuickoffice Desktopで一元管理
- 2 Palmでの編集はQuickwordを利用

用意するもの

パソコン側



関マイクロソフト(株)
価1万8800円
http://www.microsoft.com/japan/

マイクロソフトワード (97/98/2000)

表やグラフィックを使った企画書の作成には欠かせない日本語ワードプロセッサ

Palm側



Quickword

関米カッティングエッジソフトウェア社
価 \$ 19.95
http://www.cesinc.com/
マイクロソフトワード97/98/2000と連携できるDOCエディター

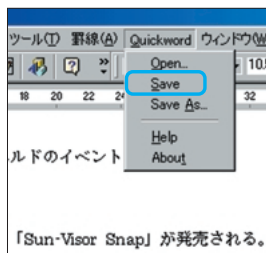
STEP 1

ファイルをQuickword Desktopへ

Quickofficeをインストールすると、連携するワードのデータを管理するQuickoffice Desktopと、Quickwordコンジットがパソコンに入る。また、ワードのメニューが拡張され、Quickoffice Desktopと同等の機能をワードから直接利用できる「Quickword」メニューが追加される。

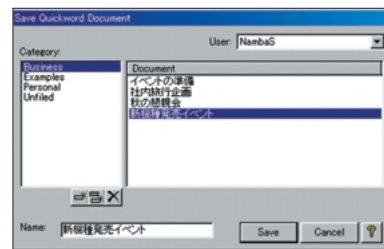
Palmと連携したいワード文書は、このQuickwordメニューから保存したり、Quickoffice Desktopのショートカットにドラッグ&ドロップすれば登録できるので、あとはHotSyncを実行するだけでPalmにインストールされる。なお、Palmに転送されるワード書類は、Palm上ではDOC形式の文書データとして保存される。

1 Quickwordメニューから保存



Palmに転送したいデータを保存するときは、ワードの「Quickword」メニューから「Save」を選択して保存する

2 Quickoffice Desktopにインポート



「Quickword」メニューから「Save」を選択したら、カテゴリやPalm上での名称を決定してQuickoffice Desktopに登録する



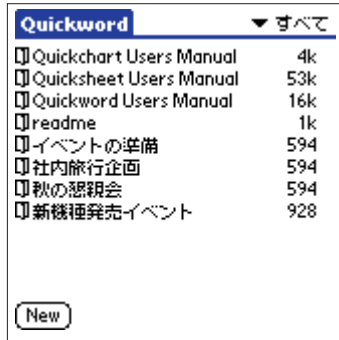
HotSyncマネージャーの動作設定では、Quickwordコンジットを「ファイルの同期」に設定してHotSyncすればいい



STEP 2 PalmのQuickwordで閲覧 & 編集

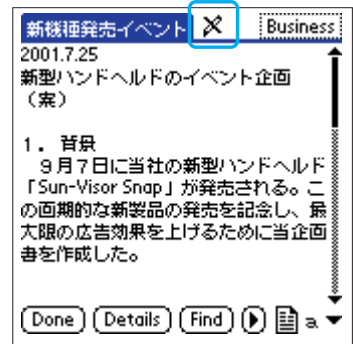
Palmに転送されたデータはDOC形式なので、閲覧するだけならDOCリーダーも使える。文書を編集する必要があるなら、Quickwordを利用する。Quickwordは、メモ帳へのデータの書き出しや読み込みに対応している。ただし、Palmにインストールされたワードのファイルは、フォントサイズやスタイル、カーニングなどの情報は同期されないで、完全に連携できるのはテキスト情報だけである。Palmで編集したあとにパソコンに送って閲覧してもこれらの情報は復活しないので注意しよう。

4 Quickwordから編集するファイルを選択



Quickwordを起動すると、Quickoffice Desktopで登録しておいた文書データのリストが表示される

5 企画書をPalm上で編集する

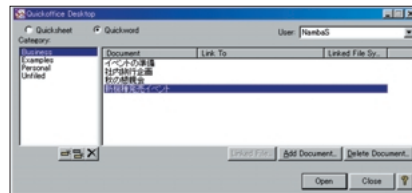


画面上部の鉛筆マークをタップして編集モードに切り替えれば、文書の編集をすることができる

STEP 3 編集した文書をパソコンにHotSync

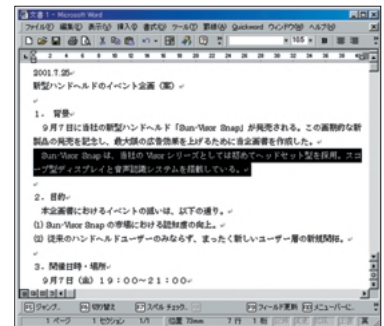
Palmで編集したあと再びHotSyncをすれば、パソコン上のファイルも編集した個所が反映される。ただし、Quickoffice Desktopに登録したファイルをワードで開くときは、ウィンドウズのエクスプローラーやワードのファイルメニューからではなく、Quickoffice Desktopのファイルリストや「WordのQuickword」メニューから開く。これは、Palmとの同期関係にあるのはワードのファイル自身ではなく、Quickoffice Desktopに登録したとき時に作成されたデータだからだ。「ファイル」メニューでワードファイルとして保存すれば企画書の完成だ。

6 同期した文書を開く



Palmで編集したデータをHotSyncでパソコンに戻したら、Quickoffice Desktopからファイルを開く

7 企画書の仕上げ



最後に文字のスタイルや行揃えといった編集を行い、ワードのファイルとして保存すれば企画書は完成だ

Quickwordを使うときの注意点

Quickwordで扱うファイルは、ファイル形式がPalm標準の文書フォーマットであるDOC形式のため、実際に利用するときには注意しなければならない点がある。

例えば、Web巡回ソフト「Piloweb」やほかのDOCコンバーターで変換したDOCファイルであっても、QuickwordでインストールしたDOCファイルと同じ扱いになり、HotSync時にはQuickwordコンジットの同期の対象となる。そのため、Pilowebを使って大量のDOCファイルを毎日のようにインストールしていると、

HotSyncに時間がかかってしまう事態が発生する。QuickwordとPilowebを併用するなら、Pilowebで変換したDOC形式データは読み終わったら削除するなどいった工夫をする必要がある。

なお、Quickwordのバージョン5.0では、文章中に日本語が含まれていると、パソコン側で表示したときに文書末に文字化けが見られたが、この問題は最新版のバージョン5.1.1では解消されている。文字化けに悩んでいる人は、バージョンアップするとい。



Quickwordコンジットは、Quickoffice Desktop以外のコンバーターで変換したDOCファイルも同期対象としてしまうので、注意が必要だ



PM 1:00

アドレス転送編

もらった名刺を整理整頓

仕事術 その4

ビジネスマンの自己紹介に必須なのが名刺。社会人になれば必然的に名刺が増える。Palmを持っているなら、その膨大な名刺をデジタル化してスマートに持ち歩きたい。もちろんPalmにはアドレス帳という立派なツールがある。しかし、Palmに直接名刺のデータを一件ずつ入力するのは大変だし、せっかく入力したデータはパソコンでも有効活用したい。

そこで、アドレスデータの流用方法を紹介しよう。たいていの人は、自分が使って

いるメールソフトの「アドレス帳」機能を利用して、アドレスデータを管理しているだろう。そのアドレスデータをCSV形式に書き出し、Palm Desktopで読み込ませればいいのだ。メールソフトだけでなく「マイクロソフト エクセル」「ロータス ノーツ」などCSV形式への書き出しが可能なソフトのデータなら流用できる。

ここでは、「アウトLOOK エクスプレス」のアドレス帳データをPalm Desktopを使ってPalmに持ってくる手順を紹介する。

ポイント

- 1 CSV形式に書き出しできるソフトにアドレスデータを入力して管理する
- 2 書き出したデータをPalm Desktopのアドレス帳の項目に一致させる

用意するもの

パソコン側



Palm Desktop

作者 パーム コンピューティング(株)
種別 フリーウェア
☑使用しているデバイスメーカーで配布
Palmデバイスに標準で付属するPIMソフト。マック版はCSV形式が読めないので注意

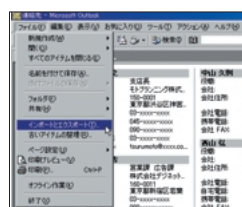
STEP 1

アドレスデータの準備と書き出し

まずはパソコンのアドレスデータをCSV形式で書き出す(エクスポートともいう)。CSV形式とは、データの項目毎に「,(カンマ)」で区切って並べたテキスト形式のひとつ。主にデータベースや表計算ソフトの保存形式として使われる。この形式ならPalm Desktop(ウィンドウズ版)でも読み込める形式だ。

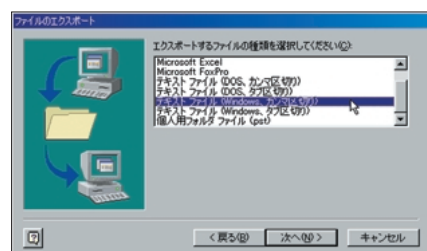
ただし、マック版のPalm DesktopはCSV形式が読み込めないで、あらかじめ「マイクロソフト エクセル」などでタブ区切り形式のテキストファイルに変換しておく必要がある。もし、メールソフト「アウトLOOK エクスプレス」や「ユードラ」を使っているならコンジットを利用する方法もある(コラム参照)。

1 ファイル書き出しの準備



まずはアウトLOOKの「ファイル」メニューから「インポートとエクスポート」を選択。すると「インポート/エクスポート ウィザード」が起動するので、「ファイルをエクスポート」を選び、ウィザードにしたがって進む

2 ファイル形式の設定



書き出し(エクスポート)の方法を設定する。CSV形式なので「テキストファイル(Windows, カンマ区切り)」を選び、書き出すファイルを選択

3 ファイルの書き出し



ファイルを書き出す場所を決めたらウィザードを完了して、エクスポートを実行する。これで下準備の完了だ

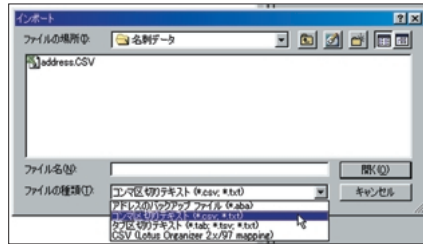
STEP 2

CSV形式のファイルをPalm Desktopに読み込む

STEP1でCSV形式で書き出したアドレスデータのファイルを、Palm Desktopに読み込む(インポート)。しかし、そのままのデータではPalm Desktopのアドレス帳の項目に一致していない場合がある。

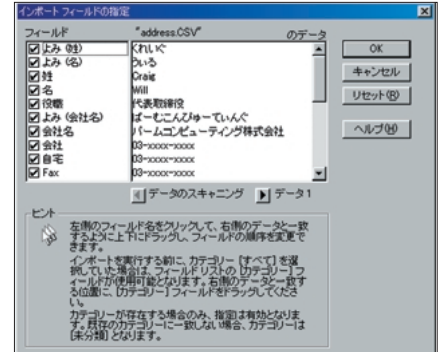
そこで、読み込む直前に「姓」=「姓」「名」=「名」と各項目(フィールド)を一致させる確認作業をする。項目をカーソルでドラッグすればいい。この作業がいい加減だとせっかく読み込んで、使い物にならないデータになるので、しっかりと編集しておこう。

4 ファイルの読み込み



Palm Desktopの「ファイル」メニューから「インポート」と選択する。この状態ではCSV形式のファイルは見えないので、ファイルの種類を「コンマ区切りテキスト」に切り替える

5 各フィールドの設定



ファイルを開くと、姓名やよみ、会社名、電話番号などの各フィールドの指定ができる。「OK」ボタンを押すとPalm Desktopに読み込まれる

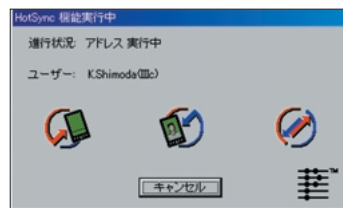
STEP 3

HotSyncしてPalmに転送

Palm Desktopにアドレスデータが読み込まれたのを確認したら、HotSyncをするだけだ。アドレスのデータが一瞬でPalmの中に転送される。

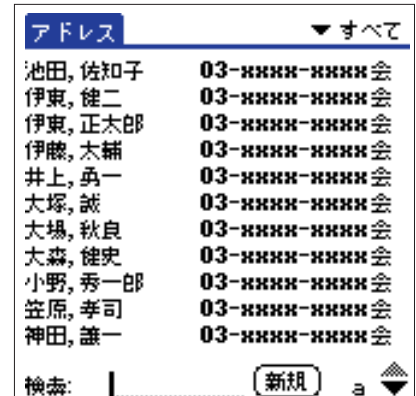
なお、今までの作業の逆を行うことで、Palmのアドレス帳のデータを、いつも使っているメールソフトやPIMソフトに移せる。その際、「アドレス」のコンジット設定に気を付けよう。パソコンで作ったアドレスの最新データを優先させるか、Palmのデータを優先させるかを決めておかないと、データがゴチャゴチャになる。パソコンのデータを優先させたい場合は、「Palm Desktopが本体を上書き」を選択する

6 コンジットの確認



最後の仕上げにコンジットの設定を確認しておく。今回はPalm DesktopからPalmに書き込むので「Palm Desktopが本体を上書き」に設定にする

7 Hot Syncをして完了



最後にHotSyncをすれば、アドレスデータがPalmにコピーできる。これで分厚い名刺ケースとはおさらばできる

マックの場合はコンジットで対処

マックの場合も今回紹介した方法は使えるが、マック版のPalm DesktopはCSV形式に対応していないので、CSV形式に変換したアドレスのファイルを、一度エクセルなどのソフトでタブ区切りのテキストに変換する必要があるなど、あまり実用的な方法ではない。

しかし、アウトLOOK エクスプレスやユードラを使っているなら、これらメールソフトのアドレス帳のデータをHotSyncでPalmデバイスの

アドレス帳に転送できるコンジットがある。

コンジットは、ハードディスクの「Palm」フォルダーにある「コンジット」フォルダーに入れておけばいい。これを活用すれば、アドレスデータをCSV形式に変換したり、ファイルのインポート、エクスポートといった作業をしなくても、HotSyncのたびにデータが転送される。

ただし、コンジット設定やHotSyncをするときにメールソフトを起動させておく必要がある。

Outlook Express Address Conduit

作者 松本 勝
種別 フリーウェア
URL <http://www05.u-page.so-net.ne.jp/fa2/pine>
アウトLOOK エクスプレスのアドレスデータを転送できる

Eudora Address Conduit

作者 松本 勝
種別 フリーウェア
URL <http://www05.u-page.so-net.ne.jp/fa2/pine>
メールソフト「ユードラ」のアドレスとデータを転送できる

ポイント

- 1 Palm Desktop以外のPIMソフトをメインで使っている場合に便利
- 2 WorkPad c505と、CLIE PEG-N600Cには付属しているのでお得

用意するもの



Intellisync for Palm

問 プーマテック ジャパン(株)

価 1万2800円

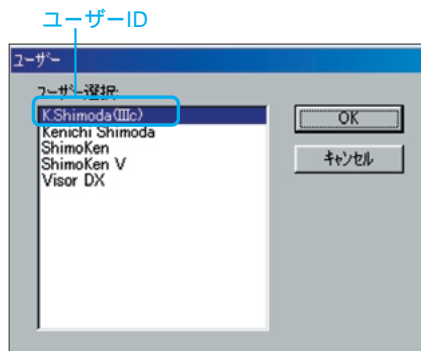
URL <http://www.pumatech.co.jp/>

「マイクロソフト アウトルック」や「ロータス ノーツ」などのメールやスケジュールをシンクロするウィンドウズ用ソフト

STEP 1 シンクロする対象のソフトの選択と設定

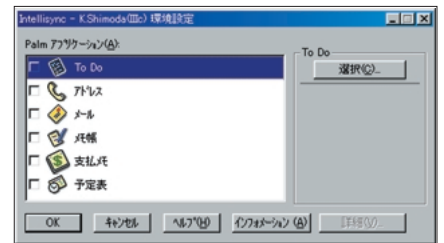
Palmの利便性はHotSyncにあり。しかし、メインのPIMソフトはアウトルックやノーツを使っているためPalm Desktopとのアドレスの連携ができない……といったユーザーに最適なのが「Intellisync for Palm」だ。Palm DesktopとPalmの快適な使い勝手はそのままに、パソコン側のPIMソフトと強力な連携が図れる。ここではアドレス帳のデータをシンクロさせる方法を説明するが、メールやスケジュール帳などに応用できる。なお、WorkPad c505には製品版が、CLIE PEG-N600Cには「IntelliSync for CLIE」が付属する。

1 ユーザーIDの選択



Intellisyncのインストールが完了すると、どのユーザーのPalmに対して設定をするか確認する画面が表示されるので、ユーザーIDを選択する

2 シンクロの対象の設定



「OK」ボタンを押すと、Palm側のどのソフトに対してシンクロを行うのかを設定する画面。「アドレス」を選んでから「選択」ボタンを押す

STEP 2 アウトルックを対象に選んでHotSync

面倒そうに見える設定作業も、よく確認しながら行えばそれほど難しくない。ここではアウトルックのアドレス帳とシンクロさせる手順を説明するが、「メール」はアウトルック、「支払いメモ」はPalm Desktopというように、個別の設定も可能だ。

同期させる対象のソフトの関連づけと、会社名や住所といったアドレスのフィールドを対応させる編集が終わったら、「操作」に「シンクロナイズ」を選択し、HotSyncさせればいい。

一度設定を終えてしまえば、HotSyncするだけでアドレスのデータ更新が簡単に済む。Palm Desktopよりも、より細かい設定でPalmとデータの連携を行いたい人にぜひお勧め(18ページ参照)。

3 パソコン側のソフトの選択

シンクロを行う対象のソフトを選択する画面が現れるので、該当する項目を選択し、「操作」で「シンクロナイズ」を選ぶ

4 シンクロの対象の確認



設定が終わるとシンクロの対象が決定して横に表示される

5 HotSyncしてシンクロ完了



設定が完了したらいつもの通りHotSyncをすればいい。何かあれば、その度に確認があるのでHotSyncのあとで失敗に泣くことはない

ポイント

- 1 アウトLOOKをメインで使っている場合に便利
- 2 メールシンクロは行っていないユーザー向き

用意するもの

パソコン側



PocketMirror Standard

米チャブラ社

\$ 39.95

<http://www.chapura.com/>

「マイクロソフト アウトLOOK」とのシンクロが手軽に行える
ウィンドウズ用ソフト

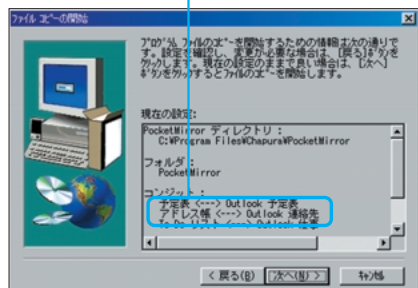
STEP 1 PocketMirrorのセッティングを行う

マイクロソフト アウトLOOKをメインに使っており、メールのシンクロは行っていないというPalmユーザーにお勧めなのが米チャブラ社の「PocketMirror」だ。先に紹介したIntellsyncほど高機能ではないが、手軽にアウトLOOKとデータの共有をしたいと考えているならばPocketMirrorのほうが使い勝手がいい。PocketMirrorをインストールすると、アウトLOOKにボタンが追加され、シンクロの内容や設定が行える。

なお、m500シリーズとVisor Prism、同Platinum、同Edge、HandEra330にはPocketMirrorが付属している。

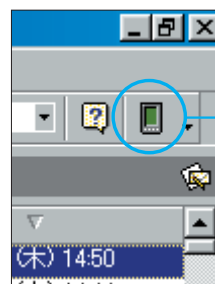
1 PocketMirrorのインストール

連絡先が選択されている



PocketMirrorにはインストーラーが用意されている。インストーラーの指示通りに進めるだけでインストールは程なく完了する

2 アウトLOOKを起動



追加されたボタン

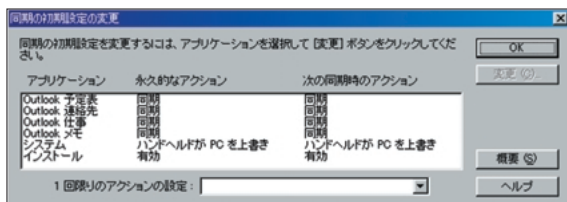
HotSyncをする前にアウトLOOKを起動する。画面の右上に「Chapura Settings」というボタンが現れる。シンクロの内容の確認や設定が行える

STEP 2 PocketMirrorの設定をしてHotSync

難しい設定もなくインストールを行うだけで準備が完了するのは、PocketMirrorの利点だ。「Chapura Settings」ボタンをクリックしてユーザーIDを選択し、アドレス帳とアウトLOOKを同期させる設定の確認が終わったらHotSync。これですべてが完了だ。初めてのHotSyncではPalmとアウトLOOK

のすべてのデータとシンクロを行うために時間がかかるが、2度目のHotSyncからは、変更された部分のみのシンクロとなるので非常に高速でストレスもない。最新版の3.02では日本語版も用意され、「読み」の同期も可能になった。メールの同期はとれないが、アウトLOOKでアドレス管理をしている人はぜひ試してみよう。

3 HotSyncをして完了



「Chapura Settings」ボタンをクリックしてユーザーIDを選択。アウトLOOKとの同期の設定が完了したらHotSyncをすればいい

名刺PORT

アイ・ティー・電子部品(株)
2万2800円
<http://www.it-ele.co.jp>

A8サイズのスキャナーと名刺管理ソフトを一体化した「名刺PORT」。スキャナー本体はUSBで接続。取り込んだ名刺データを階層構造のフォルダーで管理でき、Palmとの連携も可能

TeamAgenda

ページ エンタープライズ(有)
デモ版
<http://www.page.co.jp/ta.html>

Palmデバイスと連携できるPIMソフト。個人、グループ用スケジュール管理やプラグインを使うと、「ファイルメーカーPro」との連携ができる。マック、ウィンドウズに対応



PM 2:00

エクセルの活用編

手軽にサッと在庫確認

仕事術 その5

ビジネスシーンでは、パソコン上で「マイクロソフト エクセル」の表計算を使って、在庫管理や住所録などのデータベース代わりに利用している人もいるだろう。

実はPalmでも表計算ソフトが公開されているので、同じような利用方法も可能だ。「MiniCalc」「QuickSheet」それに「TinySheet」が、Palmの表計算ソフトとして代表的なものである。この3つのソフトは、パソコンでのシェアの関係が、その連携はすべてエクセルを利用してあり、Palm

でのデータ修正は当然であるが、パソコン上でのファイル編集作業にもまったく問題はなく、安心して利用できる。

今回は紹介するのは、日本語マニュアルは添付されていないが、正式に日本語版がリリースされ、日本語での利用も可能な米iambic社のTinySheetである。TinySheetの利点は、パソコン上のオリジナルのエクセルファイルと1対1で連携できるので、ファイルの同期方法の手順が少ないことと、カラーデバイスをサポートしていることだ。

ポイント

- 1 パソコン上でのエクセルファイル管理が簡単でラク
- 2 通貨記号や数値区切りは反映されないので、改めて設定する

用意するもの

TinySheet

作者 米iambic社
種別 シェアウェア (\$ 19.95)
URL <http://japan.iambic.com/>

日本語に正式対応している表計算ソフト。パソコン用の「TinySheet Manager」「TinySheetコンジット」(ウィンドウズ版のみ)とPalm用の「TinySheet」を入れる

パソコン側



表計算管理ソフト
TinySheet Manager

Palm側



表計算ソフト
TinySheet

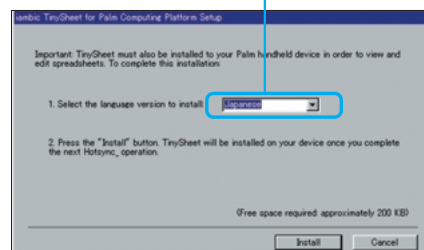
STEP 1

TinySheet Managerのセットアップ

パソコン上でのファイル管理は、「TinySheet」をセットアップするとインストールされる「TinySheet Manager」を利用する。その際、言語の設定を「Japanese」にしておく。Palmにデータを渡すには、まず、エクセルで作成したファイルをTinySheet Managerに追加する。PalmのTinySheetとパソコン上のエクセルの双方で修正して、データ内容に衝突が発生した場合の動作を設定するには、TinySheet Managerの「Rules」をクリックして、「Palmデバイスを優先」、「PC側を優先」、「双方のファイルをコピー」、「何もしない」の設定項目の中から、利用状況に応じて選択して設定する。

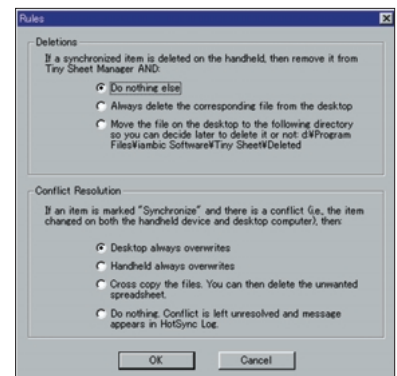
1 TinySheet Managerのインストール

日本語に設定



インストーラーに従って「TinySheet Manager」をインストールする。Palmと連携するための「TinySheetコンジット」(フリーウェア)もインストールしておく

2 コンフリクト回避の設定



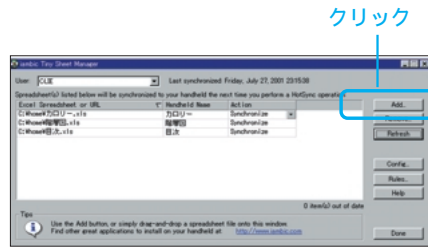
パソコンとPalmのデータの内容が違う場合を想定し、TinySheet Managerの「Rules」をクリックして動作設定をする。Palm上のファイルが削除された場合の、パソコン上のエクセルファイルの処理も設定可能

STEP 2 HotSync後、関数とセル修飾属性の設定をする

Palmにデータを渡すには、エクセルで作成したファイルをTinySheet Managerに追加する。対応しているファイル形式は、XLS、CSV、TXT(TAB区切り)形式がある。

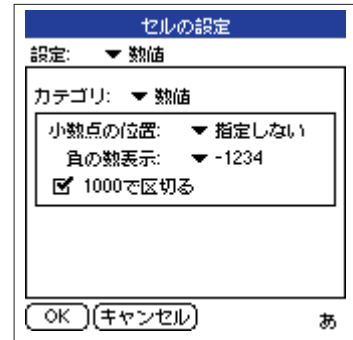
TinySheetの関数は、エクセルがサポートしている関数のサブセットとも言えるが、日常的に利用するものに関してはほとんど搭載されており、通常使用で困ることはない。しかし、通貨記号や数値区切りはエクセルからTinySheetに引き継がれないので、改めて設定する必要がある。また、日付の書式は日本語化されていないので、月日の並びが逆になる場合もある。

3 ファイルをリストに追加



「Add」ボタンをクリックしてエクセルファイルをリストに追加。追加直後は動作設定が「Synchronize」に設定されているので、上書き方法を設定する

4 Hotsync後、セルの再設定を行う



「セル」メニューにある「設定」で「セルの設定」で数値や通貨などの設定もこの画面設定で行う

STEP 3 データを編集してパソコンに戻す

データを表示したら、検索やソートに必要な項目を見つけよう。「JFile」などのデータベースとは違い、検索機能によるデータ抽出を行うよりも、特定の項目(通常は列)データを基準にソートすると、一覧で見やすい。シートの内容を全部確認するのにスクロールすると、見出しの行や列が隠れてしまうので、見出し部分は、「セル」メニューの「フリーズ」を選んで固定させておくといい。

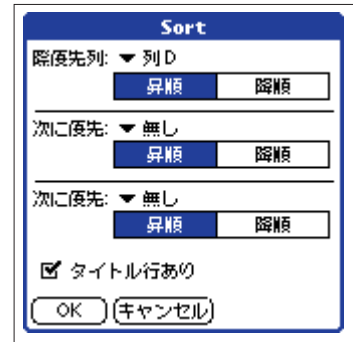
編集した内容をパソコンに戻すには、TinySheet Managerで動作条件を「Palmデバイスを優先」に設定し、HotSyncする。

5 セルを設定したシートを表示する

種別	単価	在庫
ブルーマウンテン	¥ 1,400	2.0
スペシャルブレンド	¥ 460	3.0
アイス用珈琲豆	¥ 400	3.0
ハワイコナファン	¥ 980	1.0
ブラジルサントス	¥ 350	2.0
ブルーマウンテン	¥ 700	1.0
オリジナルブレンド	¥ 340	2.0
クリスタルマウンテン	¥ 520	1.2
ブラジルピーベリー	¥ 340	1.8

通貨記号(¥)を表示されるための「単価」のセル属性は、「セル」メニューの「設定」にある「セルの設定」で「数値」を「通貨」に設定

6 ソートして視認性をアップ



優先する列データを指定して、ソートすることが可能。「タイトル行あり」オプションで、1行目は、項目名と設定できる

Palmで表やグラフを表示するには

TinySheetはパソコンのエクセルデータと1対1で直接やり取りできるのがセールスポイントだが、グラフや表の表示はできない。その点、「QuickSheet」や「MiniCalc」は、パソコンとデータのやり取りをするのに、一度、専用ファイル形式に変換する必要があるが、カラーのグラフや表が表示できる。

表示可能なグラフは、折れ線、棒、円グラフ、散布図などだ。

ただし両ソフトとも、パソコンからPalmへファイルを転送するときには問題なく連携できるが、Palmで編集した内容は必ずしも反映されない。パソコン側のデータを更新するには、元ファイルに上書きすることになり、フォントの指定や罫線といった装飾は失われる(数値と数式データは反映される)。

どのような使い方をするので、表計算ソフトを選ぼう。



QuickSheet

米カッティングエッジソフトウェア社
シェアウェア(\$ 29.95)
<http://www.cesinc.com/>
パソコン用ソフト「マイクロソフト オフィス」と連携が取れる「QuickOffice」製品のひとつ。姉妹品にQuickwordなどがある



MiniCalc

米ソリューション イン ハンド社
シェアウェア(29.95)
<http://solutionsinhand.com/>
Palm用表計算ソフト。関数への対応やグラフ表示が可能。作成したグラフをパソコン上のエクセルに連携できる

ポイント

- 1 特別なソフトを用意せずに、すぐに活用できる
- 2 CSV形式のファイルであればコンバート可能

用意するもの

JFile

作者 米ランド Jテクノロジーズ社
 種別 \$24.95
<http://www.land-j.com/>

Palm用データベースソフト。正式版はバージョン4.xだが、ここでは最新のバージョン5 版で説明する

パソコン側



ファイル変換ソフト
JFile Converter
 (ウィンドウズ版)

Palm側



データベースソフト
JFile

STEP 1

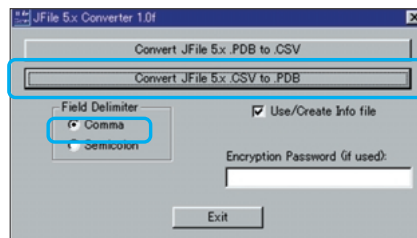
読み込みたいデータのファイル形式を変換

まずは、Palmに入れたいデータをCSV形式ファイルとして準備する。エクセルなど表計算ソフトのデータなら、CSV形式ファイルへの書き出しが一般的である。

ここで注意することは、1行目のデータ内容が、JFileデータベースの項目名として変換されるので、先頭行には実際のデータではなく、項目名を書き出す必要がある。

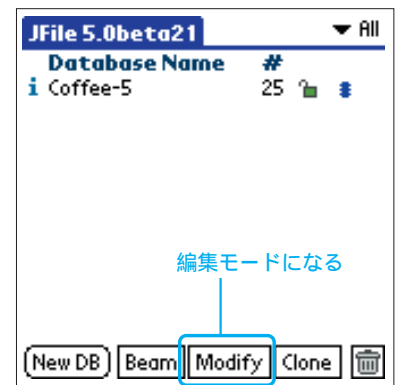
ファイルは、「JFile Converter」でCSV形式からPDB形式へ変換する。「Delimiter」にカンマかセミコロンを指定。単に文字列だけのデータなら変換するだけだが、金額など数値の場合は、JFileの各項目で設定されているデータ型を修正する。

1 CSV形式からPDB形式への変換



JFile Converterを開いたら、「CSV to PDB」ボタンをクリックして、用意しておいたCSV形式のファイルを選択し、ファイルを変換する

2 変換したソフトをHotSyncで転送



HotSyncすれば、Palm本体にファイルが取り込まれる。JFileを開き「Modify」ボタンをタップしてからファイル名を選ぶと編集モードになる

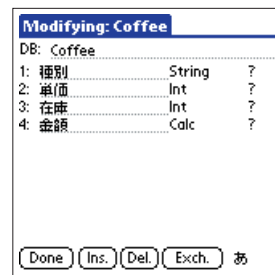
STEP 2

データの型設定を行う

データの型設定では、JFile 5では新たにCalculated型が用意されている。

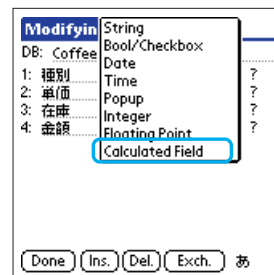
Calculated型に設定した項目は、他の項目値と項目値、または項目値と設定値の計算結果を項目データとする。演算方法として利用できる種類は、足し算・引き算・掛け算・割り算の4項目だが、Calculated型に設定した項目を同様に利用することができるので、複数の項目データを参照する数式も設定できる。なお、JFile 4.xではデータベースの設定で、データベース全体を編集不可に設定出来たが、JFile 5ではさらに細かく特定の項目を編集不可にできる。

3 編集モードを開く



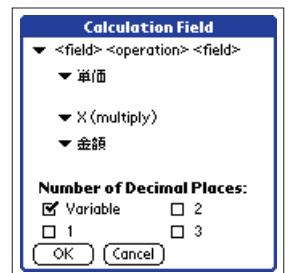
編集モードではデータベースの項目を設定する画面で、各項目毎にデータ型を設定する。未設定の状態だと、一番右が「?」のまま

4 数式の型を選ぶ



数式を設定したい項目の、真ん中をタップするとポップアップメニューが表示されるので、Calculated Fieldを選択する

5 「単価×在庫」の数式を設定



Calculated型の設定画面。ほかの項目の数値を参照して計算結果を、データとして持つ。ここでは、在庫金額を表示するために、数式「単価×在庫」を設定してる



PM 3:00

地図・路線検索編

取引先にスマートに行く

仕事術 その6

初めての場所に出かけるときに重要なのが、地図と時刻表だ。大切な打ち合わせに遅れていくわけにもいかない。これまでは、あらかじめ時刻表や地図を調べ、そのページをコピー機で複写して持ち歩く必要があった。しかし、インターネットサービスが充実している現在、時刻表検索サービスを利用すれば細かい時刻表を調べる必要もなく、地図も該当の地域のもがインターネットのきめ細かいサービスですぐに調べることができる。でも、これらは移動中に確認で

きてこそその真価を発揮する。

とはいえ、移動中にノートパソコンでアクセスするのも大変だ。そんなときは、出かける前に確認したデータをPalmに転送して、移動中にさっと確認しよう。いつも利用する駅の時刻表を入力しておけばリアルタイムに次の発車までの残りを表示してくれる、乗り換え経路を探索してくれるようなソフトもある。これらのツールを装備して、待ち合わせに決して遅れることのない、できるビジネスパーソンを目指そう。

ポイント・地図編

- 1 目的地の地図データをダウンロードする
- 2 地図が見やすい画像ビューアソフトを利用する

用意するもの

FireViewer Suite 6.0

作者 米ファイアパッド社
種別 シェアウェア (\$29.95)
URL <http://www.firepad.com/>

「FireViewer Suite」には、パソコンに入れる「FireConverter」と、Palmに入れる「FireViewer」がバックされている。それぞれインストールしておこう

パソコン側



画像変換ソフト
FireConverter

Palm側



画像ビューアソフト
FireViewer

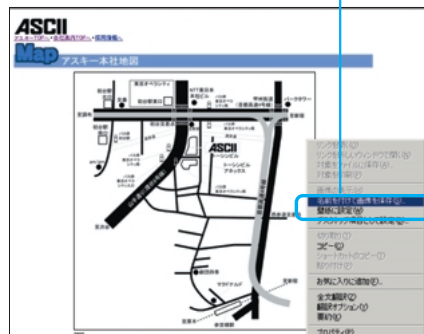
STEP 1

地図画像を入手する

まずは、行き先の地図画像を入手する。取引先がホームページを開いている場合は、会社への案内図が掲載されていることも多い。「Mapion」(<http://www.mapion.co.jp/>)などの地図サービスサイトを利用するという手もある。いずれの場合も、いったん地図画像をパソコンにダウンロードし、画像変換ソフトの「FireConverter」を使ってPalmで見られる形式に変換する。変換できる画像は、JPEG、BMP、PNG、GIFなど、パソコンで主に利用されている形式であればOKだ。レタッチソフトであらかじめ必要な範囲をトリミングしておくとも容量も小さくて済むし、必要な文字やマークを追記しておくこともできる。

1 地図をダウンロード

右クリックして選択



パソコンでWebサイトの画像をダウンロードするには、画像の上でマウスの右クリックをし、画像を保存を選択する

2 地図情報サービスを利用する



相手先の地図がない場合は、地図サービスサイトを利用するのも便利だ。ただし、コピーした画像は個人利用に限られる

STEP 2 FireViewer形式に変換

FireConverterを起動して「open」ボタンをクリックし、ダウンロードした地図画像を指定する。変換した画像はプレビュー画面で確認できるので、「Preview Firepad Image」ボタンはオンにしておこう。モノクロからグレースケール、6万5000色ハイカラーまでの色数指定も可能なので、転送するPalmデバイスに対応した色数を指定する。ただし、基画像がカラーの場合、最低でも16階調のモノクロ以上にしておいたほうが見やすいので、Palm側が対応していればこれらを選択しておこう。

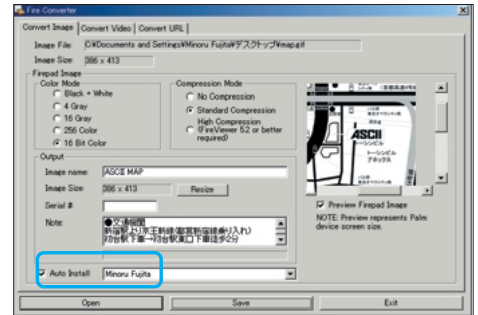
3 ショートカットアイコンにドロップ

地図データをアイコンに重ねる



デスクトップのFireConverterのショートカットアイコンに、ダウンロードした画像ファイルをドロップすると、設定画面が起動する

4 変換条件を設定



「AutoInstall」をオンにしておく、変換と同時にインストール予約も行える。ノート欄は残念ながら日本語が文字化けする

STEP 3 FireViewerで地図を見る

HotSyncが終わったら、Palm上のFireViewerを起動する。先ほど変換した画像のタイトル一覧表示されるはずだ。タイトルをタップすると、FireConverterのプレビュー画面と同じ画像が表示される。画面をタップしたままスタイラスをスライドさせれば、画面スクロールも可能だ。タップしてすぐに離すとポップアップメニューが現れるので、「ZoomOut」を選択してみよう。縮小表示に切り替わる。縮小表示時に画面の好きな位置をタップするとそこを中心に2段階拡大されるので、視認性もいい。

5 FireViewerを開く



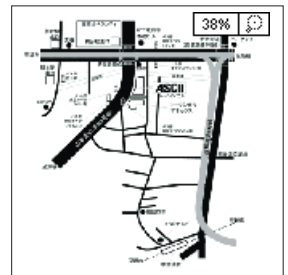
HotSyncが終わったらFireViewerを開く。すると、地図データの一覧が表示されるので、地図のタイトルをタップしよう

6 地図を標準で表示する



地図タイトルをタップすると、画像が標準サイズで表示される。パソコンで見たまま表示され、文字つぶれもない

7 縮小地図を表示



ポップアップメニューから「ZoomOut」を選択。文字は読めなくなるが全体像がわかる。タップで好きな部分を拡大できる

いろいろある地図ソフト

今回は、なるべくお金をかけない方法としてWebサイトから地図を切り出して使う方法を説明したが、Palmデバイスで地図を見るためのモジュールや専用ソフトもいくつかリリースされている。

「プロアトラス」(株アルプス)や「Navin'You」(株ゼンリン)などは、いずれもパソコン用地図ソフトとして実績のあるメーカーによるもので、専用ビューアーを利用したパソコン版との連携が魅力だ。拡大や縮小表示、レストランやコンビニエンスストア情報などを簡単にアイコン表示できるといった機能も備えており、さすがは

専用ソフトといえる。

「プロアトラス」は、GPSスプリングボードモジュール「GlueLocation」(株グルージェント)と組み合わせで利用できるなど、モバイルでの活用も現実的になった。

「ナビっP.com」はPDAに対応した地図情報Webサービスで、有料会員になれば、Palmでも使えるようになる。

Webクリッピングを利用した地図情報サービス「MobileLocation.net」も開始されるなど、地図を利用できる環境はますます便利になっていくだろう。

MobileLocation.net Webクリッピング

(株)アーバス フリーウェア
http://www.palm-japan.com/
Palm OS4.0搭載のPalmデバイスとデータ通信可能な携帯電話などが必要

プロアトラスLite PDA 地図ビューアー

(株)アルプス フリーウェア
http://www.alpsmap.co.jp/support/pa2002/pda/
パソコン用地図ソフト「プロアトラス」(株アルプス)が必要

Navin' You Pocket 地図ビューアー

ソニー(株) フリーウェア
http://www.vaio.sony.co.jp/software/NavinYou/
パソコン用地図ソフト「Navin'You」(株ゼンリン)が必要

ナビっP.com 地図情報サービス

バイオニア(株) 有料
http://www.navi-p.com/
パソコンかPalmでインターネットに接続できることが前提

ポイント・経路探索編

用意するもの

パソコン側

Palm側

- 1 最初はWebサイトの経路探索サービスで追加投資なしで活用
- 2 時刻表のデータをインストールして組み合わせて使う



TrainConv3

作者 nTak
種別 フリーウェア
URL <http://www.bzwind.com/users/ntak/>
クリックするだけでWebページから時刻表データをダウンロードし、TBL形式に変換するコンバーター



TrainTime

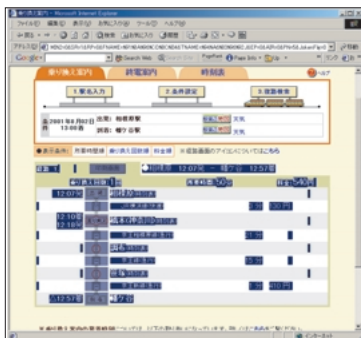
作者 今関弘明
種別 フリーウェア
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>
時刻表閲覧ソフト。Palmウェア版とDA版がある。別途時刻表データ(TBL形式)が必要となる

STEP 1

経路探索結果をPalmへ転送

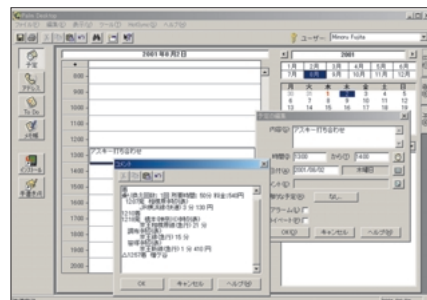
メモリー容量が少ないPalmデバイスにすべての経路検索データをインストールしておくのは厳しい。そこで、検索はパソコンのWebブラウザを利用し、その結果をPalmに取り込むという方法を紹介する。「駅前探険倶楽部」(<http://ekitan.com/>)の乗り換え案内サービスにアクセスし、検索した結果のテキスト部分をPalmDesktopの予定表の該当データのコメントメモへコピー、HotSyncで転送する。アウトルックと同期設定しているユーザーはアウトルックの予定機能で同様に操作すればいい。

1 駅前探険倶楽部で検索



「駅前探険倶楽部」の乗り換え案内検索結果ページで、取り込みたい部分をマウスで選択し「Ctrl」と「C」キーを押してコピー

2 予定データに張り付け



コピーした内容を、Palm Desktopの該当する予定表データのコメントメモとして貼り付けてHotSync。訪問先による検索で再利用も可能

STEP 2

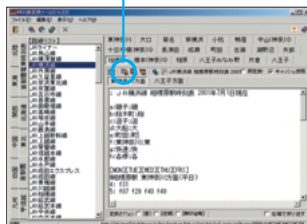
リアルタイム時刻表を活用

主要駅の時刻表を取り込んでおけばさらに便利になる。そこで「TrainTime」と「TrainConv3」を利用しよう。TrainConv3を利用して得た時刻表データを、Palm Desktopでメモ帳に「TrainTime」というカ

テゴリを作りコピーしておく。HotSyncが済んだら、TrainTimeを起動しよう。時間、曜日に応じた電車のリストが表示され、もっとも近い列車が発車するまでのカウントダウン表示がされる。

3 時刻表データを取得

「テーブルを保存」ボタン



TrainConv3はクリックだけで、国内のほとんどの時刻表データが取得できる。「テーブルを保存」ボタンを押して、データを取得

4 TrainTimeで時刻表を表示



メモ帳に「TrainTime」というカテゴリを作り、新規メモにTBL形式に変換された時刻表データをコピー。HotSync後、TrainTimeで表示

ほかにもある路線検索ソフト



TRAIN for PalmPilot

作者 今関弘明
種別 フリーウェア
URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>
フリーの経路探索ソフト。
Next Train形式(TBL形式)データに対応



ハイパーダイヤ

作者 株式会社情報システムズ
種別 市販ソフト(3000円)
URL <http://www.hyperdia.com/>
経路探索、時刻表表示が可能な高性能経路探索ソフト



JRトラベルナビゲータ

作者 株式会社ジェイアール東日本企画
種別 市販ソフト(2500円)
URL <http://www.jnavi.ne.jp/>
地図からの路線検索が可能なソフト。
日本全国に対応



駅すばあとPDA

作者 株式会社ヴァル研究所
種別 パソコン版駅すばあとライセンス
所有者は無料
URL <http://www.ekiworld.net/>
パソコン版駅すばあとの検索結果をPalmへ取り込み表示できるモジュール

Palm で 競馬

Palmを使って予想から馬券の購入まで



9月から12月にかけて行われる秋競馬は、競馬ファンが最も盛り上がるシーズン。毎週のようにG1レースが開催されるのだ。そして、最近では、Palmと通信環境さえあれば、データ収集から馬券の購入まで、すべてPalmでまかなえる。この強い相棒を片手に、秋の競馬を楽しもう。



Palmで楽しむ秋競馬

いよいよ競馬ファンが待ちに待った秋競馬が開幕する。12月の有馬記念までの4カ月間は、競馬ファンのみならず一般のファンも巻き込んだG1ラッシュ(表1参照)。菊花賞、天皇賞、ジャパンカップなどなど、競馬を知らなくても、一度は耳にしたことがあるビッグなレースが次々と開催される。Palm片手に、予想を楽しんだり、運試ししてみたり、という秋の過ごし方はいかが？



Palmユーザーのための競馬入門

競馬の楽しみ方はいろいろある。広々とした競馬場に行って、馬が走るのを見ているだけでも楽しいし、名馬たちの熱い戦い

に燃えるのも感動的だ。また、大穴馬券を買って一獲千金を狙うのも、緻密にデータを分析して予想するのも、競馬の醍醐味だ。

そんなさまざまな楽しみ方の中で、Palmユーザー向きなのは、Palmでデータを収集して、どの馬が勝つのかを予想してみること。まず、どのレースにどんな馬が出るのかを調べ(これはレースの前日に分かる)、それぞれの馬の、これまでの戦績を比較。データはインターネットから集めてPalmデバイスに入れておけば、いつでもどこでも予想ができる。そして、この馬が勝ちそうだという見極めがいたら、今度は馬券を買ってみよう。馬券は、日本各地にある場外馬券売場「Wins」で、100円単位で購入できる。誰もが勝ちそうだと思う馬の馬券は配当が低く、100円が200~300円になるだけだが、勝てなさそうな馬が勝つと100円の馬

券が何十倍、何百倍になって戻ってくる。

ただし、配当に目がくらんで予想すると、ろくな結果にならないので注意しよう。



Palmで馬券の購入もできる

馬券を電話やパソコン通信で購入できる「PAT」というシステムがある。この「PAT」の権利を持っている人なら、Palmで馬券の購入も可能。予想から馬券購入まで、すべてがPalmだけでできるわけだ。Palmとケータイだけ持っていれば、外出先からでも、自宅からでも、競馬がたっぷり楽しめる。もちろん、データを入れたPalmを持って競馬場に行ったり、Winsに行くのも、競馬新聞を持ち歩くよりスマートで荷物も少なく済む。Palmは新たな競馬の楽しみ方を提供してくれるといえよう。

表1 秋のG1ラッシュ

日付	レース名	場所	コース・距離	条件
9月30日	スプリンターズステークス	中山	芝1200	3歳以上
10月14日	秋華賞	京都	芝2000	3歳 牝
10月21日	菊花賞	京都	芝3000	3歳 牡・牝
10月28日	天皇賞(秋)	東京	芝2000	3歳以上
11月11日	エリザベス女王杯	京都	芝2200	3歳以上 牝
11月18日	マイルチャンピオンシップ	京都	芝1600	3歳以上
11月24日	ジャパンカップダート	東京	ダ2100	3歳以上
11月25日	ジャパンカップ	東京	芝2400	3歳以上
12月2日	阪神ジュベナイルフィリーズ	阪神	芝1600	2歳 牝
12月9日	朝日杯フューチュリティステークス	中山	芝1600	2歳 牡・せん
12月23日	有馬記念	中山	芝2500	3歳以上





Palmで競馬予想

Palmで競馬予想するために必要なモノ

- XiinoやPalmScape
- メールソフト
- Docリーダー
- JFileやPico
- 通信環境

競馬予想に必要なデータを扱っているWebサイトは多数存在している。あとは、通信環境と「Xiino」や「PalmScape」といったWebブラウザがあれば、ほぼOK。Palmで通信できない人は、パソコンでデータを集めて、それをメモ帳やDocデータにしておくのもいい。また、JFile形式のデータベースを用意しているWebサイトもあるので、JFileやPicoで競馬データベースを活用できる。競馬予想のメルマガを読むためのメールソフトもあると、さらに充実するはず。



Palm競馬で競馬情報をゲット

さまざまな競馬のデータをPalmユーザー向けに公開しているWebサイト「Palm競馬」(図1)の情報を活用するのも手だ。ここには、毎週行われる重賞レース(賞金が高く、強い馬が多く出場するレース)について、そのレースが、どのようなもので、過去にどのような馬が勝ってきたのかをまとめた「今週の重賞の概要と過去の勝馬」(図2)、そのレースに勝った馬たちに共通する要素などを解説した「重賞過去のレース傾向」(図3)、といった情報がDoc形式のデータで毎週公開されている。これらを読むだけでも、予想の手助けになる。しかもG1レースの場合には、出走馬の調教の様子を伝える「G1直前情報」「G1出走予定馬追い切り情報」なども公開され、さらに詳しい情報が手に入る。

ほかにも、JFile形式のデータベースとして配布されている「JRA全重賞着順データ」(図4)や、半年分のレースの概要をまとめた「Race Guide」なども用意されているので、競馬を知らない人でも十分なデータを入手できる。また、サラブレッド

の歴史を振り返るエッセイなどの読み物も充実。なお、ここで紹介したすべてのデータは、Palmに直接ダウンロードできるように、圧縮されていない状態になっているのもうれしい配慮だ。



他のサイトからも情報ゲット

さらに万全の体制で競馬に臨むためには、ほかの競馬サイトからもデータを集めよう。例えば、「Yahoo! スポーツ」の競馬コーナー(図5)では、出馬表(その日のレースに出場する馬の名前、馬の番号、予想などが表にまとめられているものや、結果を入手できる。Xiinoなら、キャッシ

ュにデータを保存できるので、一度アクセスしておけば、後は、オフラインでいつでもデータを確認できる。出馬表は、予想や馬券購入には欠かせないデータなので、ぜひ入手しておこう。また、あちこちのサイトで無償配布している予想のメールマガジン(図6)を利用しておけば、毎週、出馬表やプロによる競馬予想がメールで送られてくる。

あるいは、Palmで直接アクセスせずに、パソコンで情報を収集して、必要なものだけをPalmに入れておくのもいい。

このように、Palmにデータを入れておけば、いつでもどこでも、ちょっとした時間に競馬予想が楽しめるというわけだ。



図1 Palm競馬(図http://palm.1r.net/)は、Palmで競馬をする人のための総合競馬サイト。データの充実がすごい

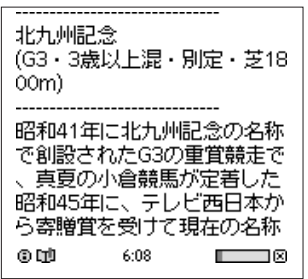


図2 Palm競馬で入手した「今週の重賞の概要と過去の勝馬」をDocリーダーソフトで開いたところ

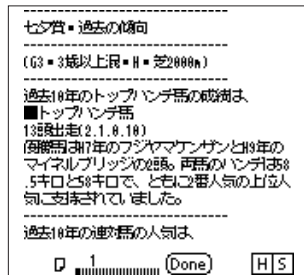


図3 「重賞過去のレース傾向」のDocデータ。初心者でもレースの概要がわかる分かりやすい文章だ



図4 JFile形式のファイルを開覧できる「Pico」を使って「JRA全重賞着順データ」を読む。なお、「Pico」は本誌の付録CD-ROMに収録されている。作者: Shirou I. 種別: フリーウェア 図http://plaza9.mb.n.or.jp/shirou_bb/index-ja.html



図5 Xiinoで「Yahoo! スポーツ」の競馬コーナー(図http://sports.yahoo.co.jp/horse/)から出馬表をゲット



図6 「東京ニュースネット」(図http://tokyonews.net/)では、無料の予想メールマガジンを配信している



Palmで馬券購入に挑戦

馬券購入に必要なもの

- PATの権利
- PAT for Windows
- PAM for Palm
- 通信環境

Palmで馬券を購入するには、JRA(日本競馬協会)の会員制の電話による馬券購入サービス「A-PAT」に加入していなければならない。加入は、年5回ほど行われる募集(抽選制)に応募する。詳しくはJRAのホームページ(P37)を参照のこと。またPATで馬券を購入するためのソフト(ウィンドウズ用・図7)を持っていることも条件。さらに、Palmで馬券を購入するためには、Palm用のソフト「PAM for Palm」(3000円、<http://www.vector.co.jp/soft/other/pilot/se186184.html>)と通信環境が必須だ。



図7 JRAが販売しているウィンドウズ用のPATソフト。PAMを使うには、これがインストールされたパソコンが必要



まずは馬券について知ろう

馬券(正しくは「勝馬投票券」)には、いくつかの種類がある(表2)。1着馬を当てる単勝と、3着までに入る馬を当てる複勝は、1頭の馬を選んで、その馬の馬券を買う方式。馬番連勝(通称馬連)とワイドは、2頭の馬を選んで馬券を買う方式。枠番連勝は、出走馬が8つのグループに分けられているので、その中から2つのグループを選んで馬券を買う方式。通常、馬連が最も配当が高く(つまり当たりにくい)、複勝が最も配当が低くなる。

これらの馬券を予想に合わせて購入していく。購入方法にはパターンがあり、どう考えても、この馬が勝つに違いない、という馬が1頭だけいれば、その馬の単勝がお勧めだが、やはり配当が良い馬連やワイド

表2 馬券の種類

種類	解説	買い方
単勝	1着の馬を当てる	馬の番号を1つ選ぶ
複勝	3着までに入る馬を当てる	馬の番号を1つ選ぶ
枠番連勝	1着と2着に来る馬の枠を当てる	馬が入っている枠を2つ選ぶ
馬番連勝	1着と2着に来る馬を当てる	馬の番号を2つ選ぶ
ワイド	3着までに入る馬を2頭当てる	馬の番号を2つ選ぶ

も買いたいもの。そういう場合、多分勝つ(少なくとも2着にはなる)と思われる馬を1頭選んで、その馬とほかの馬を組み合わせる買う、通称「流し馬券」が一般的だ。ほかに、勝ちそうな馬を数頭選んで、それらの馬のすべての組み合わせを買う「ボックス」と呼ばれる買い方もある。



PAM for Palmで馬券を購入

では、実際に「PAM for Palm」(以下、PAM)を使って馬券を購入してみよう。PAMを入手したら、付属の「PAM for Palm Assistant.exe」をPAT用のソフトがインストールされているウィンドウズマシン上で起動し、ここで表示された情報をメモしておく(図8)。続いて、PalmデバイスにインストールしたPAMを起動して、通信設定を行う(図9)。モデムの初期化コマンドは、ReadMeに例が記されているので、それを

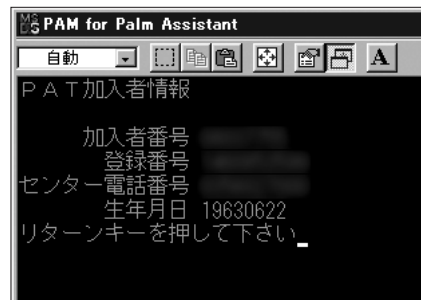


図8 PAMを設定する前にPAM for Palm Assistant.exeで、PAT内の登録情報を表示させ、その内容をメモしておく

参照する。加入者情報は、さきほどメモした内容を入力していく。これで設定完了(図10)。あとは競馬開催日に、投票要項の画面(図11)から通信して、投票要項が取得できれば、オッズ画面でオッズ(馬券が当たった時の配当)を入力する(図12、図13)。それを参考にしながら、投票画面で馬券を購入する(図14)。操作は簡単で手軽に馬券が買えるのでPATが使える人はぜひ活用したいソフトだ。(納富康邦)

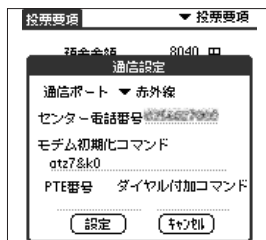


図9 通信設定画面。ここで電話番号とモデム初期化コマンドを入力。ほとんどの通信環境に対応しているが、IrGearは未対応なので注意



図10 加入者情報画面。ここで図8でメモした内容を入力。加入者番号とパスワードは、通常PATで使っているものを入力する

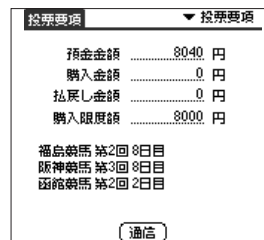


図11 設定が済んだら、この投票要項画面の「通信」ボタンをタップ。投票要項が取得できれば、馬券の購入が可能になる

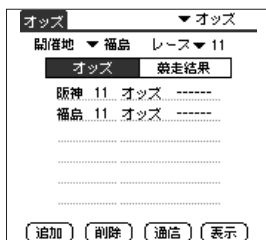


図12 オッズ取得画面では、開催地とレースを選んで「追加」ボタンをタップ。「通信」ボタンで、追加したレースのオッズが取得できる

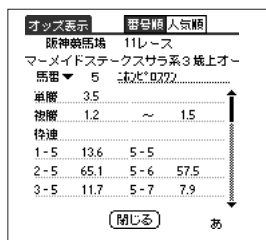


図13 取得したオッズは、このように表示される。馬番順、人気順に表示でき、単勝・複勝から馬連、馬連、ワイドまで表示可能



図14 この投票画面で、開催地、レース、馬券の種類を選んで、買いたい馬の番号を選択。さらに金額を入力して「通信」ボタンをタップ



競馬を究めるウェブサイト

よく晴れた日曜の午後。地を鳴らす蹄の音が目の前を駆け抜けると、地鳴りのような歓声のため息に変わる…。競馬は楽しい。Palmで馬券が買えると知り、競馬に興味を持った人。逆に、競馬に最適なモバイルツールを求めてPalmにたどり着いた人。アプローチは違っても、競馬を愛する気持ちは変わらない。ここでは、Palmで競馬を究めるための個性的なウェブサイトを一挙にご紹介しよう!

Text: 優輝 駿
URL: www.worpaholic.com

Palm x 競馬の完全ガイド Palm競馬

URL: <http://palm.1r.net/>

管理人: Palm Keiba



競馬を愛するPalmユーザーなら日参するべき総合サイト。本サイトのエッセンスともいえるTips集「Palmkeiba Tips」には、Palmで競馬を満喫するためのノウハウが満載。JRAの開催日程の取り込み方から、Palmで直接競馬関係のデータをダウンロードするテクニックまで、ここでしか見られない情報が懇切丁寧に解説されている。この秋からは、強力予想陣によるG1予想コーナーも復活する。

競馬のイロハを学ぶには RINRIN倶楽部

URL: <http://member.nifty.ne.jp/t-hayashida/>

管理人: RIN



Palmを中心にPDAと競馬に関するコラムなどを掲載しているサイト。「Palm天国~データ格納庫」では、中央競馬の開催日程表など各種データを配布。データは、JFile、DateBKといった定番ソフトに対応する。「競馬ワンダーランド」では、競馬との付き合い方をチャート式で診断する。オリジナルコラムは、独自の視点から繰り出される競馬観が楽しい。「更新履歴」では管理人であるRIN氏のつづきが聞ける。

データ重視で勝負に勝つ! JRDB -The Races Professional-

URL: <http://www.jrdb.com/>

管理人: JRDB



馬券を買う以上は何が何でも勝つ。そんな人にオススメの予想データ提供サイト。本サイト最大の武器は、独自に収集、分析された膨大な量のデータだ。一部無料で利用できるが、会員登録有料。よりきめ細かなデータを利用できる。独自データ満載の「電子競馬新聞」や、パドック情報、時系列オッズ情報などの発走直前メールなどなど、iモードからもアクセス可。勝利の方程式は、データの蓄積、分析と教えられる。

ファンが作るファンのためのポータルサイト netkeiba.com

URL: <http://www.netkeiba.com/>

管理人: 株式会社ネットドリーマーズ



競馬に関する情報を網羅した統合型のポータルサイト。最新ニュース、著名予想家によるコラムに加え、美しい画像とともに馬のふるさとを堪能できる生産地情報、世界の競馬など、競馬ファンにはこたえられない内容が満載だ。オンラインショップでは、関連書籍やDVDも購入可能。ユーザー登録(無料)をすれば、サイト内にある「コミュニティ」などの参加型コンテンツに自由に投稿できる。ぜひ利用したい。

TRGproによる馬券投票システムを提案 MIG'S room

URL: <http://www.ne.jp/asahi/mig/house/>

管理人: MIG



競馬のためのPalm活用法を提唱するサイト。TRGpro + P-in Comp@ct + PAM for Palmの組み合わせを最強のモバイル馬券投票システムと位置付け、詳しく解説。必要なソフトの解説も丁寧だ。特に、馬券投票ソフト「PAM for Palm」を利用する際のTipsは具体的に活用度大。後述する競馬予想サイト「JRDB」活用のためのノウハウ集「PalmでJRDB」を参考に、必勝体制に入ろう。

オリジナル競馬アイコンを公開 ケンチャンワールド!

URL: <http://www.kulawanka.ne.jp/kenchan/>

管理人: 多陀賢二(ケンチャン)



MacOS X風のデザインが心地よいクールなサイト。「Download」のコーナーにある「ケンチャンのジョッキー着せ替えアイコン」や「ケンチャンの競馬マスコット」等をダウンロードしてデスクトップに置くと、どこかごめる(ただしMac版のみ)。カルおじさんに似たサイトキャラクターもほんのりとカワイく、くせになる。競馬ファンの交流の場「Keiba-BBS」は、コミカルな吹き出しが楽しい。

ファン参加型の競馬情報総合サイト Keiba@nifty

URL: <http://keiba.nifty.com/>

管理人: ニフティ株式会社



ニフティが運営する競馬ファンのためのコミュニティサイト。仮想場主になれる「NetPOG」や、レース結果を予想する「予想大会」など、積極的に参加して楽しめる。ニフティならではのコンテンツがめじる押し。参加には@niftyの会員登録が必要だが、Combo会員なら加入料、月額会費ともに無料で楽しめる。「競馬データベース」では、競走馬だけでなく、ジョッキー、調教師など、さまざまなデータが検索できる。

インターネットにも注力! JRAホームページ

URL: <http://www.jra.go.jp/>

管理人: 日本中央競馬会



日本中央競馬会の公式サイト。ピギナーに優しい「競馬入門講座」で、まずは基礎知識を習得。馬券の買い方から競馬新聞の読み方、国内外の競馬の歴史まで、競馬を楽しむにはもってこいのコンテンツが揃っている。勝馬予想に役立つ「中央競馬に関する各種データ集」、パソコンでも見られる「動画配信」等も充実。「JRA-VAN」では競馬データのダウンロードサービス(有料、ただしお試し期間あり)も可能だ。



Information



ソフトニュース



ハードニュース



業界ニュース

協力 M.Hirose / PalmFan



日本版「VisorPhone」 今秋にも発売

7月に東京ビッグサイトで行われた「2001Wireless Japan」で、Visor用PHS搭載スプリングボードモジュール「SMARTCOM for VISOR」が10月下旬に発売予定となることが発表された。

同モジュールはHANDSPRING(株)、日本通信(株)、東京通信ネットワーク(株)が共同で開発および販売に取り込むことを6月1日に発表していたもの。32Kbpsでデータ通信および音声通話が可能になる。



音声通話とデータ通信の両方が可能になる「SMARTCOM for VISOR」
価格 未定
販売 日本通信(株)
URL <http://www.j-com.co.jp/>



電子メールソフト「PaPi-Mail」の パッケージ版を発売

システム・エンジニアリング・サービス(株)は、Palmデバイス用電子メールソフト「PaPi-Mail for Palm OS」のパッケージ版を発売した。

今までオンライン販売されていたPaPi-Mail3J、PaPi-Mail4J、PaPi-Mail4EをCD-ROMに収録し、店頭でパッケージ販売される。「PaPi-Mail」は、POP3、APOPに対応した電子メールクライアントソフトであり、PaPi-Mail4はIMAP4にも対応している。

1/5 (5)		SES\INBOX
info@pap	PaPi-Mail と	
support@p	ミーティングス	
info@papi.s	こんごちほ	
田中<tar	Lunch	
テクニカル	PaPi-Mailサポ-	



選)リスト)実行)読む)送信)切
Palm OS 2.0 以上、Palmデバイスに200KB以上の空きメモリーが必要
価格 3980円
販売 システム・エンジニアリング・サービス(株)
URL <http://www.papi.ses.co.jp/>



パームトップ型PDAに新たな3機種

PDA機器の将来性を予期してか、大手メーカーなどが相次いでパームトップ型PDAの投入を発表した。

(株)東芝は8月20日にPocket PC機「GENIO e550」を発売する(写真右上)。また、ウィンドウズCE機「モバイルギア」で成功を収めているNECは、年内にウィンドウズCEベースのパームトップ機を発売する見込み。両機ともコンパクトフラッシュおよびSDカードスロットを備え、拡張性に富んだマシンになりそうだ。「GENIO e550」については、すでに両カ

ードのBluetooth^{ブルートゥース}モジュールの開発が進んでいる。

一方、サイバーバンクジャパン(株)はウィンドウズCE3.0を搭載した「PC-EPhone」(写真右下)を10月末に発売する予定だ。同社は韓国サイバーバンク社の日本法人。256色のVGA(640×480ドット)解像度をもつ4インチTFT液晶画面が大きな特徴。なお、韓国で販売されているモデルはCDMA方式の携帯電話を搭載しているが、日本モデルは非搭載となっている。



「GENIO e550」
価格 オープンプライス
実売 7万円程度
販売 (株)東芝
URL <http://genio-e.com/>



「PC-EPhone」
価格 6万5000円前後(予定)
販売 サイバーバンクジャパン(株)
URL <http://www.cyberbank.co.jp/index.html>



Visor 全 4 機種そろって値下げ

ハンドスプリング㈱は7月11日に Visor 全 4 機種の価格を改定した。

Visor Edge を7000円、同Prism、Platinum、Deluxe を5000円値下げし、新価格はそれぞれ3万7800円、3万9800円、2万4800円、1万9800円となった。同社は6月に Prism およびPlatinum を5000円値下げしたばかり。5月にはPalm コンピューティング㈱が Palm m100 を3000円値下げするなど、Palm デバイスの価格改定が相次いでいる。



6月から7月にかけて1万円値下げした Visor Prism。今が買い頃か
 ④ ハンドスプリング㈱
 ④ <http://www.handspring.co.jp/>



m500 用ワイヤレス LAN モジュール 米インテル社より発売

米インテル社はm500シリーズ向け高速ワイヤレス LAN モジュール「PWE1130」の出荷を8月から開始する。同製品はインテル社が3月に買収した米ザークコム社が開発した。7月末現在、ザークコム社のウェブサイトにて299ドルで予約を受け付けている。

m500 本体の背面に装着して使用する。クレードル経由で内蔵のリチウムイオン電池に充電し、約2時間作動する。IEEE802.11b 準拠。



Palm のモバイリティを倍加するアイテムだ。日本での発売が待ち遠しい
 ④ 299ドル
 ④ 米ザークコム社
 ④ <http://www.xircom.com/>



モバイル専用小型データベース 「Oracle9i Lite」が登場

日本オラクル㈱は、モバイル専用小型データベース「Oracle9i Lite」を発売した。

同製品は、Palm OS やウィンドウズ CE をサポートする超小型データベース「Oracle Lite」を中心とする「モバイル・クライアント」と、データベースサーバー「モバイル・サーバー」のふたつによる製品構成である。サーバーはウィンドウズ NT 4.0 (SP3.0 以上) またはウィンドウズ 2000 で動作する。



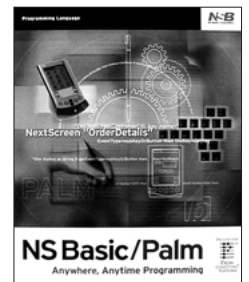
④ 5万9000円(1指名ユーザーの場合)
 5万円(100指名ユーザーの場合の単価)
 4万円(1000指名ユーザーの場合の単価)
 ④ 日本オラクル㈱
 ④ <http://www.oracle.co.jp/>



BASIC 言語の開発環境「NS Basic/Palm 2.0」が発売

㈱日本トラステクノロジは、Palm ウェア開発環境「NS Basic/Palm 2.0」(開発: 加NS Basic 社) を発売した。

同製品は、ウィンドウズマシンで動作する開発環境で、BASIC 言語で記述したプログラムをコンパイルして Palm デバイスで動作するPalm ウェアが作成できる。前バージョンからの主な変更点は、複数のコードウィンドウを同時に開くことができるなど。



Palm OS 3.0 以上、Palm デバイスに150KB以上の空きメモリが必要
 ④ オープン(④ 1万5800円)
 ④ ㈱日本トラステクノロジ
 ④ <http://www.jtt.ne.jp/>



米パーム社が OS 部門を子会社化

7月27日(米国時間) 米パーム社は Palm OS の開発とライセンスの管理を担当する部門を年内にも子会社化することを発表した。

同社はこれまで Palm OS を米ハンドスプリング社やソニー㈱などにライセンス供与してきたが、同時にハードウェアメーカーとして競合せざるを得ない関係にあった。ハードとソフト部門の分離によって、このジレンマが解消することになる。

④ 米パーム社
 ④ <http://www.palm.com/>



Palm で「ロータスドミノ」にアクセスできる

ロータス㈱は、Palm デバイスから「ロータスドミノ」のアプリケーションにアクセスできるソフトウェア「ロータスドミノモバイルサーバー R2.0」を9月3日に発売する。サポートする Palm デバイスは、Palm Vx、Palm IIIc および WorkPad c3 の3機種。「ドミノデザイナー」を用いて構築したアプリケーションを外出先から利用したり、情報をシンクロさせることが可能になる。

④ 1万1600円(1ユーザーライセンス)
 ④ ロータス㈱ ④ 03-5496-3111
 ④ <http://www.lotus.co.jp/>



米パーム社、チップメーカー4社と技術提携を発表

米パーム社は、チップメーカー「インテル」「モトローラ」「テキサス インスツルメンツ」「ARM」の4社と開発ライセンス契約を結び、将来的に ARM ベースの高速プロセッサを Palm デバイスに搭載するためのプログラム「Palm OS Ready Program」に参加したことを発表した。また、同社は ARM アーキテクチャーに対応する Palm OS 5.0 のリリースを2002年に予定していると表明した。

④ 米パーム社
 ④ <http://www.palm.com/>



CLIE 用 56Kbps モデムアダプター

ソニー(株)はモデムアダプター「PEGA-MD700」を8月4日に発売する。対象機種はCLIE N700C / N600C / S500C / S300。電話回線のモジュラージャック経由でネットワークに接続することが可能になる。通信速度は56Kbps。

CLIE 本体の充電機能を備えるほか、付属のUSB ケーブルを用いて HotSync ができる。付属の AC アダプターもしくは単三乾電池によって作動する。



モデムアダプターによって、家やホテルで安定したネットワーク接続が得られる
価 オープン(税 1万3000円)
図 ソニーマーケティング(株)
http://www.sony.co.jp/CLIE



イーサネット LAN クレードル登場

シーエフ・カンパニー(株)は、米ボートスミス社が開発したクレードル「Mobile Dox for Palm」₁、「同 for m500」₂、「同 for Visor」を販売した。

DHCP サーバーが動作している LAN 上で使用でき、クレードルに載せた Palm デバイスはパソコンを介さず、インターネットサービスが利用できる。また、HotSync Ver.4.0 以上をパソコンと Palm デバイス両方にインストールすれば、LAN 接続で HotSync が可能。



Bridge V-clip(別売)を使えば Palm Vx にも対応
価 各2万9800円
図 シーエフ・カンパニー(株)
http://www.cfcompany.co.jp/index.htm



大容量 128MB SDカードが続々と登場

(株)東芝、松下電器産業(株)、米サンディスク社などの共同開発によって2年前に誕生したSDカード。16、32、64MBのラインアップに加え、7月下旬から8月にかけて128MBの大容量タイプが次々と発売された(写真右)。

8月上旬の時点で実売価格は2万5000円程度。普及率で先行しているコンパクトフラッシュカードやスマートメディアと比較すると、まだ約2倍程度の価格になっている。

今のところSDカードスロットを採用し

ているPalm デバイスは、m500/505、WorkPad c505およびHandEra 330の4機種のみ。しかしながら、切手とほぼ同じサイズ(縦32×横24×厚さ2.1mm)の中に、平均で毎秒2MBのデータ転送速度を実現する高性能なストレージデバイスだ。さらには、Palm OS 4.0からOSレベルで正式にサポートされるようになり、同カード型のBluetooth モジュールやデジタルカメラの製品化も具体化しつつある。これからの発展が大きく期待されるメディアのひとつだ。



「PCSD-128MS」
価 2万5800円
図 (株)アイ・オー・データ機器
http://www.iodata.co.jp/



「HPC-SD128MB」
価 オープン(税 2万4000円)
図 (株)ハギワラシステム
http://www.hscjpn.co.jp/



「RSDC-128M」
価 2万4500円
図 (株)メルコ
http://www.melcoinc.co.jp/



PDA から Word、Excel、PDFが閲覧可能なサーバー

伊藤忠テクノサイエンス(株)は、米iDini社製のサーバーアプリケーション「MobileDesktop」の販売を開始した。

同アプリケーションによって、Webサーバー内にあるWordやExcel、PDF形式など一般的なファイルやメールに添付されたファイルなどをHTML形式に変換し、インターネットに接続できるPalm デバイスのWeb ブラウザーにて自由に閲覧することができるようになる。

図 伊藤忠テクノサイエンス(株)
http://www.ctc-g.co.jp/



HandEra330のシステム アップデートが公開

米HandEra社は、HandEra330用のシステムアップデート「Palm OS 3.5.3」を公開した。

アップデートによって、シリアル接続上の問題が解決した。また、ディスプレイ、VFSマネージャーにおいて生じるトラブルや、オーディオ再生の開始/終了時に音が発生する問題も解決され、SD / CFカードへの転送レートの向上が図られている。

図 米HandEra社
http://www.handera.com/support/330Tech.asp



「Palm OS 4.0」の アップグレード版が発表

米Palm社は、「Palm OS 4.0」のアップグレード版を11月に発表することを明らかにした。

同アップグレード版では、デバイスの自動ロック機能、複数のアラーム設定の一括表示・解除機能、グラフィティー入力とオンスクリーンキーボードの同時使用などが可能になる。対応機種はPalm III、同IIIxe、同IIIx、同IIIc、同V、同Vxであり、日本語版については未定。

図 米Palm社
http://www.palm.com/



撮影は高画質 転送はワイヤレス

松下電器産業(株)は、Bluetoothアダプター対応のデジタルビデオカメラ「NV-MX2500」「同MX1000」の2機種を発売した。USB接続、DV端子接続などのほかに、Bluetoothを搭載したパソコンとワイヤレスで静止画データの転送ができる。また、光学式手ぶれ補正機能「MEGA OIS」を搭載し、高画質な静止画撮影を実現。さらにMPEG-4形式の動画記録やボイスレコーダー機能を搭載する。



静止画データの記録メディアにはSDメモリーカードを使用する
 〓 オープン
 〓 松下電器産業(株)
 〓 <http://www.matsushita.co.jp/>



Palm も手帳もこれ1本でOK シルバーボディーの多機能スタイラス

(株)日本トラストテクノロジーはボールペンなど3種の筆記具を統合したスタイラス「four in one stylus」を8月4日に発売した。

赤および青色のボールペン、シャープペンシルをスタイラス一本にまとめており、使用したいペンの名前を見ながらノックすることで機能を選択できる。ボディーには高級感あふれるアルミ素材を使用。黒・緑・赤・青・紫の5色のグリップをラインアップしている。



機能だけでなくデザインも秀逸だ。Palmユーザーへの贈り物に最適
 〓 2400円
 〓 (株)日本トラストテクノロジー
 〓 03-3835-7221
 〓 <http://www.jtt.ne.jp/>



m500シリーズ用の小型電源アダプター登場

ダイヤテック(株)は9月にも、同社が販売するPDA機器用電源アダプター「マイクロパワー」シリーズにPalm m500/505用モデル(写真1、店頭予想価格3980円)を追加する。「マイクロパワー」は小型電源アダプターとして、Palmデバイスを中心にiPAQ、ザウルスやモバイルギアに向けた幅広いラインアップを展開している。今回のm500/505用アダプターの投入により、充電式のPalmデバイス全機種に対応した「マイクロパワー」が取り揃えられる。

ダイヤテック(株)がPDA向け小型電源アダプターの拡充に注力するようになったのは、Jornada(日本ヒューレット・パカード(株)のウィンドウズCE機)用小型アダプターを開発したところ、予想を超えて大きなヒットとなったことがきっかけだという。その後も「Palmデバイスのバッテリーが乾電池から充電池に移行する時期に重なった」(写真2、同社CPS事業部)こともあり、「マイクロパワー」シリーズへの需要が加速的に高まった。米国で行われたマックワールドエキスポやパームソースなどに出品したところ、来場者から強い関心を集めたという。現在も香港やシンガポールなどからの引き合いが多く、同製品へのニーズの高さをうかがわせる。すでに発売されている「マイクロパワー」

は、サイズが幅44×奥行34×高さ22ミリとマッチ箱を2つ重ねたサイズにほぼ等しい。m500/505用アダプターも同じサイズとなる見込み。Palmデバイスのモバイル性を損なわない極めてコンパクトなサイズが、ユーザーの支持を得たようだ。また、「スイッチング回路の採用によって常に安定した電圧を供給できる機構になっている」(同)ため、軽量小型ながらも高品質を実現している。本体充電用アダプターのほかにもクレードル用やHotSyncケーブル接続型のアダプターが準備されているモデルもあり、ユーザーは用途に合ったタイプを選択できる。

携帯性という点ではパソコン本体とUSB接続によって充電できるアダプターも有効ではあるが、カラー画面をもつPalmデバイスは消費電力が高く、充電に多くの時間を必要とすることがある。この点においても「マイクロパワー」シリーズは電源から直接充電することによって、携帯性ととも純正アダプターと同等の機能を両立している。

同社はバックアップメモリーや折りたたみ式キーボードなどの販売も手がけており、今後はPalmデバイス向けの入力機器やスプリングモジュール関連機器などの開発も視野に入れているという。



写真1 m500/505用アダプター(試作品)



写真2 平織 正範CPS事業部長(左)、霜田 憲一テクニカルアドバイザー
 〓 ダイヤテック株式会社
 〓 <http://www.diatec.co.jp/>

パームウェア対応速報

注目はやはりm500シリーズのSD/MMC対応だろう。また、HandEra330の各機能に対応したソフトも続々と登場している

Now!
Update

アイコンの見方

	256色カラー		メモリスティック
	65000色カラー		SD
	ジョグ		CF
	ハイレゾ		パイプレーション/ LEDアラーム

CLIE PEG-N700C のハイレゾモードに対応



McFile
Ver.1.11



作者 今関弘明 URL <http://www.jade.dti.ne.jp/imazeki/palm/>
価格 フリーウェア 容量 84KB

本体メモリと外部メモリとのファイル操作を行えるソフト。ディレクトリ作成や、ファイル移動などが可能。HandEra330のジョグホイール、ハイレゾには対応しない

SD/MMCカードに対応



Buckingham EB Player
Ver.1.09



作者 Buckingham Software URL <http://www18.tok2.com/home/BuckinghamSoftware/index.shtml>
価格 フリーウェア 寄付 容量 28KB

電子ブックCD-ROM (EB、EBG、EBXA、EPWING (V3まで)形式データをメモリーカード上に置き、Palmデバイス上で利用できるソフト。HandEra330のハイレゾ、ジョグホイールには未対応

CLIE PEG-N700C のハイレゾモードに対応



KDIC
Ver.1.30

CD-ROMに収録



作者 川島浩 URL <http://www02.u-page.so-net.ne.jp/ca2/kei-k/>
価格 1000円 容量 37KB

最大8つの辞書を切り替えながら検索できる汎用辞書ソフト。メモリーカード対応になり、より巨大な辞書データを利用できるようになった。HandEra330のジョグホイール、ハイレゾには未対応

m500シリーズのパイプレーション/LEDアラームに対応



DateBk4
Ver.4.0e pD beta preview(E)



作者 Pimlico Software URL <http://www.pimlicosoftware.com/>
価格 \$24.95 容量 468KB

定番予定表置き換えアプリケーションもハイレゾ対応進行中だ。2週間表示画面では、スモールフォントを利用し、より多くの予定を表示できるようになっている

CLIEのジョグダイヤルに対応



BackUpBuddyVFS
Ver.1.4



作者 Blue Nomad, LLC. URL <http://www.bluenomad.com/>
価格 \$4.95 容量 52KB

外部メモリーにPalm内のアプリ・データのバックアップを取ることが可能なソフト。外出時でもバックアップ、リストアを行うことができる。HandEra330のジョグホイールには対応しない

HandEra330、TRGpro(PalmOS3.5.2搭載機種)に対応



PowerRUN
Ver.1.0

CD-ROMに収録



作者 山田達司 URL <http://simple-palm.com>
価格 1800円 容量 46KB

メモリーカード上のアプリケーションを起動できるようにするソフト。サードパーティー製ランチャー利用時でも起動できる。HandEra330のハイレゾには対応しない

CLIE PEG-N700Cにおける不具合を修正



J-DOC Reader
Ver.3.2b3

CD-ROMに収録



作者 山田達司 URL <http://simple-palm.com>
価格 フリーウェア 容量 36KB

いちはやく、CLIE、HandEra330のハイレゾモードに対応したDocリーダー。メモリーカード上のテキストファイルを観覧、Doc形式に変換する機能もある

HandEra330のカード間コピーの不具合を修正



TealMovie
Ver.2.0.2

CD-ROMに収録



作者 TealPoint Software URL <http://www.tealpoint.com/>
価格 \$19.95 容量 149KB

音声もサポートしているムービープレイヤー。最新バージョンではメモリーカード上のデータを再生できるようになり、本体メモリーを圧迫することなく利用できるようになった

SD/MMCカードに対応



Pico
Ver.1.40

CD-ROMに収録



作者 Shirou I. URL http://plaza9.mbn.or.jp/%7Eshirou_bb/index-ja.html
価格 フリーウェア 容量 36KB

JFileデータ互換のデータベースビューアー。CLIEのジョグダイヤルのフルサポートや、メモリーカード上のデータ観覧などの独自機能もある。HandEra330のジョグホイール、ハイレゾには未対応

HandEra330のジョグホイールに対応



TealDoc
Ver.4.26b



作者 TealPoint Software URL <http://www.tealpoint.com/>
価格 \$16.95 容量 111KB

独自形式のHTMLライクな文書も観覧できるDocリーダー。現在制作中のベータバージョンではメモリーカード上のDoc・Text文書も観覧できるようになった。CLIEのハイレゾには対応していない

m100 Magazine

m100のすべてがわかる情報ページ
m100・マガジン



m100単体でインターネットに接続する!

3つの選択肢から自分に合ったものをチョイスしよう

Palmデバイス単体でインターネットに接続するにはどうすればいいのだろうか? 現状で考えられる手段として、ICカード公衆電話、赤外線ポートを備えた携帯電話、通信アダプターの利用と、3つの選択肢がある。これは、m100でも例外ではない。そこで今回、m100の通信環境とその注意点についてまとめてみた。

なお、Webブラウザやメールソフトなどの設定についてはスペースの都合上、割愛させていただきます。

ICカード公衆電話の場合

街中で見かけるICカード公衆電話には赤外線通信機能が搭載されており、m100の赤外線ポートを使ってインターネット接続ができる。IC公衆電話のある場所でしかインターネット接続できないという制限はあるが、m100本体以外には何も用意する必要がないので気軽に利用できる。「とりあえずインターネットに接続してみたい」という人にお勧めだ。

m100側の設定で注意すべきは「接続」の設定で「コマンド:」に「ATS100=1」と入力する点だ(図1)。コマンドとは、m100本体からモデム(この場合はIC公衆電話)に対して送信される命令で、これを設定しないとうまく接続できなかったり、通信状況が不安定になったりする。確実に接続させるための「おまじない」と思えばいい。

携帯電話で赤外線通信の場合

次は、(株)NTTドコモのNM502iといった赤外線ポートを装備している携帯電話、あるいは普通の携帯電話に赤外線ポート機能を追加する通信アダプターを利用してイン

ターネットに接続する方法だ。

後者には、リンク・エボリューション(株)の「IrGEAR for KEITAI」¹⁾と加賀電子(株)の「iTAX-IrDA」²⁾がある。ケーブル不要で持ち運びに便利だが、電車などの移動中に安定した接続が難しい。

m100側の設定については、ICカード公衆電話とほぼ同じ。ただし、コマンドが異なるので注意しよう(図2)。

PocheTailの場合

そして最後に、m100のシリアルポートに通信アダプターを接続して、携帯電話でインターネットに接続する方法だ。サン電子(株)の「PocheTail」³⁾を例に挙げて説明していこう。

PocheTailのセットアップは非常に簡単で、ドライバーをインストールする必要はない。基本的には、m100側で「ネットワーク」や「接続」の設定をするだけで、コマンドも不要だ(図3)。

携帯電話とケーブルで接続するため、前述の赤外線ポートを利用した場合よりも安定した通信状況を実現するといったメリットがある。また、PocheTailとm100のシリアルポートを接続するケーブルはほかのPalmデバイス用のケーブルと交換できるため、複数のPalmを所有している場合は使い回すことが可能だ。

なお、PocheTailはDDIポケット用の「同P」、cdmaOne用の「同A」といったラインアップも取り揃えている。

初期費用をかけずに始めたいならばICカード公衆電話、ケーブルが煩わしければ赤外線ポートを備えた携帯電話および通信アダプター、安定した接続を優先するならばPocheTailを選べばいい。自分の都合や利用スタイルに合わせて選択しよう。

master's profile

岡田 吉博

数少ないm100向けWebサイト「なば-む」の管理人。最近訳あって英語の試験を受けなければならなくなり、何年(何十年?)かぶりに英語の勉強を始めたところ、そこでもm100が大活躍。やはりm100は手放せない。

☎http://yokada.hoops.livedoor.com/
yokada@livedoor.com



図1 「環境設定」の「接続」から「新規」画面を開く。「接続方法」に「赤外線とモデム」を選び、さらに「詳細」を開き、「コマンド:」に「ATS100=1」と入力する



写真1 左はリンク・エボリューション(株)の「IrGEAR for KEITAI」¹⁾。☎1万円 ☎http://www.linkevolution.com/ 右は加賀電子(株)の「iTAX-IrDA」²⁾。☎9800円 ☎http://www.taxan.co.jp/itaxan/html/main.html



図2 IrGEARやiTAX-IrDAの場合は「コマンド:」に「ATZ」、赤外線ポート内蔵の携帯電話の場合は「AT&F#Q3」と入力する



写真2 PocheTailと携帯電話、m100を接続した状態。☎1万5000円 ☎http://www.sun-denshi.co.jp/

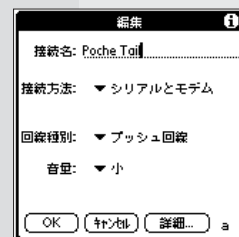


図3 「接続」の設定画面で「接続方法」に「シリアルとモデム」を選択。あとはデフォルトのままでもいい



O-Yan

最近、自宅に小型のDLPプロジェクターを導入して大画面で映画三昧の日々を送っている。暑～い夏はPalmでモバイルもいいけどやっぱりクーラーの効いた部屋で映画鑑賞が最高！ Visor特化サイト「Visor-Japan.com」主宰。

http://www.visor-japan.com/
oyan@visor-japan.com

バックアップモジュールを総点検・続編

MemPlugシリーズがさらに便利に
付属ユーティリティがアップデート

今回も前回に引き続き、バックアップモジュール関連の話題をお届けする。まずは、スマートメディア(以下、SM)あるいはコンパクトフラッシュ(以下、CF)をVisorの外部メモリーとして使用するスプリングボードモジュール「MemPlug」シリーズに「PiDirect」という強力なユーティリティが登場した(写真1)。PiDirectを使用することで、SM/CF上に保存したパームウェアを直接起動できるようになる(ただし、Palm OS 3.5以上が必須なので、Visor Deluxeでは利用できない)。

これまで、SM/CF上に保存したJPEG画像データを直接閲覧できる「PiViewer」や動画データを再生する「gMovie」などのツールが用意されていたものの、SM/CFにあるパームウェアは起動できず、Visor本体にいったんコピーしなければならなかった。しかし、PiDirectの登場により、MemPlugはさらに使い勝手のいいモジュールへと進化した。PiDirectの操作は至って簡単で、起動したいパームウェアが含まれているSM/CF上のディレクトリ(デフォルトでは「¥Palm¥PiDirect¥」)を指定して、「Enable」ボタンをタップするだけだ(図1)。ランチャー上ではSM/CF上にあるパームウェアのアイコン名の先頭に「・」印が付いた状態で表示される。これで、SM/CF上のパームウェアは起動できるようになる。しかも、データベースも保存できるので、大容量のJfileデータやDocデータも本体メモリーを消費することなく持ち運べる。なお、PiDirectは「MemPlug アップデータVer.1.61(日本語版用)」に含まれており、本アップデートを実行すると自動的にMemPlug内蔵のフラッシュメモリーに

インストールされる仕組みになっている。

本ツールの登場により、Visorで256MBまでの大容量の外部メモリーを活用できるようになった。あとは、SM/CFがモジュール上部から少しだけのみ出さなければ言うことなしだ(写真2)。

一粒で二度おいしい バックアップモジュールの決定版

㈱ハギワラシスコムの「バックアップ&8MBフラッシュモジュール」を紹介しよう(写真3)。この製品はその名の通り、Visor本体のメモリー内容を完全にバックアップするモジュールと、8MBの容量を持つフラッシュモジュールの機能を兼ね備えている。機能面では、同社のバックアップモジュールとフラッシュモジュールを単純に足したものだが、2つのモジュールが1つになるメリットは大きい。従来はフラッシュモジュールを常用し、バックアップ時のみバックアップモジュールに差し替える手間があり、どうしてもバックアップ作業がおろそかになりがちだった。しかし、本モジュールを利用すれば、普段はフラッシュメモリーとして使用しつつ、バックアップが必要なおきにはシームレスにバックアップ作業へ移ることが可能。操作面についても、モジュール挿入時に自動的にバックアップ用の「Backup」とファイル転送用の「File Mover」の2つのソフトがインストールされる。どちらも同社のバックアップモジュールならびに8MBフラッシュモジュールに付属するものと同じで、簡単にファイル操作できる(図2)。また、コスト面でも2つのモジュールをそれぞれ購入するよりリーズナブルなのがうれしい。

これからバックアップモジュールを購入しようと考えているユーザーにはぜひ選択肢に加えてほしい製品だ。



写真1 左はコンパクトフラッシュ用アダプター「MemPlug CF」。スマートメディア用アダプター「MemPlug SM」ともに、¥9000円前後。図 ㈱アスク http://www.ask-corp.co.jp/

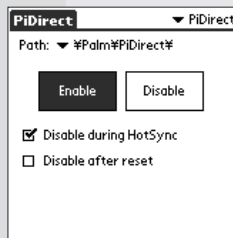


図1 評価版ではPathは固定だが正規版を購入すると任意のディレクトリを指定できる。入手先は米ボータブレイバーションテクノロジー社のWebサイト。http://www.memplug.com



写真2 SM、CFともにモジュールからはみ出してしまう。持ち運ぶことを考えると少し不安だ



写真3 「バックアップ&8MBモジュール」は、本体内蔵メモリーのバックアップと外部メモリーの2つの機能を併せ持つ。¥1万2000円 図 ㈱ハギワラシスコム http://www.hscjpn.co.jp/



図2 ファイル転送ユーティリティ「File Mover」の操作画面。同社の「8/16MBフラッシュモジュール」に付属するものと同じ。転送したいファイルを選んで、「移動」あるいは「コピー」ボタンをタップする



SPA

N600Cの発売前に、第3四半期(10~12月)以降、CLIE新製品を投入していく計画が(株)ソニー・コンピュータエンタテインメントの徳中社長自身より発表された。もう新製品って.....早すぎませんか? CLIE特化サイト「クリクラ」を主宰。

http://www.clieclub.com/
spa@clieclub.com

CLIEとマックのHotSync事情を総点検

ついに、CLIEで初めてPalm OS 4.0を搭載した「PEG-N600C」が発表された。一見すると、音楽再生機能を省いただけのエントリーモデルという印象を受けてしまうが、N700Cにあった問題点を解消し、最新OSを搭載したことでマックユーザーには思わぬ福音をもたらしている(後述)。詳細は巻頭(P.6)に譲るとして、ここではN600Cを含めたCLIEシリーズとマックの連携についての情報をお届けする。

ご存じの通り、ソニーはCLIEのマックへの対応を見送っており、今回発表されたN600Cもやはり同様である。現在、CLIEとマックでHotSyncする方法は3通りあり、三者の長所&短所、導入コストなどをまとめてみた(表)。

Palm Desktop 2.6.2でHotSync

N600Cの場合、最新バージョンのPalm Desktop 2.6.2に付属するUSBドライバー「PalmConnect USB」を利用すれば、マックとのHotSyncが可能になる。マックユーザーとしては、追加投資もなく最低限のHotSync環境が整うのはうれしい限り。

察するに、Palm OS 4.0とそれに対応したPalm Desktop 2.6.2はUSBの標準サポートを行っているようだ。USBの protocols をOSレベルで規定し、その汎用ドライバ

ーを利用することで、いずれのPalmデバイスでもマックでHotSyncが可能になるというわけだ。そういう意味では、N600Cは独自に機能を拡張しているものの、基本的なPIMのデータのやり取りについてはPalm OS 4.0のガイドラインに沿って忠実に実行されているということなのだろう。ただし、これはあくまで筆者の推測なので、その点はご了承いただきたい。

CLINGOでHotSync

前述の通り、N600Cをマックで使用する場合は追加投資は必要ないが、Palm OS 3.5搭載の3機種(N700C / S500C / S300)は、手前みそで恐縮であるが、「USB Driver for CLIE (通称、CLINGO)」をお使いいただくしかないのが現状だ。なお、CLINGOについての詳細は、本誌Vol.4で紹介しているので割愛させていただく。

Virtual PCでHotSync

確かに上記2つの方法でCLIEとマックでHotSyncは可能になった。しかし、本来CLIEはウィンドウズ環境で使用することでその真価を発揮する。CLIEに付属するウィンドウズ用ソフトとの連携によって、CLIEをCLIEたらしめている数々のエンターテインメント系のパームウェアが生きてくるのだ。そこで、ウィンドウズ環境をエミュレートする「Virtual PC」を使用すると



写真 PEG-N600Cは、同N700Cから音楽再生機能を省いたものの、Palm OS 4.0を搭載しプーマテックジャパン(株)の高機能データ連携ソフト「Intellisync Lite」を付属。 3万9800円 http://www.jp.sonymstyle.com/peg/index.html



図 Virtual PCにCLIE用のPalm Desktopをインストールすれば、ウィンドウズマシンと同じ感覚でCLIEとHotSyncが可能になる。 4万2800円~4万9800円 (株)アスキー 03-5351-8652 http://www.ascii.co.jp/netmedia/products/vpc/

いう手段もある。

Virtual PCを利用すれば、通常のHotSyncはもちろん、N600Cの新機能の目玉である、メモリスティックを外部ドライブとして認識する「MS Inport/MS Export」も問題なく動作してしまう。HotSyncのスピードは、実際のウィンドウズマシンのスピードには到底及ばないが、PowerPC G3以上を搭載したマックならば気になる速さではない。

ただしVirtual PCは高価で、安価なウィンドウズのデスクトップマシンが1台購入できてしまう。Virtual PCにしる安価なウィンドウズマシンにしる、CLIE用の周辺機器にはあまりに高価である。

最後に、CLIEをマックで使用する場合はあくまで自己責任となる。パーム コンピューティング(株)やソニー(株)は動作保証せず、不具合などに関してサポートの義務がない点をご承知おきたい。

表 タイプ別 CLIEとマック HotSync比較

	Palm Desktop 2.6.2	Palm Desktop & CLINGO	Virtual PC
機種別動作	N600C N700C S500C/S300	×	×
ウィンドウズ版ソフト、コンジットの利用	×	×	×
長所	導入コストが少ない。N600Cの場合は、コスト0円	導入コストが少ない	ウィンドウズ環境をエミュレートしているため、CLIEの機能をほぼ利用可
短所	CLIE本来の機能を十分に利用できない。 N600Cのみ、HotSyncマネージャ経由の外部メモリーへの書き込みが可能		導入コストが高い。処理速度に難あり
導入コスト(追加投資額)	0円	2980円	4万2800~4万9800円

Palm Desktopのバージョン2.6.1以前を使用

海外ソフトがメインのサイトで
トップ 10中 7本が国産ソフト

今月は1位の「PowerRun」をはじめ、新機種、特にCLIEに対応したソフトの躍進が目立つランキングとなった。メモリスティックをはじめとする外部ストレージのソフトを起動するPowerRun、3位の「JackFlash」は、唯一CLIEに対応したフラッシュメモリー編集ソフト。そして10位にはCLIEとマックをHotSyncさせるために不可欠な「Mac USB Driver for CLIE (CLINGO)」がランクイン。Palm界の標準Webブラウザー「Palmscape」の後継といえる「Xiino」も対応OSは3.5以上となっており、Palm用ソフトの世界も新しい世代へと移り変わりつつあるようだ。

ランクインしているソフトの中で、ゲームやカスタマイズなどのカテゴリーに含まれるものは9位の「SilverScreen」のみ、と実用性の高いソフトばかりなのも興味深い。Palmを実用的なツールとして使いこなしている層が着実に増えていることがうかがえる。

また、今月は大物国産ソフトのアップグレードが相次いだため、トップ10中7本が国産という構成となった。Vis-a-Vis x Hnadangoは海外のソフトがメインのサイトであり、前月までは売り上げの上位のほとんどを海外製ソフトが占めていたので、このような比率になったのは今月が初めてだ。内容も対照的でPowerRunやXiinoのように海外をも視野に入れたソフト、そして「Palm辞スバ」のように日本市場に特化した辞書ソフトの両方がランクインしている。前者は米国へも進出が可能な日本発のPalm用ソフトであり、後者は米国生まれのPalmを日本人にとってより便利にするツールといえる。日本におけるPalmの広がりとともに、ソフト開発者の裾野が広がっていることを実感できるランキングであった。(水谷成智)

注 目ソフト!

米ランド・J テクノロジーズ社
JFile
価格 3170円

Palm用のデータベースと言えば「JFile」。多くのデータがJFileフォーマットで公開されており、スタンダードの地位を確立している。現在バージョン5のベータテスト中だ。新バージョンではHandEra330に対応し、ハイレゾフォントや画面の回転表示にも対応。さらにCLIEのジョグダイヤルにも対応している。

多彩な機能を持ちながら操作体系は至ってシンプル。インターネット上に公開されているデータのほとんどがJFileフォーマット。閲覧するだけでなくデータを作成して公開してみたいユーザーにとっては必携のソフトと言えるだろう。



1 山田達司氏
PowerRUN
●初登場 価格 1800円



メモリーカードの使い方が
広がるユーティリティー

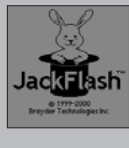
CLIEおよびm500シリーズに対応。メモリスティック、SDカード、MMCカードといったメモリーカード上にあるアプリケーションを、Palmデバイス本体にインストールされているアプリケーションと同じ感覚で起動できる。アプリケーションに付随するデータのメモリーカードへのコピーも可能。サードパーティー製ランチャーからもメモリーカード上のアプリケーションを起動できる。ファイルサイズは2KB。登録前は30日の試用が可能。

2 ㈱リンクス
Xiino アップグレード版
●初登場 価格 1900円



Palm OS 4.0対応のWebブラウザー。128ビットSSL、JavaScriptに対応。本製品はPalmscapeユーザーを対象としたアップグレード版。ファイルサイズは2824KB。

3 米ブレイダー テクノロジーズ社
JackFlash
●初登場 価格 2540円



OS用に使われているPalm本体の内蔵フラッシュROMの空き容量に、アプリケーションやデータをコピーできるソフト。ファイルサイズは260KB。英語版。

4 ㈱学習研究社
Palm辞スバ 統合版
●初登場 価格 4500円



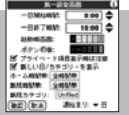
Palm辞スバの本体および、国語、漢和、英和、和英辞書が含まれる統合版。メモリスティックやSDカードなどに対応。ファイルサイズは5472KB。

5 福本修仁氏
PEM
●初登場 価格 1980円



消費税やクレジットカード別の支払い集計などが簡単にできるお小遣い帳ソフト。コンジットを使えばマックとの連携も可能。ファイルサイズは1KB未満。

6 米ビムリソフトウェア社
DateBk3
●初登場 価格 2540円



定番スケジュール管理ソフト。多彩な表示パターンやTo Doとの連携など機能満載。ファイルサイズは149KB。試用期間45日。

7 ㈱学習研究社
Palm辞スバ
国語・漢和版アップグレード
●初登場 価格 1500円



Palm辞スバ国語・漢和の旧バージョンが対象。Palm辞スバ本体と国語、漢和辞書が含まれる。ファイルサイズは2083KB。

8 ㈱リンクス
Xiino
●初登場 価格 2980円



Palm OS 4.0上で動作する日本語対応Webブラウザー。128ビットSSL、JavaScript、SDカードに対応。ファイルサイズは2821KB。

9 PocketSensei
SilverScreen
●初登場 価格 2540円



多くの種類のスキームやアイコンをインストールしてデザイン変更ができる高機能ランチャーソフト。ファイルサイズは96KB。

10 CLIE Users Club!
Mac USB Driver
for CLIE (CLINGO)
●初登場 価格 2980円



CLIEシリーズのPEG-N700C、S500C、S300とマックでHotSyncが可能になるUSBドライバー。ファイルサイズは59KB。

携帯電話との連携で Palm の可能性を広げる

パソコン周辺機器で有名な(株)アイ・オー・データ機器。その中で、Palm 関連デバイス、特に通信アダプター「SnapConnect」の開発を一手に担うお二人にお話を伺った。



(株)アイ・オー・データ機器

第2開発部開発3課

主任 杉森知祥(写真左) リーダー 不破光政(写真右)

Palm でメールをしたい。そんな願いを実現する SnapConnect の役割はますます重要に。

御社では、MOドライブやメモリーなどのパソコン周辺機器を主に扱っていますが、その中で社内における Palm 関連製品はどのような位置づけなのでしょう？

不破 当社の開発部は大きく分けて2つあります。第一開発部は2つの課があり、メモリー、ストレージなどを。第二開発部はマルチメディア通信製品部門で4つの課があり、そのうちのひとつの課として、Palm 関連デバイスを開発している部署があります。

いつぐらいから Palm 関連製品に取り組むようになったのでしょうか？

杉森 97年の初め頃から「200LX」用の関連デバイスを開発したのがきっかけです。モデムと20MBのフラッシュメモリーがセットになったものがあつたら便利だなと思い、作り始めたのです。ただ、価格が7万円と高かったことが難点でした。

不破 次に「PalmPilot(英語版)」用のものを開発しようと考えました。Palmに目を付けた理由は、ユーザーの絶対数は少なくとも、使っている人たちは相当なマニアなので、関連デバイスを作ったら受けるのではないかと思ったからです。その中で何をしようかと考えたときに、きっとユーザーにとっては携帯電話とつないでPalmでメールをしたいだろうな、と感じたのです。それで携帯電話とPalmをつなぐ通信アダプターの開発に取り組みました。でも本当の理由は、自分もPalmを使っていたので、通信アダプターがあつたら欲しいなと思って作ったのです(笑)。

杉森 「たくさん売れるもの」といっても、少し毛色が変わったものということで、Palmに注目したんです。その後、Palmの日本語版も発売されるようになり、少しずつではありますが売

り上げが伸びていくようになりました。

Palm用の通信アダプターを開発するにあたって苦労した点は何ですか？

不破 Palmが徐々に普及してきたとはいえものの、パソコン周辺機器とは違ってまだまだ爆発的に売れるものではありません。Palm純正のモデムを購入し、それを加工してケータイ用通信アダプターとして仕上げていくのですが、いかにコストを安く抑えるかが課題です。

杉森 何が大変かといえば、Palmのモデルが変わってしまうことです。昨年末に各社から新製品が続々と発売されましたが、それに伴ってアダプターを変えなくてはならない場合が発生します。そうなるとう前のモデル用のアダプターを使うことができないので、その度に作り直さなければなりません。



各機種に対応した SnapConnect。ハングスプリング社 Visor 対応(写真左) PalmIIIc, WorkPad 30J 対応(写真右上) PalmVx, WorkPad c3 対応(写真右下)

不破 新モデルが発売されると、Palm本体がディスカウントされます。そうすると通信アダプター自体も現状の値段のままというわけにはいかず、値下げせざるを得なくなります。それも結構、苦労する点ですよ。

ユーザーからも新機種が発売されるたびに

「SnapConnectはいつ発売されるんだ」という問い合わせを受けます。通信アダプターが発売されないと本体を買わないという人もいるくらいです。新機種に合わせて同時に SnapConnectが発売できるような環境になれば、ユーザーにとっても、僕らにとっても、非常にありがたいことなんですけど。「m500」シリーズ対応の SnapConnectも開発します!と真っ先に名乗りをあげたのですが、いま、開発の真っ最中ですのでしばらくお待ちください。杉森 僕が個人的に Palm を選ぶ基準は、通信アダプターが使える最新機種。本当はいつでも「m500」を使いたいのですが、まだ SnapConnect が開発できていないので、まだ別の機種を使っています(笑)。年内にはリリースしたいのですが、実際にどうなることが……。

不破 これまで以上に開発に苦戦している理由は、今回のものは Palm 純正のモデムをそのまま使うことができないことです。そのため一からすべて作らなければならず、時間がかかっているのです。

杉森 SnapConnectを開発するにあたって、本体のバッテリーに負担をかけないということコンセプトとして行っています。もし本体のバッテリーがなくなってしまうと、データが吹っ飛ぶという最悪の事態も考えられます。ですので SnapConnect 自身にバッテリーを載せることにしたのです。そうすれば SnapConnect

の電池が補助バッテリーの役割もできます。

Palm の通信アダプターにおける先駆的存在と言える「SnapConnect」ですが、最近ではいろんな会社が Palm 市場に参入している状況をどう思われますか？

杉森 確かに Palm が普及したおかげでマーケットが拡大し、その分ライバル会社も出てきて競争が激しくなっていると云えます。ただライバルとは互いに仲間であるとも思っていますので、交流もあります。いいモノを作ればお客さまに喜ばれる。そのために、ライバルと正々堂々と戦う。そういう当たり前の状況になったのではないのでしょうか。

不破 昨年あたりから Palm の新製品が発売され、Palm 市場が盛り上がっているおかげで、「Palm が何であるか」を説明する必要がなくなったのはうれしいことです。以前は社内でも僕ら 2 人と部長ぐらいしか Palm を持っていなかったのに、Palm 関連のデバイスを開発するようになったら、まず関連部署に Palm とは何かということを一から説明しなければならなかったんです。その点、これだけ Palm 市場が騒がれるようになり、持っている人も社内が増えたので、すごくやりやすくなった状況であると思っています。

杉森 以前、ある企業数社とミーティングしたときなどは、スケジュールの調整のため、そこ

に集まった 10 人が一斉に Palm を取り出したんです。Palm がこれだけ普及する時代になったのだな、とうれしく思います。

不破 ただ疑問な点といえば、これだけ世間では PDA や Palm が騒がれている中で、果たしてどれほどの人が携帯電話とつなげてメー

ルをしているかということです。騒がれている以上に、まだまだ Palm でメールやインターネットをしている人はいないのではないか、というのが率直な感想です。わざわざケーブルをつないでメールをするという手間が面倒なのかもしれません。

日本の携帯電話市場の大きさを考えれば、携帯電話との連携を密にすべき。

SnapConnect の今後の課題は何でしょうか？

杉森 IIIc 用、Vx 用で 2 万 8000 円するというのは Palm の本体価格と比べて非常に割高感があります。特にモデルが古くなれば本体自体が値下げされるので、低価格化への一層の努力をしなくてはなりません。確かに Palm は一般的に本体に比べて周辺機器が高いという宿命はありますが、開発コストを極力抑えていくことは、今後の重要な課題となると思います。

不破 内部に使われているチップのソリューションそのものが高いうのが大きな原因と言えます。安く性能の良いチップを開発して、コストダウンを図っていききたいと思います。

杉森 Visor 用では、ケーブルを 4 本のところ 2 本にすることで、2 万円を切るころまでなんとかコストダウンは実現しています。

Bluetooth を絡ませたもので、今後の製品展開を考えていますか？

不破 今の段階では、Bluetooth は、物がでかい、値段が高い、電力を消費するというので、すぐに何か製品にするということは考えていません。モバイルにとってワイヤレスというのは 1 つの大きなキーワードではありますが、Bluetooth を使ってパソコン 携帯電話 Palm を当たり前につなげるだけではおもしろくないので、状況を見てオリジナリティーの出しそうな製品化のメドが立てば、検討したいと思っています。

SnapConnect の今後の展開についてはどうお考えですか？



写真 カバー部分が青色の「SnapConnect」の試作品

杉森 Palm と携帯電話の電話帳をうまく連携させるようなものがあれば便利かなと思っています。日本ではパソコンとの連携よりむしろ携帯電話との連携を密にしたもののほうがいいのかもかもしれません。

不破 とにかく日本の携帯電話市場は非常に大きい。その中で PDA 市場がすごく大きくなるかといえば、そうはいえないと思います。でもだからこそ PDA と携帯電話との連携は必須なものではないでしょうか。

杉森 パソコン周辺機器の製品開発がひと通り落ち着いた段階にあるのかもかもしれませんが、各部署から Palm に関する問い合わせは多いです。そういう意味では、社内での今後の発展を担う新しい分野での商品としての存在価値は大きいと思っています。

不破 今年から当社では米国の現地法人が設立されたこともあり、ワールドワイドな展開も期待できます。今後も SnapConnect を軸にユーザーにとっていいモノ、そして自分にとって欲しいモノ、使えるモノを開発していきたいですね(笑)。

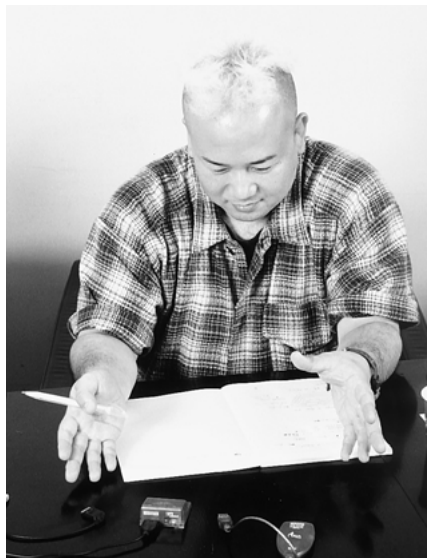


写真 社歴 15 年、PC カードやモデムを中心に新規製品の立ち上げを行ってきた不破さん。自身も Palm ユーザーだけに開発に力が入る

拡張カードアダプターで充実した Palm 生活を

スプリングボードの拡張モジュールにおいてさまざまなラインアップを取りそろえている(株)ハギワラシスコム。Palm 周辺機器の企画・営業に携わっているお二人にお話を伺った。



(株)ハギワラシスコム
営業企画部2課 課長 高橋 勇(写真左)
取締役営業統括部長 神山 真廣(写真右)

通信機能がないのが Palm の弱点。 だからこそそれを補うのがメモリーカード。

御社ではどんな製品を主に扱っているのでしょうか？

神山 いわゆるパソコン周辺機器と言われるものや、デジタルカメラやモバイル用のメモリーカード、半導体ディスクドライブ等を取り扱っています。開発全般における基本姿勢としては、半導体メモリーの応用技術を利用したさまざまな製品への展開を行っています。

その中で、PDA に注目した理由は何ですか？

神山 PDA に興味を持ったきっかけとなったのは、昨年に入ってからです。もともとPDAに興味を持っていたところ、ハングスプリング社から Visor 用の周辺機器を何か出していただけないかと声がかかり、World PC EXPO で参考出展させていただきました。まだ漠然とした捉え方だったのですが、それが昨年のコムデックスで確かなものとなりました。戻ってからは本格的に Palm への展開を図ることになったのです。

高橋 まず Visor 周辺機器の第一弾として、メモリー増設カードを発売しました。ただメモリー増設カードだけでは当たり前すぎておもしろくないので、当社なりのオリジナルな製品を出したいと考えていました。

神山 PDA の特性を考えた場合、通信機能がないことに大きな弱点があります。そこで通信カードアダプターを発売することにしたのです。ハングスプリング社からも熱望されていた製品でもありました。

高橋 通信カードアダプターの展開をするにあたっては、常にカードの切り口で考えていました。当社のメモリーカードを開発しているバックグラウンドを生かし、その応用として通信カードアダプターを開発したのです。

神山 構想から約3カ月という非常に短いスケジュールで発売までこぎ着けることができたのは、スマートメディアでの製品開発の経験やノウハウがあったからです。3カ月という無理な注文に設計部からは不可能だとも言われましたが、不可能を可能にしてこそ意味があると思い、なんとか実現させました。発売するにあたってはタイミングが非常に重要になるので、無理をいってやってもらったのです。

ハングスプリング社のモジュールを中心とされているのはなぜですか？

神山 なんとといっても機能拡張のしやすいスプリングボードモジュールという規格であることが最大の理由です。拡張モジュールの展開がしやすい、よく考えられた素晴らしい規格だと思います。

Palm で周辺機器が充実しているのは、スプリングボードモジュールとキーボードぐらいですよ。

神山 スプリングボードモジュールによる拡張性の重視が、周辺機器の充実につながっている理由ではないでしょうか。カードのソリューションを使ったダブルスロットという考え方によって、何かをしながら他の作業もできるといったことも可能になります。

高橋 スプリングボードモジュールを使うからこそ、ワイヤレスな通信環境が実現できるのです。ケーブルでつなげる煩わしさがなく、持ち運び便利なPDAの特性をそのまま生かすことができます。これは Visor だからこそ可能なことではないでしょうか。

神山 ただ当社のスタンスとしては、特にハングスプリング社だけに限って製品展開をしているわけではありません。当社はサードパー

ティーとして、メーカーに対しては平等に接していきたいと考えています。初めに声をいただいたのがハングスプリング社だったということもあって、まず Visor 対応の通信アダプターを出しましたが、その第二弾として「CLIE PEG-N700C」用の通信アダプターを開発することもすでに発表しています。

高橋 通信アダプターに関しては、メーカーやユーザーなど各方面から、Visor 対応の通信アダプターのようなものが欲しい、というお話をいただいています。これから徐々に対応していく予定です。第三弾としては「m500」シリーズ対応のものを現在、開発中です。

いろいろな拡張モジュールを発売されていますが、どういったコンセプトで製品展開を図っているのでしょうか？

神山 製品展開の方向性としては大きく二つあります。どちらかというときに使える実用的な製品と、いわゆる趣味嗜好の冒険的な製品とです。実用的な製品についてはある程度売れるものを展開していき、冒険的な製品については当りはずれを覚悟のうえで展開します。そのように違った方向性を織り交ぜて展開していくことにより、拡張モジュールのバリエーションを増やしていきたいと思えます。

ただ残念ながら、まだまだ Palm は一般の人が持つようなデバイスにはなっていません。もっともっと Palm が普及していけば、趣味嗜好的なおもしろい製品展開もしていけるので

はないでしょうか。

高橋 当社の中でおもしろい製品の代表といえば、歩数計モジュール「STEP KEEPER」です。腰につけて歩数をカウントするというもので、遊び心で開発した製品ですが、これがコンスタントに売れています。また7月には、ちょっと変わった製品としてサウンドモジュール「Beat Plus」を発売しました。さまざまなアプリケーションで臨場感のあるサウンドが楽しめるモジュールで、メーカーからの要望も高かったものでした。これでPalm関連のものとしては7製品を数えるまでになりました。



Palmに限らず、ポケットPCなど他のPDAにも積極的に展開していく予定

Palm関連製品を発売していくうえで、どんなことに気を配っていますか？

神山 当社のようなサードパーティーにとって、製品展開をしていくうえで一番気にかかっているのは、本体の母数がどうなるかということです。本体が増えなければ周辺機器がそれ以上に売れるということは絶対にありません。Palm市場は昨年あたりから盛り上がっているとはいえ、まだまだパワーユーザーだけが使っているといった印象がぬぐえません。これからはより一層一般の人にもPalmを広げていく必要があるのではないのでしょうか。パイが増えれば、その分、相乗効果で市場が大

きくなっていくのですから。

高橋 本体の母数の動向もさることながら、当社の拡張モジュールの展開によって、ユーザーにPalmの使い方をいろんな形で提案していき、それによって本体の母体数アップにつながっていければいいなとも考えています。

神山 Palmを考える上では北米の動向にも気に掛けています。北米ではPalmがものかなり普及していますので、日本だけにとらわれず、グローバルな展開も視野に入れていきたいです。北米では当たり前のようにPalmで名刺交換する姿が見られるくらい普及しているのですから。Palmの普及率には、生活習慣や文化の違いなども影響しているのかもしれませんが、日本で普及するためには、日本人向けにカスタマイズする必要があると思います。

高橋 確かに文字入力などでPalmに抵抗

を感じる日本人も多いですよ。個人的にはグラフィティ入力に慣れてしまえば、これほど楽な入力方法はないと思いますが、覚えるまでが大変なのかもしれません。



メモリーカード部門で圧倒的な販売実績を誇っている(株)ガガワラシステム。特にVisorを中心とした拡張モジュールが充実している

メモリーカードのインターフェースが、Palm、パソコン、デジタル機器を結ぶ懸け橋となる。

メモリーカードタイプの拡張モジュールの開発において苦労する点は何ですか？

神山 カードという切り口でさまざまな展開を図っていく中で最大の問題点は、カード自体が非常に小さいということです。物理的な制約の中で、さまざまな機能を盛り込んでいかなければならないという絶対的な条件があります。デジカメやBluetooth機能の付いた拡張モジュールの場合を考えると、カードが小さいのは大きな難点になります。

高橋 Bluetooth機能の付いた拡張モジュールについては、近々、実証実験を行う予定です(8月6日現在)。Bluetoothは個人同士での情報ネットワーク手段としては、非常に有用なものだと考えています。ただ開発はなかなかうまくいかず、四苦八苦しているところです。

今後のPDA市場の動向についてはどうお考えですか？

神山 現在、日本では、iモードに代表される携帯電話の市場が大きく、PDAは個人の携

帯端末として顔負けしている状況にあります。しかしそれは、今がモバイル機器の過渡期にあるからだと考えています。情報を受信して持ち歩く適当な大きさといえば、突き詰めていけば最終的にはやはり、携帯電話ではなくノート型パソコンでもない、PDAになると思います。携帯端末としてのPDAの特性が、今後は明確化していくのではないのでしょうか。

最後に、御社の今後の展開について教えてください。

神山 通信関係のものを中心にして、今後も製品展開を図っていきたいです。大きな展望としては、メモリーカードが単にPDAの機能拡張だけでなく、そこからパソコンや他のデジタル機器へと連携できる橋渡し役になればいいと考えています。

高橋 「こんなものがあつたらいいな」というユーザーやメーカーのニーズに耳を傾けながら、その中で当社ができるものに取り組んでいきたいと思っています。



笠原崇寛 文

Palm 導入企業に潜入レポート!

Palmを組織的に導入し、ビジネスシーンに有効に活用したり、コミュニケーションを円滑にする、といった試みがさまざまな企業で行われ始めています。そこで実際にどんなかたちでPalmが使われているか、現場から詳しくレポートします。今回は、日本の大学では初の試みとなる、立教大学を紹介しましょう。

今回の訪問先

立教大学

今回の訪問先：立教大学



新しい大学像を作り出すバイオニア的存在といってもいいだろう

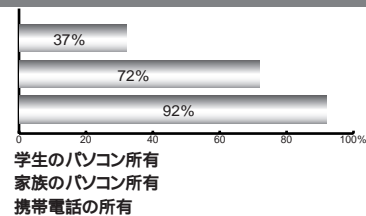
学部学生1万3700名、大学院生744名の文系中心の総合大学。池袋キャンパスに6学部、新座キャンパスに2学部がある。99年よりインターネット環境を大幅増強。IT時代に向けたシステムの構築に積極的な展開を図り注目されている。21世紀の

モバイルV-Campus トップページ



左記画面は、パソコン、iモード、Palmに共通するメニュー。今まで大学に行かなければ確認できなかった情報が、どこからでも入手することができ、実に便利になった

立教大学生のパソコン・携帯所有率



Palm導入までの年表

- 1993年：インターネットに接続。研究・実験用ネットワークとして64kbpsでスタート
- 1994年：80人程度だったインターネットの学生利用者が、1年で10倍以上の1,000人弱に
- 1996年：2,500人まで学生利用者が増加。それに合わせて、システム面を拡充
- 1999年4月：立教バーチャルキャンパス(立教V-Campus)をスタート
- 2000年4月：モバイルV-Campusスタート。i-modeに対応
- 2000年末：社会学部産業関係学科でPalmの学生モニター開始
- 2001年2月：Palm コンピューティング(株)との教育・研究用情報環境の共同開発についての合意を発表
- 2001年4月：舛谷鋭先生指導のもと「Palm実験ゼミ」スタート
- 2001年9月：Palm立教モデル発売予定
- 2002年4月：Palm、正式導入へ

① Palm導入への経緯

もう一つのキャンパス「モバイルV-Campus」構想

立教大学とPalm コンピューティングの共同開発についてのプレスリリースが今年2月に発表。大学とPalmが一体どのように結びつくのか。Palmが新たな可能性を秘めて活用される契機となるのか。立教大学のPalm導入は、昨年、iモードに対応したモバイルV-Campusの一環として考えられているようだ。

① 立教V-Campus構想

99年4月、立教学院創設125周年記念事業の1つとしてスタートした立教バーチャルキャンパス(立教V-Campus)。インターネットとイントラネットを融合した立教大学の独自のインターネット環境を構築し、学生・教職員・校友を対象とした独自インターネットプロバイダー事業を上げた。これは、ネットワーク上にキャンパスを構築し、在学生・卒業

生・教職員の生涯教育の場、また交流の場として活用されることを意図して作られた。全員がメールアドレスを持つことができ、ホームページ、電子掲示板、メールリストも作り放題ということで、学生に大好評だ。またシステムをアウトソーシングすることにより、学内が停電でも止まることはなく、24時間365日安定したサービスを実現している。

② モバイルV-Campusへ発展

学生に向けてさまざまな情報提供を行ってきた立教V-Campusだが、パソコンからしかアクセスすることができないという問題点があった。携帯電話にも情報提供ができれば、より多くの学生が大学の情報を活用できると考え(グラフ参照)、00年4月より、学生と大学をより密接につなぐツールとして、モバイルV-Campusを構築。立教V-Campusのモバイル

対応第一弾として、iモードによる情報提供サービスを開始した。これにより、学生は電車の中など移動中にも大学情報を見ることができるようになり、パソコンを持たない学生でも、大学外で情報が入手できるようになった。これまで以上に身近で便利な「もう一つのキャンパス」として発展。学生のV-Campus利用者が急増した。

③ Palm導入へ

モバイルV-Campusによるiモード対応で、学生の大幅な利便性アップにつながったといった成果を踏まえ、次年度は、iモード以外の他の方式でも利用できるようにしていく予定だった。次の対応機種を検討している時、PDAに詳しい舛谷鋭先生より、大学としてPalmを使って何かできないだろうかという話が発展。昨年末に社会学部産業関係学科でPalmの学生モニターを実施していたこともあり、今年2月にPalm コンピューティング(株)

と、Palm OSならではの利点を生かした、モバイル利用に対応した教育・研究用情報環境の構築を目的とした共同開発の合意に至った。そこで立教大学は、モバイルV-Campusを拡大するための第二弾として、携帯電話とともに、Palmを導入することに決定した。パソコン、携帯電話に対応したモバイルV-Campusが、次なるステップとしてPDAに対応しようという話は、いわば必然的な流れだった。

2 Palm実験ゼミに潜入!

2002年4月の導入に向け、Palm実験ゼミが開講

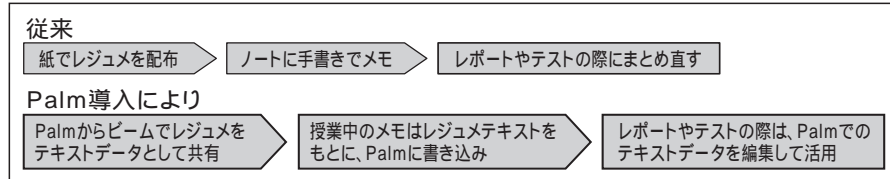
本格的なPalm導入に向けてのシミュレーションのため、01年4月より、Palm実験ゼミが開講された。Palmに詳しい舩谷鋭先生の指導のもと、学部・学年を問わず、Palmに興味を持った学生11名でゼミがスタート。Palmを実際に使ってみて、問題や課題が出てくるかどうかをテスト。その都度、システム構築の参考にし、本格導入に向けての準備が開始された。(01年7月9日、前期最終授業を取材)

1 赤外線ビームにより、今日のレジュメを配布

一体、Palmを使ってどんな授業が始まるのだろうか。先生が教室に入るなり、「今日のレジュメを配ります」と、前の席の生徒にPalmを持ってビーム。それを受け取った学生が順々に後ろの座席の学生にビームしてレジュメが配られた。さすがはPalm実験ゼミ。Palmをフルに活用している。

赤外線ビームによるレジュメ配布の意味は、ただ単に紙で配るよりPalmで配ったほうが速いとか、ペーパーレスであるとかの目的では

ない。Palmでレジュメを配る利点は、レジュメのテキストをデータとして活用できることにあるのだ。紙で配られたレジュメをテキストとして活用するためには、パソコンで入力し直さなければならない。しかしPalmを使うことでレジュメがテキストデータとして学生の手元に届けば、そのデータに直接メモを取っていくことができ、それをレポート時などにそのまま活用できるのだ。これで学生もレポートを書くのが随分楽になる?!



2 Palmをより身近に活用するために ~ 入力方法の紹介 ~

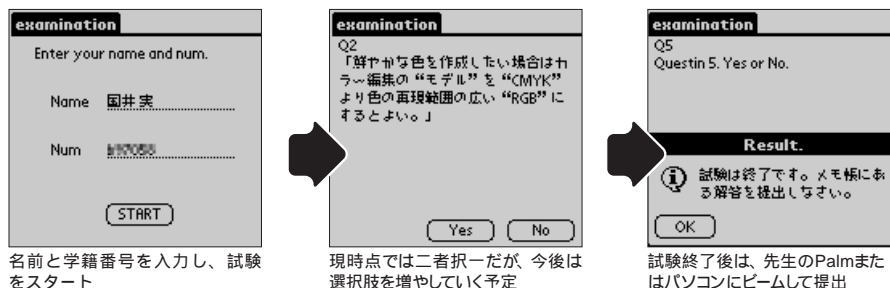
今年4月から始まったこの授業で、初めてPalmを使った学生も多い。使い始めてまだ3カ月。グラフィティー入力に手間取る学生も結構多い。グラフィティー入力は慣れれば最も便利な入力方法だと先生は考えているよ

うだが、慣れない学生のために他の手段としてキーボードを紹介。グラフィティー以外の入力方法としていろいろなキーボードがあることに学生も興味津々。入力方法がスムーズになれば活用度がより一層高まることだろう。

3 Palmによるテスト評価システムの導入

Palm上で学生がテストを受け、その解答を先生にビームで提出するプログラムがついに完成した。従来のテストは手書きなので、採点や処理に手間がかかったが、これならすぐにデータ化できるので、その後の処理が容易になる。学生としてもテストの答案をデータと

して持ち帰れるので、予習復習への活用も可能だ。ひとり人1台Palmが当たり前の時代になれば、これほど便利なテスト方式はないだろう。ちなみに今回の授業では二者択一のテストが紹介された。今後は実用化に向けて、三択、四択問題を作成する予定。



「Examination」作者: 国井実 <http://www.31rsm.ne.jp/nic-c/tmp/rsch/plamos.html>



実験ゼミが行われたメディアセンター

コンピューターおよびマルチメディア機器を利用した教育・研究を行う全学共同利用施設として、00年4月に池袋キャンパスに新設された。合計430台のパソコンを備えたコンピューター教室をはじめ、最新のAV機器環境を備えたマルチメディア実験教室や、大規模なLL教室など、新しいメディア教育環境が整備されている

学生構成

男4名・女7名の計11名(大学院生3名・法学部5名・経済学部1名・文学部1名・社会学部1名)。学部もバラバラ、学年もバラバラ。「Palmへの興味・関心」という唯一の共通点を基にさまざまな学生が集まったゼミは、自由な雰囲気を楽しんでいた

Palm実験ゼミ開講!



さすがはPalm。ビームでレジュメを配布する光景が、数年後には珍しいものになるかも



メディアセンターの設備をフルに使い、モニターに先生のPalmを映し出して、授業を進めていく



先生が持ってきたさまざまなキーボードに関心する学生たち。グラフィティーが苦手な人にはいいかも



Palm実験ゼミ・前期授業内容

これが立教大学舂谷ゼミで行われたPalm授業の全カリキュラムだ

- ・Palmを触ってみよう
- ・グラフィティで入力
- ・アドレス帳データ作り、ビジネスカード交換
- ・自宅のパソコンとつなげてPalmDesktop
- ・赤外線LANでホームページ閲覧
- ・メールを送ってみよう
- ・PDA向きページの閲覧
- ・立教モバイルV-Campus PDA Portal
- ・PDA用ページのいろいろ
- ・LL評価システムとして使う
- ・コンテンツブラウザとして使う
- ・ゼミ生ページを作ろう!
- ・無線通信いろいろ
- ・デジタルデバインド (情報格差)とPDA
- ・入力方式を考える
- ・PDAは携帯かコンピューターか?

EthIR LANに向けて Palmscapeを使う



メディアセンター4階の各コンピューター室にEthIR LAN(販 東海理化販売株)が設置されている

大学で使用するPalmソフトウェア

大学に適したソフトウェアの開発は、ユーザーズグループ(今回は舂谷先生が個人で参加している「SAI Palm UG」)に呼びかけ、似たようなソフトを作っている人にカスタマイズしてもらっているとのこと。教育目的に利用するというので、ほとんど無償で作ってもらっているそうです。それを製品化する等の話はまだ今の段階では未定

Palm実験ゼミ・授業風景

他の授業とは違い?!、学生の表情は真剣そのもの。Palmへの関心の高さがうかがわれる



④ PDAは携帯かコンピューターか?

前期の総まとめとして、またこれまでPalmを実際に使ってみた感想も含めて、ゼミ生全員に「PDAは

携帯かコンピューターか?」との質問のもと、Palm・携帯電話・パソコンの特性について考えた。

長所

- ・携帯電話と比べると、圧倒的に画面が大きいので見やすい。
- ・現時点では発展途上。これから進化するものという期待を込めて使っている。
- ・メモ帳が便利。今まで紙にメモを取るとなくしてしまったりするので。
- ・紙媒体と違って、入力したデータを検索できるので便利。
- ・データをパソコンと連携させて再利用できる。
- ・就職活動時のスケジュール管理に便利。
- ・パソコンと違い、電源を入れればすぐに立ち上がるのがいい。
- ・データがすぐ保存できる。パソコンにバックアップが簡単にとれる。

短所

- ・メールをするならすぐに送受信できる携帯電話でしたほうが速い。
- ・文字入力は携帯電話のテンキーで入力したほうが速い。
- ・Palm自身に通信機能が付いていけばいいのに。
- ・就職活動のスケジュール管理は手帳で十分だった。
- ・携帯電話を忘れることはないが、PDAは家に置き忘れたりしやすい。
- ・入力方法などハード的なユーザーインターフェースに改善の必要がある。

総評

- ・パソコンとの連携およびデータの活用についての利便性・紙メディアと比較における優位性
- ・通信機能を持たないために携帯電話との比較においてはマイナスイメージ

Palmを使ってみてどうでしたか?

・小島 梓さん(法学部1年生)



パソコンのこともあまり知らず、もちろんPalmのこともまったく知りませんでしたが何か新しいことをやってみよう、このゼミに参加しました。パソコンやPalmにはさまざまな機能があるので、それを自分が使いこなせるようになれば、いろんなことができる可能性が広がるのではないかと思います。4月からPalmを実際に使ってみて感じたことは、グラフィティがちょっと難しいなということと、電車の中などですぐにメールができればいいなということです。

・安田 勲君(社会学部4年生)



以前は「ザウルス」を使っていたんですが、友人に強くPalmを勧められ、それでPalmを使い始めました。大学でPalmのモニターを募集していたので、すごく興味があって参加し、4月からのこのゼミにも参加しました。Palmはソフトが充実しているのが一番の魅力です。試験勉強のときには辞書として使ったり、今は地図をPalmにおとして持ち歩いたり、路線案内として使ったりしています。フリーのソフトがたくさんあるので、ダウンロードして使っていて楽しんでいます。

⑤ 後期授業

前期の授業はこれで終了。後期はPDAメーカーリストの活用、および掲示板を使った遠隔授業を中心に行う。教場は顔を合わせ

た。各自Palmを使いこなして、問題がある場合など意見を交換し合うことになる。どんな場所でも持ち歩けて使えるPDAらしい授業のスタイル方法といえる。

立教モデルのPalm登場

来年4月の本格導入に先駆け、今年9月に立教大学専用モデルのPalmが発売されることになった。通常の「Palm m100」にオリジナルのフェイスプレートをバンドルし、立教学院事業部でのみ販売の予定(本体自体は、ハード・ソフトともに、市販のものとなっている点はない)。フェイスプレートは、立教大学のスクールカラーである紫をイメージし、パープルパッションを採用。その右上部に「ST. PAUL'S」のロゴを印刷する。本格導入に向け、着々と準備が進められているようだ。



③ Palm導入の仕掛け人 大学におけるPalmの活用法を探る

立教大学のモバイルV-CampusのPalm対応に向け、学生にPalmの活用法を教えた舂谷鋭先生と、メディアセンターの代表としてPalm導入に向けたシステム構築にあたっている毛利立夫さんにお話を伺いました。

Palm実験ゼミ担当：舂谷 鋭さん



専攻は地域研究(東南アジア)、マルチメディア利用の語学教育。主な授業は、産業関係学科ゼミ、文明工学演習(大学院)、中国語情報処理、中国語など。PDAに詳しいことから、今回、Palm導入に向けての実験ゼミを担当

随分前からPDAを使っていました。京大カードからファイロファクスを経て米アップル社のニュートンを使用。しかし、小さくて速いPDAが欲しいと思い、97年に当時米US ロボティクス社の「PalmPilot Personal」を個人輸入して使い始めました。それがPalmとの出会でした。現在はアメリカ出張時に買った「Ille」をメモリーを8MBに増設して使用しています。学内外の役職、委員でとにかく忙しくてパソコンの前に座る暇がありません。ですのでス

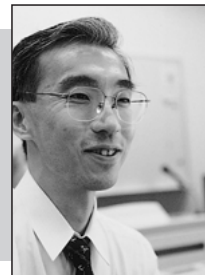
ケジュール管理にはPalmは絶対不可欠! 同時にメモをデジタル化して蓄積するためのデバイスとしても手放せません。進行中のプロジェクト、研究テーマについてのアイデアをPalmでまとめ、ゼミなどでレジュメとして活用。今回生徒に渡したレジュメも前回のゼミ以降、時々考えたことをPalm上でまとめたものなんです。今後、PDAはどんな環境下でも能動的に使えるネット端末として大きな役割を担うのではないかと考えています。

iモード対応したモバイルV-Campusを、Palm対応にしていけるためのシステム構築を担当しています。V-Campusで提供する大学情報はあくまで一つ。ただ情報の入手方法としているいろんな手段があればより学生が便利になるという考えから、Palmに対応することにしました。これによってV-Campusへの登録者を広げていければと考えています。今後のモバイルV-Campusの展開としては、大学情報と学生個人個人の

情報を密接にリンクさせ、個人にカスタマイズした形でのサービスを行ってきたいと思います。なおメディアセンターでは、昨年、コンピューター教室への新システム導入、モバイルV-Campusのシステム稼働、ビル・ゲイツ氏へ名誉博士号授与および特別講演会の招聘スタッフとして、マイクロソフト(株)と協力しNET中継など、IT時代に向けた展開を積極的に進めています。

メディアセンター：毛利立夫さん

メディアセンターにて大学教育研究の情報化のサポートを担当。コンピューター教室の管理やV-Campusの管理、情報化のトータルコーディネートを行う。Palm導入に向けては、システム面でのサポートを担当。



④ 総論：立教大学に見たPalmの今後と新たな可能性 携帯電話、パソコン、そしてPDA

Palm実験ゼミに参加した学生にPalmを使った感想を聞くと、携帯電話に比べて不便だという意見が多く聞かれた。特にメールを利用する場合には、通信機能を持たないPalmより、携帯電話で使ったほうが入力方法も含めて便利だと感じているようだ。携帯電話がほぼひとり1台当たり前のよう普及した現在、果たしてわざわざPDAを持つ必要があるのだろうか? という疑問を抱く

人も多いのではないかと。しかし今回の立教大学の試みで、携帯電話にはない、PDAの存在意義が明確になった。PDAの最大の特性は、手軽にデータを持ち歩くことができるうえ、そのデータを編集して再利用する手段に最適だということだ。レジュメテキストの受け取り、授業中のメモ、レポートへの編集作業といった大学での

学生の一連の作業を考えた場合、PDAほど便利なものはない。大学でPDAを活用することは、今後のPDAの発展にとって大きな可能性となるだろう。携帯電話、パソコン、そしてPDA。この3つがそれぞれの特性を生かして連携を図り共存していくことで、どんなところでもデジタルデータを活用できる、快適な環境が実現できるだろう。

海外での大学活用事例 「ノースウエスタン大学 ケロック経営大学院」

海外ではすでにPalmを導入している大学がある。その一例が、米ノースウエスタン大学・ケロック経営大学院だ。世界でもトップクラスのビジネススクールゆえ、常に最先端を行くITに触れる環境が求められている。PalmをはじめとするPDAの学内活用は、学生側から大学へ提案されたそうだ。学生はクラス・スケジュールに加え、クラブ活動やサークル、ミーティングなどのスケジュール管

理にPalmを活用している。学校側では、学内のWebサイトから講演会日程などのカレンダー・イベント情報をPalmにダウンロードできるサービスを行っているため、スケジュール管理にPalmは最適だ。背中にバックパック、右手にソフト・ドリンク、左手にPalmを持ってキャンパスを移動する。そんな光景が日本でも見られる日はそう遠くないかもしれない。

次回はあなたの企業を訪問します!

Palm Magazine編集部では、「Palm導入企業に潜入レポート」に取材協力していただける企業・団体を募集しています。実際すでにPalmを導入をしている企業はもちろん、これから導入を検討している企業でも結構です。ぜひご連絡ください。

問い合わせ先
株式会社アスキー パームマガジン編集部
メール宛先: palm-magazine@ml.ascii.co.jp
標題(Subject)に「企業訪問」と明記のこと

パームの図書館



(株)アスキー刊
 価 1280円

CLIEをあなたのライフパートナーに CLIE PEG-N700C スーパーガイド

本書は、CLIE PEG-N700C(ソニー(株))の魅力余すことなく引き出し、活用術を徹底的にまとめあげたガイドブックである。

ビジネスで役立つPIM機能の具体的な活用法から、N700Cならではのエンターテインメント性に富んだ使いこなし術 例えば、gMovieの解説をはじめ、ストリーミング放送で配信されるマルチメディアコンテンツの再生方法、ハイレゾ画面・ジョグダイヤルに対応したゲームのレビューなど と、多岐にわたって紹介されている。こうしてみるとソニーの提案するソリューションが、ほかのPDAとは一線を画している

のがよくわかるし、本書もCLIEの独自性にポイントを置いて書かれている。

また、開発陣インタビューも興味深い。ソニーがPalm OSを選んだ理由や、次世代CLIEの見据えるビジョンが明確に語られている。

本書は、単なるマニュアルの拡張版にとどまらず、CLIEを楽しく使いこなすためのノウハウやチップスなどが、ぎっしりと詰まった一冊になっている。

(編集部・阿久澤哲文)

館長のオススメポイント

CLIEユーザーは掛け値なしに読むべき。購入を検討している人にもオススメ。書評担当も予算を組んでいるところ

Palmはビジネスの強い味方 企業戦士は必読の一冊

Palm Business Solutions



丸山弘詩 / 古屋啓子 著
 (株)イースト・プレス刊
 価 1800円

本書は、Palmデバイスを実際のビジネスシーンで、本格的に活用することを目指す解説書だ。

プロジェクト管理、データベース検索、スケジュール管理、資料閲覧、文書作成、メールチェックといった業務を、Palmで実践的にこなすためのテクニックやアプリケーションなどが詳細にわたって紹介されている。

(編集部・阿久澤哲文)

館長のオススメポイント

パソコンがそうであるように、いずれPalmもビジネスで必須のツールになるかも。先手を打っておきたい人にオススメ

これからPalmを始めたい人に 懇切丁寧なガイドブック

エイトック ポケット
 Palm & ATOK Pocket徹底活用ガイド



ディーティーエヌ / 小野勝彦 / 佐藤晃洋 著
 (株)ジャストシステム刊
 価 1200円

Palmデバイスの機能、用途から基本的な操作方法まで幅広く学ぶことができる入門書。

各操作を豊富な画面写真とともに一段階ごとに解説しているため、操作フローを視覚的に理解しやすい。後半では高精度な連文節変換機能を備えた「ATOK Pocket」の活用法を詳説する。Palmの利便性を実感できる1冊だ。

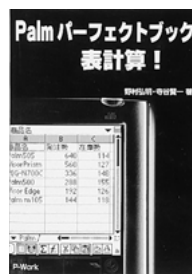
(編集部・矢野原隆行)

館長のオススメポイント

Palmのインターフェースは文字入力が必要。きちんと日本語入力をマスターすれば、Palmを使いこなせるようになる

表計算を制するものは、 ビジネスを制する

Palm パーフェクトブック 表計算!



野村 弘明 / 寺谷 賢一 著
 (株)オーム社刊
 価 1980円

本書は、Palmデバイスで利用できる代表的な表計算ソフト「QuickSheet」、「TinySheet」、「MiniCalc」の3つを取り上げた解説書だ。

パソコンの表計算ソフトといえば、「Microsoft Excel」が筆頭にあげられるだろう。本書では、PalmデバイスとExcelで作成されたデータとの連携・シンクロに重点を置いて解説されている。

(編集部・阿久澤哲文)

館長のオススメポイント

Palmをビジネスで役立てたいと考えている人にオススメ。各ソフトの設定方法から、関数一覧まで事細かに解説されている

Buying Advice

ちょっと気になるあの製品。
 考えあぐねるあなたの背中を
 Palm Magazineがそっと押しましょう。
 実際に試してみた感想を
 新鮮なうちにお届けします。

CONTENTS

- 57 グラフィティスナイパー ゴルゴ13
- 58 iTAX-IrDA
- 59 すらすら旅行会話 for Palm OS
- 60 Beat Plus
- 61 CodeWarrior for Palm OS Platform 7 J



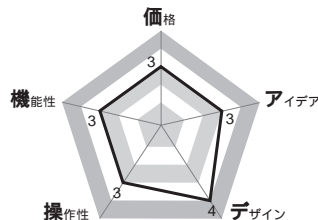
グラフィティ練習ソフト

ゴルゴのような正確無比な入力を!

グラフィティスナイパー ゴルゴ13

開発元 (株)ホロン 販売元 (株)オルジェ 対応OS Palm OS 3.5以上 対応機種 上記OSを搭載したPalmデバイス 必要メモリー容量 655KB (カラー版) 352KB (モノクロ版) 備考 ウィンドウズ、マックのハイブリッドCD-ROM

ズバリ!.....
 グラフィティを楽しく
 マスターしたい人に



(株) ホロンの「グラフィティスナイパー ゴルゴ13」(以下、グラフィティスナイパー)は、その名の通り、さいとうたかお原作の映画「ゴルゴ13」を題材とした、グラフィティ入力および操作の練習ソフトだ。

グラフィティスナイパーは「1文字グラフィティ」「ビル脱出グラフィティ」「早撃ちゲーム」の3つのゲームから構成される。「1文字グラフィティ」は、画面に表示される標的に書かれた1文字の英数字をすばやくグラフィティ入力することで、標的を撃ち落としていくルールของเกมだ。ゲーム終了後、正答率、平均入力時間、最高得点などが表示される。

「ビル脱出グラフィティ」は、敵を倒しながら100階建てのビルの最上階から1階までたどり着き、ビルから脱出するという設定になっている。画面は3D表示となり、画面上の矢印をタップしながらビル内を探索する。ビルの中には、いたるところに警備員があり、発見されると襲ってくる。画

面に単語が表示されるので、これをすばやく入力することで、警備員を倒していく仕組みだ(図1)。こちらは、大文字、小文字、記号と、あらゆる文字を入力しなくてはならない。入力ミスをする、画面上部のライフゲージが徐々に減っていき、ゼロになるとゲームオーバーだ。

「早撃ちゲーム」は、正確かつすばやくスタイラス操作が試されるゲームだ。表示される標的の「」の中心を目撃、画面下部からスタイラスをドラッグする(図2)、スタイラス軌跡が、すばやく、中心に近いほど高得点となる。

パソコン用のタイピングソフトのように、よく間違える文字を表示・再練習したり、書き方のガイドを表示したりする機能は備わっていないが、グラフィティの操作に抵抗のある人でもゲーム感覚で楽しみながら練習できるのはうれしい。各社から手書き認識ソフトが販売されているが、やはりPalmを使いこなすにはグラフィティにも慣れておきたいものだ。(小島 始)

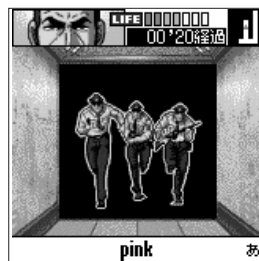


図1 画面下に表示される単語をすばやく入力し、警備員を倒していく。画面上部にライフゲージ、経過時間が表示される。画面右上の地図は、ゴルゴが進むにつれて自動的に作成されていく

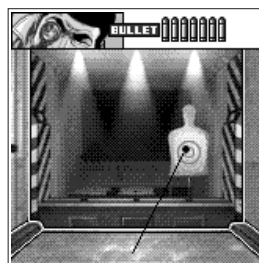


図2 画面下から標的の胸部にある「」マークの中心を目撃して、スタイラスで一直線にドラッグする。いずれのゲームも比較的短時間で終わるので、通勤電車の中といったちょっとした時間に楽しめる

価 3800円
 問 (株)オルジェ
 TEL 00-5298-8625
 URL <http://www.oruge.co.jp>



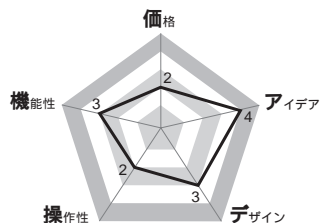
通信アダプター

携帯電話に赤外線ポート機能を追加

iTAX-IrDA

開発元 加賀電子㈱ 対応OS Palm OS 対応機種 上記OSを搭載したPalmデバイス
インターフェース 赤外線ポート 電源 リチウム電池(連続20時間使用可能)
本体サイズ 幅37×高さ55×奥行18mm、重さ20g

ズバリ!.....
m500シリーズで
Webクリッピングしたい人に



加 賀電子㈱の「iTAX-IrDA」は、Palmデバイスと赤外線ポートでつなぐ通信アダプターだ。対応キャリアは、(株)NTTドコモのデジタル携帯電話のみ。

欧米では、赤外線ポートを装備した携帯電話は数多くあるものの、国内では(株)NTTドコモから発売されている「NM502i」といったごく限られた機種しかない(IrKissやDDLlinkなどという、IrMCによるアドレス帳の転送や、同機種間でのデータ交換に限られたものは存在する)。iTAX-IrDAを使えば、赤外線経由でPalmからインターネット接続が可能になるというわけだ(写真)。もちろんPalmだけでなく、赤外線ポートを搭載したノートパソコンやPocketPCなどのPDAでも利用できる。

また現在、通信アダプターなどの周辺機器が発売されていない「m500」シリーズで本製品を利用すれば、Palm OS 4.0から装備された「Webクリッピング」サービスにアクセスできるのも見逃せない。

iTAX-IrDAは、リチウム電池CR-2032で動作する。電池をセットし、携帯電話のコネクターに装着するとピー音が鳴り、使用可能な状態になる。なお、製品仕様書には連続20時間程度の駆動時間が確保されていると記載されているが、ハードに使うという人は電池切れの時のために、予備の電池を買っておくことをお勧めする。

Palm側では、「環境設定」で「接続」および「ネットワーク」の設定をしておく必要がある。ここは各自、プロバイダーから与えられたユーザー情報のとおりに設定しておく(図1)。電話番号が「#」から始まるクイックダイヤルへは接続できない場合があるので注意が必要だ。

なお、Visor DeluxeといったPalm OS 3.1以前の機種で使用する場合、標準では赤外線ポートを使用できないため、「Enhanced

Infrared Update」というアップデーターをインストールする必要がある(図2)。こちらは本製品には含まれていないので、米パームコンピューティング社のWebサイトから入手しなければならない。また、Palmにウェブブラウザやメールソフトなどのパームウェアをインストールしておこう。

さて、準備が整ったら次はインターネットへの接続だ。PalmとiTAX-IrDAの赤外線ポートを向き合わせ、「環境設定」の「ネットワーク」にある「接続」ボタンをタップする。すると、iTAX-IrDAのLEDランプが点滅し、携帯電話の画面に「ASYNC」「CONNECT」と表示されれば、インターネットへの接続が完了だ。携帯電話の場合、通信速度は9600bpsで決して高速ではないが、メールの送受信程度ならば十分に実用的な範囲である。

さらに本製品には、vCard形式による電子名刺交換や電子名刺の携帯電話への登録、データを持ち運べる「きんちゃく」といった多彩な機能が備わっている。

ただし残念なのは、取扱説明書がPDF形式のオンラインマニュアルしか用意されていない点だ。説明書を参照するには、いちいちパソコンを起動しなければならない。外出先で使用することを想定している製品だけに紙媒体のマニュアルも付属してほしいところだ。最近のPalm関連の製品には、このような簡略化されたパッケージが目立つ。個人的には、このような傾向を各社に改めてほしいと強く願いたい。

とはいえ、携帯電話にアタッチするだけで赤外線ポートを備えたPalm全機種で使用可能で、特に本稿執筆時点(7月中旬)では専用の通信アダプターが販売されていないm500シリーズのユーザーがWebクリッピングを利用する場合には、iTAX-IrDAは必須の一品だ。(小島 始)



写真 iTAX-IrDAとPalmデバイスの赤外線ポートを向かい合わせにしたところ。NTTドコモのデジタル携帯電話のみが動作保証されているが、筆者の所有するJ-PHONEの「J-SH02」でも使用できた



図1 「環境設定」の「ネットワーク」でプロバイダー情報を設定する。さらに「詳細...」ボタンをタップし、初期化コマンド「ATZ」と入力し、速度は「57600bps」程度に設定しておこう

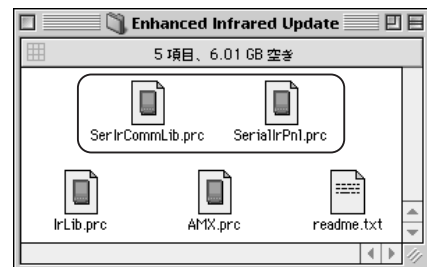


図2 Palm OS 3.1以前の機種の場合、赤外線ポートを使用するには、「Enhanced Infrared Update」が必要。「SerIrCommLib.prc」と「SerialIrPnl.prc」をインストールすればいい(囲み部分)
http://www.palm.com/support/downloads/irenha nc.html

価 オープンブライズ (¥ 9800円)
問 加賀電子㈱
TEL 03-3444-9867
URL http://www.taxan.co.jp/itaxan/html/main.html

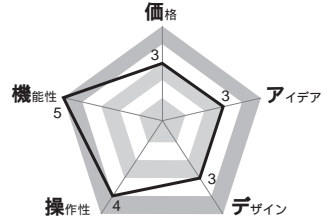
ズバリ!.....
Palmを肌身離さず
世界中を旅する人にぜひ

会話文作成ソフト

独自のインプットメソッドを備えた実力派

すらすら旅行会話 for Palm OS

開発元・販売元 ユニコテック(株) 対応OS Palm OS 3.1以上 (Palm OS 4.0対応)
対応機種 上記OSを搭載したPalmデバイス 必要メモリー容量 1.5MB
(最大5.5MB。いずれもuMipの900KBを含む) 対応パソコン環境 ウィンドウズ
98 / Me / 2000プロフェッショナル



ユニコテック(株)の「すらすら旅行会話 for Palm OS」(以下、「すらすら旅行会話」)は、海外へ旅行や出張で出かける際に必携の会話文作成ソフトだ。ちなみに、同じ製品ラインアップに「すらすらモバイル代筆2001 for Palm OS」という代筆ソフトも存在する。

本ソフトが対応している言語は、日本語、英語、中国語、韓国語、そしてロシア語の計5カ国語。日本語から各国語へ、という一方通行ではなく、それぞれの言語を相互に翻訳できる。文例の数は各言語とも1000以上ということで、観光旅行ならば特に不足はないだろう。

「すらすら旅行会話」を起動すると、「入国」「ホテル」「ショッピング」など、旅行には欠かせないシチュエーションが14種類のメニューとして表示される(図1)。ここでシチュエーションに応じて、メニューを選び、その中からさらに文例を絞り込んでゆく。例えば、「レストラン」「料理の注文」「{料理名}はありますか?」と、表示されるメニューを順にたどってゆくことで、目的の文章とその翻訳文、さらにはカタカナ表記による発音まで表示される仕組みだ(図2)。とっさの会話でも戸惑うことのない、明快でスピーディーなユーザーインターフェースとなっている。

あらかじめ予想される会話については、「シナリオ機能」に登録しておけば、いつでも文例を呼び出せる。入国審査などの決まり切った会話のやり取りについては、この機能が有効である。さらに会話文作成のほか、辞書機能も用意されており、日韓(約3万6000語)、日中(約7万8000語)、日露(約5万6000語)の単語が登録されている。文例と組み合わせれば会話のバリエーションをさらに豊かにできるというわけだ。

日本で販売されているPalmデバイスには

日本語版Palm OSが搭載されており、基本的には日本語と英語しか扱えない。しかし、「すらすら旅行会話」ではそれ以外の言語の表示や入力を実現するために、「uMip」という独自のインプットメソッドを搭載している(図3)。uMipをインストールすると、韓国語、中国語(簡体字)、ロシア語が扱えるようになるだけでなく、グラフィティ操作と同じ感覚で、手書きによる各国語の文字入力までもが可能になる。また、メモ帳に入力した各国語の文章をrtf形式のファイルに変換するコンジットも付属し、単なる会話文作成ソフトにとどまらない用途の広さを感じさせる。

あえて難点を指摘するならば、大量のメモリーを消費する点だ。すべての辞書ファイル、フォントをインストールする場合、5.5MBのメモリーを要する。しかも、Palmデバイス本体のメモリーにしかインストールできないため、目的に応じて辞書や言語を選び、必要なものだけを持ち歩かなければならない。今後はメモリースティックといった外部メモリー、あるいはSDカードやスプリングボードモジュールへの対応を期待したい。また、マックへ正式に対応していない点も残念だ。現段階でも使用可能ではあるが、インストーラーやコンジットが利用できないために不便を強いられる。

会話文例集を電子化することのメリットは、やはり荷物にならない点にある。複数の言語圏へ出かけるとなると、その分だけ会話文例集が必要になり、さらに目的の例文を探し出すまでに多大な労力を強いられる。ところが、これらをPalmに収めてしまえば余計な荷物はなくなり、画面をタップするだけの簡単操作でシチュエーションに適した文例を効率よく探し出せる。旅好きのPalmユーザーに必携のソフトとなるのではないだろうか。(吉沢 正敏)



図1 起動直後に表示されるメニュー画面。ここで言語を選択し、各シーンに応じてアイコンを選び、文例作成を開始していく

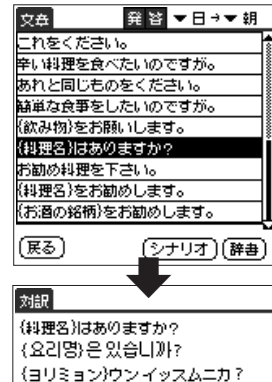


図2 目的に応じてアイコンや文章を数回タップしていただくだけで、必要とする文例にたどり着く。表示された文章を見せるもよし、カタカナ表記を参考に発音するもよし

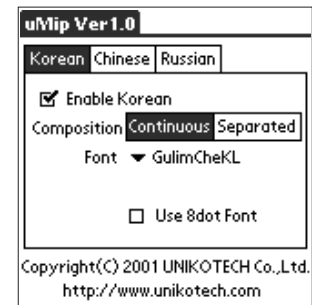


図3 多言語に対応する独自のインプットメソッド「uMip」では、各言語の使用/不使用を設定できる。ATOKやVJEとも共存可能だが、半角カナの表示が文字化けしてしまうので注意

6800円
ユニコテック(株)
03-5840-5570
http://www.unikotech.com/

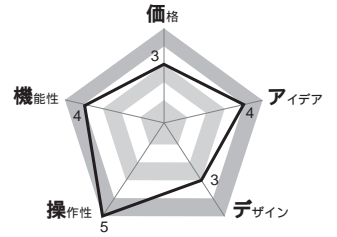


スプリングボードモジュール

Visorにハイクオリティサウンドを Beat Plus

開発元 ㈱ハギワラシスコム 対応OS Palm OS 3.1以上 対応機種 Visorシリーズ インターフェース スプリングボード 電源 Visor本体より供給 本体サイズ 幅54.5×高さ56.7×奥行き10mm、重さ25g

ズバリ!.....
サードパーティーの対応次第ではブレイクの可能性も!



ハギワラシスコムの「Beat Plus」は、VisorにFM音源およびPCMサウンド機能を追加するモジュールだ。

一部の例外はあるものの、従来のPalmデバイスのサウンド機能は単音のピーブ音のみ。音程を変えてメロディーを奏することはできても、バイオリンやギターといった楽器をはじめとする和音を再生することは不可能だった。Beat Plusは、まさにその名の通り、Visorに「音」という彩りを付け加える製品といえる。

本製品に搭載されている㈱ヤマハ製サウンドチップは、楽器の音を忠実に再現するFMシンセサイザー（最大16音色同時発音）と、実際に存在する音をサンプリングして再生できるADPCMデコーダー（サンプリング周波数4KHz / 8KHz）を1チャンネル装備する。これにより、Visorはビデオゲーム機並みのサウンド再生機能を得ることになる。本体サイズは、幅54.5×高さ56.7×奥行き10mmとなっており、背面のスピーカー部（最大出力0.2W）に若干の厚みがあるものの、気になるほどではない（写真）。また、電源はVisorから供給される。さらに、Beat Plus本体の上部にステレオヘッドホン端子（最大出力0.05W）が用意されているので、通勤電車の中でもその迫力のサウンドを堪能できる。

しかし、Visorにただ装着しただけではBeat Plusの恩恵を受けられない。というのは、パームウェア側がBeat Plusに対応して初めて、表現力豊かなサウンドを楽しめるからである。ちなみに付属CD-ROMには、Palm OS用シューティングゲームの代名詞である、米アストラウェア社の「Zap! 2000」と「Zap! 2016」が収録されている。いずれもBeat Plus対応の特別バージョンとなっている。Zap! 2016を起動すると、美しいオープニング画面とともに荘厳なBGMが流れて

くる。プレー中にBGMは再生されないが、効果音はすべて大迫力のFM音源 / サンプリングサウンドだ。効果音というものはゲームを盛り上げていくのに欠かせない重要な要素であるため、Zap! 2016というゲームの持つ面白さを最大限に引き出すことに成功している。このほかにも、米アーキタンブ社の「Alchemic Pinball」やしゃあみん氏の「TapStepMusic」など5社20タイトルがBeat Plusに対応していく予定だ。なお、Beat Plusに付属される予定だったアラームタイマーソフト「Beat Alarm」は同社のWebサイトからのダウンロードによる配布へと変更されたので注意しよう。

以上紹介してきた通り、Beat Plusが本領を発揮できるかは対応ソフト次第というのが現状である。このため、㈱ハギワラシスコムは開発者に対して積極的に情報公開を行っており、同社のWebサイトから開発キットを入手可能だ（図1、2）。このキットに収められているライブラリーを使用すれば、既存のパームウェアを比較的容易にBeat Plusへ対応させることができる。

素材として用意しなければならないのは、Standard MIDIファイルやWAVファイルなど通常のサウンドファイルだけだ。あとは、関数をひとつ呼び出すだけで、演奏中にプログラムがタイミングの管理などを気遣う必要もほとんどない。もともとライブラリーがコンパクトであるうえに、ドキュメントも整備されている。こうした開発者へのオープンな姿勢が実を結びさえすれば、今後の対応パームウェアの充実は期待できる。现阶段では、一般ユーザーの立場から考えると、活用範囲はあまり広くはないかもしれない。このようなユーザーに強く訴求するためには、多くの開発者に既存パームウェアのBeat Plusへの対応を期待したい。（吉沢 正敏）



写真 Beat Plusのスピーカー部。出力は0.2Wでモノラル仕様となっている。ステレオを楽しむならばヘッドホン装着しよう

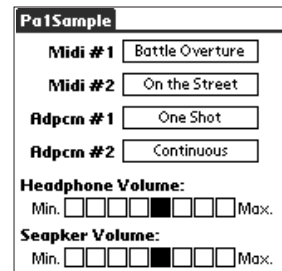


図1 開発キットに付属するサンプルアプリケーションでは、Standard MIDIファイルやADPCMの再生などの機能を確認できる



図2 ㈱ハギワラシスコムは同社のWebサイトにて、開発者向けに「Beat Plus Developerskit ver1.0」を無償配布している。なお、ファイルはWindows版のみとなっている
http://www.hscjpn.co.jp/product/d_support.html

価 オープンブライズ（税7980円）
問 ㈱ハギワラシスコム
TEL 0120-307-456
URL http://www.hscjpn.co.jp/

Buying Advice

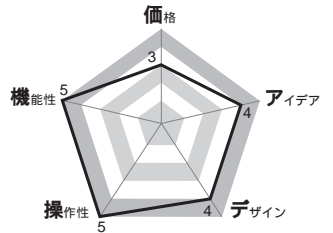
パームウェア開発ツール

定番の開発ツールがPalm用の機能を強化

CodeWarrior for Palm OS Platform 7 J

開発元・販売元 メトロワークス(株) 対応OS ウィンドウズ 98 / Me / 2000 / プロフェッショナル / NT 4.0、マック OS 8.6以上 (OS X未対応) 対応機種 ペンティアムあるいはK6のCPUを搭載したマシン(ウィンドウズ)、PowerPC 601以上のCPUを搭載したマシン(マック) 必要メモリー容量 64MB(ウィンドウズ、マック)

ズバリ!.....
パームウェアの開発を
本格的に始める人に



メトロワークス(株)の「CodeWarrior for Palm OS Platform」(以下、Code Warrior)はPalm OS用ソフトの総合開発環境ツールで、このたび最新バージョン7の日本語版が登場した。

CodeWarriorでは「CodeWarrior IDE (Integrated Development Environment)」というアプリケーションを中心に開発を行う。CodeWarrior IDEには、エディター、C/C++コンパイラ、デバッガなどの機能が組み込まれているので、ソースを書くことからデバッグしてパームウェアを完成させるまで、すべてこの環境の中で作業できるのが魅力だ。また、コンパイラやリンカーがプラグイン構造になっているため、理論上はPalm OSのみならずウィンドウズ、マック OS、PlayStationなどさまざまなプラットフォームに対応できる(図1)。

つまり本製品は、ほかのプラットフォームと共通のCodeWarrior IDEの中に、Palm OS用のコンパイラ、デバッガなどのプラグインが組み込まれ、Palm OS用の開発キットを付属したものと考えていい。

CodeWarrior IDEの特徴は、その柔軟な構造ばかりでなく、グラフィカルユーザーインターフェイスを生かした、使いやすい操作性にある。例えば、エディターとデバッガは完全に統合され、「目に見えるソースコード=実行されているプログラム」という一貫性が保たれている。ステップ実行中の実行位置や、ブレークポイントの設定、変数の値表示などもエディターと連動しているので、プログラムが実行されているイメージを容易に把握できる(図2)。

パームウェアのユーザーインターフェイスの設計についても、実際に目で確認しながらデザインできる「Constructor」というツールが用意されている(図3)。こういった外部ツールもまたCodeWarrior IDEと緊

密に結びついているため、開発環境全体の統一感が保たれている。

最新バージョン7では、パームウェアの開発に直接かかわる部分として、コンパイラやリンカーの性能が向上していたり、一部のPalmデバイスでは、USB経由のリモートデバッグができるなどの強化が図られている。また、Palm OS 4.0に対応した開発キットも付属しているので、Palm OS 4.0を搭載する機種に対応したパームウェアを開発することも可能だ。

さらに本バージョンでは、標準でPalm OS Emulatorが付属するため、エミュレーター上でデバッグが最初から可能になっている。ただし、エミュレーターの実行に欠かせないROMイメージは用意されておらず、ROMイメージをPalmデバイスから吸い出すアプリケーションが付属する。機種によっては、各Palmデバイスの製造メーカーに問い合わせなければ入手できないケースもある。できれば、各機種のROMイメージもCodeWarriorに付属してほしいところだ。

マニュアルについては、CodeWarrior自体のマニュアルは日本語版があるものの、米パームコンピューティング社のPalm OS関連のドキュメント類はすべて英語版で、PDF形式に電子化されている。英語の苦手な人は日本語訳されたPalm OS用プログラミングの関連書籍が必須であろう。

CodeWarriorは非常に使いやすいツールである。豊富に付属するサンプルコードも強力な味方となってくれるに違いない。しかし、いくら使いやすいとはいえ、誰にでも簡単にパームウェアが開発できるというわけではない。当然、C言語やPalm OSに関する知識が必要になってくる。つまり、本製品は、これらの知識を備えた人にとって、これ以上ない開発環境になると解釈したほうがいい。(吉沢 正敏)

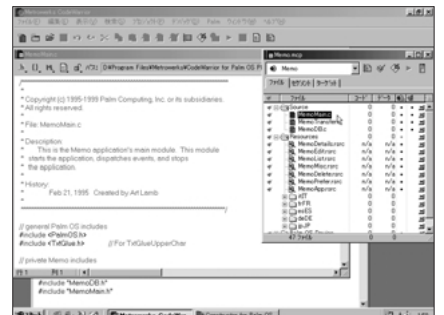


図1 ウィンドウズでもマックでも、基本的には同じように作業できる。もちろん、ユーザーインターフェイスはそれぞれのOS向けに最適化されている



図2 デバッガまで統合された環境で作業ができるのが魅力。トラブルを避けるため、デバッグにはPalm OS Emulatorを使用し、実機でのテストは最終段階で行うこと

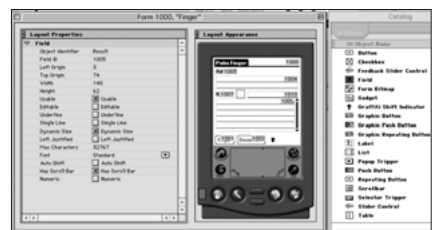


図3 Constructorを利用することで、DTPのようなWYSIWYG (What You See Is What You Get) 感覚で、画面上で見たままにパームウェア側のユーザーインターフェイスを編集できる

価 4万9800円
問 メトロワークス(株)
TEL 03-3780-6091
URL <http://www.metroworks.co.jp/>

番外地

Battery NEO DOUBLER編

Palmのいいところはバッテリー駆動時間の長さだ。ほかのPDAと比較しても圧倒的なスタミナを誇る。とはいえ、「もっと長い時間、Palmを使いたい!」と欲張ってしまうのが人の業というもの。そんなときに、ちょっと面白そうなアイテムを発見。これ、本当に効果があるの?

バッテリーに限りはあるが
ユーザーの要求に際限なし

最近のPalmっているんなことに使えると思いませんか? スケジュールやメモなど、ごくごく普通の使い方以外に、音楽が聴けたり万歩計になったりと、Palmを直接触らないときでも使ったりする。こうなると当然、バッテリーの消費量も増えてくるわけで、移動中にMP3を聴きまくったために夕方になるとバッテリーがすっかりなくなってしまい、スケジュールの確認すらできない! という筆者のような事態に陥らないとも限らない。

そんなとき、たまたま立ち寄った某PDA専門店(バッテリーネオダブラー)で「Battery NEO DOUBLER」(以下、NEO DOUBLER)という代物を発見した。パッケージの説明文によると、充電電池内の電解質を磁性化し、イオンを正しく整列させて容量分きっちり充電する仕組みらしい。これにより、通常よりもしっかりと充電されるため、Palmデバイスの駆動時間が延び、しかも充電電池に発生するメモリ効果までも電解質の活性化により改善し

てしまう云々……といいことづくめ。うーん、3480円という値段はやや高めだが、筆者は期待を胸にレジに向かった。

信じる者は救われる?
考え方ひとつで重宝する

パッケージを開封してびっくり! 中に入っていたのは金属片と粘着シートだけ。その金属片というのはどこからどう見ても強力な磁石以外の何物でもない(写真1)。粘着シートは、張り付ける際にPalmデバイスの表面をキズつけないようにするためのものようだ。

それはさておき、さっそく愛機Visor Prismに装着してみる。NEO DOUBLERを本体のバッテリー付近に近づけると、いきなりパチッと張り付いた(写真2)なるほど磁力はかなり強い。とりあえずPrismを一晩クレードルにセットして充電し、様子を見ることにした。

翌朝、フル充電になったPrismを確認してから、NEO DOUBLERをはがす。充電時のみ張り付けると説明書に記してあったが、確かに、こんなに強力な磁石をPrismに付

けて持ち歩こうものなら、大切なキャッシュカードのデータもすっ飛んでしまう。ま、何はともあれ、いつもどおりMP3プレーヤーモジュールをPrismに装着して出勤する。ところが、職場に到着後、バッテリーゲージを確認しても特に変化は見られない。そして仕事を終えて自宅へ戻るころには、バッテリー残量の警告とともに我がPrismはダウン。おいおい、まるで効果ないやんけ!

このままではいけない。「きちんと検証せねば」ということで、NEO DOUBLER使用前、使用後のバッテリーのパフォーマンスについてデータを取って確認した(表)。

結果はご覧のとおり。30分ほどバッテリー駆動時間が延びているのがわかる。「でも、これって充電を繰り返してバッテリーがリフレッシュされたからでは?」と疑念を抱くのを禁じ得ないところだが、「頼む、あと30分だけ持ってくれ!」というケースが非常に多い筆者にとっては、これだけでも十分もうけもの。30分という時間を3480円で買ったと考えれば、決して無駄な出費ではないのでは。そうすることで自分を納得させることにした。(しもけん)



写真1 NEO DOUBLERの磁力はかなり強い。左の写真のように、キーチェーンも簡単に張り付いてしまう。マニュアルに記されているとおり、持ち歩くのは危険なので、充電時にだけ使用すること



写真2 Prism本体背面の内蔵バッテリー付近にNEO DOUBLERを装着。Prism本体をキズつけないように、付属の粘着シートを両者の間に挟んでおこう

Battery NEO DOUBLER

販売元 日本ハピネス 対応機種: 特になし(携帯電話/モバイル端末機/コードレス電話機/電機シェーバー/ビデオカメラ/電動工具など充電電池を用いた各種電化製品) 本体サイズ: 幅33×奥行32×高さ40mm
 日本ハピネス ☎ 3480円 ☎ 03-3586-5405

NEO DOUBLER導入前のバッテリー駆動時間と電圧

連続駆動時間	開始時電圧	1時間後	2時間後	3時間後	4時間後	5時間後
4時間59分	4.1	3.91	3.8	3.71	3.64	—
5時間01分	4.12	3.92	3.81	3.73	3.65	3.58
5時間02分	4.15	3.96	3.81	3.73	3.65	3.54

NEO DOUBLER導入後のバッテリー駆動時間と電圧

連続駆動時間	開始時電圧	1時間後	2時間後	3時間後	4時間後	5時間後
5時間10分	4.12	3.92	3.81	3.73	3.65	3.58
5時間25分	4.12	3.99	3.83	3.73	3.65	3.56
5時間31分	4.12	4	3.85	3.73	3.65	3.58

NEO DOUBLERの導入前と後のバッテリーの連続駆動時間および電圧をそれぞれ3回ずつ、Battery Bench2にて計測。表中の数値の単位はV(ボルト)

徹底マスター Web Clipping & Xiino

Palmで新ネットライフ宣言!

今やPalmでのインターネットと言えばWeb ClippingとXiinoが双璧になった。
今までよくわからなかった人も、今日から完全アクセス!!

Web Clippingって
つまりどういうこと?P.66

Xiinoって
どうすごい?P.67

環境設定から
赤外線接続を設定P.68

赤外線接続に
必要な周辺機器P.68

Web Clippingの
準備をしようP.69

Xiinoでインターネット
につなぐ前にP.69

本格派Palm
ブラウザP.73

オフラインで
Xiinoを生かすP.73

Web Clippingにはこんな
コンテンツがずらりP.70

その他のコンテンツ・ラインアップ
をまるごと紹介!!P.71

チャンネルを活用して
Web情報を携帯P.74

パソコンでダウンロードした
ページをPalmで持ち歩く
Xiinoで見るP.74

Web Clippingアプリケーション
はどうつくる?P.72

自作チャンネルを
公開しようP.75

チャンネルコンテンツは
ここにあるP.75

ImageStationが
CLIEと連携P.75



Web Clippingって つまりどういうこと?

Web ClippingはPalm OS 4.0
搭載機種のみ500/505、c505、
そしてPEG-N600Cで利用可能。
まずは概要を把握しよう。

Palmで見るためにスリムなコンテンツを配信

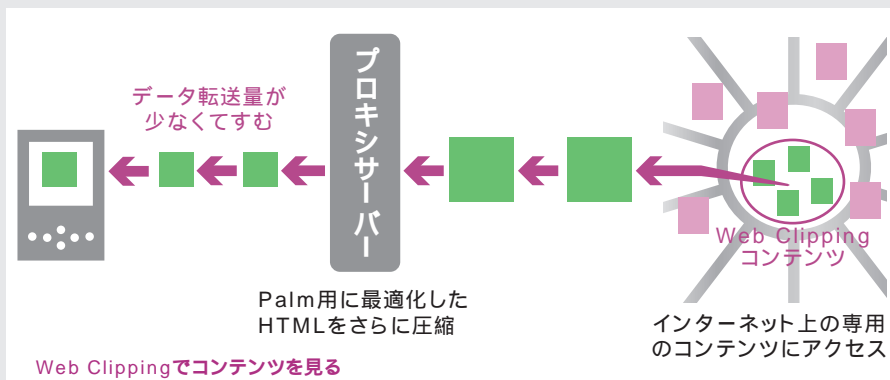
どのように利用するのか

パソコンのインターネットは高速化、常時接続化の一途にあり、ますます快適になってきた。一方のモバイル通信では、速度は遅く、通信費は高いため、コンテンツのリッチさと快適さがなかなか両立しない。

この点はPalmでも事情は変わらない。そこで、川上にあたるコンテンツ配信側がデータ量の少ないスリムなページを提供しようというのがパームコンピューティング㈱の「Web Clipping」サービスのコンセプトだ。

Web Clippingで、あるコンテンツを見るには、それに対応したWeb ClippingアプリケーションをPalmにインストールする必要がある。Web Clippingアプリケーションには、コンテンツの最初の数ページが入っており、トップページやその次のサブカテゴリ、検索画面などの変化しないページをオフラインで開ける。インターネットで入手するのは最新情報に限ろうというわけだ。

パソコンの場合、キャッシュにないページはインターネットにつないで見る。Web Clippingでのページ閲覧はこれに似ていて、



Web Clippingアプリケーションに含まれていないページを開こうとしたり、検索を実行すると、自動的にインターネットに接続して、欲しい情報をダウンロードする。トップページはWeb Clippingアプリケーションの起動で見られるため、あとはそこからリンクをたどるだけでよく、URL入力はいらない。画面のタップや検索語入力といった最小限の操作で、必要な情報をインターネットから入手できるのだ。

パームコンピューティング㈱

<http://www.palm-japan.com/>

Web Clippingが軽いわけ

Web Clippingのコンテンツは、Palmで閲覧することを前提に初めから最適化されているので、パソコンのブラウザ用に作成されたコンテンツより、データ量は断然少ない。それをさらに効率的にPalmで受信するために、Palmとコンテンツサーバーの間にはプロキシサーバーが用意されている。コンテンツサーバーから配信されたデータはこのプロキシで圧縮してPalmに送られる。これによって、Palmが受信するデータ転送量をさらに減らすことができるのである。

「Web Clippingを活用すれば、生活はぐんと効率的になります」

—Web Clippingサービスの特徴は?

永易 必要な情報に実にシンプルにたどり着けるという点です。技術的にはWebサービスと同じですが、Palmに合った方法で閲覧できることに力点を置いているので、今のような利用形態になっています。最適化されたコンテンツを配信するという点ではiモードにも似ていますね。Web Clippingはあくまでも移動中などに行う手軽な情報検索ですから、このサービスですべてをまかなうことはできないでしょう。パソコンとの併用は当然必要です。Web Clippingがある

からPalmを選ぶ、というよりPalmの新しい付加価値とさせていただきたいです。

—新しい通信機器は登場する?

山辺 m500シリーズ対応のCF型通信カードアダプターを秋頃ご紹介できるでしょう。見た目上は単体で通信ができますから、より手軽にWeb Clippingをご利用できます。

—Web Clippingの今後の展開は?

山辺 魅力あるコンテンツと簡単な通信方法をご紹介していきます。コンテンツは、ゲームなどエンターテインメントにも幅を広げていきますから、お楽しみに。

パームコンピューティング㈱の山辺さん

永易 コンテンツ作成は、HTMLベースでできるものですから、個人レベルでもどんどん参加してもらえるといいですね。



永易 美明氏
パームコンピューティング
㈱ デベロッパーサポート
エンジニア

山辺 仁美氏
同社 ディレクター/コンテ
ンツ ディベロップメント

Xiinoって どうすごいの?

Xiinoが対応するPalm OSはバージョン3.5以上。Palmscapeをさらに上回るXiinoとは一体どんなブラウザーなのか。

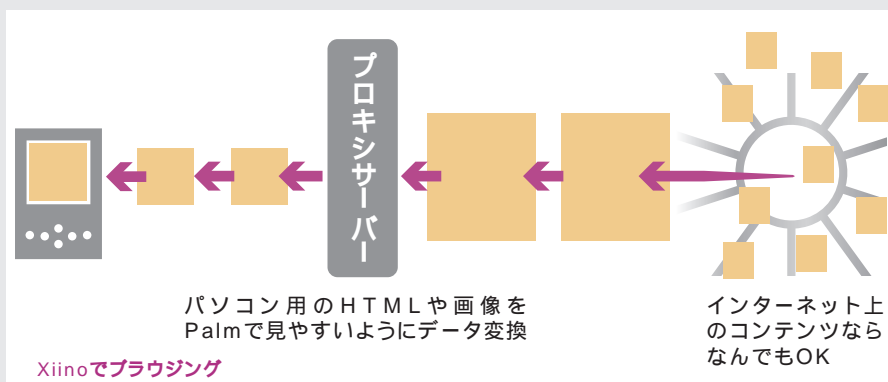
リッチなコンテンツをいかにPalmで再現するか。その答えがXiinoだ

高機能ブラウザーが さらに機能追加

「Xiino」というネーミングには、次世代(X)における手軽な(ino: イタリア語でかわいらしいものにつける接尾語)統合的情報ネットワークオーガナイザー(iino: Integrated Information Network Organizer)という意味がある。軽快な動作と高い機能の両立を実現したことを表している。

対応OSは3.5以上だから、旧機種ユーザーも使用可能。オンラインはもちろん、オフラインでのページ閲覧でも利便性は高い。Webページをまとめたチャンネルを見たり、ウィンドウズ用巡回ソフト「Xiino Cruiser」で取り込んだWeb情報を、Palmに転送して見られる。ページの表示速度アップや、メモリスティック/SDカードへの対応に加えて、何より注目したい機能追加といえば、SSLとJavaScriptに対応している点だ。

SSL対応により、セキュリティが強化。オンライントレード、ショッピングなどのサービスを安心して利用できる。そして、JavaScriptへの対応により、ブラウザーとし



での表現力が一気に向上した。いずれ動画、音楽、ゲームといったリッチなコンテンツをPalmでも楽しめるようになるだろう。

購入はVis-à-Visが髷ベクターのサイトにて。Palmscape製品版のユーザーなら、アップグレード版が手に入る。9月上旬に発売予定のメールソフト「Xiino Mail」も楽しみだ(c505には試用版が付属)。

(株)イリンクス <http://www.ilinx.co.jp/>
Vis-à-Vis <http://www.visavis.co.jp/shop/>

(株)ベクター <http://www.vector.co.jp>

Xiinoはなぜ速いか

画面サイズ、処理できるデータ量、メモリ量、CPUパワー、どれをとってもPalmはパソコンに敵うべくもない。そこでPalm本体への負荷を軽減するために、XiinoではPalmscapeに引き続き、プロキシサーバーを利用している。このプロキシがホームページのなかでXiinoでは認識できない部分をカットしたり、画像データをPalmデバイスに合わせて最適化するというデータ変換を行っている。もちろん、プロキシの動きをユーザーが意識する必要はない。

「Xiinoでできることはこれからも広がり続けます」

—SSLとJavaScriptに対応した利点は?

奥 両者はセキュリティと表現力というインターネットでは土台にあたる技術です。これで、映像や音楽はもちろん、アイデア次第でコンテンツの幅を大いに広げられます。例えば、チャンネルでカタログを見て、注文はネットに接続して、といった新しい利用形態もいずれ現れるでしょう。ユーザーの皆さんもコンテンツをどんどんアップして盛り上げてくれるとうれしいです。

—次はどんなアプリケーションを?

奥 ZIPの展開ツールを近日中に公開しま

す。圧縮ファイルをPalmにインストールできるのはもちろん、例えば、圧縮した個人情報を展開するとアドレス帳に自動的に登録、といったことも可能です。要望の声が強いXiino CruiserとChannelMakerのマック版についても対応作業は進んでいます。公開時期はまだ申し上げられないのですが。

—今後の展開は?

奥 Xiinoをより多くの人に使ってもらうためにもPocketPCなど他のPDAへの対応を進めます。XiinoとWeb Clippingの連携も将来的にはあり得ますね。ただ、Xiinoの狙

(株)イリンクスの奥さん

いはオーダーメイドのコンテンツを提供することではなく、あくまでも「ブラウジング」。これを技術力でいかに速くするか、という点にこれからも挑戦していきます。



奥 一穂氏
(株)イリンクス
取締役 / チーフアーキテクト



m500シリーズ、c505ユーザーなら必見、必読！



から赤外線接続を設定

m500シリーズ、c505でインターネットにつなぐために赤外線接続が必要な人、シリアル接続よりもワイヤレス通信にこだわりたい人に、赤外線接続の仕方を紹介しよう。

接続 の設定

赤外線を媒体にしてPalm本体とモデムを接続する設定にする場合、Palm OSのバージョンが4.0なら図1の画面で「赤外線から電話」を選択(Palm OS 3.5では「赤外線」を選ぶ)。「編集」をタップして次に進むと、図2の画面になる(OS 3.5の場合は「赤外線とモデム」を選択したあと)。さらに「詳細」ボタンから設定を続けるのだが、ここからの設定は機器により異なる場合があるため、各機器のマニュアルを参照したほうが間違いがない。

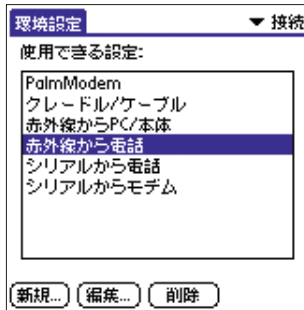


図1 画面はOS 4.0。OS 3.5と比べて「使用できる設定」の選択肢が細かく分かれている。対応した設定があらかじめ用意されており、初心者にもわかりやすい

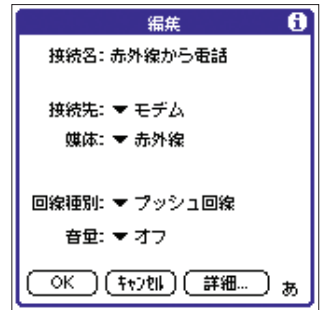
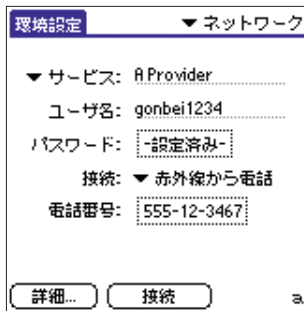


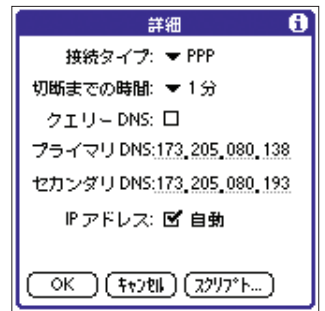
図2 この設定画面は、基本的にデフォルトのまま大丈夫。設定の意味を詳しく知りたい人は、画面右上の「i」ボタンを押して「ヒント」を読んでみよう

ネットワーク の設定

モバイルのインターネット接続の場合、プロバイダーによってはアクセスポイントやそのほかの設定が異なる場合があるので、ホームページなどでまず確認したほうがいい。設定の作業自体は、パソコン上で行うインターネット接続の設定とあまり変わらない。設定がすべて完了したら、赤外線対応の機器を用意して「接続」をタップ。画面下に現れる「接続状況」ダイアログに、しばらくして「ログオン」が表示されたら設定は成功だ。



「パスワード」と「電話番号」をタップすると記入画面が別に表示される。「接続」は先ほど設定した接続名をメニューから選択。「詳細」から次の設定へ



つまずく人が多いのが「クエリーDNS」の設定。うまくいかなければ、そのほかの設定項目もあわせてプロバイダーが接続機器メーカーに問い合わせるといい

赤外線接続に必要な周辺機器

Palm-モデム間でワイヤレス通信を実現する

IrGEAR for KEITAI

㈱NTTドコモのデジタル携帯電話に装着して、PalmやほかのPDA、ノートPCとインターネット。
 ㈱リンク・エボリューション(株)
 備オープンブライズ
 ①http://www.linkevolution.com/j/



PDAやノートPC、またはIrGEAR同士で、IrGEARに送っておいいた電子名刺を交換可能。ホームページの「サポートフォーラム」はユーザーのトラブルに対応

ITAX-irDA

㈱NTTドコモのデジタル携帯電話に装着してPDAやノートPCと赤外線通信。電子名刺の交換も可能。
 ㈱加賀電子(株)
 備オープンブライズ
 ①http://www.taxan.co.jp/



ホームページにある「i-TAXAN」へのリンクをたどると、PDA・携帯電話などモバイル周辺機器の製品情報を閲覧できる。メタリックな外装が軽快で印象的

DoCoMo NOKIA NM502i

携帯電話をモデムに使用できる赤外線ポートを備えており、PDA、ノートPCと直接データ通信できる。
 ㈱ノキア・ジャパン(株)
 備オープンブライズ
 ①http://www.nokia.co.jp/



赤外線通信の設定はコマンド「85」インターネット接続に必要な機器がふたつになるだけでずいぶん身軽になる。ブルーベレットとシルバーパティの2色

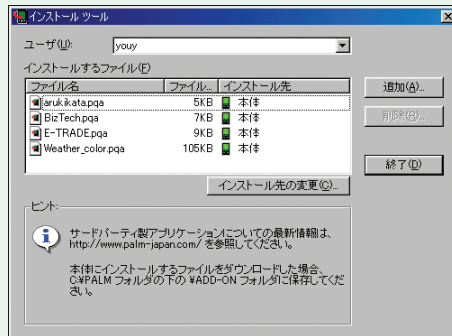


Web Clippingの準備をしよう

Web Clippingアプリケーションをインストールすればおしまい

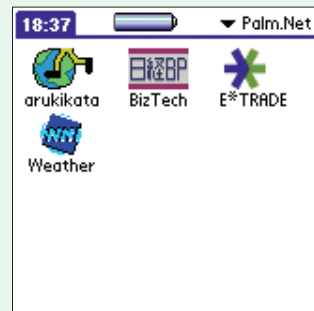
インターネット上のWeb Clippingコンテンツを見るために必要なPalmウェアが、Web Clippingアプリケーション。どのサイトでも閲覧できるパソコンのブラウザと違って、ひとつのコンテンツにしか対応していないので、Web Clippingアプリケーションは利用したいコンテンツの数だけインストールする必要がある。

入手先は、m500シリーズに付属のCD-ROM「Simply Pack.IV」か、Palm コンピューティング㈱のダウンロードサイト (<http://www.palm-japan.com/webclipping/>)。英語が得意なら米Palm社の



Web Clippingの拡張子「pqa」は「Palm Query Application」の略。オフラインで欲しい情報を決めてから、インターネットにつないで探すためのツールだ

サイトもおもしろい (<http://wireless.palm.net/apps/>)。ほかのPalmウェアのように、本体にインストールすれば準備完了。



Web Clippingアプリケーションのアイコンは、「Palm.net」に分類されている。タップするとトップページを表示



Xiinoでインターネットにつなぐ前に.....

Palmscapeはあらかじめ削除

XiinoはPalmscapeと併用できないので、Palmscapeをあらかじめ削除しておく必要がある。しかし、ホーム画面の「アプリケーション」メニューにある「削除」からPalmscapeを削除すると、ブックマークやキャッシュも同時に削除されてしまう。かまわなければ、このあとにXiinoをPalmにインストールすればいい。

Xiinoでも引き続きPalmscapeのキャッシュとブックマークを利用したいなら、このデータをXiinoで読める形式に変換する必要がある。これを行うのがXiinoのパッケージに付属しているPalmウェア「Xiino Converter」。起動すると図のような画面が現れる。本体メモリ内にあるデータを変換する場合は「内蔵メモリ」のメニューから「更新する」を選択。SDカード内にキャッシュやブックマークを作成していた場合、変換後のデータは本体内に作成される。カードから基データを削除してもよければ「移動して更新」、カードに保存しておきたければ「コピーして更新」を選ぶ。「Palmscapeを削除」にチェックして「更新」をタップすると、データ変換後にPalmscapeを削除してホーム画面に戻る。

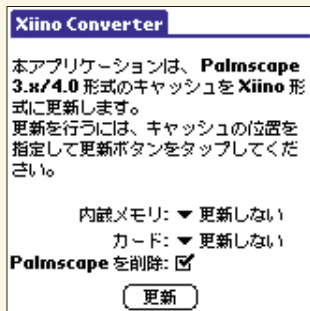


図 いったんXiino形式に変換したキャッシュとブックマークはPalmscapeの形式に戻すことができない。Palmscapeでデータのやり取りをする人などは注意しよう

何が設定できるのか知っておこう

Xiinoの機能設定を確認・変更する場合は、ブラウザ画面「オプション」メニューの「設定」から(図1)、いきなり接続しても動作はするが、設定項目を知っておけば使いこなしも早い。「環境設定」の「接続」や「ネットワーク」設定もここから可能。

Xiinoの設定画面は合わせて3ページ。1ページ目では文字コードやキャッシュの大きさ、プロキシなどを設定。プロバイダーが指定するプロキシを使えば、ページの表示が速くなる。

2ページ目にある「画像をロード」はページの画像を読み込むかどうかの設定(図2)。「ユーザ指定」にすれば、画像表示を省略するので通信費を節約できる。セキュリティが気になる人はJavaScriptを不使用にする(「スクリプト」を「使用しない」にする)などの設定を変更して対応しよう。

3ページ目はサイトの身元を保証する「証明書」を管理。



図1 Palmscapeでは「ページ」メニューに含まれていた「メモリのクリア」がこちらに移動している。フォントの変更ができるようになった点も新しい



図2 「巡回設定」はXiinoならではの、ダウンロード予約したキャッシュデータと巡回指定したブックマークを同時に自動巡回したければ「予約+巡回」を選択



Web Clipping 知りたい情報にピンポイントでアクセス

Web Clippingにはこんなコンテンツがずらり

ここに並べたコンテンツが日本で提供されるWeb Clippingサービスのスターティングラインアップ。モバイルのニーズを見極めたサービスだから、その時、その場で利用できる。Web Clippingを活用すれば情報収集は一段とスマートになる。今後のコンテンツ拡充から目が離せない。

アスクユー・レストランガイド

(株)クリエイティブ・リンク

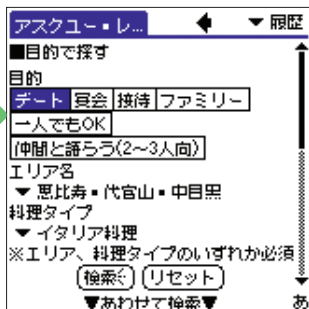


地域別はもちろん、目的や人気などさまざまな条件でレストランを検索できる。職場の仲間や彼氏彼女との急な外食でもこのコンテンツを生かせば今の気分と目的に合ったお店が簡単に見つかる。

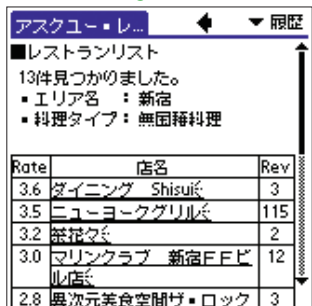
確認できるお店情報にはお客として実際に足を運んだ人がつけた評点やレビュー記事もある。お店選びの参考になる心強い口コミ情報だ。紹介レストランは3万7000件以上。



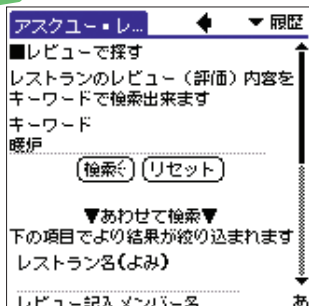
初めに地方を選ぶと表示される画面。「エリア」と「料理タイプ」で基本検索。選べる料理タイプは和・洋・中など50種以上



目的別のお店検索画面。エリア名と料理タイプで探す。料理 / 値段 / 雰囲気 / 接客の評価を条件に加えた検索も可能



検索結果リスト。「Rate」は5.0点満点の総合評価。「Rev」はレビューの数。店名を選んで予算や評点など詳細を表示



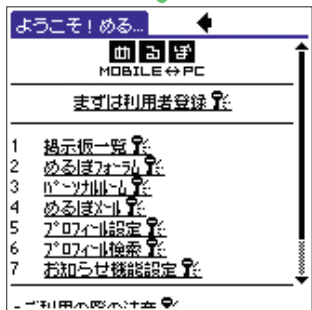
レビューから検索。例えば内装などをキーワードに探してみよう。エリア、総合評価、料金で絞り込み検索ができる

めるぼ

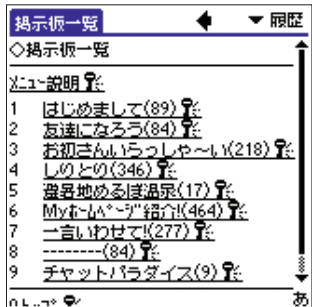
ニフティ(株)



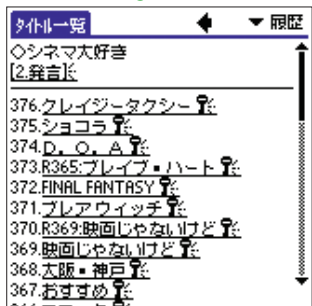
インターネットでの楽しみのひとつといえば、掲示板でのコミュニケーション。この掲示板をPalmでも利用できるのが、「めるぼ」のサービス。パソコン、携帯電話からもアクセスは可能。書き込みはニフティ会員とCombo会員に限られるが、閲覧だけなら利用者登録は必要ない。興味のある話題なら読むだけでも楽しめるはずだから、会員登録していない人もぞいてみよう。



めるぼのコンテンツリスト。パーソナルルーム、めるぼメール、プロフィール設定/検索、お知らせ機能は利用者登録が必要



「掲示板一覧」画面。掲示板は、読み出すとなかなか止まらないもの。携帯電話より広い画面が読みやすい



「めるぼフォーラム」の「映画・アニメ」フォーラム。話題作に目移りする人は、ほかの人の感想を参考にしよう



ブルームバーグ

ブルームバーグ L.P.



世界中の経済・金融ニュース、株式相場の動向やマーケット情報を24時間提供。国内外の経済・金融最新情報が読める「トップニュース」は必見。業界に関わるビジネスマンには強い味方。

weathernews

(株)ウェザーニュース(カラー版)



誰もが気になる明日の天気、目的地の天気、海外の天気など、天気の最新情報をいつでも確認できる。文字情報ではなく、天気図やひまわりからの画像で空の様子を見下ろすのも興味深い。

Mobile BizTech

日経BP社



企業・経営、情報システムから建築・住宅、医療・介護まで技術と経営に関する9つの専門分野の最新情報を30分ごとに更新。毎日広げていた業界紙の代わりにこれからはPalmで情報収集。

その他のコンテンツ・ラインアップをまるごと紹介!!

いま欲しい、いましかいない情報をその場でキャッチ

E*TRADE JAPAN

イー・トレード証券(株)



オンライントレードサービスがPalmでも実現。株価情報をリアルタイムで確認でき、株式取引や口座への入金も可能。株に興味があれば、ビジター用情報サービスをのぞいてみよう。

東京三菱TDウォーターハウス証券

東京三菱TDウォーターハウス証券(株)



オンライン証券のTMTDWがPalmに対応。日本株および5000銘柄以上もの米国株取引ができる。リアルタイム株価検索による株価照会、株価指数、株価ボード、株・投信残高の確認などが可能。

ゴルフダイジェスト・オンライン

(株)ゴルフダイジェスト・オンライン



ゴルファーのニーズに幅広く応えるコンテンツ。気になる試合速報は「最新情報」でチェック。380カ所ものゴルフ場オンライン予約やゴルフ用品のポイント還元などのサービスが充実。

DaiJob.com

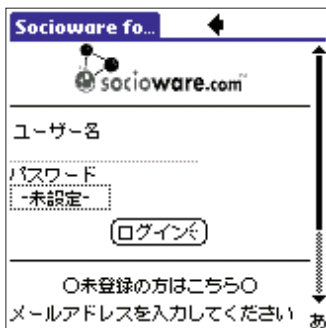
(株)ダイジョブ・ドットコム



外資系・IT系求人情報を条件と会社から検索。人材流動が激しい業界では、とにかく素早い情報収集がカギになる。Palmで職探しとは、次代を創るビジネスパーソンにぴったりのスタイル。

socioware.com

ソシオウェア・ドット・コム(株)



Palmを使ってインターネット上で名刺を交換。取引先や友人の連絡先データを名刺ホルダーに保存。デジタルデータなので検索や書き換えが容易。煩雑な名刺の整理作業ともこれでお別れ。

リモートメール

ネットビレッジ(株)



自宅やオフィスなどのパソコンのアドレスから送受信していたメールを、Palmからもチェック・返信。iモード版サービス利用者はPalm版との連携が無償。画面が広いぶんメール作成は快適。

次のページに続く!!

地球の歩き方

(株)ダイヤモンド・ビッグ社



海外旅行経験者におなじみ『地球の歩き方』。「海外特派員情報」では、主要18都市のイベント情報を提供。本もネットも豊富なコンテンツだけでなくWeb Clipping版も今後の展開は期待大。

MobileLocation.net

(株)アーバス



駅名、ランドマーク、住所などの条件から地図を検索、表示。もう紙の地図がなくても迷う不安はない。行き先をあらかじめ調べておいてオフラインで確認しながら移動といった使い方も。

モバイルランド

(株)スコップカンパニー



グルメ、マルチメディア、スポーツ、イベントなど、多岐にわたる情報を地域に密着して提供。情報交換には利用者も積極的に参加。クチコミ情報のローカルぶりはおもしろくて頼りになる。

Web Clippingアプリケーションはどうつくる?

必要なスキル、ツールとは? 留意点は?

まずは「デベロッパーゾーン」へ

Web Clippingアプリケーション(以下、WCA)作成に必要な情報やツールは「デベロッパーゾーン」で公開されている(<http://www.palmos-japan.com/dev/tech/webclipping/>)。ソフト開発者向けといっても、決して敷居が高いわけではなく、入門者向けチュートリアルや解説用PDFがある。最新情報や本格的なツールを手に入

りたい人は「Resource Pavilion」に登録する(無料)。WCAの開発言語はHTMLをベースに独自のタグを加えたPalm OS HTMLなので、HTML編集ができるなら、あとはWCA作成ツールを揃えればよい。

最低限必要なのが、HTMLで書いたプログラムをコンパイルしてWCAに変換する「Webクリッピングアプリケーション・ビルダー」(図)と、PC上でソフトの動作確認をするための「Palm OS Emulator」(以下、POSE)。どちらにもウィンドウズ版とマック版があり、デベロッパーゾーンから無償で入手できる(POSEにはUnix版もあり)。POSE用のROMファイルは、Palm本体からはシリアルケーブル経由でしか吸い出せないため、OS 4.0のROMファイルはResource Pavilionで入手する(動作確認はm500シリーズ本体でも可能だが、インストールと削除の繰り返しは意外に煩わしい)。

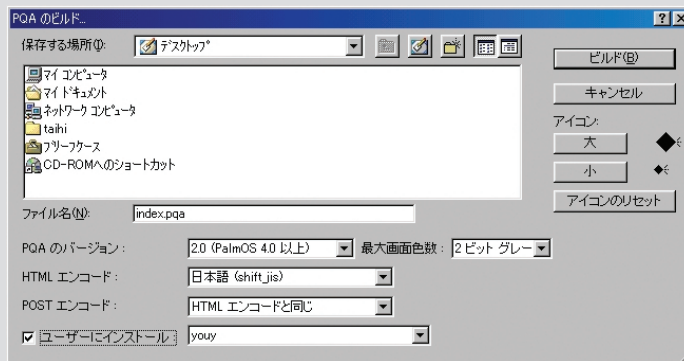


図 まずはツールに触れてみよう。ソフト起動後、HTMLファイルを指定して「PQAのビルド...」を選択するとこの画面に移行する。アイコン画像の指定、最大画面色数の設定などを行ったのち「ビルド」を押してPQAファイルを作成する

Palm上で表現する難しさ、面白さ

バッテリーやメモリー、CPUパワーに画面と、どれをとってもPCよりも圧倒的に小さいPalmでコンテンツを表示するには、情報をコンパクトにまとめる工夫が必要だ。さらにJavaScriptやフレームは使えないといった表現上の制約にも配慮がいる。こうしたハードルのクリアは難しいかもしれないが、逆に腕の見せどころでもある。

上で紹介したWeb Clippingコンテンツの多くはWebサーバー側のCGIでコンテンツデータを生成しているが、Web Clippingの技術はHTMLも読めるため、WCAと静的なコンテンツの自作、公開は個人でも可能。WCA自体を完結したコンテンツとしてサイトからダウンロードできるようにするといった使い方もあり得る。Web Clippingが個人の参加で盛り上がるのも期待したいところだ。

[WCAの作成手順]

1. Palm OS HTMLでプログラミング
2. Webクリッピングアプリケーション・ビルダーでコンパイル
3. できたWCA(PQAファイル)をPalm本体にインストール
4. WCAはホームの「Palm.Net」カテゴリーに分類される

[Webクリッピングアプリケーション・ビルダーの動作条件]

- | ウィンドウズ版 | マック版 |
|----------------|---|
| ウィンドウズ95、98、NT | 68K、PowerPCを含むすべてのMacOSプラットフォーム(ただし、OS 8.0より前のシステムソフトでは動作未確認) |



本格派Palmブラウザ

Palmscapeからグレードアップしてさらに高い機能と表現力を備えたXiino。
 バッチリ使いこなして一歩進んだモバイルネットをあなたのモノに。

Xiino

無料イリンクス
 価2980円(通常版)
 1980円(アップグレード版)
 URL: http://www.ilinx.co.jp/

Xiinoを肌で感じよう

インターネットに接続するには、まず、ホーム画面からXiinoを起動。表示されるブラウザ画面(図1)の右下にある電話マークをタップする。「接続」というダイアログが現れるので指示に従って、しばらく待つ。うまくログインできたら、あとは自由にネットサーフィンするだけ。

行きたいサイトへは、URLのグラフィティ入力(図2)、リンクのタップ、ブックマークなどを利用してジャンプ。ブラウジングに必要な操作は、パソコン用ブラウザを使えば、わかりにくいことはないはずだ。Palmscapeを知っているユーザーなら、ページ読み込み速度が格段にアップしたことに驚くに違いない。

いざという時でもXiinoがあれば、すぐにインターネットで情報を引き出せるのでどこへ行くにも心強い。



起動画面



図1 起動すると最初に表示される画面。ユーモラスな感のPalmscapeとは一線を画したスマートな雰囲気



「選択」画面



図2 ブックマーク編集やファイル管理、履歴表示などができる。「URL」からアドレス入力で目的のサイトへ



イリンクスホームページ



図3 Palmで見るとホームページの印象はかなり違う。お気に入りのサイトの見え方を早速試してみよう



画像をダウンロード



図4 画像をスタイルで押し続けると、コンテキストメニューを表示。操作アイコンなどではヒントを表示



オフラインでXiinoを生かす

使いこなしの第一歩

表示ページを保存する

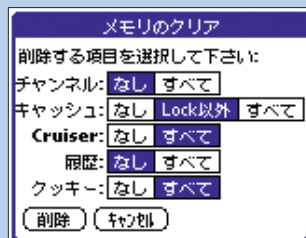
「ページ」メニューから表示中のWebページをSDカードやメモリースティックに保存できる。テキスト情報だけあとで参照できればいいなら「メモ帳に保存」で十分。



「カードへ移動」で表示ページをキャッシュから削除。「カードへコピー」で本体メモリーにもデータを保存

不要なWeb情報を削除

「オプション」メニューから「メモリのクリア」で表示するダイアログ。限りあるメモリー領域の節約は、Palmでネットを快適・軽快に利用するためには大切な操作だ。



「ロック」して一括削除の対象外にできるのは、キャッシュにあるページだけ。チャンネルやCruiserファイルはロックできないので、Palm本体に削除したくないものがある場合は、他のファイルをひとつひとつ削除していく

ページの情報を確認

表示ページの情報は「ページ」メニューの「情報」が、ブラウザ画面下にある書類アイコンから。「ブックマークに追加」では、プライベート指定や巡回指定ができる。



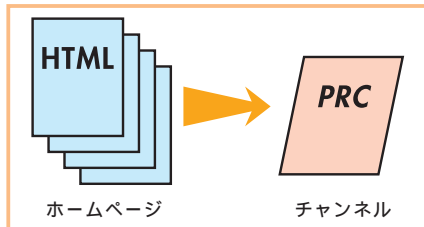
チャンネルファイルの場合、「ページ」から「情報」でページ情報、書類アイコンでチャンネル情報を表示



チャンネルを活用してWeb情報を携帯

Xiinoで言うチャンネルって？

チャンネルとは、XiinoとPalmScapeから閲覧できるファイル形式のひとつ。複数のホームページをひとつにまとめたPRCファイルだ。オフラインでもキャッシュのようにリンクをたどってコンテンツを閲覧できる。



どうやって手に入れるの？

Palmから入手するなら

Xiinoでブラウジング中にチャンネルのリンクをタップしてダウンロード。待たされるように感じるかもしれないが、必要なデータを一括受信しているため、結果的に通信時間は節約されている。

パソコンからの入手なら

まず、ホームページ上のリンクからチャンネルをダウンロード。できたPRCファイルをPalmにインストール。複数のページでもファイルがひとつなので扱いが手軽だ。

どうやって見るの？

チャンネルはホーム画面の「チャンネル」カテゴリーに分類されており、アイコンで確認できる。見たいチャンネルをタップするとXiinoが起動してコンテンツを表示。ブラウズ画面の「選択」ボタンから「チャンネル」のタブを開いてもアクセスできる。



パソコンでダウンロードしたページを Palmで持ち歩く Xiinoで見る

Xiino Cruiser

開発イリンクス
編(Xiinoに同梱)
http://www.ilinx.co.jp/

指定サイトから取得したWeb情報をHotSyncでPalmに転送



指定ページをパソコンで巡回

ウィンドウ用ソフト「Xiino Cruiser」は、パソコンで巡回して取り込んだWeb情報を、「Cruiserファイル」にしてPalmに転送、Xiinoを使っての閲覧を可能にする。お気に入りの掲示板やWeb新聞、偶然見つけた読み物サイトなどを移動中や息抜きの時間に気軽に読めるようになる。

Palmでのインターネット接続では通信費が気になる人や、接続用の周辺機器を揃えていない人でも、Xiinoを購入すれば利用可能(パッケージに付属)。基本操作は、URLや巡回の深さを指定してクルーズを開始するだけ。Xiinoで指定したキャッシュのダウンロード予約やブックマークの巡回設定を、HotSyncで引き継いで実行もできる。



巡回したいURLはチェックマークや3色のグループ分けで選択可能。「GO!!」ボタンを押して巡回開始



巡回中のウィンドウ。終了後にHotSyncをしてCruiserファイルをPalmに転送すればXiinoで見られる



Xiino Cruiser 使用前の注意

Internet Explorer 4.0以降が必要
URLの巡回を実行するためにはIE4.0以上がインストールしてあることが条件。

PalmScape Cruiserと併用できない
Xiino Cruiserの動作が不安定になる場合がある。PalmScape Cruiserの削除はXiino Cruiserのインストーラの指示に従って行うこと。「アプリケーションの追加と削除」で削除すると、一部のコンポーネントが残って、動作に不具合が出る恐れがある。

使用前にPalmとHotSync
Xiino Cruiserが最初のHotSyncでユーザー名を認識することで、Cruiserファイルの転送やブックマークの同期が可能になる。



自作チャンネルを公開しよう

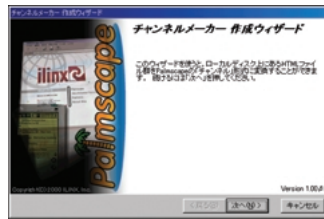
自作ホームページを彩る新しいコンテンツに

Palmscape ChannelMaker

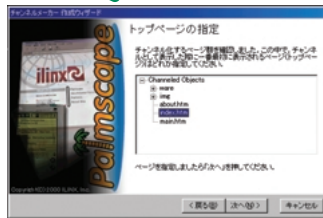
株式会社イリンクス
フリーウェア
http://www.ilinx.co.jp/

ホームページを一括変換するだけ

ウィンドウズユーザーならチャンネル作成は決して難しくない。必要なのはホームページ作成ツールと「Palmscape Channel Maker」だけ。Palm上で表示できない動画などのデータ、使えないタグなどに注意しながらチャンネル化するHTMLファイルを作成したら、HTMLファイルをひとつのフォルダーにまとめたあと、ChannelMakerで変換する。株式会社イリンクスのサイトにはチャンネル制作のアドバイスもあるので参考にしよう。どうせ作るならPalmで見やすいページを目指そう。



ウィザードの指示に従うだけで、チャンネルファイルは簡単に作成できる



フォルダーにまとめたHTMLファイルからindexファイルを指定する



チャンネル作成のステップや注意点はここで確認 (http://www.ilinx.co.jp/channel/mc/)。既存のページをPalm用に改造するなら「PALMページの作り方」へ (http://www.ilinx.co.jp/products/mp/)

チャンネルコンテンツはここにある

PDA BIGLOBE
http://pda.biglobe.ne.jp/



大手プロバイダー「BIGLOBE」が運営するPalm情報・コンテンツサイト。小説・エッセイ、ビジネス・マネー、ART・MUSIC・MOVIE、エンターテインメントのジャンルでチャンネルを紹介。

Weblishers
http://www.weblishers.net/



インターネットを媒体にした新しいスタイルの出版物を紹介している。読み物が中心だが、毎週更新される漢字検定のクイズや愛犬占いといったユニークなチャンネルも用意されている。

CLIE Plaza!
http://www.peo.ne.jp/



ソニーがプロデュースするPalmデバイス向けネットワークサービスサイト。女性にも親しみやすい1明るいつくり。「Contents Square」には幅広い好みとニーズに応じたチャンネルが並ぶ。

インターネット上の画像やビデオをCLIEに簡単ダウンロード ImageStationがCLIEと連携

サイト上で画像・動画を共有
イメージステーション
ソニーの「ImageStation」は、アップロードした画像や動画を公開できるコミュニティーサイト。さっそく会員登録(無料)して自分のスペースにアルバムを作成しよう。サイト上の画像はPictureGear Pocket形式に変換してPalmに転送できる。Palmに映っ

た画像と一緒に見て会話が弾むといった新しいコミュニケーションのスタイルがこれから広がるかもしれない(動画のgMovie形式への変換もできる予定)。数多く分かれたコミュニティーカテゴリーのうち「趣味・ホビー」の「クリエイ」にはCLIE仲間が集う。Palmscape / Xiinoからのアクセスも可能。

ImageStation
http://www.imagestation.jp/





GOGO Palm Gamers!

160×160ドットで遊び倒せ!

Palmでだってアクションゲームを楽しみたい! そんなニーズにピッタリはまるゲームが登場だ。発売間近のレイマンを攻略せよ!

小田嶋 絵里 文

Rayman for Palm

Ubisoft(株)のゲームの人気キャラクター「レイマン」がPalmの中で大暴れ! 世界に光を与えてくれる妖精「トゥーン」たちが閉じこめられている檻を破壊し、世界に光を取り戻せ!



価 2390円
 図 Ludigames(株)
 図 <http://www.ludigames.co.jp/Raymanjp.htm>
 対応OS : Palm OS 3.5以上、カラー/モノクロ



ルールと基本操作のポイント

世界に光を与えてくれる妖精「トゥーン」たちが、ミスター・ダークに閉じこめられた。プレイヤーの使命はレイマンをあやつって、敵の攻撃をかいくぐりながら8つの世界(図1)、30面のフィールドに点在する「檻」をすべて破壊することだ。基本動作はジャンプとパンチ。操作はすべてハードボタンで行う(図2)。「ジャンプ」ボタンは長く押しほど遠くまで飛べ、「パンチ」もボタンを長く押しほど威力が増す。

クリアした面は、「ワールドマップ」という画面を介して自由に行き来することができる。檻を壊さなくても、「カギ穴」マークを取れば次の面への扉が開かれるので、取りあえず進んでおいて後から戻ること可能だ(図3)。

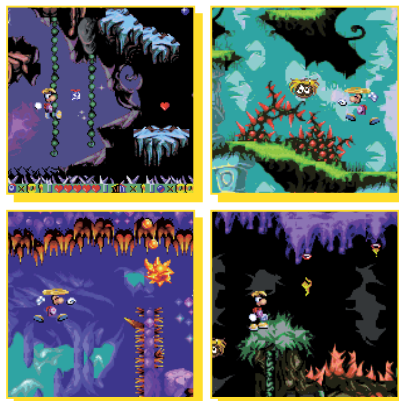


図1 レイマンは8つの世界(スペルバウンドフォレスト、エアリー_CHUNKS、レイニーフォレスト、ロッキーピークス、エインシャントフォレスト、ファイアリーデプス、アーケインフォレスト、ダークスレーア) 30面を駆け巡る。クリアには5時間以上かかる

ツルなどにつかまっている場合、上下方向に移動。地上では下ボタンで伏せの姿勢。伏せたままの移動も可能



図2 操作はハードボタンで行う

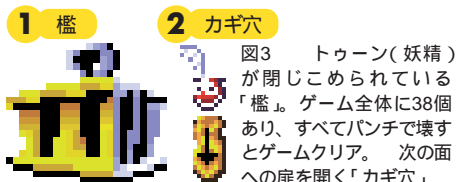


図3 トゥーン(妖精)が閉じこめられている「檻」。ゲーム全体に38個あり、すべてパンチで壊すとゲームクリア。次の面への扉を開く「カギ穴」



ゲームを有利に進めるためのポイント

レイマンの行く手を阻むのは、数十種に及ぶ敵キャラ(図1)と、30の難攻極まるフィールドだ。敵に5回ぶつかってハートが全部消えたり、水中に落ちたりすると「ライフ」が減り、これが0になるとゲームオーバーとなる(図2)。フィールドに浮かぶ青いボール「ティング」を50個集めると1アップ。図3のサインを取ると、ボーナスステージに入れる。ハートはダメージの回復、ライフは1アップにつながるので、フィールドで見つけたら即ゲットだ。

また、レベルアップしていくと、2段ジャンプができる「ヘリコプター」、フライングリングで空を飛べる「グラッブル」、ジャンプの連打で空を飛べる「スーパーヘリコプター」(図4)などのパワーが身につく。



バット

レイマンのジャンプを邪魔する



ストーンズマン

自分の頭を投げつけてくる



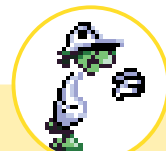
ノーツ

するどいトゲが危険のサイン



ダークレイマン

レイマンの動きをまねする



ピクリピングストーン

フラフラと歩きまわっている

図1 登場する敵キャラは数十種類にのぼる



ライフ	ハート	檻	ティング
0になるとゲームオーバー	ヒットポイント	破壊した「檻」の数	50個集めると1アップになる

図2 画面下に表示されるアイテムの状況



図3 ボーナスステージの入り口。時間内にティングを取り切れば1アップ



図4 「スーパーヘリコプター」は特定の3つの面をクリアするときにゲットでき、時間経過とともに消滅する能力だ。対して「ヘリコプター」は8面をクリアするときに手に入り、以降ずっと使える



アイテムを使いこなせ!

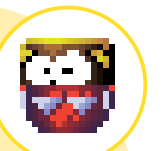
フィールドの中には、足場になったり、船になったり、それにつかまれば空を飛べたりと、レイマンの前進を助けてくれるさまざまなアイテムが登場する(図1)。これらをうまく使いこなすことがゲーム攻略への第一歩だ。面をクリアしていくと、時にどうすれば先に進めるのか迷ってしまう場面に出くわすこともある。そんなときは冷静に周りを見渡してみよう。必ず使えるアイテムがあるはずだ。

例えば2面。途中、池と木に阻まれて進めそうにないと思える場面があるが、ツルの下でピョンピョンと弾んでいるアイテム「プラム」にパンチを入れて動かし、池に浮かべると次の小島まで移動できる船になるのだ(図2)。



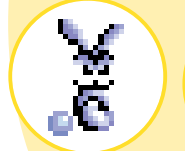
プラム

足場になったり船になったりと便利



ボンゴ

足場になるが、踏むとすぐに落下する



フライングリング

これにつかまると空を飛べる



トランペット

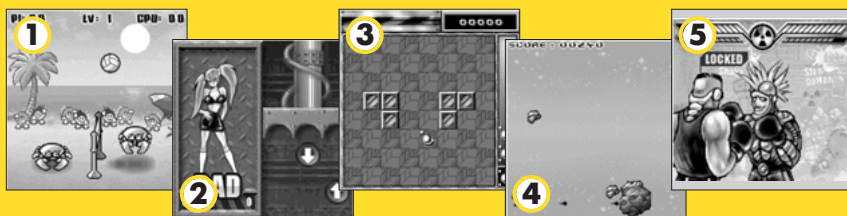
踏むと上昇する乗り物

図1 レイマンを助けるアイテムたち。このほかにも数多くある



図2 一見前進が困難に思えても、アイテムをうまく使うことで道が開ける。レベル2では、パンチでプラムをずらし、池に浮かべて移動する

LudigamesのPalm用ゲームをチェック!



価 15ドル 画 <http://www.ludigames.com/>
 問 仏Ludigames社 対応OS: Palm OS 3.1以上、モノクロ

Ludigamesはモバイル機器のゲームを専門に開発しているソフト会社で、Palm用ではほかに「5-Pack」もお勧めだ。モノクロながら、「ビーチバレーゲーム」「Summer Volley」、リズムゲーム「Weeeky Weeeky Dance」、パズルゲーム「Atomino」、シューティングゲーム「Saturn Strike」、ボクシングゲーム「Toxic Boxing」の5本がパックになって15ドルとお買い得なのだ。

メモ帳

Palmの基本ソフト入門講座の第4回目は「メモ帳」だ。閲覧よりも入力の際の機会のほうが圧倒的に多いPalm標準のメモ帳。ちょっと便利なウラ技も含め、メモ帳を使いこなすためのポイントを具体的に伝授しよう！

八島伸之/ドクターyashimac 文

Palmのメモ帳はココが便利！

メモといえば真っ先に思い浮かぶのが紙のメモだ。ではなぜ、あえてPalmでメモを取るのか。そのメリットはどこにあるのか。

Palmのメモ帳は紙のメモに比べて確かにレイアウトの自由度は低い。しかし、メモを取るといことは、すなわちリアルタイムに清書をしていることを意味する。メモは、誰が見てもわかるくらいきれいに整理されていてこそ情報が生きる。

また、メモ帳はPalm標準の検索機能の対象になるため、ある言葉をどこに書いたのかを覚えておく必要がない。見方を変えれば、メモ帳は簡易データベースとしても使えるということになる。

さらに、HotSyncを行えば、メモの内容をそのままパソコンで利用できる。紙を見ながら入力し直すといった無駄な時間が節約できるのは、単純なようでいて実は最も大きいメモ帳の利点だ。

*画面はPEG-N700C(ソニー株)



メモ帳は、「予定表」や「アドレス」などのほかの基本ソフト同様に「メイン」というカテゴリーに属する。起動するには、「メモ帳」アイコンをタップするか、あるいはメモ帳のハードウェアボタンを押せばいい



メモ帳を起動するとメモのタイトルが一覧表示される。この画面で12件目以降のメモを見たい場合は、右端のスクロールバーかハードウェアボタンの「上下」ボタン、あるいはジョグダイヤルで次の画面に移動しよう

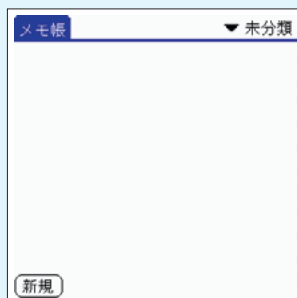
1 メモを新規に作成する

初めてメモ帳を起動するとまっさらの画面が表示されるが、これがメモ帳のトップ、一覧画面だ。ここで画面左下の「新規」ボタンをタップして新規メモを開く。メモを開くと1行目の先頭にカーソルが点滅しているの、そこから文字を入力していけばいい。文字を入力し終わったら左下の「終了」をタップ。これでひとつのメモが完成する。

一覧画面に戻ると、入力したメモの1行目がタイトルとして表示され、タイトルの先頭に自動的に番号が割り振られているのがわかる。この番号によってメモが管理しやすくなる。

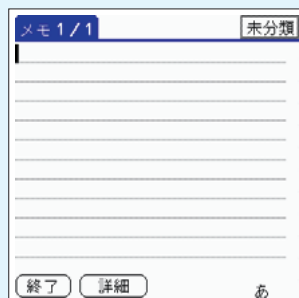
なお、Palmのメモ帳には、1枚のメモのサイズは最大4KBという制約がある。全角で約2000文字入力できるが、それ以上入力したい場合は別途サードパーティー製のソフトを利用しよう。

1 新規メモを開く



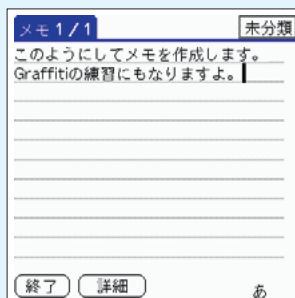
「新規」ボタンをタップしなくても、グラフィティーエリアに文字もしくは数字を直接書けば、新規メモが作成される。ひと手間減るので便利だ

2 メモに内容を入力



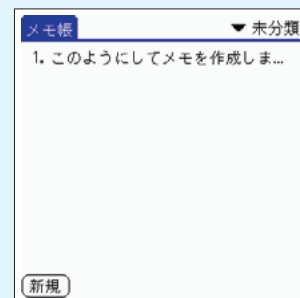
「|」(カーソル)が点滅している部分から文字を入力する。文字は左から右に向かって入力し、右から左や縦書きなどの入力はできない

3 改行は手動で



入力した文字が行の右端まで達すると自動的に折り返されるが、改行コードは挿入されない。必要であれば改行は手動で行うようしよう

4 最初の行はタイトルに



メモの1行目はタイトルとして一覧画面に表示される。一覧画面では、メモを管理しやすいようにタイトルの左側に自動的に通番が振られる

2 メモを編集 / 分類 / 削除する

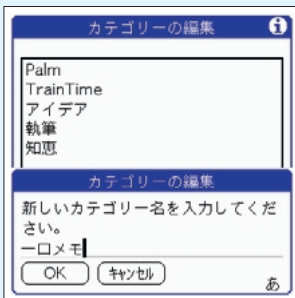
ここでは、メモの編集や削除の方法について説明しよう。メモを編集するには、一覧画面で編集したいメモのタイトル部分をタップして編集モードに切り替える。新規に作成する場合と異なり、既存のメモを編集する場合は、グラフィティーエリアに直接文字を書いても特定のメモは開けないので、その違いを覚えておこう。

編集画面に切り替わったら、新規作成の場合と同じ要領で文字を入力していく。入力した内容は、「終了」ボタンを押さなくても

自動的に保存されるので、誤って別のソフトに切り替えてしまっても安心だ。

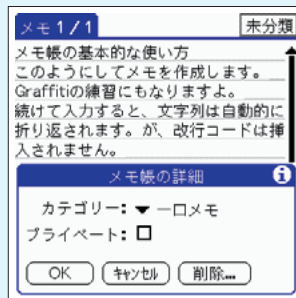
あとで必要なメモを素早く探し出せるようにするため、メモをカテゴリーに分類しておくとう便利だ。編集画面を開いた状態で、右上のメニューからカテゴリーを選べばいい。該当のカテゴリーがない場合は、カテゴリーを新規に作成する。その後、再び右上のメニューから目的のカテゴリーを選択すれば分類完了だ。

1 カテゴリーを追加する



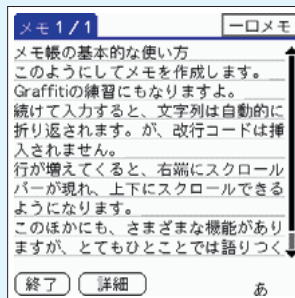
該当のカテゴリーがない場合は、メニューから「カテゴリーの編集...」を選び、新たにカテゴリーを作成する。カテゴリー名には日本語も使える

2 カテゴリーに分類する



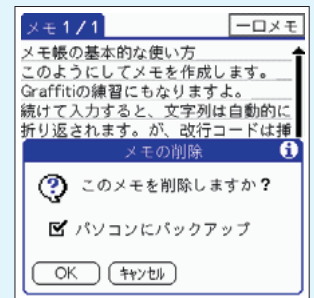
編集画面下の「詳細」ボタンで「メモ帳の詳細」画面を開き、「カテゴリー」の右の「」をタップしてもカテゴリーを変更できる

3 スクロールバーが現れる



文字数が増えて一画面に収まりきらなくなると、画面右端に自動的にスクロールバーが現れ、画面を上下にスクロールできるようになる

4 メモを削除するには



「メモ帳の詳細」画面で「削除...」ボタンをタップするか、メニューの「メモ帳」で「メモの削除」をタップすればメモを削除できる

3 メモ帳をもっと便利に使おう

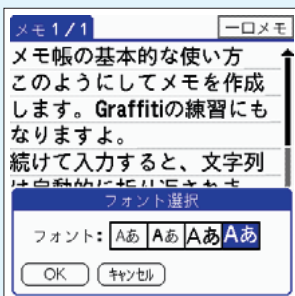
最後に、メモ帳を便利に使うためのちょっとしたコツを紹介しよう。Palm購入時のメモ帳では、文字が大きすぎて一画面にたくさんの情報を表示できない。そんなときは文字の大きさを変えてみよう。メニューの「オプション」で「フォント...」を選択すると、大 / 小、太字 / 細字の4種類の中から文字の種類を選べる。

また、メモが増えてくると、カテゴリー分類だけではゴチャゴチャ

して見づらくなってくる。そこで、頻繁に使うメモを一覧の上のほうに手で移動しておけば、毎回メモを探す必要がなくなる。一覧画面でメモの並び順を変えてみるといいだろう。

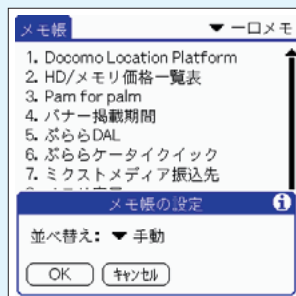
職場や仲間うちで連絡事項がある場合、赤外線で送信すれば手間もかからず、間違っても伝わる心配もない。1枚ずつ送信するのが面倒なときは、カテゴリーをまるごと一括して送信しよう。

1 フォントを変えて見やすく



一覧画面と編集画面、それぞれ別のフォントを指定できるが、残念ながら個々のメモに別々のフォントを指定することはできない

2 メモの順序を入れ替える



メニューの「オプション」で「設定...」を選べば、メモの並べ方を変えられる。「手動」にすると、タイトルのドラッグで並べ替えが可能に

3 赤外線でメモを配る



ひとつのメモ、もしくはカテゴリーをまるごと赤外線でも送信できる。いずれも、メニューの「メモ帳」で「赤外線通信」を選べばいい

4 カテゴリーを切り替える



メモ帳ボタンを繰り返し押すことでカテゴリーを順番に切り替えられる。右上の「」をいちいちタップする必要がなく、急いでいるときに便利

<明解> パーム人名事典

002



【むた よしひさ】 牟田 嘉寿

牟田嘉寿さんのホームページ
Muchy's Palmware Review! (<http://muchy.com>)

ここ数年間で爆発的に発展してきた日本のPalm界を象徴する人物のひとりに、牟田嘉寿がいる。本名はあまり知られていないが、Muchyという名前で彼が主宰する「Muchy's Palmware Review!」は、日本最大のPalmウェアレビューサイトとして今や不動の地位を確立している。牟田嘉寿という古武士のような名前とは裏腹に、彼は九州出身らしい真っすぐな眉毛と人懐っこい瞳が印象的な、現代的な好青年だ。

牟田とPalmの出会いは'97年5月にさかのぼる。父が買ってきた「Palm Pilot」という四角いマシンを初めて目撃して以来、彼はPalmとそのソフトウェアであるところのPalmウェアにどんどんハマっていった。

そんな牟田に最大の転機が訪れたのは、1年後の'98年5月15日のこと。彼は九州北部にある実家のパソコンに向かいながら、ずっと温めてきた「あるプラン」を実行し始めた。そう、彼は買ってきたばかりのHTMLエディターを不器用に操りながら、そのテンプレートのひとつを使って、自前のWebサイトを作り始めたのだ。

当時すでにネット上には数百を超えるPalmウェアが存在していたが、それを入手するには英語圏のアーカイブサイトからダウンロードする必要があった。これは、誰にでもできる作業とは言えなかった。そんな中、Palmの魅力とは、この膨大なPalmウェアにこそある! と喝破していた牟田は、Palmウェアのレビュー記事をパソコンに向かって黙々と書き始めたのだ。

実は、牟田以前にも同じような試みは存

在したが、どれも長続きしなかった。というのも、新しいPalmウェアが続々とリリースされ始めていたこの時期、過去に発表された数百のPalmウェアをデータとしてまとめつつ、同時に新作のデータを更新することは、信じられないほど苦難の道であったからだ。特に、ほとんどのPalmウェアが英語版だったこの時代、それは想像を絶する作業と言えた。しかし、牟田はこのイバラの道を歩み始めた。「J-OS」のレビュー記事を第1号として、黙々と続いていた彼の地道な作業は進み、月末までに70本近いレビューを書き上げてから、同6月1日に「Muchy's Palmware Review!」が正式に公開された。

初期のサイトには日記ページもあり、そこには、毎日信じられない数のレビューを書くために投資した資金(おもにシェアウェアの登録費用)と苦勞の日々がユーモラスに書きつづられていた。若さゆえの無謀か? と思えるほどの情熱で彼はレビューを書きまくり、書きまくるほどに、このレビューサイトへの訪問者は増えていった。

そんな牟田にとって第二の転機は'99年春

の「WorkPad日本語版」のリリースだった。これにより流入してきた日本のユーザーたちは、日本語の説明文すらないPalmウェアをインストールするほどの情熱も、それらをネット上で探してくる興味さえも持たなかった。彼らの需要に応えるように、牟田は同年5月「WorkPad + Palmシリーズ最強化パック420」という書籍を出版した。オマケのCD-ROMに膨大なPalmウェアも収録したこの本は、間まもなく書店データでコンピューター部門のベストセラーとなった。彼がHTMLすら知らないままサイトを作り始めてから、わずか1年後のことだ。同書は改訂を重ねながら、現在「Palmシリーズ最強化パック2000」として出版されている。

こうした動きと並行して、より多くのPalmウェア情報をユーザーに提供したいメーカー側と牟田の意図が一致して、日本アイ・ビー・エム(株)やソニー(株)のサイトと提携したり、Palm コンピューティング(株)やソフトバンク(株)と共同で、Palmウェアのパッケージ版を発売するというプロジェクトにも参加している。ホームグラウンドでもある「Muchy's Palmware Review!」でも、レビューの対象を周辺機器やアクセサリ類、果てはFAQにまで広げた。また、日々リリースされるPalmウェアの量も半端な量ではなくなったことから、Palm系サイトの優秀なライターたちを自らスカウティングしてきて、その陣容を広げている。

そして今年4月、同サイトのPalm製品の登録本数が2000本を超えた。まさに「継続は力なり」を体現する男だ。

文 機長@Palm航空
豊富な話題のコラムが魅力の読み物系サイト
「Palm航空」の管理者。その独創的な視点で、
今日もPalmの上空を軽やかに操縦する
<http://palm.org>

イラスト 松原健治

日本語入力 支援ソフト

ライバル
比較

文 西野 嘉憲

イラストレーション 尾崎 ふみえ

日頃当たり前のように使っている日本語の変換ソフトや入力ソフト。もうすっかり空気のような存在になってしまって、それほど深く考えていない人も多いかもしれない。でも、いつも一緒にいるからこそ、その選択はじっくりと慎重にいきたいもの。そこで新製品を含めた注目のソフトを徹底研究。これを読めばPalmの日本語入力をもっと快適になる!

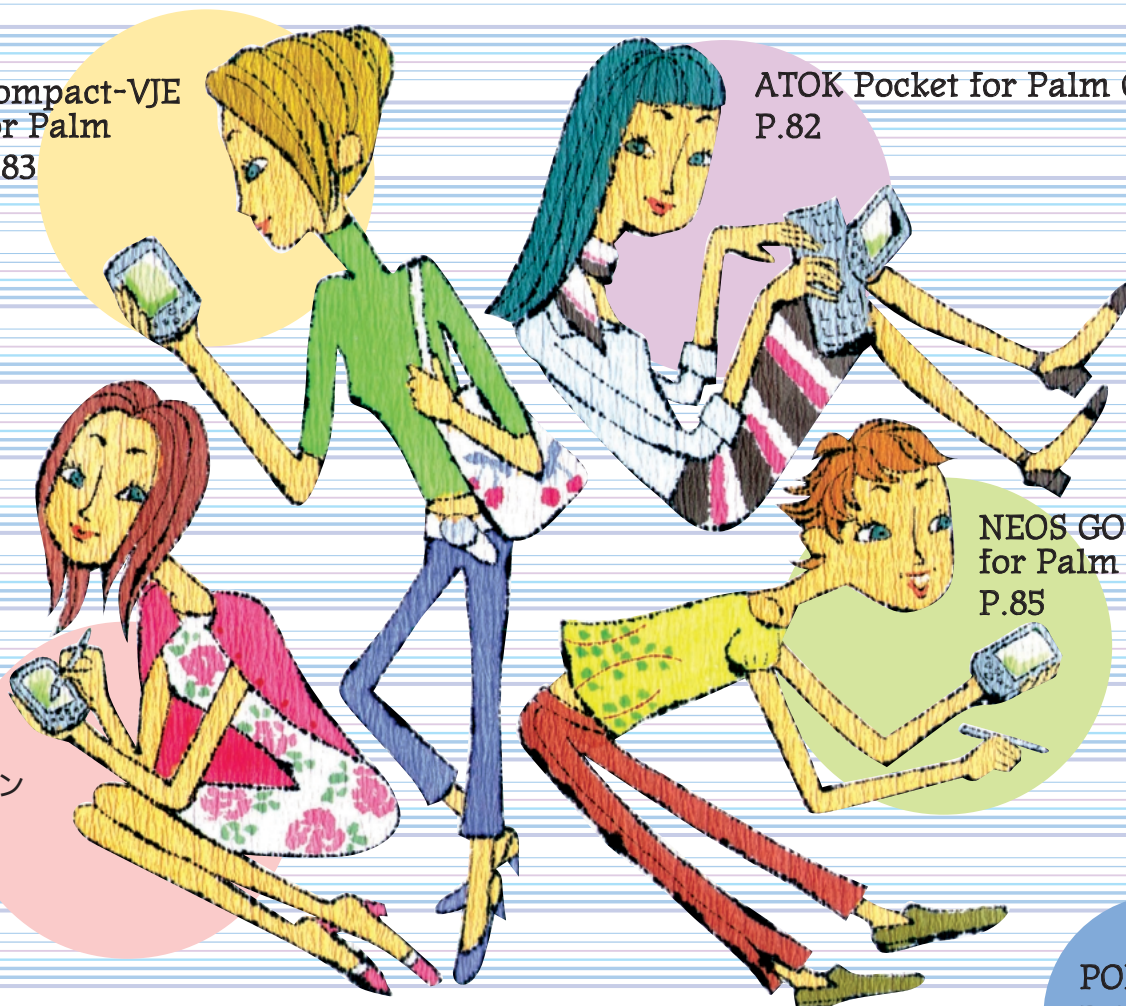
Compact-VJE
for Palm
P.83

ATOK Pocket for Palm OS
P.82

NEOS GOGOPen
for Palm
P.85

極楽ペン
P.84

POBox
P.86



変換

パソコンでおなじみの定番変換ソフトのPalm版

ATOK Pocket

ここが

効率のいい連文節変換が可能。

手書き入力も用意されているからグラフィティーが苦手な人にもOK。

顔文字(^_^)もOK。豊富な入力パネル。



パソコンユーザーにはおなじみの「賢い日本語入力」をPalmデバイス上で実現するのがこのソフト。Palm OS標準の日本語入力では長文作成時に感じたストレスを、効率のいい連文節変換が解決。昨年12月の発売以来、圧倒的な人気を誇っており、「CLIE」、「Palm Computing Portable Keyboard」、「Visor」には出荷時にバンドルされている(ただしバンドル版は手書き入力機能が省かれている)また、J-OSにも対応しているので、現在英語版のみが販売されている「Hand Era 330」でも使用可能だ。

ATOK Pocketの特徴のひとつとして、優れた変換をサポートする機能が豊富に用意されていることが挙げられる。その一つが手書き入力機能。「ひらがな手書き」と「手書き文字」の2通りの入力方法がある。「ひらがな手書き」は2つの手書き入力枠に、ひらがな、カタカナ、英数字を入力することがで

き、左 右 左 右の順でどんどん入力できる。一方、「手書き文字」は1つの入力枠で、記号、英数字、ひらがな、カタカナ、第一水準漢字を認識することができる。それぞれ、入力枠の上に最大10個の候補が表示され、一番左に表示される第一候補以外の文字を選択する時は、任意の文字をタップすればいい。

手書き入力のほかに、「メモ帳」に登録する「ATOKお気に入りパネル」もユニークな機能だ。比較的長い文章を入力することが多い「メモ帳」に、使用頻度の高い職場の住所や連絡先などをあらかじめ登録しておけば、入力時間も随分と短縮されるに違いない。

ほかに、JIS、SJIS、区点コードに対応した文字コード表や、メールでおなじみのこんな(^_^)顔文字もそれぞれ入力パネルが用意されている。

スタイラスでの入力がPalmの基本スタイル

だがPalm Computing Portable Keyboardをはじめとする各種外付けキーボードとのマッチングも見逃せない。やはり本格的な長文は、キーボードでどんどん打ち込んで、ATOKで連文節変換するのがベスト。

スタイラスで入力するのであれば、「再変換」の機能を使いこなしたい。グラフィティーや「ひらがな手書き」でひとまずひらがなを入力し、確定した後に、漢字に変換し直すことができる機能だ。急いでメモを取る必要があるときなどは、とりえず入力し、後で文章を整えてから変換するのが効率的だ。

ATOK Pocket for Palm OS

対応OS:日本語版Palm OS3.1J(一部機能に制限有り)3.5J、英語版Palm OS3.1/3.3/3.5(J-OSIVが必要)

㈱ジャストシステム

http://www.justsystem.co.jp/

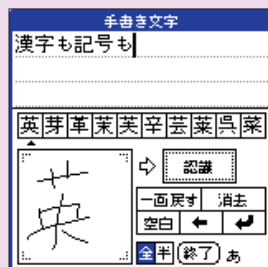
6800円

新登場!「ATOK Ver.2.0」

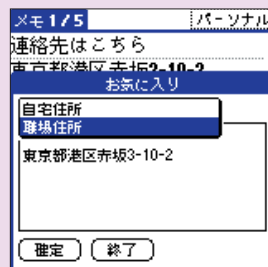
ソニーCLIE「PEG-N600C」に搭載された「ATOK Ver.2.0」。正式名称は「ATOK for CLIE P200SOC」で、名称から「Pocket」が取られた。「ATOK Ver.2.0」の主な変更点は、OS4.0標準のFEP仕様に準拠し、オンザスポット入力方式になった。過去の履歴から現在の文字入力に適した候補を表示、選択する推測変換を搭載。前バージョンでは登録ユーザーの特典だった簡易辞書ユーティリティが標準搭載。現在のところバンドル版のみだが、この製品をもとに手書き入力機能を追加したパッケージ版が今年中に発売される予定。



ひらがな手書き入力パネル。2つの入力枠にどんどん入力して、まとめて連文節変換するのが効率のいい入力方法



手書き文字入力パネル。読みのわからない漢字は手書き文字入力パネルが便利。入力後「認識」をタップするのはやや面倒



豊富な入力パネルが用意されているのが、「ATOK」の特長。いたれりつくせりの親切設計はさすが

変換

18年目を迎える老舗日本語変換ソフト。いよいよPalm版登場!

Compact-VJE for Palm

いいが

文節を意識しないで変換できる高精度の連文節変換。

文節の区切り直しもタップするだけ。

VJEをインストールする前の辞書も活かせる。

他のソフトを圧迫しないコンパクトなメモリー容量。



83年にMS-DOS上で連文節変換を可能にした最初の日本語変換システム「VJE」。現在ではウィンドウズや、リナックス、マックなどのあらゆるOSで展開しており、Palm版の前身である「Compact-VJE」は4年前に登場。携帯電話やネットワークコンピューターの分野で活用されている。そしてメモリー容量が小さいという特長をそのままにPalm用にチューンナップしたのが「Compact-VJE for Palm」だ。ちなみにPalm版の容量は約600KB。ライバルATOKの約2/3の大きさであることは特筆される。ただ、現在のところ「Palm OS4.0J」のみの対応なので、使える機種が限定されるのは残念だ。

8月上旬現在、ホームページ上で「マーケティングベータ版」が公開されている。インストール方法はごく一般的。ダウンロードし、「VjeMain.prc」「VjeLib.prc」「VjeUser.prc」「VjeDic.pdb」の4つのファイルをインストー

ル。「VJE」のアイコンをタップし「Compact-VJEを使用する」にチェックを入れればOK。

変換方式はもちろん連文節変換。長年培われた変換システムだけあって非常にスムーズだ。短い試用期間ではあったが、その精度に不足はなかった。また変換文節の区切りを変更する際、注目文節(選択されている文節)をタップすると一字ずつ文節区切り位置が移動し、同時に変換し直される機能は大変便利。他の変換ソフトにない機能だけに上手に活用したい。これは発売が予定されている「m500/505用の」Palm Computing Portable Keyboard」の矢印キーでも使用可能だ。ほかに変換した文章を一発確定する機能がある。

辞書に関して注目されるのは、「オンライン単語登録」とネーミングされた機能。他の変換ソフトでは単語登録する際、アプリケーションの起動画面から辞書ユーティリティなどを起動する必要があったが「VJE」では「メモ帳」など

使用中のアプリケーションの編集メニューから、直接「VJE」の辞書に単語登録を行うことができる。少ない手順で登録できることのありがたさはいまでもないだろう。

そして辞書に関しても一つ。「VJE」はインストールした後も、それまでのシステム上のかな変換の辞書が活かされる。過去の単語登録などがそのまま使えるというわけだ。なお、ベータ版の辞書は収録語数を若干減らしてある。

ほかに、はやり言葉への対応や、使い込むほどに変換効率がアップする学習機能の搭載など、ライバルと凌ぎを削る基本性能は見逃せない。ぜひベータ版でその実力を試してみることをおすすめしたい。

Compact-VJE for Palm

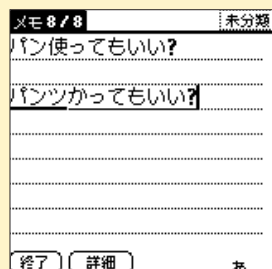
対応OS : Palm OS4.0J

必要メモリ : 約600KB以上

株 ヲックス

http://www.vacs.co.jp/

未定



注目文節のすぐ右をタップすれば文節の区切り位置が一つずつ右へ移動し、即座に変換し直される機能は便利



メニューバーの「編集」で「単語登録」で、アプリケーションを起動しながら「VJE」のユーザー辞書設定をすることができる

製品版発売間近!

「Compact-VJE for Palm」開発担当者に聞く

— Palm版の開発には、Palmのシンプルで軽快な使用感を損なわないことに心を配りました。文節を意識しないで基本的にタップするだけで正確な変換ができるものと自負しています。お陰様で、マーケティングベータ版は非常に多くのユーザーの皆様から反響をいただいています。お待たせしている製品版はできるだけ早い時期...1~2カ月の間にはオンライン販売することができるかと思います。



写真右が株式会社 ヲックス 代表取締役社長 萩原健氏、左が国際言語処理システム部 藤川礎久氏

手書き入力

バージョンアップした手書き認識入力ソフト

極楽ペン

ここが

2つの入力枠で、スピードアップ。
Deluxe版も登場。くせ字、悪筆、続け字……
何でもこい! の強力認識。
編集フィールドで確定文字も修正OK。



極楽ペン

対応OS：日本語版PalmOS 3.1以降、PalmOS3.0以降 + 日本語環境、PalmOS 4.0対応予定
必要メモリ：約700KB
©(株)エム・ディ・エス
http://www.mds2000.co.jp/
オープンプライス(2980円程度)

「楽ペン」のバージョンアップ版がこの「極楽ペン」。入力枠が2つになり、操作性が大幅に向上している。

「極楽ペン」と「極楽ペンDeluxe」の2種類があり、Deluxe版はCLIE700C、m505/500、Visor(Deluxeを除く)のCPUクロックが33MHzのPalmデバイス用となっている。Deluxe版は楷書体以外の続け字や、くせのある字、悪筆の場合も認識率が高く、またJIS第二水準の漢字も、通常版が99文字までなのに対して、Deluxe版は776文字まで対応している。ただしDeluxe版を上記以外の機種にインストールすると処理速度が大幅に低下するので注意が必要だ。

インストール後の設定では、まず「手書き入力パネルを有効にする」にチェックを入れる。「認識開始時間」は自分の入力速度に合わせて6段階の中から選べばよい。「パネルにテキストを読み込む」にチェックを入れる

と、「極楽ペン」のパネル内の編集フィールドに元のアプリケーションのテキストが表示される。「極楽ペン」の編集フィールド内にある文字は、確定後も修正が可能のため、さかのぼって文字の修正をすることが多いのなら、この機能を活用するといだろう。

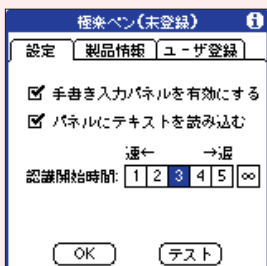
手書き入力は、入力枠が2つになったこともあって非常に快適だ。左右どちらの枠から書き始めてもOK。認識スピードも速くストレスは感じないが、通常版を試用したところ、残念ながら悪筆の筆者の“走り書き”までは認識してくれなかった。ただ、書き順、字形など、入力のちょっとしたコツさえつかめば、かなりのスピードで入力できるはずだ。もちろんDeluxe版では充分満足のいく変換結果となった。

グラフィティも併用することができるので、それぞれを上手に使い分けられることによって極楽入力環境が実現するに違いない。

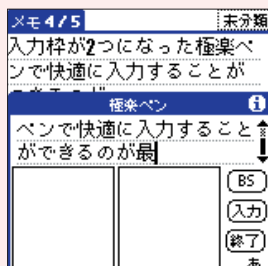
入力画面



編集フィールド 手書き入力エリア
操作ボタン ヘルプ表示



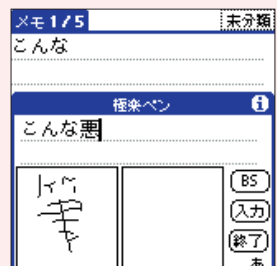
初期設定画面。一番上にチェックマークをつけると使用可能になる。認識開始時間は、自分の入力速度に合わせて設定



左の設定画面で「パネルにテキストを読み込む」にチェックマークをつけ、編集フィールドにアプリケーション内の文字が流し込まれる



「極楽ペン」で入力した編集フィールド内の文字は、確定後も変換候補を呼び出して修正することができる



こんな悪筆でも認識してくれるのはありがたい。実際、Palmへ入力する時はこの程度の走り書きが多いはずだ

手書き入力

元祖Palm手書き入力ソフト

GOGOPen

ここが

信頼性の高い文字認識。

誤認識もしっかりフォローする充実の認識候補一覧。

少ない必要メモリーで、他のPalmウェアも、安心・快適作動。



「極楽ペン」と双璧の手書き認識ソフトが「GOGOPen」だ。ウィンドウズ向けの「ネオスパット」という手書き認識ソフトの技術が下地となっており、Palmデバイスの手書き入力ソフトとしては最も古い。発売後約1年の間に若干のバグが修正されたただだが、依然その文字認識率の高さには驚かされる。

文字入力枠は1つ。「ATOK Pocket」のひらがな手書き入力と「極楽ペン」が、2つの入力枠を持っていることからすればやや見劣りしかねないが、その高い文字認識をいかせばまったく気にならないのが実感。手書き入力と並行してグラフィティー入力も可能なので、平易な文章はグラフィティーで入力し、変換しづらい漢字を手書き文字入力で……というのも一つの使い方だ。

「GOGOPen」の文字認識を高めている独自の機能が「スコープボタン」。メインパネルの中段下に並んだ5つの文字種のうち、

文章の中で予測される文字種にのみチェックを入れておけば、より高い精度で変換されるというわけだ。逆にチェックを入れすぎると意味がなくなるので、通常は「漢」と「あ」の標準設定で使用し、英数字はグラフィティーで入力というのが一般的な使い方になるだろう。カスタマイズも可能になるので、よく使う組み合わせがあれば登録しておくといい。

入力すると変換候補が表示されるので、もし誤認識されてもこの候補の中に目的の文字が出てくる可能性は高い。「ATOK Pocket」の同様の機能では10文字に限定されているが、「GOGOPen」はスクロールすると候補が次々と表示される。これが実際に使用すると非常に便利で、誤認識された際も苛つくことはなかった。

またこのソフトの特長として、メモリー容量の小ささが挙げられる。JIS第二水準漢字網羅した標準辞書で約530KB、JIS第二水

準漢字を711文字に限定したスモール辞書なら約400KB。これはもともと容量が小さいPalmデバイスにとって大きなアドバンテージといえるだろう。

なお、次バージョン(発売時期未定)では入力枠の2枠化とともに、学習機能も盛り込まれる予定だ。入力の変換候補が正確に絞り込まれるこの機能の登場を心待ちにしたい。

NEOS GOGOPen for Palm

対応OS：日本語版PalmOS3.1、3.5

必要メモリー：600KB以下

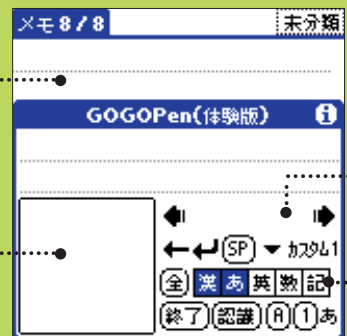
◎ネオスコーポレーション(株)

◎<http://www.neoscorp.co.jp/>

◎パッケージ版 7300円

◎オンライン販売版 3500円

入力画面



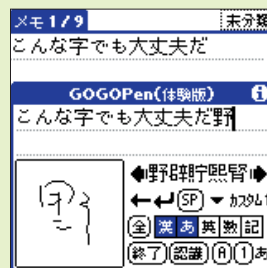
テキストエリア
認識候補一覧表示
スコープボタン
文字入力枠



「限」の字を入力すると、候補表示スペースの一番左に第一候補が出て、矢印でスクロールするとそれ以外の候補が次々と続く



「スコープボタン」で認識率アップ。タップするとセット一覧が現れる。カスタムセットを作ること可能



文字認識率は抜群。もし間違っても、すぐ右に現れる候補から選べるので実用性は高い。こんな「野」でも確実に認識してくれる

他にもありますこんなソフト

“先読み”する異色の変換ソフト

POBox

こ
こ
が

予測インターフェイスが、先読み変換。少ない手数
で確実に文章作成。

高度な辞書カスタマイズもOK。

他の変換ソフトを併用すれば最強の入力スタイル。



予測インタフェースの手法を実現したのが「POBox」(Predictive Operation Based On eXample)だ。これまで紹介した入力ソフトとは変換方式が全く異なる。先読み変換とでもいえる変換方法は、例えば「a」の一文字を入力すると「ある」「間」「あり」「あります」「ありがとう」……など膨大な文字列が候補としてピックアップされ、さらに「a」に続けて「i」を入力すると、「間」「アイ」「曖昧」「相手」……と候補が絞られていき目的の文字列にたどりつくという仕組み。

「POBox」はウィンドウズ、ユニックス、携帯電話などのシステムでも使用されているので、Palm以外の機器で既に利用している人もいるかもしれない。

Palm版にはインライン版と非インライン版(旧版)があるが、狭いPalmの画面を目一杯使えるインライン版がおすすめ。ただ、非インライン版には手書き認識機能があり、これに

も先読み変換機能があるのは興味深い。例えば「会合」と入力するのに部首のみを2文字続けて入力するだけで変換できるのには驚く。試してみる価値は充分にあるだろう。

またそれぞれにHack版とアプリケーション版があるので注意が必要だ。ここでは、おそらく使用されることが最も多いであろうインラインのHack版でのインストール手順を紹介する。

まずダウンロードした「pbinlineフォルダ」の中から、プログラム本体の「pbinlinehack.prc」と「pbindic.pdb(通常辞書)または「fugodic.pdb(ラージ辞書)のいずれかの辞書をインストールする。次にHackMasterなどを起動してPOBox InlineのチェックボックスをOnに。そしてシルクスクリーンを使うHackソフトがある場合はPOBoxがそれらよりも先に読み込まれるようにすることも必要。あとはグラフィティエリアのキーボードボタンから検索ボタンへスタイラスを動かせば「POBox」

が起動状態になる。

辞書は添付辞書のかわりに、Dic-tkやDiet Dicなどの辞書を使うこともできる。一般的ではないかもしれないが、自分の文章の癖を読みとる解析プログラムを使って、辞書の高度なカスタマイズも可能だ。

また「POBox」には学習機能があるので、使い込むほどに先読み変換機能の精度が上がるのはうれしい。

「Compact-VJE for Palm」との併用も可能なので、それぞれの性格を活かしたフレキシブルな入力で使いこなしたい。

POBox

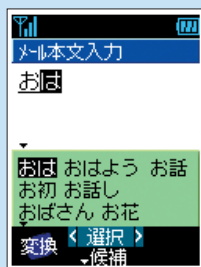
対応OS : Palm OS2.0以上

必要メモリ:約350KB(Hack版+標準辞書)

作者:増井俊之

http://www.csl.sony.co.jp/person/masui/OpenPOBox/index.html

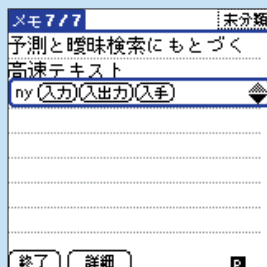
フリーウェア(評価用テスト配布)



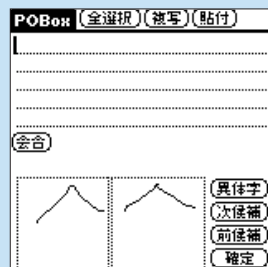
ソニー製携帯電話に搭載された「POBox」同じくソニーの「エアーボード」ウィンドウズ、ユニックスなどで既に使用されている



設定画面。HackMasterやX-Masterの設定画面から呼び出す。「有効」「無効」は上のチェックでもOK

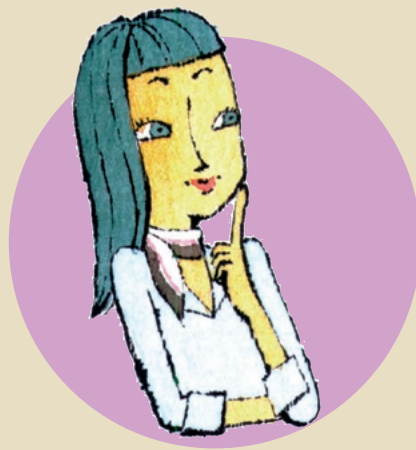


インライン入力版では文字列のすぐ下に変換候補が現れる。目的の候補が現れたら、どんどんタップして先へ進むのがコツ



非インライン版(旧版)は手書き認識もできる。これは「会合」の文字の「ひとかむり」のみを入力して呼び出したところ

注目ソフトの実力チェック



それぞれ基本性能は甲乙つけがたい日本語入力ソフト。あとは自分の入力スタイルとの“相性”で判断したい。決め手を探す性能比較。しのぎを削るライバル対決に注目!

変換ソフト

ATOK vs VJE

変換精度は?

それぞれのソフトは初期設定に近い状態で使用していますが、入力条件は同一でないため必ずしもこの結果になるとは限りません。

双方とも完成されたエンジンと辞書を使用しているため、通常の変換では十分に満足のいく結果となった。例文はややイジワルなものだが、使い込むことによって学習機能が働き、変換効率は向上する。むしろ今回の結果よりも、学習機能や、文節区切り位置の変更のしやすさ、ユーザ辞書の使い勝手など、トータルな機能分析で判断すべきだろう。

ATOK

VJE

対決1:同音語

例文:漢字以外の変換速度に意外な感じがした。

漢字以外の変換速度に意外な感じがした。 VS 感じ以外の変換速度に意外な感じがした。

例文:昨日、新しい機能を持った機械を試す機会があった。

昨日、新しい昨日を持った機会を試す機会があった。 VS 機能、新しい機能を持った機械を試す機械があった。

対決2:文節区切り

例文:環境破壊禁止

環境は解禁し VS 環境は解禁し

対決3:はやり言葉

例文:昨日のイタ飯のお店、めっちゃイケてる感じじゃん

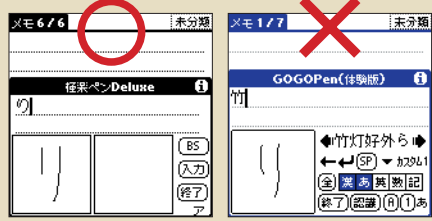
昨日のイタ飯のお店、目茶いけてる感じじゃん VS 昨日のイタメンのお店、めっちゃイケてる感じじゃん

手書き入力ソフト

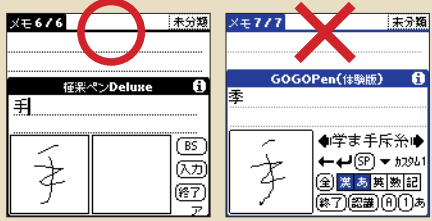
極楽ペン VS GOGOPen

認識精度は?

手書き文字は認識前のものをめ込み合成しています。またそれぞれの入力条件は同一でないため必ずしもこの結果になるとは限りません。



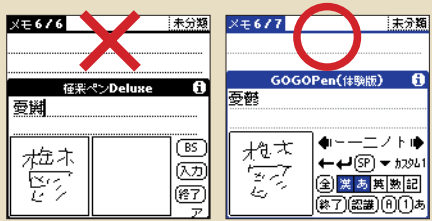
カナのなかには紛らわしいものが結構多い。「い」と「り」、「つ」と「フ」など。「GOGOPen」は続け字に強いことが仇になったのか、意外な結果に



これも続け字の認識プログラムが深読み?しすぎた結果か。しかし「GOGOPen」は候補がしっかり出るので実用上は互角といったところ



双方とも一部の略字に対応している。最も使用頻度が多いと思われる「門」も、この通りラクラク変換できる



「GOGOPen」の方がかなり崩れた文字なのにこの結果。面目如許といったところか。もっともこんな単語、漢字で入力する人滅多にいないと思うけど

「極楽ペン」はDeluxe版での対決。手書き文字の認識は、双方とも専用ソフトだけあって非常にレベルの高い戦いとなった。正直いうと、勝敗をつけることができる文字を探すのが難しかったほど。「極楽ペン」は2つの入力枠と最新のDeluxe版ならではの認識率、そして「GOGOPen」は豊富な変換候補による効率のよい変換。決め手はこのあたりにありそうだ。

こだわりのケースを纏え!



革製インナーケースfor PDA
価 6400円 (送料1000円)



ウルトラハードケース
価 1万9800円 (送料1000円)



ステキ・キーパー
価格、発売時期とも未定



本物にギミックは要らない

創造の原点がここにある

一切のギミックを排した手作りの革製品。このページの読者なら、「国立商店」の名は耳にしたことがあるはずだ。同店の出発点は95年、代表である遠藤氏が25歳のときにさかのぼる。当時パワーブックを所有していた氏は、自らの拘泥を満たすケースに出会えず、ならば創ろうと考えた。氏の思い描くイメージがクラフツマンの手を経て形になったとき、国立商店は産声を上げた。

写真1、2の「ウルトラハードケース」は、厚さ2.7ミリの多脂牛革製のシンプルなケース。インディアンジュエリーやウエスタン調の革製品を得意とするクラフツマンが、製作・加工を手がける。デバイス前面を覆う部分は一枚革で、加工には数日を要するという。革ひもを留めるボタンはシルバー925製。俗にいう純銀の板から糸鋸で切り出し、磨いて刻印を施している。

同ケースは中身にフィットする仕様のため、対象機種ごとに少しずつ形状が異なる。それでも木型の採寸用に新機種を自費で購入し、Palm Pilot以降のほとんどのPalmデバイスに対応してきたあたりが、遠藤氏一流のこだわりといえるだろう。写真3のスプリングボードモジュール「STEP KEEPER」専用ケース「ステキ・キーパー」も、ほぼ同じ製法だ。

写真4、5の「革製インナーケースfor PDA」は、国立商店の立ち上げに参加したクラフツマンの手になる作品。PDAからフルサイズA4ノートまでをカバーするシリーズのひとつだ。素材は柔らかな手触りの牛革シュリンクレザーで、カラーはインナーの赤が映える黒を採用している。

ハンドメイドや革のイメージが強い国立商店だが、最近は製法や素材にも聖域を設けず、さらなる可能性を探っている(図1)ただ、遠藤氏がいうところの「自分が欲しいと思うモノを創る」というモチベーションだけが、普遍のこだわりなのだ。



写真1 ウルトラハードケースのカラーは黒と茶で、写真のモデルのほかにフリップがないタイプ(価 1万6800円、送料1000円)も用意。Palm m100とVisor Edge、HandEraを除く各Palmデバイス用の製品がある



写真2 背面にはベルトに通すためのループがあり、サイドにはデバイスを取り出しやすいように切り欠きが設けられている。新型CLIE用のケースは、付属のヘッドホンを付けたままの収納が可能だ



写真3 「ステキ・キーパー」は、機ハギワラスicomの「STEP KEEPER」専用だが、同形のスプリングボードモジュールなら流用可能。フリップはボタンで留める仕様で、ベルト用のループはゴムだ



写真4 インナーは赤で、内部は2室に区切られている。なお、遠藤氏のご厚意で、今回撮影に使用したインナーケースfor PDAを1名の読者にプレゼント。詳しくは64ページを参照されたし



写真5 革製インナーケースfor PDAは、フリップの革ひもを本体のボタンにかけて留める柔軟な仕様。PDAだけでなく、小型のカメラやMDプレーヤーなどの貴重品も収納できる



図1 現在、国立商店は実店舗を持たず、オンライン販売のみで運営されている(☞http://www.kawayaya.com/)。今後は革製品以外のラインアップも増やしていく予定とのことだ

素早く
メモるなら
手書きが最速

手書きメモを 活用しよう



illustration : 三村千絵

素早くメモをとったり、ちょっとした思いつきを書き留めておくには、標準の「メモ帳」などより、画面に直接文字や絵が描ける、いわゆる「手書きメモ」を使うほうが、速くて便利。Palm + 手書きメモソフトの組み合わせは、Palmの機動力をさらに向上させてくれる。

手書き メモは 便利である

素早くメモが取れる

電話をしながら、待ち合わせの日時や場所を決めたり、口頭で伝えられた電話番号や予約番号をメモったり。そんな時、グラフィティー入力が面倒だと思ったことはないだろうか。そのへんにあるメモ用紙にとりあえず書いておいて、あとでPalmに入力するという人も多いだろう。実際、ちょっとしたメモを取らなければならない状況というのは、いきなりやってくるし、さっさとメモできないと意味がない。

そんな状況で便利に使えるのが、画面

上に直接絵や文字が書ける、いわゆる「手書きメモ」といわれるジャンルのソフト(図1)。Palm コンピューティング株のm100以降には標準で付属しているのを見ても、Palmで手書きメモが取れると便利だと思っている人が多いのがわかる。常に持ち歩いて、手元にあるのが当たり前のPDAの機動力を、手書きメモでさらにアップしよう。

絵入りメモはわかりやすい

手書きメモは、素早くメモが取れるだけのツールではない。直接画面に書くのだから、文字と絵を混在させることができるのも魅力だ。ちょっとした地図を描いておいたり(図2) 家具などのサイズをメモするときなどに図を描いておいたり、文字だけでは伝わりにくい情報をメモしておけるのは本当に便利だ。

何かを相手に伝えるときにも、文字だけでなく、絵が入ったほうが伝わりやすいことも多く、文字より絵を描くほうが速いという人もいるだろう。現状では、絵でもメモを取りたいなら、手書きメモが必須なのだ。

手書きでコミュニケーション

さらにうれしいことに、手書きメモソフトのほとんどは、赤外線ではかのPalmとやり取りする機能を持っている(図3、図4)。地図を描いて相手のPalmに転送したり、お互いのアイデアメモをやり取りしたりと、手書きメモと赤外線通信の組み合わせは、単にファイルをやり取りするだけではない便利な使い方、楽しい使い方が考えられる。やり取りしたメモは、双方のPalmに保存されるから、あとで再利用することも可能だ。絵を使ったチャットや、本格的なお絵かきにだって使える。

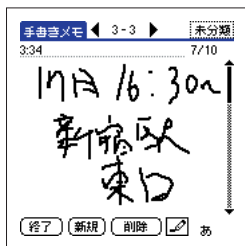


図1 このように画面上に直接絵や文字が書けるソフトが「手書きメモ」ソフト(「手書きメモ」)

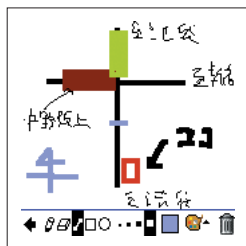


図2 文字と絵の両方でメモが取れるから情報収集能力もアップ。地図も書ける(「Memo Plus」)

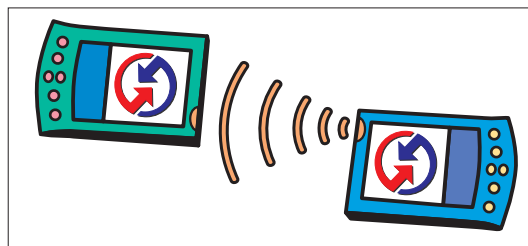


図3 赤外線で、手書きメモを送信。思いついたアイデアや情報を素早く共有できる。絵を使ったチャットなど、思いがけない使い方を考えてみるのも楽しい



図4 ほとんどの手書きメモソフトには赤外線通信機能が付いているのだ(「Bug Me!」)

手書きメモソフト機能別紹介

手書きメモソフトの基本的な機能は当然のことだが、画面上に直接絵や文字が描けるということである。しかし、手書きメモ

ソフトの機能はそれだけにとどまらない。中には、それに加えてアラーム機能や図形作成機能、パソコンとの連携機能や清書機能といった付加機能が付いて、それぞれ個性を出しているものがある(無料か有料かというのも重要なポイント)。どの機能が欲しいのかで、使うソフトは決まってくるだろう。

ここでは、手書きメモソフトの持つさま

ざまな機能の中から、よく使われると思われる機能をいくつか取り上げ、その中の代表的なソフトを紹介していく。ただし、手書きソフトによっては、複数の機能を併せ持っているため、重複して登場するソフトもあることを、最初にお断りしておく。なお、ここで取り上げた各ソフトの詳細データについては下表にまとめておいたので参照してほしい。

A とにかく小さくてシンプル

とにかく手書きでメモが取れればいい、という人には、フリーウェアでプログラムサイズも小さく、機能もシンプルで操作も簡単な「FreeMemo」(図5)、「PicMemo IR」(図6)がお勧めである。どちらも、15KBとメモリーを消費しないのが魅力。

操作がシンプルで、ワンタッチでメモを赤外線で送れる「PicMemo」は、メモ帳との切り替え機能付き。環境設定で、メモ帳ボタンをPicMemoに割り当てておくと、メモ帳ボタンを押すだけで交互にメモ帳とPicMemoが切り替わる。無限アンドゥ機能や、日付を自動的に入れてくれる機能など、便利な機能も搭載している。

「FreeMemo」はカラー対応。描いたメモは縮小されて一覧表示されるので、1ページに多くの情報を入れられるのが特徴(縮小しない通常の手書きメモも取れる)。描いたメモをコピー＆ペーストできたり、罫線のオンオフができたりと、アイデアメモ的な使い方に便利な機能が豊富だ。

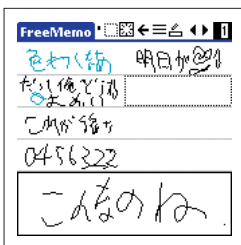


図5 描いたメモを縮小表示して、多くの情報を一画面で表示できるカラー対応の手書きメモ

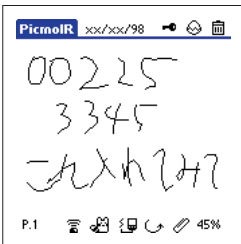


図6 シンプルな画面ながら便利な機能がギッシリ。メモ帳との切り替え機能で素早い起動ができる

ここで取り上げた手書きメモソフト一覧

* Clip DAは「手書きメモ」ソフトに清書機能を付けるDA。

<p>FreeMemo A</p> <p>作者：よっしー http://www.din.or.jp/ysd/palm/index.html フリーウェア 対応OS：全機種</p>	<p>Clip DA C</p> <p>作者：瀬古茂幸 http://www.jps.net/seko/main/ フリーウェア 対応OS：PalmOS3.0以降</p>										
<p>PicMemo IR A</p> <p>作者：AraigumaSoft http://www.araguma.com/old.html フリーウェア 対応OS：PalmOS 3.0 以上</p>	<p>Free Palm Design E</p> <p>作者：Fernando Villanova http://freepalmdesign.netfirms.com/ フリーウェア 対応OS：Palm OS 3.1以上</p>										
<p>手書きメモ B</p> <p>作者：パーム・コンピューティング m100、m105、m500、m505に付属 対応OS：PalmOS 3.5 以上</p>	<p>Free Palm Design P E</p> <p>作者：Fernando Villanova http://freepalmdesign.netfirms.com/ フリーウェア 対応OS：Palm OS 3.1以上</p>										
<p>Bug Me! B D</p> <p>作者：Electric Pocket, Inc. http://www.bugme.net/bugme/index.html シェアウェア(\$19.95) 対応OS：Palm OS 2.0以上</p>	<p>MEMO Plus E</p> <p>作者：HANDS HIGH SOFTWARE http://www.handshigh.com/html/memoplus.html シェアウェア(\$19.95) 対応OS：PalmOS 2.0 以上</p>										
<p>NeoNote B C D</p> <p>作者：おばた http://muchy.com/data/NeoNoteV201n.zip シェアウェア(\$10) 対応OS：全機種</p>	<p>タイプ別機能</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>小さくてシンプル</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>パソコン&アラームと連携できる</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>清書機能がある</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>サムネール表示ができる</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>図と文字を同時に表示できる</td> </tr> </tbody> </table>	A	小さくてシンプル	B	パソコン&アラームと連携できる	C	清書機能がある	D	サムネール表示ができる	E	図と文字を同時に表示できる
A	小さくてシンプル										
B	パソコン&アラームと連携できる										
C	清書機能がある										
D	サムネール表示ができる										
E	図と文字を同時に表示できる										
<p>HandMemo3 B C D</p> <p>作者：漆畑広樹 http://www2.wbs.ne.jp/pilotdev/PalmP.htm シェアウェア(\$10) 対応OS：Palm OS 3.0以上</p>											

B パソコン&アラームと連携

例えば、「8時にx xさんに電話」というメモを取ったとする。8時近くになったら、用件をアラームで知らせてくれると便利だ。Palm純正の「手書きメモ」や、高機能がウリの「BugMe!」には、このアラームとの連携機能が付いている。

「手書きメモ」でメモを取ったら、「オプションメニュー」から「アラーム」を選択。すると図7の画面が表示されるので、ここでアラームを鳴らしたい時刻を設定する。時間が来ると、アラームが鳴り、手書きメモの内容が表示される(Palmの電源を切っていたり、ほかのアプリケーションを使っ



図7 基本機能を押さえたうえにアラーム設定やパソコンとの連携ができる、Palm純正の「手書きメモ」

ていてもOK)。

「BugMe!」(図8)では、さらに簡単な操作で素早くアラームを設定できる。また、純正の「手書きメモ」は、パソコンとのデータの連携ができるのも強み。HotSyncして、パソコン上の「手書きメモ」を起動すれば、ウィンドウズでもマックでも手書きメモの内

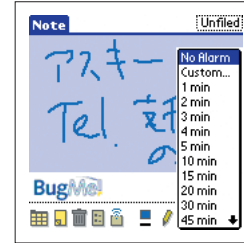


図8 BugMe!のアラーム機能は、図の、ワンタッチ設定のほか、曜日やリビートの設定も可能

容を見れるのだ。「Hand Memo3」も、HandViewerというウィンドウズ用のソフトを使って手書きメモの内容をパソコンで表示可能。Palmでメモを取って、パソコン上でそのメモを利用したり保存しておく。大量にメモを取る人やデータ管理をパソコンで行う人には必須の機能だろう。

C 清書機能

「HandMemo3」と「NeoNote」には、清書機能が付いている。手書きで描いたメモを見ながら、その内容をグラフィティー入力し、テキストデータとして保存できるので、メモした文章をほかのソフトで二次利用できる。その場で覚書的にメモを取って、あとでメモ帳や予定表などに入力するような使い方が多い人に役立つ機能だ(図9)。

また、「NeoNote」には、単なる清書機能



図9 HandMemo3は、手書きメモとグラフィティー入力のメモを、1つの画面に混在させることができる

のほかに、手書き文字を認識してテキストに変換してくれる機能も付いている(図10)。認識用の辞書は付いていないので、自分の



図10 NeoNote付属の「NeoCharJ.prc」をインストールすれば、手書き文字の認識が可能になる

手で文字を登録していく必要があるが、うまく使いこなせば、手で書いた文字を簡単にテキストに変換することができる。

D サムネール表示の強み

上記のうち3本のソフトには、描いたメモを縮小表示して一覧できる機能が付いている。「HandMemo3」の場合は、清書データと手書き文字が同時に表示されるのが面白い(図11)。

また、絵や文字を自由に描いていく「覚書」と、文字を大量に書ける「雑記」という

2つのモードを持つ「NeoNote」では、「雑記」で描いたメモを縮小して一覧する機能がある(図12)。カラー表示で一覧できる「BugMe!」(図13)のサムネール表示は、メモの内容が見やすく、目的のメモを探しやすい。

サムネール表示機能は、描いたメモを探しやすいと同時に、たくさんのメモを並べて考えをまとめるのにも有効だ。

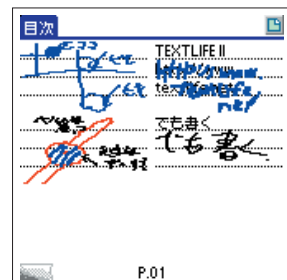


図11 HandMemo3では、書いたメモは縮小されて一覧表示される



図12 NeoNoteの覚書モードは、好きな大きさでメモの一覧表示が可能



図13 BugMe!の一覧表示は、カラーで縦横同じ倍率で縮小される

C lip DAで手書きメモを清書する

手書きメモに清書機能があると、いろいろと便利。しかし、清書機能があるソフトは、シェアウェアだったり、機能が多過ぎたりしてイヤだ、という人にオススメなのが「Clip DA」(図14)。これで、手書きメモソフトに清書機能を付けることができる。DAソフトなので、手書きメモの画面上に起動できる。あとは、メモを見ながらグラフィティー入力。入力した文字は、メモ帳などに貼り付けることが可能だ。

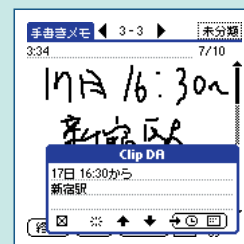


図14 手書きメモに清書機能を追加できる「Clip DA」

E 図と文字が同時に表示可能

図と文字が同時に表示できたり、メモに図が添付できると、文字や図だけでは伝わりにくい情報をメモしたり、誰かに伝えたりする場合に役に立つ。

例えば、「Free Palm Design」(図15)は、テキストを上到手書きメモを下に配置したソフトで、図にキャプションを付けるような使い方ができる。

同じシリーズには、左にテキスト、右に手書きメモを配置した「Free Palm Design P」(図16)もあるので、用途や好みによって使い分けるといい。

また「MEMO Plus」(図17)は、メモ帳の置き換えソフトで、インストールするだけで、メモ帳のデータをそのまま使うことができ、さらに、手書きメモとしても使



図15 上に図のキャプションを入れられるようになっている「Free Palm Design」



図16 手書きメモ画面と、テキスト入力画面を横に並べて見やすく配置した「Free Palm Design P」



図17 標準のメモ帳と上位互換があり、手書きメモ機能も持った「MEMO Plus」

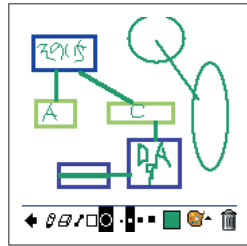


図18 MEMO Plusの手書きメモ機能には、線や図形を簡単に作成できるツールも用意されている

えるツール。メモに手書きの図を添付したり、単に手書きメモとして使うこともできる。また、ドローツールのような図形作

成機能(図18)を持っているので、解説図などを描く機会が多い人にとっては最適なツールだといえよう。(納富康邦)

シェアウェア料金の支払い方

シェアウェア料金は、インターネットを通して、クレジットカードで手軽に支払うことができる。シェアウェアを払うことで、機能のすべてが使えるようになったり、試用期限が解除できたりするので、気に入ったソフトはぜひシェアウェア料金を払おう。



図19 シェアウェア料金が支払えるサイトはいくつもあるが、ここでは「Palm Gear」の支払いサイトを例に解説する(図http://www2.viaweb.com/pilotgearsw/)



図20 図19のページの上のほうにある「Search」をクリックしてこの画面へ。ここで、料金を支払いたいソフトの名前を入力して「Search」ボタンをクリック



図21 検索結果が表示されるので、ここから支払いたいソフトを見つけて、ソフト名をクリックする。ここでは「Memo Plus」をクリックしてみた



図22 図21のページで選んだソフトの詳細画面。ここでソフトや価格を確認して、問題なければ「Add To Cart」ボタンをクリックする

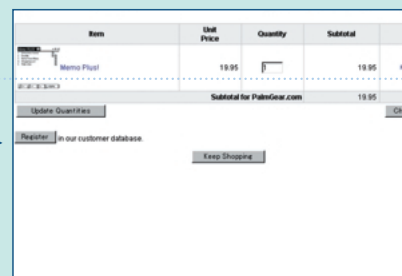


図23 このように、支払いたいソフトがバスケットに入る。ほかのソフトの支払いもするのなら、同様の手順で、バスケットに追加していく

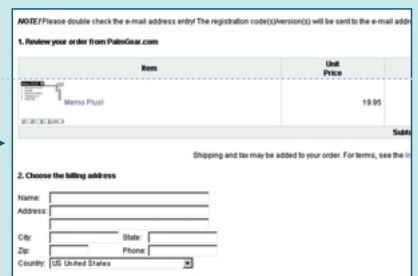


図24 「CheckOut」ボタンをクリックすると、住所やカード番号の入力画面。必要事項を入力(コラム参照)、「Place Order」ボタンをクリックし注文完了

NOTICE

注1)図24の画面で、住所や氏名、クレジットカード番号などを入力するのだが、その中に、「HotSync User Name」を入れる欄がある。ここには、Palmに登録しているユーザー名を入力するのだが、それが日本語だと、正しくシェアウェア登録されない。ユーザー名は半角英数字で設定しておくようにしよう。もし、日本語名で設定している場合は、環境設定 所有者、で表示される画面上で、所有者名を半角英数字のものに書き換える必要がある。

注2)http://visavis.handango.com/では、日本語でのシェアウェア支払が可能。ただし、まだ登録ソフトがそれほど多くない。

パーム ファッション専門学校



はな太郎
モバイル生活に
ファッションを
10年1年生。

Lesson 3

オシャレはボダス!
専用じゃなくてもイカン!!



ゼシカ先生
最近愛用する
11cmサイズの
研究者。

絵文 hom

アルティザン・アーティスト
あれ? A&Aっていつから

今回はこれ!
アルティザン・アーティスト
のミニショルダー
and
コスメポーチ

みんなカラフルな
Visor Deluxe/Prism用
ケース有名なトコでしょ?
...その話じゃあイヤですか?

まま、見てもいい??

New ケース素材 ミニショルダー

カメラ用だがこのサイズなら
11cmの持ち運びにもピッタリ!!
余裕のある大きさだから

今更
迷彩柄
ヨコ型
70

70型は
11cmは、
全面プロ用
ケースから
開けられ!

Visor Edge
スプリングボード
スロット
CLIE&VIM用
一緒に入っちゃうのが
鬼だ!

P-in Compact
Visorでキマて!!

あー!!

両面を貼る
布の断面を貼り
糊で縫い合わせる
だから内側が
ゴワゴワしない!

70型は
11cmは、
全面プロ用
ケースから
開けられ!

両面を貼る
布の断面を貼り
糊で縫い合わせる
だから内側が
ゴワゴワしない!

ARTISAN&ARTISTはモバイルケースを手がける前から
プロ用コスメバッグで有名なメーカー。大切なプロの
道具を収納するケースを作る技術・ノウハウが
モバイル用のバッグにも充分に活かされているんだ。

使える! アクセサリ ケース

ほんとはそれ以外のポケットに
アクセサリをしまっただけ...

スプリングボードや
メモリスティックの整理に
イカン!!

なるほど、
カード類最近90mmは

鮮やかな コスメポーチ

11cm本体・充電器
そして用器、全部
いっしょに詰め込める!!

11cm本体・充電器
そして用器、全部
いっしょに詰め込める!!

11cm本体・充電器
そして用器、全部
いっしょに詰め込める!!

はな太郎NOTE

- 専用ケースなくても、11cmを収納できるものは結構ある。カメラケース・コスメケース・タバコケースetc
- 専用にごaboraずに探してみると、選択肢が広がって楽しい!!
- コスメバッグを買うのはちょっと難しかったけど、今度のイキみにみてみようかな。



そもそもプロ用のコスメバッグやカメラバッグを制作している。「プロ」の要望に応えるため、試作品を試用してもらい、改善点を直してから製品化するなど、モノ作りには徹底的にこだわっている。

アルティザン&アーティスト
TEL 03-5430-3436
http://www.aaa1.co.jp
aaa@aaa02.com

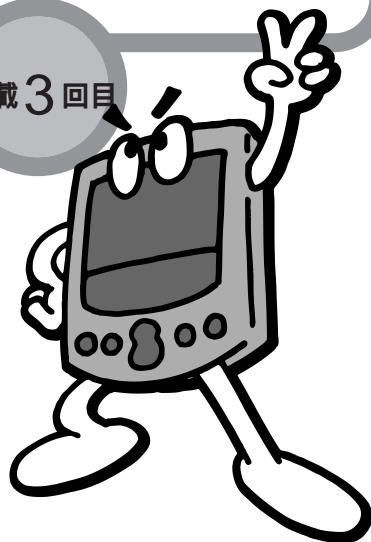


ミニショルダー(中・右)は、バッグが3900円、迷彩柄が4800円(タテ型、ヨコ型ともに)。アクセサリケース(左)は赤と黒、ダークブラウンから選べる。各2800円

プログラミング **初心者** だけど **目指せ! パームウェア作家**



連載 3 回目



BASIC言語でパームウェアを制作できるプログラミング環境「Small BASIC」を使って、楽しみながらプログラミングを習得するこの企画。今回は、X軸、Y軸の座標を利用して160×160ドットのPalmの画面にボタンを作ってみよう。スタイラスが画面をタッチしたとき、どの座標をタッチしたのかがわかるようにプログラミングすれば、ランチャーとして使えるパームウェアになる。座標判定構文がボタンの数だけ必要になるので入力が大変だが、ひるまずにがんばってほしい。

文 / 丸山弘詩 (FocV Project) イラスト / NORIS

Small BASICの 入手とインストール

フリーなBASIC言語開発環境「Small BASIC」(<http://www.yoogo.com/computers/ndc/sb.html>)をダウンロードし解凍してできるファイルのうち、「sbpad.prc」と「MathLib.prc」の2つをインストールすれば、準備完了だ。なお、PRINTコマンドやINPUTコマンドなどで日本語を表示できるようにするには、メニューから「Pref」の「Interpreter」をタップして、「Japanese (SJIS) charset」を選択する必要がある。



液晶画面の座標

今回は、パームウェアらしく、グラフィックを使ってボタンを作ってみる。Palm OSに限らず、プログラム言語では画面上の点(ドット)

を扱う場合、一般的にX軸・Y軸の2つの座標を使う。通常、画面の左上隅がX=0、Y=0で(0,0)のように表す。

Palm OSでは通常160×160ドットの液晶を取り扱うので、右下隅の(159,159)が画面の果てになる。0から始めて、幅-1で終わることをしっかりと覚えておこう。

```
LINE 0,0,159,159
```

とプログラムし実行すれば、画面の左上隅から右下隅に対角線を一本引くことになる。では、画面を四分分割してみよう。単純にLINE命令を使って線を引いてもいいのだが、四角を書くだけならもっと簡単な命令がある。それが「RECT」命令だ。これは描きたい四角の左上隅と右下隅の座標を指定すれば、四角を描いてくれるものだ。均等に四分分割するには、

```
RECT 0,0,79,79  
RECT 0,80,79,159  
RECT 80,0,159,79  
RECT 80,80,159,159
```

もう少し小さくしたほうがボタンらしくな

るので、16ドットずつ小さくすると、

```
RECT 16,16,63,63  
RECT 16,96,63,143  
RECT 96,16,143,63  
RECT 96,96,143,143
```

となる(図1)。この場合、最初の80ドットのボタンから16ドットずつ小さくなっているの、幅は80-32で48ドットとなる。

ここである種の法則にお気づきだろうか? いつものアルゴリズムである。最初の均等な四分分割では、「0」「79」「80」「159」の4種類の数字しか出てこない。また、「80」は「79」の次の数字なので、「80-1」として表せるし、「159」は「80」の2倍から1を引いたものだ。そこで次のように書き直せる。

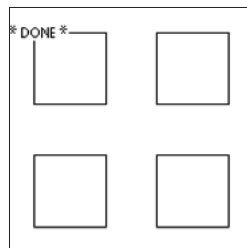


図1 ボタンの輪郭を描く。最初の80ドットのボタンから16ドットずつ小さくなっているの、幅は80-32で48ドットとなる


```
s1=0
s2=80
s3=s2-1
s4=s2*2-1
RECT s1,s1,s3,s3
RECT s1,s2,s3,s4
RECT s2,s1,s4,s3
RECT s2,s2,s4,s4
```

次に16ドットずつ小さくする、つまり幅48ドットのボタンを作るためには、書き始め(左上、s1とs2)の座標には16を加え、書き終わり(右下、s3とs4の座標では)を引けばよいことがわかる。そうすると「RECT」の行は書き直さずに次のようになる。

```
s1=0
s2=80
s3=s2-1
s4=s2*2-1
ss=16
s1=s1+ss
s2=s2+ss
s3=s3-ss
s4=s4-ss
RECT s1,s1,s3,s3
RECT s1,s2,s3,s4
RECT s2,s1,s4,s3
RECT s2,s2,s4,s4
```



ボタンの中に文字を入れる

では、それぞれの四角の中に文字を入れ

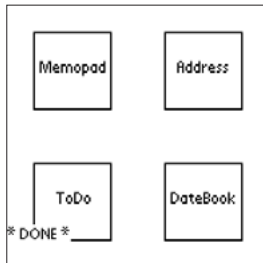


図2 ボタンの中に文字を入れる。文字を書き始める座標を指定する「AT」を使う

てみよう。試しに前のプログラムの先頭に次の4つを追加してほしい。

```
PRINT "Memopad"
PRINT "Address"
PRINT "ToDo"
PRINT "DateBook" s2=80
```

左上に単に並んだだけだと思う。四角の中にそれぞれ入れるためには、「AT」を使う。この命令は文字を書き始める座標を指定するものだ。PRINTを行う前にそれぞれの位置を指定すればいい(図2)。

```
AT 20,32
PRINT "Memopad"
AT 104,32
PRINT "Address"
AT 30,112
PRINT "ToDo"
AT 100,112
PRINT "DateBook"
```

文字の長さが変わると指定する座標も変わってくるので注意しよう。

「AT」と同じように文字を書き始める場所を指定するコマンドに「LOCATE」がある。違いは、「AT」が座標をグラフィックで指定するのに対して、「LOCATE」は文字単位の列と行を指定する。前者のほうがより精密に位置決めができる。また、XとYの指定が逆になる(縦方向を先に指定する)。

ここまでの説明でボタンが描けたわけだが、このままでは単に四角と文字があるだけの状態だ。本当のボタンにするためには、

126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1
126	127	1

図3 タッチした座標を調べてみる。図はX座標、Y座標、タッチ中かどうかの判定をしているところ

表 PEN コマンド詳細

PEN ON	PENコマンドを有効にする
PEN(0)	最初に画面にタッチするときtrueになる
PEN(1)	最後にタッチしたx座標(ドラッグした場合は保持)
PEN(2)	最後にタッチしたy座標(ドラッグした場合は保持)
PEN(3)	タッチしているとtrue
PEN(4)	タッチしている現在のx座標
PEN(5)	タッチしている現在のy座標
PEN OFF	PENコマンドを無効にする

スタイラスがどこにタッチしたか、そのタッチした場所がボタンなのかを判断させる必要がある。



タッチした座標を取得する

スタイラスがタッチした現時点の座標を知るためには、「PEN ON」命令とPEN関数を使用すればいい(表)。では、その動きを知るために次のプログラムを実行してみよう。

```
PEN ON
LABEL L1
PRINT PEN(4),PEN(5),PEN(3)
GOTO L1
END
```

このプログラムを実行しスタイラスで画面をタッチすると、数字が次々と表示される(図3)。前の数字が現在のスタイラスのタッチしているX座標(横方向)でPEN(4)に値が自動的に格納されている。次の数字がY座標(縦方向)を示し、同様にPEN(5)に格納される。最後の数字であるPEN(3)は画面にタッチしている間だけ「真(この場合、1と同等)」を返し、これを確認すれば画面にタッチされているかどうかの判断ができるわけだ。なお、「LABEL L1」は文字どおりラベルの意味で、プログラムの途中から再びここに戻るための道しるべと考えてほしい。文字を表示した後の「GOTO L1」で再び、L1まで戻って同じ処理を行うわけだ。この状態を「ループ」という。



ボタンをタッチしたかどうかの判定

今度は、この座標を使って、ボタンが押されたかどうかの判定の手順を考えてみる。前述の左上のボタンを例として考えると、ボタンの左上の点(始点)のX、Yのそれぞれの座標よりスタイラスがタッチした位置の座標の数字が大きく、かつ、ボタンの右下の座標(終点)のX、Yのそれぞれの座標が小さい場合、スタイラスがボタンの内部をタッチしたことになる。手順としては、



画面作成(ボタン、文字の描画、変数の設定)

スタイラスの座標取得開始

画面にタッチされたならば(PEN(3))、に進む。そのほかはへ進む

xにタッチした横方向の座標(X座標, PEN(4))を代入

yにタッチした縦方向の座標(Y座標, PEN(5))を代入

xがボタンの始点X座標より大きければ、に進む。小さければ、に進む

yがボタンの始点Y座標より大きければ、に進む。小さければ、に進む

xがボタンの終点X座標より小さければ、に進む。大きければ、に進む

yがボタンの始点Y座標より小さければ、に進む。大きければ、に進む

ボタンが押されたと判断して、「Memo Pad ON」と表示後、に進むの判定に戻る。

スタイラスの座標取得終了
処理終了

から の4つが座標の判定である。まずボタンの始点座標が(16,16)であれば、タッチされた座標(x,y)が

```
x>16
```

の判定で(x,y)は左から16までの位置ではないことになる。同様に

```
y>16
```

の判定では、上から16までの位置ではないことになる。両方に当てはまれば、(16,16)よりも左側や上側にはないことになる。同様に終点座標を(63,63)とすれば

```
x<63
y<63
```

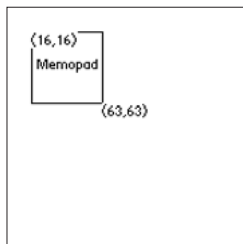


図4 ボタンの始点と終点。図では(16,16)から(63,63)の範囲内をタッチした

の判定で(63,63)よりも下側、右側にならないことになる。すべてが一致した場合、結果として(16,16)から(63,63)の範囲内をタッチしたことになる(図4)。

こういった判定には「IF(論理式)~FI」構文を用いる。(論理式)が真であれば、「FI」までに書かれた命令を実行する。真でなければ、「FI」の次の行から処理される。この中にさらにIFの構文を書き込むことで、Aであり、かつ、Bであるという複数条件を設定できる。その場合、わかりやすいようにIF~FIの間は行頭にスペースをいくつか(4文字ぐらいが適当。インデントという)入れておくといい。

```
AT 20,32
PRINT "Memopad"
s1=16
s3=63
RECT s1,s1,s3,s3
PEN ON
LABEL L1
IF PEN(3)
  x=PEN(4)
  y=PEN(5)
  IF x>s1
    IF y>s1
      IF x<s3
        IF y<s3
          CLS
          PRINT "Memopad"
          GOTO L2
        FI
      FI
    FI
  FI
  GOTO L1
LABEL L2
PEN OFF
END
```

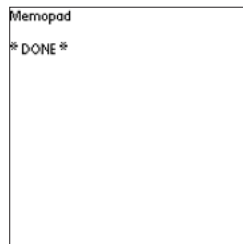


図5 ボタンをタップすると、「Memopad」と表示させて終了。PRINT文の代わりに「RUN "memo"」とすれば、メモ帳を起動できるようにする

1行目~6行目まではボタンを描くプログラム。7行目で座標の取得を開始している。8行目はループ処理用のラベル。9行目にある「IF PEN(3)」はPEN(3)が画面にタッチしているときだけ「真」の値を取るために、画面にタッチしたかどうかの判定を行い、プログラム起動以前にタッチした座標が誤って入力されないようにしている。10、11行目でx,yへそれぞれPEN(4),PEN(5)からタッチした座標を代入。12~15行目がすべて「真」であった場合、16、17行目が実行されたのちにラベルL2にジャンプすることでループから抜ける。1つでも「偽」があれば9行目に戻り、画面にタッチされるまでループを回りつづけることになる。

「IF~FI」構文は入れ子(ネスト)構造になっている。わかりにくいと思うが最もよく使われるものなので、理解しておいてほしい。ボタンを複数にした場合、12行目から22行目までの座標判定構文がボタンの数だけ必要になる。根気がある作業だが、Cut & Pasteなどを有効に活用すれば変数を書き直すだけで済む。



ランチャーにしてみる

判定後の「PRINT Memopad」を「RUN "memo"」に変えると、プログラム終了と同時に標準アプリの「メモ」を起動できる。つまりランチャーになる(図5)。「RUN」命令は後ろに続く「クリエイターID」というPalm OSで利用される、プログラム固有のIDを持つプログラムを起動する命令だ。ほかに、

```
アドレス: addr
ToDo: todo
予定表: date
```

などがある(大文字小文字も判定される)。実は今回のようなボタンの描画は、パソコンによる開発ではもっと簡単だ。ほとんど場合、始点と幅、高さを指示してやれば、あとはボタンにIDを与えるだけ。判定も「押された」という報告がPalm OSから与えられるので座標を判定する必要もない。しかし、こういった基本的なことは覚えて損はないだろう。



文 山田達司
イラスト nom

最近「Bluetooth」という単語をよく聞きます。「青い歯」って何ですか？

「Bluetooth」とは無線で通信を行うための方法および装置の総称です。最近ではパソコンで使う無線LANの人気が上がっていますが、あれと似たようなものだと思います。

無線LANに比較すると「速度が速い」「電波の届く距離が短い」といった欠点がありますが、「省電力」「小型化が可能」「コンピューターだけでなく、音声の通信なども可能」といった長所があり、PDAのように小型でバッテリー寿命が重要な装置でのワイヤレス通信の本命として期待されています。

Palm 関係ではCLIEに接続可能なBluetoothアダプターが発売されていますし、Palm m500シリーズで利用可能なSDカード型のアダプターも今年中に発売の予定です。

Bluetoothを使うと赤外線よりも高速で遠距離にあるPalmと情報を交換したり、パソコンや携帯電話と連携してインターネットに接続することが可能になります。非常に期待されているBluetoothですが、今のところ十分な製品、利用可能なサービスが準備されているとは言えない状態です。今すぐにどうしても使いたい製品がなければ、Bluetooth導入はもう少し様子を見たほうがいいでしょうね。



マイケル・ジョーダンモデルのm100を日本語で使いたいのですが、どうしたらいいですか？



米Palm コンピューティング社はPalm Vxのクローディア・シファー（スーパーモデルだそうです）モデル、m100/m505のマイケル・ジョーダンモデルを発売しています。どちらも米国での限定発売であり、当然ながらPalm OS英語版を搭載しています。

これらで日本語をあつかう場合、Palm OS英語版に「J-OS V」（<http://simple-palm.com>）などの日本語化ソフトを組み合わせるのが一般的な方法ですが、m100に限ってはより簡単で確実な方法があります。準備するのはマイケル・ジョーダンモデルのm100と日本で発売しているm100です。それぞれのフェイスプレートとフリップカバーを外して交換しましょう。これでマイケル・ジョーダンモデルの日本語版m100とごく普通の英語版m100の完成です。英語版m100はゲーム専用機、子供用のお絵かきマシンなど、第二の人生を考えてあげましょう。

大幅に難易度が上がりアイロンなどが必要になりますが、要望があれば、次はクローディア・シファーモデルでの日本語の使い方を説明しましょう。



PalmでメールやWebサイトを見ているのですが、ウイルスに感染しないか心配です



大丈夫です。Palmはパソコンと異なり、メールのやり取りやWebサイトを見るだけでウイルスに感染することはありませんので安心してください。また、今のところPalmで動作するウイルス自体もほとんど発見されていません。「ワクチンソフトを入れたら動作が不安定になった。これじゃまるでウイルスだ！」という話も珍しくありませんので、慌ててワクチンソフトを入れたりする必要もないでしょう。

ただし、怪しそうなアプリケーションをインストールするときだけは注意してください。ウイルスに限らず、品質が悪いアプリケーションを使うとPalmのデータが消えてしまうことも、あり得ますので。



来年には今までと違うCPUを搭載したPalmが出ると思います。何がかわるのですか？



これまでのPalmは互換機を含めて「DragonBall」というCPUを搭載していました。DragonBallは米モトローラ社が作っており、値段が安く、消費電力が少ないうえ、さまざまな機能を持っているので、長時間駆動、小型化、低価格化に適したCPUです。しかし、最近増えてきた画像を見るアプリケーションや、インターネット上のデータ

をあつかうアプリケーションでは処理能力が不足しがちになってきました。

次世代のPalm OS（仮にPalm OS 5.0と呼ばれています）ではCPUを「ARM」という種類に変更することが決まっています。ARMには米インテル社製のStrong ARM（PocketPCのひとつ「iPAQ」に搭載）や米モトローラ社製の「DragonBall MX」などがあり、省電力やサイズなどの面でもDragonBallに引けを取りません。これが実現すれば通常のアプリケーションはより快適に利用でき、苦手としていたマルチメディア系のアプリケーションや3Dゲームも快適に利用できるようでしょう。

なお、DragonBall用に作られている現在のアプリケーションも、その多くがそのまま動作するようですのでご安心を。

質問大募集 !!

「Palmの達人」では、達人山田氏に答えてほしい疑問や質問を募集しています。ご応募は氏名（ペンネーム）性別、年齢、使用機種、電子メールアドレスを明記のうえ、次の宛先まで電子メールでお送りください。

メール宛先
palm-magazine@ml.ascii.co.jp
標題(Subject)に「Palmの達人」と明記のこと

一発合格させてみせます! 本日オープン!



教習所



せっかくPalmを買ったって、ソフトを入れなきゃタダのハコ。でも、ソフトを手
入する方法も使い方もぜんぜんわからない。教官の口調はキツイが指導は丁寧。
学科も実地もまとめてゲット。ってことでさっそく、最初の教習に出発ッ!

文 てのひらなでしこ(<http://www.worpaholic.com/>)/イラストレーション 古代 進吾



今回の教習ソフト

gMovie 2

作者: 米ジェネリックメディア社 入手: <http://www.genericmedia.com/>
種類: gMovie Player 2.0(フリーウェア) gMovie Maker 2.0(デモバージョンからフルバージョンへ
のアップグレード29.97ドル)
対応: gMovie Player ~ Palm OS 3.1以上、gMovie Maker ~ MacOS 8.1以上、Windows 9x / NT / 2000 / Me



それなりに高画質、
高音質なムービープレイヤー

今回の教習ソフト「^{ムービー}gMovie 2」は、
Palmデバイス用の音声対応動画再生ソフト。
つまり、音が出るムービープレイヤー
である。

ムービープレイヤーのカナメは画質。
「gMovie Player」は1秒間に最高15フレーム
のムービーを再生できる(図1)。決して
高画質ではないが、Palmデバイスの携帯性
を勘案すれば、出先で見るとは十分なレ
ベルだ。モノクロは4階調および16階調グ
レスケールに対応、カラーは256色、65536
色に対応している。

ムービープレイヤーのもうひとつのカ
ナメは音質。gMovie Playerが対応している

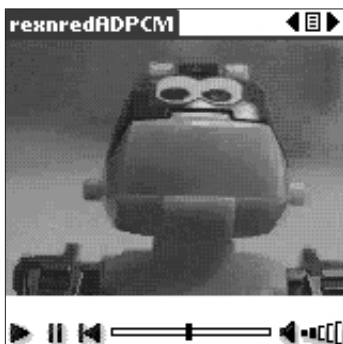


図1 gMovie 2のインターフェースは極めてシンプル。
他社製のムービープレイヤーに比べ、ビギナーでも迷
わず操作できるわかりやすさがウリだ

音声形式はATRAC3、ADPCMなどだが、
ステレオに対応しているのはATRAC3のみ。
しかも、ATRAC3を再生できるPalmデバ
イスは現時点でソニー製のCLIE PEG-N700C
(以下、CLIE)に限られる。ATRAC3以外
の形式はすべてのPalm端末で再生できるも
の、会話などは聴き取りにくい。gMovie
Playerは、音声に関しては実質的にCLIE向
けである。

gMovie Playerで再生するムービーは
「gMovie Maker」というコンバーターで作
成する(図2)。このソフトでさまざまな形
式の動画やアニメ、静止画をgMovie形式
に変換するのだ。対応している動画形式は、
AVI、DV、MPEG-1、QuickTime。アニメ
ーションはGIF、Macromedia Flash、FLC。
静止画はBMP、JPEG、Photoshop、



図2 一般にgMovie 2というgMovie Playerを指すこ
とが多いが、実はgMovie Makerというパソコン用のム
ービーコンバーターがミソなのだ。このソフトがなければ
gMovie 2の魅力は半減してしまう。gMovie Playerと
一緒にジェネリックメディアのサイトからgMovie
Makerをダウンロードしておこう

PICT、PNG、Targa、TIFF。扱えない形
式の方が少ないくらいだ。もちろん音声の
形式も変換できる。



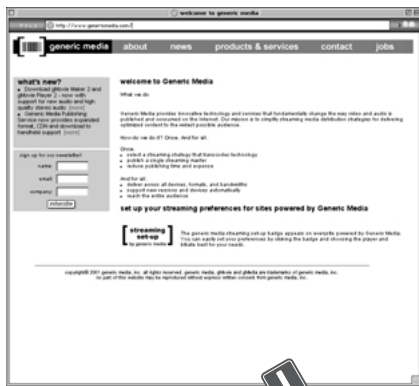
巨大ムービーは
メモリーカードに置け!

gMovie Makerは、メモリースティック
やSD/MMCなどのメモリーカードに直接
ムービーを書き出すことが可能だ。また、
gMovie Playerもメモリーカードに対応して
いる。そこで、メモリーカードに「palm/
programs/gmedia」(あるいは「gmovie」
でも可)という名前のフォルダーを作り、
そこにムービーを保存。こうすれば、メモ
リーカードからムービーを読み込んで再生
できる。Visor用の「MemPlug」スマート
メディアアダプターなら、スマートメディア
カード上のムービーをそのまま再生でき
てしまう。巨大なムービーでもへっちゃらだ。
なお本ソフトは英語版だが、再生、タイ
トルの表示など、日本語の使用もまったく
問題ない。

教官の評価

- 実用度..... 5/5
- 使いやすさ..... 4/5
- 楽しさ..... 4/5

1 2 3 gMovie 2を入手する



① **ジェネリックメディアのサイトへ**
左図のページが表示されたらメニューの「products & services」をクリックして製品一覧のページに進む。サンプルムービーは「CLIE Plaza」(<http://www.peo.ne.jp/plaza/pc/index.html>)や「New Venue」(<http://www.newvenue.com/takeout>)などでゲットしよう



② **左下半分のメニューに注目**
gMovie 2関係のソフトは「download software」でダウンロードしよう。日本語のサポートページ「gMovie Japanese」も充実している

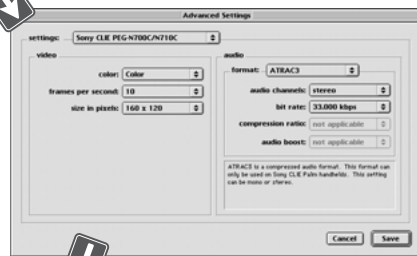
1 2 3 gMovie Makerでムービーを変換



① **ドラッグ&ドロップで登録**
変換したいムービーをウィンドウにドラッグ&ドロップする。「convert files」に登録されたら、「settings」で詳細なオプションを設定しよう

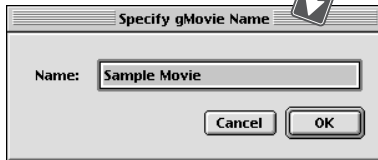
② AVのクオリティを細かく設定

「settings」で、Palmデバイス全機種の中から任意の機種を選ぶと、画質や音声は標準的な設定に自動的に切り替わる。設定を変更したら、最後に「Save」をクリック



③ 変換直前にムービー名を指定

一番上の図で「Convert」をクリックすると左の画面が現れ、gMovie Player用のムービー名が指定できる。日本語でも可。「OK」をクリックすると変換を開始する



1 2 3 gMovie Playerでムービーを観賞する

タップするだけの簡単操作で即使いこなせる



① **トップ画面でお目当てのムービーをタップ**
ムービー名の左のアイコンは、そのムービーがメモリースティック上にあることを示す。ムービーに関する情報は右下の4つの枠で切り替える



② **ポーズや巻き戻しは左下のアイコンで**
上下ボタンやジョグダイヤルでコマ送りもできる。ジョグダイヤルの押し込みで、ポーズや解除が可能



③ **ボリューム調整は右下のアイコンで**
とっさにミュートしたいときは、右下のスピーカーアイコンをタップ。再度タップすれば元の音量に戻る。右端のボリュームメーターをタップして微かな音量調整も可能だ

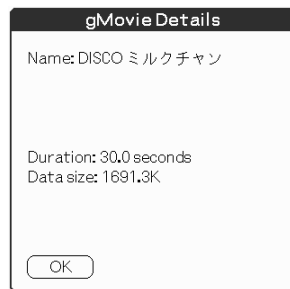
各種設定や情報確認もメニューから手軽に！



お気に入りのムービーを連続再生メニューの「Media」で「Preferences...」を選ぶと、エンドレス再生の指定ができる。「Loop movie playback」にチェック。最大音量の制限やスピーカーの振り分けも可能だ



ムービーを赤外線送信
メニューの「Media」から「Beam Media」を選ぶと、再生中のムービーを赤外線で送信できる



ムービー情報の見方も多彩
ムービーに関する情報は、メニューの「Details...」で確認。あるいは、トップ画面で右端のメモアイコンか右下の4つの枠をタップしてもサイズなどの情報を確認できる

21世紀はモバイルがあたりまえ!

このひら 通信生活

テーマ ▶▶ Bluetoothでつくる通信環境

文 丸山 弘詩 (FocV Project)

Bluetooth対応機器が増えてきた

6月に入ってソニー(株)からBluetooth対応の携帯電話(au)やモデムステーションと一緒に、CLIE用のBluetoothアダプターも発売となった。これでBluetoothもようやく通信環境として実用の段階に入ったと言える。無線環境としては、Bluetooth以外にもIEEE 802.11bの広域実験も始まり徐々に普及しはじめているが、こちらはBluetoothの様に携帯端末をピア・ツー・ピアで接続するというよりは、通常のネットワーク環境への組み込みであるから、ノートパソコンなどの作業環境向けと言える。無線環境には、802.11bやBluetoothを含めさまざまな規格や仕様があり、今後どの環

境が標準となるかは未知数で、現時点で早急に判断することは出来ないが、無線環境の選択肢が広がることは喜ばしいことだ。

今回紹介するのは、ソニー(株)からCLIE PEG-S300/S500C/N700C向けに発売された「BluetoothアダプターPEGA-BT700」である(写真1)。これに対応する接続先として現時点で用意されているのは、シリアルポートをサポートするBluetooth内蔵のVAIOノート(PCG-SR9M/K、写真2)と、ダイヤルアップネットワークをサポートするモデムステーション(PCGA-BM1)やau携帯電話端末(au C413S、写真3)などがある。CLIEを中心に利用するのであれば、対応ノートパソコンをメインで使うことを前提としたHotSync、対応携帯電話を利用したダイヤルアップネットワーク接続がメインになるだろう。

対応機種は、SONY PEG-S300/S500CおよびN700C双方であるが、N700Cとポディ

ーの色は統一されてはいるものの、CLIE本体との一体感が感じられないデザインは少々残念である。もっとも、常時装着したままではなく、別途持ち運ぶものと考えれば、外形(約幅45×高さ32×奥行き9.6mm)がマッチ箱のように小さいのは好ましいとも言え、電源供給もCLIEから行われるので、乾電池を持ち歩く必要もない。

Bluetoothの環境は、ケーブルなどによる物理的な接続ではないため、セキュリティ問題が絡んでくる。自宅内で利用する分には、接続の到達距離が約10mであるから、あまり問題はないのだが、C413Sを出先で利用する場合は、無条件に接続を受け付けるとなると、見ず知らずのデバイスから予期せず利用されてしまう恐れがある。

しかし、デバイスに接続するたびに行う接続認証が煩わしいと、せっかくの無線環境の利便性が台無しである。そこでBluetoothは初めて接続するときのみパスキーを使ってデバイス認証を行い、二度目以降はデバイスに設定された期間内は、あらかじめパスキーを入力せずに接続できるようにすることで、認証の煩雑さを回避している。

Bluetooth機器を セットアップする

まずは、CLIEにBluetooth環境を組み込むのだが、その前に準備として行うことがある。PEG-S500CやPEG-N700Cに共通することであるが、ソニー(株)から公開されて

写真1 BluetoothアダプターPEGA-BT700を装着したCLIE。アダプターは小型ではあるが、やや縦方向に長いデザインに違和感がある



写真2 Bluetoothを搭載したVAIO PCG-SR9M/K。Bluetooth接続中は液晶画面上部のアンテナの一部が青く光る



写真3 auブランドのBluetooth対応携帯電話C413S。ソニー(株)製。ストレートタイプ、重さ90gと使いやすい設計だ



図1-1 標準の接続方法のほか、Bluetooth通信とモデム、Bluetooth通信とパソコンがリストに表示される



図1-2 デバイスを探索することでC413Sが表示され、接続すると提供されているサービスを検索する



図1-3 C413Sで提供されているダイヤルアップネットワーク(DUN)が表示されるので、これを選択する



図1-4 C413Sでもパスキー入力を促す画面が表示されるので、同一のキーを入力する

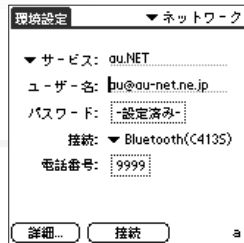


図1-5 環境設定の「ネットワーク」で接続方法に図1で作成した接続を指定する。ここでは、cdmaOneのパケット通信を利用するau.NETへの接続を設定している



図1-6 同一のBluetoothデバイスに接続したことがあれば、「POP」などのネットワークアプリケーションからネットワーク接続すると、自動的にBluetoothの初期化を行う



図2-1 au携帯(C413S)側の液晶画面。「マイセレクト」から「Bluetooth」にある「ダイヤルアップネットワーク」を選択して、待ち受け状態にする



図2-2 CLIEとBluetooth接続をしているところ



図2-3 一度登録すると、接続可能な機器として、CLIEの詳細情報を携帯電話側から参照することができる

いるパッチをすべて適用することである。特にN700Cの場合は、アプリケーション切替速度の向上など、さまざまな利点があるので、煩雑だとは思わずにぜひこの公式サイトから入手してほしい。

さて、機種ごとの指示に従い、付属しているドライバをインストールすると、「環境設定」の「接続」にある接続方法に「Bluetooth通信とモデム」および「Bluetooth通信とパソコン(パソコンとHotSyncする場合に選択)が追加されるので、通信方法に「Bluetooth通信とモデム」を選択した接続を作成する(図1-1)。

次にCLIEとBluetoothで接続するデバイス、今回はau C413Sを接続先として登録する作業を行う。C413Sの「マイセレクト」から「Bluetooth」を選び「ダイヤルアップネットワーク」を選択したあと(図2-1)、CLIEで環境設定の中の「接続Bluetooth」で「探索」すると、C413Sがリストに表示される(図1-2)。表示されたC413Sに接続すると提供されているサービスが表示されるので、ここでダイヤルアップネットワーク(DUN)を選択する(図1-3)。初めての接続では、

次にセキュリティを確保するために重要な認証が行われる。パスキーの入力を求められるので、C413SとCLIEの双方で同一の文字列を入力する(図1-4、2-2、2-3)。これでCLIEとC413Sの接続が確保される。

このあとは、接続方法がBluetoothを利用しているだけで、モバイルコミュニケーションアダプターとまったく変わりはない(図1-5)。ただし、モバイルコミュニケーションアダプターの場合は、接続設定の詳細にモデムコマンドを指定することで、回線交換方式での接続か、パケット通信であるかを設定可能であったが、C413Sの場合は残念ながら、C413Sのメニューから明示的に設定する必要がある。また、接続先のBluetooth端末が複数あり、切り替えて利用する場合は、「接続」設定の中でデバイスを個別に区別することはできないので、前回の接続先と違うときは、環境設定の「接続Bluetooth」で必ず接続先を指定する手間が必要になる(図1-6)。

もっとも気になるであろう接続速度に関してであるが、Bluetooth通信の規格では最大723Kbpsでのデータ転送が可能となっ

ているが、残念ながら、CLIEの場合は約20Kbpsが上限となっている。cdmaOneのPacket64を契約して64Kbpsでの接続が可能であっても、Bluetoothを利用した場合は64Kbpsでの接続は不可能である。データの再転送が頻繁に発生し、最悪の場合はネットワーク接続が切断されるので、Bluetoothを利用する場合は、C413Sの「通信モード設定」で14.4KbpsのPacket通信を選択する。

今回は手元のCLIE S500C/N700Cとともにさまざまなネットワークアプリケーションを利用したが、通常の携帯モデムとまったく同じように利用でき、特に問題が発生するものはなかった。なお、実際に外出先、特に電車など公共交通機関での移動中にネットワーク接続する際は、C413Sは胸元のポケットか、かばんの中に入れておくことが多いと思うが、ストレートタイプの携帯電話であるC413Sのキーロックを行う場合は、Bluetooth接続が完了したあとではなく、プロバイダーへのネットワーク接続が開始されたあとでなければ、Bluetooth接続が切断されるので注意が必要である。

素朴な疑問からトラブルまでサクッと解決！

FAQ Palmなんでも相談所

各社各様それぞれに魅力的なPalm デバイスが出揃ったことで、Palm ユーザーの数はうなぎのぼりだ。当然、さまざまな疑問やトラブルも増えるだろう。本コーナーでは、Palm に関する疑問やトラブル解消に役立つ情報を提供していく。

Q 筆圧が高めでも液晶は大丈夫？

私は筆圧が高めなので、スタイラスで直接 Palm の液晶画面やグラフィティーエリアに書き込むと、傷が付かないかどうか心配なんですけど……

A 傷が付くのが心配ならば液晶保護シートなどを使おう

実際のところ液晶は、かなり執拗に同じ場所を強くこすりつけてもしない限り、そう簡単に傷は付かない。ただし Palm を長く使うつもりなら、何らかの対策をとっておいても損はないだろう。まず直接の対策として、液晶保護シートがお勧めだ。傷防止効果は絶大で、だいたい各 Palm デバイス専用のものが発売されているが、ない場合はノートパソコン用などのシートを購入し、適度な大きさに切って使おう。また、ペン先をバネで支える構造のスタイラスペンを使うというのも手だ。こちらの場合は Palm 本体に収納するため、各 Palm デバイス専用のものを購入する必要がある。



スタイラスペン とびあ
●(株)パイロット ☎03-3538-3787 ☎1500円
☎http://www.pilot.co.jp/line_up/pentopia/index.shtml



液晶保護シート
●(株)ロアス ☎0723-61-1830 ☎900円
☎<http://www.loas.co.jp/>

液晶保護フィルム
●サンワサプライ(株) ☎086-223-3311 ☎650円
☎<http://www.sanwa.co.jp/>

Q 海外で Palm デバイスを充電したい

1週間ほどの海外出張に Palm を持って行くつもりだが、充電は可能だろうか。何か注意点があるのならそれを教えてほしい

A 電圧、コンセント形状に注意する

使っている Palm デバイス、および訪問先によって異なるが、国内向けに発売されている Palm デバイスの場合、日本の電力事情に合わせて 100V のコンセントを電源とすることが想定されている。海外ではこの電圧が異なることがあるので、まず使用している Palm デバイスの充電用の AC アダプターが 100 ~ 240V というように、対応電圧に幅が設けられているかどうかを確認しよう。そうでない場合は、渡航先の電源電圧で使える各 Palm デバイス専用 AC アダプターが必要となる。Palm デバイスのメーカーから発売されていないなら、サードパーティーの製品を探してみよう。

さらに、日本ではコンセントが平行線の形状だが、国によっては形状が異なる場合もある。この場合は、コンセントの形状変換アダプターも必要。海外旅行用品を扱っている店や、大型電器店などで手に入るはずだ。ショップで訪問先のコンセントがどんな形状なのかも調べられると思うので相談してみよう。



クリエ用トラベルキット
●ソニーマーケティング(株) ☎0570-00-3311
●オープンプライス (☎7000円前後)
☎<http://www.sony.co.jp/>

Q HotSyncで同期させずに上書きしたい

HotSyncを行うと、Palm とパソコンのそれぞれのデータを互いにコピーしたり削除したりしてしまいが、Palm のデータをパソコンに強制的に上書きしたい

A コンジット設定で HotSync の動作を指定する

HotSyncは、本来Palmとパソコンのデータを同期する(一緒にする)のが目的だ。だが、パソコンのハードディスクを初期化したあとや、ハードディスク上のファイルが壊れてしまったときなど、Palm側のデータを壊さないように確実にバックアップをとりたい場合もある。

まず、Palm Desktopの「HotSync」メニュー、あるいは「HotSync マネージャー」メニューから「動作設定」(Macでは「コンジット設定」)を実行しよう。「HotSync機能の動作設定」(同「コンジット設定」)というウィンドウが現れるので、同期以外の処理をさせたいデータ項目をコンジットリスト上でダブルクリックする(図1)。「HotSync機能の動作変更」(同「設定」)ウィンドウが現れるので、実行させたい動作を指定し(このQの目的を達成するには、「本体がPalm Desktopを上書き」、Macでは「Palmによる上書き」)、「OK」ボタンをクリックする(図2)。これで次回のHotSync実行時に指定した処理が行われる。「標準として保存」(Macでは「初期設定にする」)をチェックしておく、次回以降のHotSyncで毎回その処理が行われるが、チェックしなければHotSync後に元の設定に戻る。



図1 「動作設定」を実行すると現れるダイアログ。設定を変更したいコンジットをひとつずつダブルクリックして変更していく



図2 このダイアログで動作を設定する。なお、設定可能な動作は、コンジットによって異なる(図は、Palm Desktopの各標準データベースのコンジット)

Q ソフトを終了せずに別のソフトを使いたい

メモを取っている最中などに簡単な計算をしたくなるときがある。でも、メモを終了して計算機を使い、またメモに戻るの面倒だ

A DA形式のソフトを使ってみよう

あるソフトを使っている最中に別のソフトを使える環境として、「DA」と呼ばれるものがある。これを使えば、いま起動しているソフトを終了せずに別の機能(DAソフト)を実行することができる。DAを実行するには、DA専用のランチャーソフトと、DAとして実行できるようにプログラミングされたDAソフトの両方が必要だ。DAランチャーソフトにはいくつかあるが、今回は本家の「DAL」(<http://www.tt.rim.or.jp/tatsushi/>)を使うことにしよう(図1)。

まず、DA実行環境の導入だが、DAL(ファイル名は「da launcher.prc」と、使いたいDAソフトをHotSyncでインストールするだけだ。インストールすると「環境設定」に「DALauncher」というページが追加されるので、DALが「動作中」になっていることを確認しよう。DAソフトの起動には、DALを介して行う。メニューアイコンの左端辺りをタップすると、画面の左下にインストールされているDAソフトの名前が出るので、起動したいDAソフトの名前をタップすれば起動できる。終了するには、DAソフトのウィンドウを閉じるか、ウィンドウの外側をタップすればいい(ソフトにより終了の仕方は異なる)。

DAソフトにはさまざまなものがあり、もちろん計算機ソフトもある(図2)。時計のソフトなどもあるのでそれらをインストールしておけば、ソフトを終了することなく、計算したり時刻を確認したりできるようになる。



図1 「環境設定」に追加されるDALの設定画面。DALのオン/オフのほか、DAソフトを起動するためのタップ位置の設定も行える



図2 計算機DAソフトの「CalCal」(<http://www.bea.hi-ho.ne.jp/kish/>)。数字ボタンのほか、グラフィティを使って入力することも可能だ

サイト案内板

文/八島 伸之 ドクター yashimac@www.worpaholic.com

夏といえばリゾート！でも、Palmとリゾートって関係あるの？そんな疑問にお答えする今月のテーマは「海外」。割安運賃からコトバの壁まで、旅に役立つ超厳選お役立ちサイトを一挙にご紹介しよう！



トップページには、旅に役立つ情報が日記形式でつづられている。航空各社の正規割引運賃発表のニュースやマイルページのお勉強など、知らなきゃ損する話題も豊富



一般的におざなりになりがちなサイトの説明も、のんた氏にかかるとひと味違う。簡潔な中にも、訪問者への配慮が感じられ、読むほどに同氏の想いが伝わってくる

アロハ！ カメハメハ！ Palmでハワイを究めるのなら

Hawaiian Palm

URL <http://homepage1.nifty.com/bigisland/>

管理人 のんた

Palmでハワイ???

常夏の島ハワイ。本サイトは、そんなリゾート気分満点の島々を、本気で楽しんでしまおうというTips系のページだ。トップページを開くと、色鮮やかな天然色のメニューが優しくアナタを導いてくれる。

ご存じのように、ハワイはマウイ島、カウアイ島など6つの島で構成されているが、本サイトは特にハワイ島に明るい。管理人である「のんた」氏オススメの情報は、トップページの「特集・企画へ直行」でチェックできるが、さらに詳しい情報は以下のコーナーでじっくり見られる。

身近で役立つコラムとTips

「Column」は、Palmでハワイを満喫するためのノウハウ集。「Palmを持って、ハワイへ出かけよう！」では、「旅

情報のデジタル化」と題して、予定表やメモ帳の活用法を紹介。特に、コメント欄と検索機能の使い方は具体的に読みごたえがある。内容は基本的かつ普遍的なので、旅する人ならずとも必見だ。Palmをあまり知らない人にもわかるように、平易な言葉で説明しているのも。海外旅行の定番ソフトも紹介している。

本サイトの真骨頂ともいえる「Tips」は、Palm×ハワイの知恵の宝庫。いざという時のために「ハワイでPalmを手に入れる」を一読しておきたい。また、「データベース」では、正規割引運賃表やアメリカのレストランガイド本「ZAGAT SURVEY」のデータをCSV形式に変換するためのマクロなどが公開されており、まさに至れり尽くせり。ウクレレやスチールギターをBGMに訪れたい、そんなサイトだ。

定番サイト【要巡回編】

独特のイラストと温かい語り口で搭乗客を虜に

パーム航空

URL <http://palm.org/>

読み物系サイトの草分け的存在。連日更新中の後継機「iPAL-NEXT」は100万アクセス目前

山田 達司氏が贈るシンプルかつパワフルなソフト

Simple-Palm

URL <http://simple-palm.com/>

次世代日本語化ソフト「J-OS V」と、CLUE用ソフト「Powerシリーズ」が絶好調

最新のトピックスにも要注目のレビューサイト

Muchy's Palmware Review!

URL <http://muchy.com/>

評価済みのアイテムは周辺機器を含めて2000個以上。完璧なカテゴリー分類で検索性も抜群

コミュニティーを支えるユーザーフレンドリーなサイト

PalmOS@nifty

URL <http://palm.nifty.com/>

いぶし銀の新製品レビュー。ここでしか読めない連載コラム。機種別掲示板も活用しよう

常に進化する国内最大手のPalm系総合情報共有サイト

PalmFan

URL <http://www.palxfan.com/>

読み手の理解を助けてくれるコメントが魅力。ソフトの更新速報は「PalmwareFan」で



管理人のmikiko氏は、中部地区を拠点とする「サーゲル」グループ「CPUG」の代表も務める行動派

ネット接続のお助けページ「海外モバイル通信レポート」も必読!

初心者のための海外自由旅行への道

<http://www.spice.or.jp/~mt0711/>

管理人 mikiko

海外旅行専門誌主催のホームページ大賞で特別賞に輝いた経歴を持つ実力派のサイト。旅行に限らず、Palmについても初心者に優しい。「Cherish my Palm!!」には、Palm

に関する日記形式のコラムや周辺機器のレビューなどが充実。Palmの基本用語を解説する「Keyword」とともにわかりやすさではピカイチだ。

インドネシアのことならお任せ!

椰子の島から

<http://homepage2.nifty.com/kelapa/>

管理人 WATARI Masaki

インドネシア・ジャカルタの情報に特化したサイト。PDAでインドネシア語の辞書を利用する方法を紹介している「PSION&Palm」では、PDA用の辞書データをダウン

ロード可能。PDAを取り扱うショップをまとめた「インドネシアのPDA事情」は、現地入りする前にPalmに入れておきたい。「災害情報」で自然災害の様子も確認できる。



食事やショッピングなどの生活情報は「ジャカルタの暮らし」で金融機関の利用上の注意もわかる



辞書だけでなく物足りない。そんな時は「タグalog語文法」で発音を練習しよう

コバを覚えてコミュニケーション。タグalog語の達人になれるかも

ナンシーの部屋

<http://www.fides.dti.ne.jp/~nancy/>

管理人 Duke

フィリピンの公用語・ピリピーノ語の基本であるタグalog語について学べるサイト。まずは「タグalog語辞書」でPalm用の辞書ソフト「TDic」をダウンロード。収録単語数に応

じて辞書もゲットしよう。語句の検索方法が多彩で、かなり実用的。サイト内には関連マップなどもあり、より多角的にタグalog語を学べるようになっている。

「わいわい! 外国語」で8つのコバをマスター

世界の言葉のホームページ

<http://hp.vector.co.jp/authors/VA006757/>

管理人 三上 吉彦

その名の通り、世界中の言語を学べるサイト。対象となるのは、インドネシア/マレーシア語、英語、韓国語、スペイン語、中国語、ドイツ語、フランス語、ロシア語。本

サイトで公開されているPalm用のデータ集「わいわい! 外国語」では、これらの言語の基本的な単語と表現が、挨拶/紹介/タクシー用語 などの場面ごとに学べる。



著書も多い管理人の三上氏。コバに関する造詣の深さはかなりのものだ

定番サイト 【メーカー編】

サードパーティー製の周辺機器も購入できる!

handspring(株)

<http://www.handspring.co.jp/>

handspring(株)のVisor公式サイト。「アフィリエイトプログラム」はウェブマスター必見

好評のウェブクリッピング。ビジネスにも便利

パーム コンピューティング(株)

<http://www.palm-japan.com/>

パーム コンピューティング(株)のPalm公式サイト。ユーザー参加型ページ「HotSync Street」も盛況だ

CLIEを遊び尽くすためのコンテンツが満載!

ソニー(株)

<http://www.sony.co.jp/CLIE/>

ソニー(株)のCLIE公式サイト。「CLIEネット相談室」がオープン。CLIE x Macの疑問も相談できる

ブラックメタルポディーのWorkPad c505が安い

日本アイ・ビー・エム(株)

<http://www.ibm.com/jp/pc/workpad/>

日本アイ・ビー・エム(株)のWorkPad公式サイト。WorkPad本体のほか、オプションも買える

ダブル拡張スロットが光るHandEra 330のことなら

ask(株)

<http://www.ask-corp.co.jp/>

HandEraの販売代理店ask(株)のサイト。HandEra英語版に日本語化ソフトをセットにして販売

用語事典

文/片山哲也

Palm を使っていると、長年パソコンを使っているユーザーでも聞き慣れない用語がたくさん出てくる。いわゆる「パソコン用語事典」へのPalm用語の掲載は少ない。このコーナーではPalm独特の用語を図版を交えてわかりやすく解説していこう

データ保護 [Security]

Palm デバイスを紛失したときなどに重要な情報の漏洩を防ぐために、パスワードでデバイスをロックしたり、データをマスクするために用意されている機能。電源オンのときにパスワードの入力を求め、パスワードが一致しないとデバイスにアクセスすることはできない。

Palm OS 4.0以前は、電源オフのときに、データ保護ソフトにある「電源オフ&ロック」ボタンを使って電源を切る必要があった。しかし、OS 4.0からはデータ保護ソフトの機能が強化され、データ保護ソフトから電源を切るだけでなく、指定した条件(電源オフ時/指定時刻/指定時間経過後にロック)で自動的にロックすることが可能になった(図1、2)。これによってパスワードロックなしで電源を切ってしまうというミスをなくすることができる。さらに、パスワードを忘れてしまったときにもヒントさえ覚えておけばパスワードを思い出すことができるようになった(図3)。セキュリティを守るためにも、ぜひデータ保護機能を利用することをお勧めする。

Palm OS 4.0版

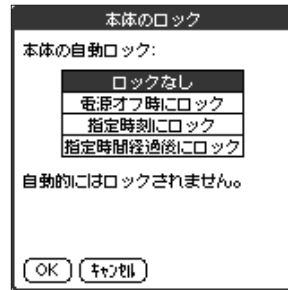


図1 自動的にPalm デバイスをロックする方法が4種類用意され、ユーザーが任意の方法を選択できるようになっている

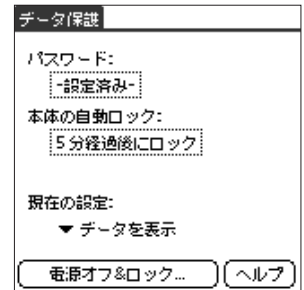


図2 パスワードを設定し、5分経過したあとに自動的にロックするように設定した状態。ロックは4つの条件から指定できる



図3 Palm OS 4.0のデータ保護機能では、パスワードを忘れてもパスワードを思い出しやすいように「ヒント」機能が用意されている

LANSync [ランシク] Palm OS 4.0版

通常のHotSyncでは、Palm DesktopをインストールしてあるパソコンとしかHotSyncすることはできない。これはモデムを使ったHotSyncでも、赤外線を使ったHotSyncでも同様だ。LANSyncは、LANで接続された離れた場所にあるパソコンとのHotSyncを可能にするための機能で、異なる部署やフロアにあるパソコンからでも、LANで接続されていればHotSyncすることが可能になる(両者ともLANSync対応のPalm Desktopがインストールされている必要がある)。そのため、HotSyncするためだけに自分のデスクに戻る必要がなくなり、メールの同期なども可能になる。

すでに英語版のPalm OS 2.0から搭載されていた機能だが、日本語版のPalm OSで搭載されるのは、Palm m50Xに搭載された日本語版Palm OS 4.0が初めてだ。この機能を使うために英語版のPalm デバイスを利用しているユーザーもいたため、待望の機能が搭載されたと言える。利用するには、LANで接続された環境と固定されたIPアドレスが必要になるが、設定そのものは難しくない(図1、2、3)。また、LAN Syncを実行する前に必ず通常のHotSyncを行っておく必要がある。

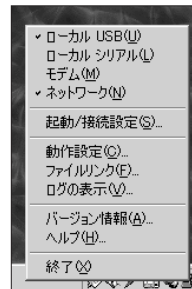


図1 LANSyncを使うようにするには、タスクバーのHotSyncアイコンからメニューを出して、「ネットワーク」を選択しておく



図2 「プライマリパソコンの設定」で、LANSyncの対象となるパソコン(プライマリパソコン)の名称とIPアドレスを設定する

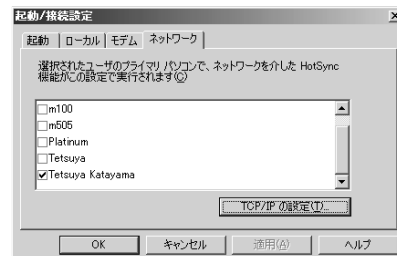


図3 Palm Desktop側では、「起動/接続設定」で、どのユーザー名のPalm デバイスからLAN-Syncを受け付けるかを選択する

[セキュアデジタル/マルチメディアカード]

S
D
/
M
M
C

Palm m50X シリーズで採用された拡張メモリー。MMC (Multi Media Card) は、独シーメンス社と米サンディスク社が開発したメモリーカードのひとつで、ほぼ切手と同じサイズの現在世界最小(24 x 32 x 1.4mm)の記憶メディア。現在はノキア、NEC、日立など多くのメーカーが参加している団体によって規格が作られている。すでに多くの携帯電話やMP3 プレーヤーなどに採用されている。

MMC に著作権保護機能を追加したのがSD (Secure Digital) カードで、松下、東芝、サンディスクが規格を作っている。著作権保護機能があるため、音楽配信などに使われるだろう。MMC と厚さ(2.1mm)以外はほぼ同じサイズで(図1)、SD カードスロットにはMMC も差せる(図2)。



図1 SDカードとMMCは厚さが違うが、厚さ以外のサイズや外観はほとんど同じ。SDカードには著作権保護機能が付いている



図2 Palm m50Xシリーズに搭載された「カード情報」から、SDカードの情報がチェックできる。データの使用量、空き容量などがわかる

Bluetooth

[ブルートゥース]

Bluetooth は、パソコンと周辺機器間、周辺機器と周辺機器の間を、無線LAN とほぼ同じ2.4GHz 帯の無線で接続するための通信規格。現在の最大通信速度は上り下り非対称で、上りが57.6kbps、下りが721kbps となっているが、次世代のBluetooth 規格(2.0)では、12MB まで拡張される可能性がある。

Bluetooth には、「1.0b」、「1.0b+CE」、「1.1」という3つの規格に対応した機器が混在しており、異なる規格では接続性が保証されていないが、IEEE(世界最大の専門技術者組織)によって規格の標準化作業が進められている。

ソニー㈱のCLIE にオプションとして提供されており、Bluetooth を搭載した同社のVAIO シリーズとの無線を使った HotSync や、携帯電話(C413S / ソニー製)を使ったダイヤルアップ接続などが可能になっている(図1、2)。



図1 Bluetooth アダプターを接続したCLIE から Bluetooth 機器を探索すると、このようにデバイスが見つかる



図2 接続したBluetooth デバイスが提供するサービスを選択する。図の場合は「VAIO C1」のCOMポート4だ



HotSync

Palm デバイスとパソコンでデータのシンクロナイズを行うための機構。2回目以降のHotSync では、変更されたデータだけがシンクロナされるため、短時間で作業が終了する。

PalmPowered

Palm OS を採用したデバイスに付けられるようになったロゴ。

ROM

Palm OS のシステム、ソフトが搭載されている場所。Palm、ソニー、TRG、IBM のPalm デバイスは書き換え可能になっており、システムのアップデートが可能。Palm m100 / 105 やハンドスプリングのVisor シリーズは書き換え不可能なマスクROMのため、システムのバージョンアップはできない。

SD カード

松下電器産業㈱、サンディスク社、(株)東芝の3社が提唱したメモリーデバイスで、「SD」とは「Secure Digital」の略称。著作権保護機能を持つ。Palm m500 / 505 が採用している。

USB

パソコンと周辺機器を接続するための規格。現在のUSB1.1 規格では通信速度が最大12Mbps となっている。Palm デバイスのクレードルにはUSB タイプとシリアルタイプがある。USB 接続を標準でサポートしている機種では、シリアル接続より高速でHotSync できる。

カテゴリ

アドレスやメモなどのデータをジャンルに分類して管理する仕組み。カテゴリはユーザーが任意に作成できる。

グラフィティ

Palm デバイスが標準で用意する文字入力の方法。ひと筆書きのようなアルファベットや数字を使って文字入力を行う。

システムアップグレード

Palm OS のシステムをバージョンアップすること。フラッシュROM を採用していない Palm m100 / 105 や、ハンドスプリングのVisor シリーズなどはアップグレードできない。

シリアルポート

パソコンで一般的な周辺機器を接続するためのコネクター。DOS/V マシンでは通信速度が最大115kbps となっている。Palm デバイスではクレードルを接続するために利用される。TRGpro、WorkPad シリーズはシリアル接続が標準。USB 接続が標準のソニー㈱CLIE、ハンドスプリング㈱のVisor でも、シリアルクレードルを利用することで接続可能。

赤外線

すべてのPalm デバイスには赤外線ポートが用意されており、赤外線を使ってデバイス同士でデータやソフトなどを交換することができる。また、赤外線でのHotSync することも可能。

ハードウェアボタン

Palm デバイスには、電源ボタン、上下スクロールボタン、4つのアプリケーションボタンが用意されている。アプリケーションボタンを押せば、電源オフの状態から即座に起動し、目的のソフトに素早くアクセスすることができる。

ランチャー

Palm のソフトを起動するもので、Home(ホーム)と呼ばれる。カテゴリ分けや表示方法の選択が可能。さまざまな置き換えソフトもある。

リチウムイオンポリマー充電電池

Palm m500 や m505、ソニーのN700C が採用した次世代のリチウムイオン充電電池。従来の液状の「電解液 + 金属外装」という組み合わせに対して、「ゲル状の電解液 + ラミネートフィルム外装」になったことで軽量化、および形状の自由度が向上している。重量当たりの出力は10%程度向上する。

周辺機器&ソフトカタログ

Spring Board Module

バックアップ & MB フラッシュモジュール



Ⓔ ㈱ハギワラシスコム
 ④ <http://www.hscjpn.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥1万2000円)

対応機種: Visor
 メモリー内容のバックアップ・復元が可能なバックアップモジュールと、8メガバイトのフラッシュモジュール機能を装備した拡張モジュール

iTAX-ADTYPE1



Ⓔ 加賀電子㈱
 ④ <http://www.taxan.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥4980円)

対応機種: Visor
 CFメモリーカード用アダプターモジュール。VisorとCFカード間で、ファイル交換を行うソフト「FAFileMover」が付属する

MemPlug



Ⓔ ㈱アスク
 ④ <http://www.ask-corp.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥8980円)

対応機種: Visor
 スマートメディア用アダプターモジュール。「PiBackup」「PiMover」など、スマートメディアとデータを連携させるソフトが6つ付属する

PHSモバイルカードアダプター(HSB-CFP)



Ⓔ ㈱ハギワラシスコム
 ④ <http://www.hscjpn.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥7980円)

対応機種: Visor
 P-in Comp@ct接続用アダプターモジュール。Palmscape 3.1日本語版、Palmscape Mail 1.0日本語版(無料版)が付属する

iTAX-GPSVSR



Ⓔ 加賀電子㈱
 ④ <http://www.taxan.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥2万4800円)

対応機種: Visor
 GPS衛星から得た位置情報を受信し、自分の位置を表示できる。地図ソフト「GNAVIX」の試用版が付属する(ウィンドウズ版のみ)

Presenter-to-go



Ⓔ 日商エレクトロニクス㈱
 ④ <http://www.presenter-to-go.com/>
 ⑤ オープンプライス (¥4万円前後)

対応機種: Visor
 パソコン上で作成したPowerPointなどのデータをVisorに取り込み、ディスプレイやプロジェクターの画面に出力できるモジュール

Data Communication Card Adapter for C@rdH*64petit (HSB-CFH)



Ⓔ ㈱ハギワラシスコム
 ④ <http://www.hscjpn.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥7980円)

対応機種: Visor
 C@rdH*64petit接続用アダプターモジュール。Palmscape 3.1日本語版、Palmscape Mail 1.0日本語版(無料版)が付属する

GlueLocation



Ⓔ ㈱グルーエージェント
 ④ <http://www.mds2000.co.jp/>
 ⑤ 3万9800円

対応機種: Visor
 モデムとフラッシュメモリーを内蔵したGPS受信モジュール。地図情報を記録できる。日本全国の地図を収録したCD-ROMが付属

SoundsGood



Ⓔ ㈱エム・ディ・エス
 ④ <http://www.mds2000.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥2万4800円)

対応機種: Visor
 スプリングモジュール型MP3プレーヤー。MP3のデータ転送はクレードル経由で行う(専用ユーティリティーはウィンドウズ版のみ)

Beat Plus



Ⓔ ㈱ハギワラシスコム
 ④ <http://www.hscjpn.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥7980円)

対応機種: Visor
 スピーカー内蔵FM音源モジュール。高音質な音楽や効果音が再生できる。シューティングゲーム「Zap! 2000」「Zap! 2016」が付属

STEP KEEPER

Ⓔ ㈱ハギワラシスコム
 ④ <http://www.hscjpn.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥4980円)

対応機種: Visor

iTAX-Flash

Ⓔ 加賀電子㈱
 ④ <http://www.taxan.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥5980円)

対応機種: Visor

iTAX-CFAD

Ⓔ 加賀電子㈱
 ④ <http://www.taxan.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥9800円)

対応機種: Visor

SpringPort 56Kモデム GlobalACCESSPER

Ⓔ ザーコムジャパン㈱
 ④ <http://www.xircom.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥1万5800円)

対応機種: Visor

SnapConnect for Visor

Ⓔ ㈱アイ・オー・データ機器
 ④ <http://www.iodata.co.jp/>
 ⑤ 1万7800円

対応機種: Visor

Visor用ボイスレコーダーモジュール

Ⓔ ㈱エム・ディ・エス
 ④ <http://www.mds2000.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥8980円)

対応機種: Visor

MiniJam

Ⓔ ㈱エム・ディ・エス
 ④ <http://www.mds2000.co.jp/>
 ⑤ オープンプライス (¥2万5800円)

対応機種: Visor

SpringPort Wireless Ethernet

Ⓔ ザーコムジャパン㈱
 ④ <http://www.xircom.co.jp/>
 ⑤ 未定(近日発売予定)

対応機種: Visor

Net
Work

iTAX-GPSPA



加賀電子㈱
http://www.taxan.co.jp/
2万4800円
対応機種：Palm V / Vx、WorkPad c3(50J)
GPS衛星から得た位置情報を受信し、自分の位置を表示できる。地図ソフト「GNAVIX」の試用版が付属する(ウィンドウズ版のみ)

KX-HA10



九州松下電器㈱
http://www.kme.panasonic.co.jp/
6300円
対応機種：Palm Vx、WorkPad c3
パナソニック製PHS(H*)「KX-PH35S/KX-PH935S」とPalmを接続できるデータ通信ケーブル。通信速度は最大19.2Kbps

CLIE用56Kアナログモデム (PEGA-MD700)



ソニーマーケティング㈱
http://www.sony.co.jp/
オープンブライズ(1万3000円前後)
対応機種：CLIE
モジュージャック経由でネットワーク接続を行うためのCLIE用本体装着型モデム。付属のUSBケーブルでHotSyncも可能

iTAX-irDA



加賀電子㈱
http://www.taxan.co.jp/
オープンブライズ(9800円)
対応機種：全機種
NTTドコモの携帯電話に装着して、赤外線によるインターネット接続や電子名刺の交換などの通信を可能にする

PocheTail



サン電子㈱
http://www.sun-denshi.co.jp/
1万5800円
対応機種：Palm Vx、m100、WorkPad c3(50J)
DDIポケットのfeelH、H*に接続して最大64Kbpsのデータ通信が可能なモバイルデータアダプター。単4アルカリ電池1本を使用

Bluetoothアダプター (PEGA-BT700)



ソニーマーケティング㈱
http://www.sony.co.jp/
オープンブライズ(1万7000円前後)
対応機種：CLIE
Bluetoothアダプター。Bluetoothを搭載したパソコンや携帯電話とワイヤレス通信を行い、HotSyncやインターネット接続が可能

SnapConnect (PC9664V)



アイ・オー・データ機器
http://www.iodata.co.jp/
2万8000円
対応機種：Palm Vx、WorkPad c3
PDA(デジタル携帯電話)、H*、PHS、cdmaOneなどに対応した接続アダプター。それぞれの端末別に4種類のケーブルが付属する

IrGEAR for Keitai



リンクエボリューション
http://www.linkevolution.co.jp/
オープンブライズ(8980円)
対応機種：全機種
NTTドコモのデジタル携帯電話に装着して、赤外線によるインターネット接続や電子名刺の交換などの通信を可能にする

モバイルコミュニケーションアダプター (PEGA-MA700)



ソニーマーケティング㈱
http://www.sony.co.jp/
オープンブライズ(1万2800円)
対応機種：CLIE PEG-700C
PDC(デジタル携帯電話)、H*、PHS、cdmaOneなどに対応した接続アダプター。4種類のケーブルを用意する。

SnapConnect (PC9664III)



アイ・オー・データ機器
http://www.iodata.co.jp/
2万8000円
対応機種：Palm IIIc、WorkPad 30J
PDA(デジタル携帯電話)、H*、PHS、cdmaOneなどに対応した接続アダプター。それぞれの端末別に4種類のケーブルが付属する

PalmModem 接続キット(P10821ROW)



パームコンピューティング㈱
http://www.palm-japan.com/
1万2800円
対応機種：m500 / 505、WorkPad c505
m500シリーズ専用の本体装着型モデム。メールソフト「MultiMail SE」が付属する。最大速度56Kbpsの通信が可能

モバイルコミュニケーション アダプター



ソニーマーケティング㈱
http://www.sony.co.jp/
オープンブライズ(1万4800円)
対応機種：CLIE PEG-S500C/D・S300/D
cdmaOne 端末用と、PDC方式の携帯電話、PHS、H*用の2種類から選べる接続アダプター。CLIE PEG-S500、同300シリーズ専用

周辺機器&ソフトカタログ

Key Board

STOWAWAY



㊦ ターガス・ジャパン(株)
 ㊧ <http://www.targus.co.jp/>
 ㊨ オープンブライズ (㊩1万2000円)
 対応機種: Visor, CLIE

日本語環境向けに豊富なキーオプションを装備。折り畳めば、幅93×高さ22×奥行き130ミリと、Palm本体とほぼ同サイズになる

TravelPad G300



㊦ 日本エイサー(株)
 ㊧ <http://www.acer.co.jp/>
 ㊨ 5980円

対応機種: Palm V / Vx, WorkPad c3
 電池やバッテリーを使用せずに、Palm本体と接続して入力が可能。本体重量は業界最軽量の39グラム。日本語ドライバーが付属

JTT M-Key



㊦ (株)日本トラステックノロジー
 ㊧ <http://www.jtt.ne.jp/>
 ㊨ オープンブライズ (㊩3980円)

対応機種: Palm Vx, Visor
 専用ケーブルで接続し、ローマ字変換で日本語の入力が可能。キートップはゴム製の板状になっているので、メンテナンスも簡単

Palm Computing ポータブルキーボード



㊦ パーム コンピューティング(株)
 ㊧ <http://www.palm-japan.com/>
 ㊨ 1万2800円

対応機種: Palm IIIc / Vx, m100, WorkPad c3(50J)
 折り畳み式キーボード。専用ドッキングクレードルと接続する。日本語入力プログラム「ATOK Pocket(エイトックポケット)」が付属

SH-Keys



㊦ 富士通高見澤コンポーネント(株)
 ㊧ <http://www.fujitsu.co.jp/>
 ㊨ オープンブライズ (㊩1万4800円)

対応機種: Palm V, WorkPad c3
 片手で文字入力が可能なキーボード。右手用・左手用と両方から選べる。シリアルポートに接続し、電源は本体から供給される

halfkeyboard



㊦ 加マティアスコーポレーション社
 ㊧ <http://www.halfkeyboard.com/>
 ㊨ 99ドル

対応機種: Palm III / IIIc / V / Vx, m100, Visor
 フルピッチキーボードの機能を半分にまとめた省スペースキーボード。左手だけを使ってタイピングできる設計になっている

ThumbType



㊦ リンクエボリューション(株)
 ㊧ <http://www.linkevolution.co.jp/>
 ㊨ 6800円

対応機種: Palm III / IIIc / V / Vx
 液晶画面のグラフィティ部分に張って使う、親指操作のキーボード。Hack版とアプリケーション版のドライバーが付属する

HATkey



㊦ ダイアテック(株)
 ㊧ <http://www.diatec.co.jp/>
 ㊨ オープンブライズ (㊩1万5800円)

対応機種: Palm V / Vx, WorkPad c3
 PS2 インターフェースを使用可能にするアダプター「HATcker101」と省スペース型キーボード「CUT Key」を接続して使用する

Other

マイクロパワー



㊦ ダイアテック(株)
 ㊧ <http://www.diatec.co.jp/>
 ㊨ オープンブライズ (㊩3980円)

対応機種: Palm III / IIIc / V / Vx, Visor
 マッチ箱サイズの超小型電源アダプター。本体接続型と、純正品は単体で発売されていないクレードル接続型の2種類を用意する

チャージアダプター



㊦ ダイアテック(株)
 ㊧ <http://www.diatec.co.jp/>
 ㊨ オープンブライズ (㊩3980円)

対応機種: Visor Platinum / Deluxe
 Visor Platinum / Deluxeで、市販の充電電池「ニッカド(NiCad)」「ニッケル水素(NiMH)」が使えるようになる

MemorySafe



㊦ ダイアテック(株)
 ㊧ <http://www.diatec.co.jp/>
 ㊨ オープンブライズ (㊩8480円)

対応機種: Palm III / IIIc / V / Vx, m100, WorkPad c3
 パソコンに接続することなく、必要なときにPalmに蓄えられたデータをバックアップすることが可能。容量は8メガバイト

PalmPix Camera



㊦ コダック(株)
 ㊧ <http://www.landware.com/>
 ㊨ オープンブライズ (㊩1万9800円)

対応機種: Palm IIIc, WorkPad 30J
 Palmに接続できる30万画素デジカメ。24ビットフルカラーで640×480ドットの画像を撮影できる。ファイル形式はJPEGかBPM

Soft

CodeWarrior for Palm OS Platform 日本語バージョン

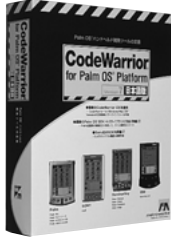


図 メトロワークス(株)
 図 <http://www.metroworks.co.jp/>
 図 4万9800円、1万9800円(アカデミック版)
 対応機種: ウィンドウズ98 / Me / 2000 / NT 4.0、マックOS8.6 / 9 / 9.1
 C / C++ 対応のバームウェア開発ツール。統合開発環境
 CodeWarrior IDE と開発に必要なツールがすべて含まれる

Palm 辞スバ 総合辞書



図 株式会社
 図 <http://www.three-a.co.jp/products/palm/>
 図 5800円
 対応機種: 日本語 Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 国語・漢和・英和・和英の辞書ソフト。メモリスティック、SD
 カード、スプリングボードモジュールなどに対応

Shuriken Pro/R.2

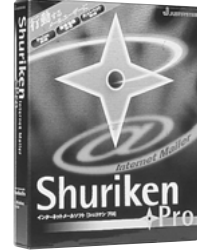


図 株式会社・ディ・エス
 図 <http://www.mds2000.co.jp/>
 図 5800円
 対応機種: ウィンドウズ95 / 98 / 2000 / NT を搭載した PC
 Palm との連携機能に強いメールソフト。本文を DOC 形式にコンバ
 ートして転送できたり、HotSync 経由で長文の分割同期ができる

PaPi-Mail



図 システム・エンジニアリング・サービス(株)
 図 <http://www.papi.ses.co.jp/PaPi-Mail/>
 図 3980円
 対応機種: Palm OS 2.0 以上を搭載した機種
 オンライン販売で好評だった POP3、APOP、IMAP4 対応日本語メ
 ールソフトがパッケージになって登場。動作環境は Palm OS 2.0 以上

FileMaker Mobile



図 ファイルメーカー(株)
 図 <http://www.filemaker.co.jp/>
 図 8900円
 対応機種: Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 Windows、Mac OS、Palm OS 間でのデータの統合を可能にする。
 データベース。Palm 上でレコードの表示、編集、検索などが可能

コマンド・アイ Palm



図 株式会社クロストーク
 図 <http://www.crosstalk.co.jp/>
 図 1万2800円
 対応機種: Palm OS 3.1 / 3.5 搭載機種
 マック用 PIM ソフト。「予定表」「アドレス帳」「ToDo」「メモ帳」
 「Eメール」を Palm とシンクロすることができる

プロアトラス



図 株式会社アルプス社
 図 <http://www.alpsmap.co.jp/>
 図 6400円(CD-ROM版)、1万3800円(DVD-ROM版)
 対応機種: CLIE PEG-S500C / N700C、m505、WorkPad c505
 ウェブサイトから専用ビューアーをダウンロードして地図を閲覧できる。
 対応機種は CLIE PEG-S500C / N700C、m505、WorkPad c505

携帯ほいほい for Palm



図 株式会社電機本舗
 図 <http://www.dnki.co.jp/>
 図 9800円
 対応機種: Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 Palm を使って携帯電話の電話帳を編集できるソフト。電話帳情報
 は「アドレス」に読み書きし、Palm Desktop と連動する

Palm 版デイリーコンサイス 英和・和英・国語辞典



図 株式会社三省堂
 図 <http://www.sanseido-publ.co.jp/>
 図 未定
 対応機種: SD カードスロット搭載機種
 SD カードに収録する Palm 用辞書。収録語数は英和辞典約 7 万
 7000 語、和英辞典約 7 万語、国語辞典約 7 万語に及ぶ。

Intellisync For Palm 3.7J



図 プーマテックジャパン(株)
 図 <http://www.pumatech.co.jp/>
 図 9800円
 対応機種: 日本語 Palm OS を搭載した機種
 パソコン上のスケジュール、アドレス帳、メール、仕事リスト、メ
 モ帳などのデータをボタンひとつで Palm とシンクロナイズできる

ATOK Pocket for Palm OS



図 株式会社ジャストシステム
 図 <http://www.justsystem.co.jp/>
 図 6800円
 対応機種: 日本語 Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 手書き入力機能にも対応した日本語入力プログラム。「追加辞書」
 機能や「メモリ学習」機能し、高い変換精度・効率を誇る

極楽ペン

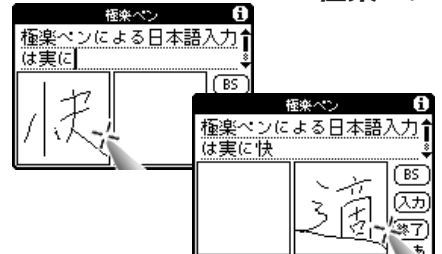


図 株式会社・ディ・エス
 図 <http://www.mds2000.co.jp/>
 図 オープンブライズ (図 2980円)
 対応機種: Palm OS 3.1 以上を搭載した機種
 手書き文字認識ソフト。文字入力枠を 2 個装備して、続け字、悪
 字、くせ字などの認識率が飛躍的に向上した。

Palm デバイスカタログ

パーム コンピューティング(株)

☎ 0120-564-380

🌐 <http://www.palm-japan.com/>

Palm Computing m505



📦 オープンブライズ
(裏4万9800円)



- Palm OS 4.0 日本語版
- Dragonball VZ 33MHz
- ユニバーサルコネクタ
- SD / MMCスロット搭載
- フロントライト付き
反射型カラー液晶

厚さ13ミリ
重さ139グラム

カラー液晶を搭載した厚さ13ミリのスリムなPalmデバイス。Palm OS 4.0を搭載し、クレードルとの接続が「ユニバーサルコネクタ」なので、パソコンとの接続がUSB接続となった

Palm Computing m500



📦 オープンブライズ
(裏4万4800円)

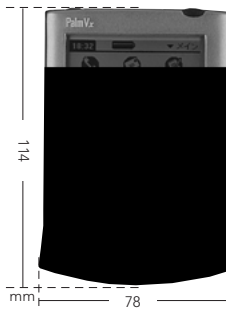


- Palm OS 4.0 日本語版
- Dragonball VZ 33MHz
- ユニバーサルコネクタ
- SD / MMCスロット搭載
- バッテリー駆動時間は
約6週間

厚さ10ミリ
重さ113グラム

基本仕様はm505と同じだが、液晶ディスプレイがモノクロ16階調を採用している点と、本体の材料素材が、裏面はプラスチックを採用しているため、本体重量が113グラムと軽量

Palm Vx



📦 3万9800円

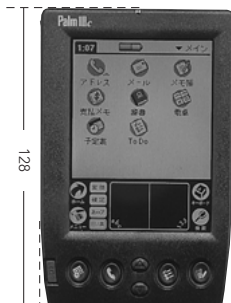


- Palm OS 3.5 日本語版
- Dragonball EZ 20MHz
- 通信機器(別売り)により
モバイル可能

厚さ10ミリ
重さ113グラム

モノクロ液晶の厚さわずか10ミリの薄型Palmデバイスであり、付属のクレードルはシリアルポート接続である。ウィンドウズとマック両対応

Palm IIIc



📦 3万6800円



- Palm OS 3.5 日本語版
- Dragonball EZ 20MHz
- 現行カラー液晶モデルの中で
安価な製品
- 対応周辺機器が豊富

厚さ17ミリ
重さ193グラム

シリアル端子はIIIシリーズと共通なので、オプションで販売されている周辺機器の数が豊富。256色表示が可能なTFTカラー液晶を採用

Palm Computing m105



📦 2万4800円



- Palm OS 3.5.1 日本語版
- Dragonball EZ 16MHz
- 交換用の19種類のフェイス
プレート(別売1980円)
- 基本的な使い方を得るできる
「デスクトップツアー」が付属

厚さ18ミリ
重さ137グラム

内蔵メモリーが8MBあり、m100では別売だったクレードルが標準で付属される。アドレス、To Do、メモ帳などの基本アプリケーションが付属

Palm Computing m100



📦 1万6800円



- Palm OS 3.5 日本語版
- Dragonball EZ 16MHz
- 交換用の19種類のフェイス
プレート(別売1980円)
- 基本的な使い方を得るできる
「デスクトップツアー」が付属

厚さ18ミリ
重さ137グラム

基本的な仕様はm500シリーズと変わらないが、ボディーに樹脂を採用し、マニュアルの簡素化、CD-ROMのハイブリッド化により、低価格を実現した

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
Palm Computing m505	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (6万5000色)	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD/MMCカードスロット	リチウムポリマーバッテリー 20日間 メタリックシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター スタイラスペン、保護カバー	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、基本スキル MGI Photosuite、PocketMirror など
Palm Computing m500	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD/MMCカードスロット	リチウムポリマーバッテリー 45日間 メタリックシルバー アルミ	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター スタイラスペン、保護カバー	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、基本スキル MGI Photosuite、PocketMirror など
Palm Computing Vx	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	4MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) スプリングボードスロット	リチウムイオンバッテリー 約2週間 シルバー アルミ	HotSyncクレードル (充電器兼用) 革製カバー、スタイラスペン	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版)
Palm Computing IIIc	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160 ドット 256色カラー	4MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	リチウムイオンバッテリー 約2週間 ブラック プラスチック	HotSyncクレードル (充電器兼用) カバー、スタイラスペン	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) Album To Go、Chroma Gammon
Palm Computing m105	Palm OS 3.5.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	単4形乾電池 × 2本 約2カ月 ブラック プラスチック	HotSyncクレードル、スタイラスペン マック用シリアルアダプター	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、基本スキル
Palm Computing m100	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	2MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	単4形乾電池 × 2本 約2カ月 ブラック プラスチック	HotSyncケーブル、スタイラスペン マック用シリアルアダプター	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版 / マック版) 手書きメモ、クロック、基本スキル

- M** モノクロ16階調
- PB** リチウムイオンバッテリー
- W** ウィンドウズ対応
- C** カラー液晶
- IB** リチウムポリマーバッテリー
- WM** ウィンドウズ、マック両対応
- 単4** 単4乾電池

HANDSPRING株式会社

☎ 0120-517-301
<http://www.handspring.co.jp/>



Visor Edge

価3万7800円

M IB WM

Palm OS 3.5.2H2 日本語版

Dragonball VZ 33MHz

拡張スロットはエッジコネクタを採用

ウィンドウズ版は「Pilot Mirror」が添付

「エッジコネクタ」と呼ばれる拡張端子を採用したことで、Visorの高い拡張性をそのまま残しつつ、わずか11ミリの薄さを実現。Visor独自の機能を追加したPalm OS 3.5.2H2を搭載

厚さ11ミリ
 重さ136グラム

Visor Prism

価3万9800円

C IB WM

Palm OS 3.5.2H2 日本語版

Dragonball VZ 33MHz

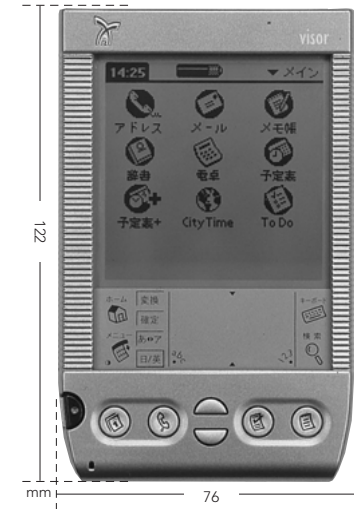
スプリングボードスロット搭載

6万5536色の同時発色が可能なTFTカラー液晶パネル

充電用クレードルはUSBタイプ

HANDSPRING独自のスプリングボード拡張スロットを使用すれば、本体をデジタルカメラやGPSとして利用して、フルカラーの写真や地図などを表示できる

厚さ20ミリ
 重さ196グラム



Visor Platinum

価2万4800円

C 単4 WM

Palm OS 3.5.2H 日本語版

Dragonball VZ 33MHz

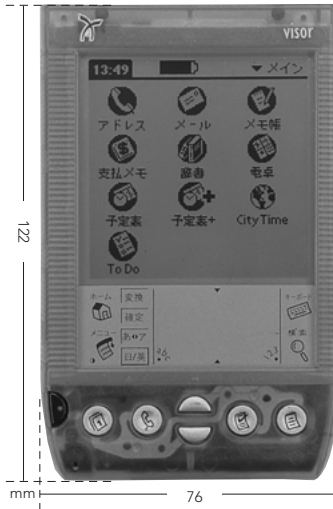
スプリングボードスロット搭載

「Visor活用アプリケーション集」CD-ROMが付属

バッテリー駆動時間は約2カ月

CPUがDragonball VZ 33MHzであり、Palm OS 3.5.2Hを搭載しているため、高速な画面表示が可能となった。標準でUSBクレードルが付属

厚さ18ミリ
 重さ153グラム



Visor Deluxe

価1万9800円

M 単4 WM

Palm OS 3.1H2 日本語版

Dragonball EZ 16MHz

スプリングボードスロット搭載

5色のボディカラーから選択できる

安価で拡張性に優れたPalmデバイス

「プラグアンドプレイ」拡張機能を備え、ドライバーのロードをまったく必要としない。モジュールをプラグインするだけで、使用できる

厚さ18ミリ
 重さ153グラム

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
Visor Edge	Palm OS 3.5.2H2 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) エッジコネクタ	リチウムイオンバッテリー 約4週間 / メタリックシルバー、 メタリックブルー、 メタリックレッド / アルミ	HotSyncクレードル (USB)、フリップカバー スプリングボードスロット、スタイラスペン	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail
Visor Prism	Palm OS 3.5.2H 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット 透過型 TFT カラー液晶 (6万5536色)	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット	リチウムイオンバッテリー 約2週間 コバルトブルー プラスチック	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター レーザーケース、スタイラスペン	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail
Visor Platinum	Palm OS 3.5.2H 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (マスクROM) スプリングボードスロット	単4形乾電池 × 2本 約2カ月 メタリックシルバー プラスチック	HotSyncクレードル (USB)、ACアダプター レーザーケース、スタイラスペン	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版、マック版) ATOK Pocket、Palmscape、Palmscape Mail
Visor Deluxe	Palm OS 3.1 H2 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) スプリングボードスロット	単4形乾電池 × 2本 約2カ月 / アイソ、グラファイト、 ブルー、グリーン、オレンジ プラスチック	HotSyncクレードル (USB) カバー、ソフトケース、スタイラスペン	PalmDesktop 日本語版 (ウィンドウズ版、マック版)

Palm デバイスカタログ

ソニー(株)

☎ 0570-00-3311

http://www.sony.co.jp/CLIE/



CLIE PEG-N700C

価 オープンプライス
(実4万9800円)

CPBW

- Palm OS 3.5 日本語版
- Dragonball VZ 33MHz
- メモリスティックスロット搭載
- 音楽再生機能充実
- 320 × 320ドットの高分解度表示

Palm デバイスとしては初めて320 × 320ドットの高分解度表示を実現。また、内蔵の音楽再生ソフト「AudioPlayer」を使用すれば、音楽再生が可能。連続再生で約11時間使用できる

厚さ16.8ミリ
重さ160グラム



CLIE PEG-N600C

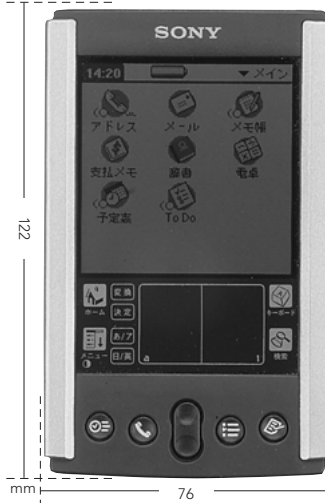
価3万9800円

CPBW

- Palm OS 4.0 日本語版
- Dragonball VZ 33MHz
- メモリスティックスロット搭載
- フロントライト付き反射型カラー液晶(6万5536色)
- 320 × 320ドットの高分解度表示

16ビットカラー対応の320 × 320ドットの高分解度表示により、6万5536色表示を実現。さらに、画面が見やすいよう、フロントライト搭載反射型TFTカラーディスプレイを採用している

厚さ16.8ミリ
重さ160グラム



CLIE PEG-5500C

価 オープンプライス
(実3万4800円)

IBW

- Palm OS 3.5 日本語版
- Dragonball EZ 20MHz
- メモリスティックスロット搭載
- カラー液晶のモデルでは最軽量
- 通信系のアプリケーションが多数付属

ソニー独自のメモリスティックスロットやジョグダイヤルを搭載。また、カラー液晶ディスプレイは半透明型カラー液晶を採用している

厚さ18ミリ
重さ153グラム



CLIE PEG-5300

価 オープンプライス
(実2万9800円)

MIBW

- Palm OS 3.5 日本語版
- Dragonball EZ 20MHz
- メモリスティックスロット搭載
- クリエシリーズ唯一のモノクロモデル
- 通信ケーブルが標準で同梱

基本的な仕様はCLIE PEG-S500Cとほぼ同じであり、同機種よりも安価。モノクロなので、画面を高速に切り替えられる分、画面の視認性が高い

厚さ18ミリ
重さ153グラム

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
CLIE PEG-N700C	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 320 × 320ドット 反射型TFTカラー液晶(256色)	8MB (RAM) 8MB (フラッシュROM) メモリスティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 サテンシルバー アルミ	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター ヘッドホン、リモートコントローラー ソフトカバー、スタイラスペン	PalmDesktop 日本語版(ウィンドウズ版) Audio Player、PictureGear Pocket、Memory Stick Gate ATOKPocket、Palmscape
CLIE PEG-N600C	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ (33MHz) 320 × 320ドット 反射型TFTカラー液晶(6万5536色)	8MB (RAM) 8MB (フラッシュROM) メモリスティックスロット	リチウムイオンポリマーバッテリー 約15日 バイオレット、シルバー アルミ	HotSyncクレードル(USB)、ACアダプター ソフトカバー、スタイラスペン	PalmDesktop 日本語版(ウィンドウズ版) Lotus EasySync(ノーツ用) Palmscape for WorkPad、英和・和英辞書 Jotmail for WorkPad
CLIE PEG-5500C	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160ドット TFTカラー液晶(256色)	4MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) メモリスティックスロット	リチウムイオンバッテリー 約15日 バイオレット、シルバー プラスチック	HotSyncクレードル(USB)、ソフトカバー 携帯電話・PHS接続ケーブル(3種) 8MBメモリスティック、スタイラスペン ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) PictureGear Pocket、Picture Gear 4.2 Lite Memory Stick Gate、ATOKPocket、Palmscape
CLIE PEG-5300	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ (20MHz) 160 × 160ドット モノクロ16階調	4MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) メモリスティックスロット	単4形乾電池×2本 約2カ月 バイオレット、シルバー プラスチック	HotSyncクレードル(USB)、ソフトカバー 携帯電話・PHS接続ケーブル(3種) 8MBメモリスティック ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版(ウィンドウズ版) PictureGear Pocket、Picture Gear 4.2 Lite Memory Stick Gate、ATOKPocket、Palmscape

モノクロ16階調 リチウムイオンバッテリー ウィンドウズ対応
 カラー液晶 リチウムポリマーバッテリー ウィンドウズ、マック両対応
 単4乾電池

日本アイ・ビー・エム(株) ☎ 0120-04-1992 🌐 <http://www.ibm.co.jp/>

WorkPad c505 (8602-70J)



☎ オープンプライス (興4万9800円)

-
- Palm OS 4.0 日本語版
- Dragonball VZ 33MHz
- ユニバーサルコネクタ
- SD / MMCカードスロット搭載
- フロントライト付き反射型カラー液晶

厚さ13ミリ 重さ139グラム

WorkPad c3 (8602-50J)



☎ オープンプライス (興4万4800円)

-
- Palm OS 4.0 日本語版
- Dragonball VZ 33MHz
- ユニバーサルコネクタ
- SD / MMCカードスロット搭載
- バッテリー駆動時間は約6週間

厚さ13ミリ 重さ139グラム

WorkPad (8602-31J)



☎ 3万9800円

-
- Palm OS 3.5 日本語版
- Dragonball EZ 20MHz
- 通信機器(別売り)によりモバイル可能

厚さ13ミリ 重さ139グラム

ウェブクリッピングに対応しているため、通信機器とPQAと呼ばれる専用のアプリケーションを用意すれば、地図情報などのコンテンツが利用可能

Work Pad c3はPalm VxのOEM製品であり、ウィンドウズ機しかサポートしないが、同機種では通信機種さえあれば、インターネットが楽しめる

本体にPHSモジュールを内蔵しているため、付属の通信ソフトをインストールするだけで、インターネットが使用できる。データ通信速度は32kbpsである

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
WorkPad c505 (8602-70J)	Palm OS 4.0 日本語版 Motorola DragonBall VZ(33MHz) 160 × 160 ドット 反射型 TFT カラー液晶 (6万5000色)	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) SD カードスロット	リチウムポリマーバッテリー 約2週間 ブラック アルミ	PHSユニット内蔵 HotSync クレドール (充電器兼用)	Desktop 日本語版 Intellisync for IBM WorkPad
WorkPad c3 (8602-50J)	Palm OS 3.5 日本語版 Motorola DragonBall EZ(20MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM)	リチウムイオンバッテリー 約2週間 ブラック プラスチック	HotSync クレドール (充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン ブラック	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) Lotus EasySync (ノーツ用) PalmScape for WorkPad、英和・和英辞書 Jotmail for WorkPad
WorkPad (8602-31J)	Palm OS 3.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	4MB (RAM) 2MB (フラッシュROM)	単4乾電池 × 2本 ブラック プラスチック	PHSユニット内蔵 HotSync クレドール (充電器兼用) ACアダプター、カバー、スタイラスペン	Palm Desktop 日本語版 (ウィンドウズ版) Lotus EasySync (ノーツ用) PalmScape for WorkPad、英和・和英辞書 Jotmail for WorkPad、MultiMail for WorkPad

(株)エム・ディ・エス ☎ 03-3834-5250 🌐 <http://www.mds2000.co.jp/> / (株)アスク ☎ 03-5125-5650 🌐 <http://www.ask-corp.co.jp/>



HandEra 330

☎ 4万9800円

-
- Palm OS 3.52
- Dragonball VZ 33MHz
- SD / CF カードスロット搭載
- 240 × 320 ドットの16階調液晶
- リチウムイオンバッテリー充電機(別売)での動作も可能

ソフト的に表示されるバーチャルグラフィティエリアは、液晶の下部80 × 240ドットを使って描画される。残りの部分が基本的にソフトの表示領域となる

厚さ17ミリ 重さ167グラム(単4電池使用時)



TRGpro

☎ オープンプライス (興4万1800円)

-
- Palm OS 3.51 日本語版
- Dragonball EZ 16MHz
- CF カードスロット搭載
- マイクロドライブやPin Comp@ctを装着可能

CF カードスロットを搭載しているため、メモリー容量の大きいアプリケーションやデータファイルを一時的に退避させることが可能

厚さ20ミリ 重さ165グラム

製品名	OS / CPU / 解像度 / 色数	メモリー容量 / 拡張スロット	電源 / バッテリー寿命 / ボディーカラー / 材質	主な付属品	主な付属ソフト
HandEra 330	Palm OS 3.52 DragonBall VZ(33MHz) 240 × 320 ドット モノクロ16階調	8MB (DRAM) 2MB (フラッシュROM) SD/CF カードスロット	単4形乾電池 × 4本 リチウムイオンバッテリー (別売り) シルバー プラスチック	HotSync クレドール (シリアル) ACアダプター、スタイラスペン フリップカバー、 SD / CF カードスロットカバー	Palm Desktop 日本語版 CardPro、Backup、Chapura Pocket Mirror、QuickOffice
TRGpro	Palm OS 3.5.1 日本語版 Motorola DragonBall EZ (16MHz) 160 × 160 ドット モノクロ16階調	8MB (RAM) 4MB (フラッシュROM) CF カードスロット	単4乾電池 × 2本 約2カ月 グレー プラスチック	カバー、スタイラスペン、クレドール	Palm Desktop CFPro、CFBackup PalmScape for WorkPad、英和・和英辞書 Jotmail for WorkPad